章華社版・名著十種

出版總目錄御一報次第贈呈

讀史廣記	文學博士 中山久四郎著	菊判總布上製 本文四三〇頁	三圓八〇錢 送二〇錢
國史教育論	文學博士 中村孝也著	菊總洋布上製 本文三五〇頁	二圓八〇錢 送一六錢
我等の國史	文學博士 中村孝也著	菊背洋布上製 本文二〇二頁	一圓五〇錢 送一四錢
建武中興の回顧	文學博士 中村孝也著	四六總布上製 本文三五五頁	一圓七〇錢 送一四錢
神典・古事記講話	文學博士 植木直一郎著	四六紙裝上製 本文二四八頁	一圓三〇錢 送一四錢
新論語講話	文學博士 諸橋轍次著	四六總布上製 本文二七四頁	一圓五〇錢 送一四錢
老子講話	文學博士 小柳司氣太著	四六紙裝上製 本文二四八頁	一圓三〇錢 送一四錢
陽明學講話	二松學舍學長 山田準著	四六紙裝上製 本文二四八頁	一圓三〇錢 送一四錢
國家社會主義論策	經濟學博士 林癸未夫著	新菊背布上製 本文一四八頁	一 送一四圓
社會政策學概論	經濟學博士 林癸未夫著	菊總洋布上製 本文五五〇頁	三圓 送二八〇錢

東京市中野區上高田四ノ二五八 振替東京六七二二番 電話高輪三〇五四番
黒目中區黒目二八五番地 **章華社** 東京市目黒區中目黒二丁目

七四八

東京帝大史料編纂所長文學博士 辻善之助校訂 内容見本進呈

大乘院寺社雜事記

本書は大僧正尋尊の筆に成れる寶徳二年より大永七年に至る約七十年間の記録にして、原本は内閣文庫の所藏に係り、他に寫本なく大日本史料に多少の引用あるのみ、茲に本院は帝國學士院の推薦により啓明會の補助を得て之が上梓を敢行せり。然るに本書の一度世に出るや、江湖の賞讃頻く、本書の一日も速かに完成せんことを望む聲頗る盛なるは本院の大に欣快とする所である。

東京帝大史料編纂所長文學博士 辻善之助校訂

多聞院日記

多聞院日記四十六卷其大部分は興福寺多聞院の僧英俊の記す所、文明十年に起り元和四年に至る。而してその政治・經濟・宗教・文藝・藝術・土俗、その他あらゆる方面に豐富なる記事は近世初期の研究に不可缺の資料たること世既に定評あり。此の如き内容を有する本書が未だ出版されざりしことは一見不思議に堪へぬけれども、蓋しその所以は本書の原本遺失し殘存せる寫本又誤謬多くこの校訂に多大の不便を感じたる爲であらう。今度之が出版を企て、廣く貴重なる資料を公にすることを得たるは次快の極みである。（内容見本進呈）

全一冊 菊判三三〇頁 定價一圓八十錢

會員申込規定 領布方法 全五卷會員にのみ頒布 體裁 菊判九ポ二段組 每册五〇〇頁 會費一册金五圓

送料（書留）東京市内十二錢 地方二十二錢 鮮・滿・臺・神六十二錢

申込方法 右記會費（第一卷分送料共）振込のこと 申込所 三教書院

菊判九ポ二段組 各卷約五〇〇頁 定價一册金四圓

送料 地方二十二錢 東京市内六錢

日本宗教史研究會編

寺院經濟史研究

内容一般

一、成巽・桑師寺に於ける用水の統制 竹内理三
一、中世興福寺院に於ける神木を立てること 寶月圭吾
一、田地に神木を立てること 中村吉治
一、興福寺座衆の研究 小野晃嗣
一、明治維新に於ける社寺領の處分 阿部眞琴

全一冊 菊判三三〇頁 定價一圓八十錢

◆教科書參考書目錄◆

東京商大講師 明治大學講師 慶應義塾講師 川村貫治著

中等珠算教科書

學習參考書として！ 補充教材として！

定	價
1	45
2	45
3	45
上級用	60

珠算講座 普通算法 ¥.30

珠算講座 省略算法 ¥.30

珠算講座 問題集 (1) ¥.40

珠算講座 問題集 (2) 近刊

川村貫治著

相澤春洋編書

實業習字帖

定	價
1	32
2	34
3	35

武島羽衣編著 相澤春洋書

女子新習字帖

定	價
1	32
2	32
3	32
4	32

昭7.2.17發行

中村春堂編書

新訂女子習字帖

定	價
1	34
2	35
3	35
4	35

昭7.3.7發行

中村春堂編書

再訂女子習字帖

定	價
1	31
2	31
3	31
4	34
5	34

大15.1.3發行

中村春堂編書

女子習字帖（補習用）全一册 ¥ 35

大15.1.42檢定 昭8.2.1發行

昭7.3.12檢定

昭7.2.26檢定

昭8.12.1檢定

昭8.11.25發行

習字教科書

東京市中野區上高田四ノ二五八 發行所 三教書院 電話高輪三〇五四番 振替東京六七二二番

東京市神田區錦町一ノ一〇 營業所 東京市神田區錦町一ノ一〇 電話高輪三〇五四番 振替東京六七二二番

雙解 獨和大辭典

片山正雄著　紙數二五〇〇頁　總クロース金八圓　總革製本金九圓

辭書は生きた言葉の生々化に應じて間斷なく生長する生物でなければならぬ、本書は既に數次の改訂を經て常に最も新らしき「獨和」として本邦獨逸語界の權威たり來つたのであるが、今次の第十三版に於ては、本書に未採錄の新造語新意義を始め、俗語、流行語、誤用語の類を採錄せるは勿論、「大辭典の補遺」として多數の慣用外來語、獨逸語及外來語の前綴後綴の說明發音解等に亘り更に第一次改訂版に漏れたる訂正若しくは修正を添へて玆に**八十餘頁を追加し**一面には日本語の變化に隨伴せる譯語をも加へ、以て「常に清新」なる本辭典の特色を發揮したものである。

雙解 獨和小辭典

幾多小型獨和辭典の中本書の如く

- 外來語辭典　原語辭典　獨和辭典
- 周到精緻　語學本位
- 正確適切　豐富充實

紙數總クロース金四圓　1300頁總革製本金四圓十五錢

能く爲すべきをなし一體の位置にして一篇一篇に働きあり三三九の三ありや？

文法と發音との關係を有機的にたらしめ全體としてありや？

極めて信賴し得るものの洗練眞に用ひ敵し推達してありや？

神珍 獨和辭典

片山正雄監修　紙數一〇五六頁　本製革總　金二十五圓十錢

語彙の最小限が權威ある原辭典に依つて保證せられ有用にして精選された派生語、複合語、外來語及新造語、新意義等を以つて擴充せられたる爲め頁數との比に於て如何なる本格的辭典をも凌駕する語彙を有す、殊に卷末に附した辭書を引く爲の獨逸文法及變化表發音表等は初學者、獨學者に取つて重寶至極の案內者で本辭典の利用價値を幾百パーセントにも高めむ。

大辭典追加 別冊發行

金三十錢特價

小辭典もて汎く貴需に應ずること、別冊にして使用者に便益を頒ち、以て珍辭典の袖珍辭典の印刷實費を

東京市神田區錦町一の七　弘明堂　振替東京七二三三　電話神田四四五五
東京市本郷區春木町一四九　株式會社南江堂　振替東京一一五〇五　各書店にあり
京都市寺町通御池南　振替大阪一一五〇五

著者	書名	定價
大洞 恒雄	歐米輓近の養豚法	、八〇
安田 格	養豚祕訣	一、〇〇
林 忠昭	こやしをやるには	一、三〇
秋野 義廣	現代農村政策の新研究	一、〇〇
永野 健	やさしい果樹と蔬菜の作り方	一、〇〇
澤田 寬人	家畜と園藝	一、〇〇
井際富太郎	農具の知識	一、〇〇
農業研究會編	農家記錄帳	、二〇
松本 寬	模範村行脚	一、〇〇
宇野 義人	新生活の曙光	一、〇〇
小松德二郎	堆肥と綠肥	一、〇〇
鍵谷 傳	きつと當る育蠶法	、五〇
久門 盛三	水田裏作物栽培法	、五〇
同	麥作多收法	、五〇
同	米作十二講	、五〇
實利主義の副作物		一、〇〇

著者	書名	定價
岡田 健	近代的新副業 スツボンの飼ひ方	、八〇
富田 文雄	新農村の建設	一、五〇
同	同（普及版）	一、二〇
同	昭和農民讀本	、五〇
中岡 朝一	サフランと黃蓮の栽培法	、五〇
大島甚三郎	農業的林業的 竹林の仕立方	一、五〇
澤田 寬人	農家と副業	、五〇
照井 一郎	新產業組合論	一、五〇
同	新しい農會必携	一月出來
春日 耕造	レツキス兎とは何か	一、〇〇
澤田 寬人	農民に味方して	、五〇
富田 岩代	陸苗栽培法	、五〇
門多 榮男	誰れにもやれる尖端商賣一百プラン	、八〇
正木不如丘	綜合日光療法	二、五〇
同	日光浴と治病問答	、九〇
津田 千秋	教學造船圖百題	一、〇〇

〔二九〕工業・工藝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
支那製糸業	關 彪	一・〇〇	四六判 二一八	誠文堂 豐島
最新化學工業大系11	仲摩照久	◎	◎ 五五六	新光社 神田
銀行建築	西村好時	四・五〇	△ 一〇〇	約 土木建築資料社 京橋
建築寫眞類聚八期廿三輯住宅竹籬居	高梨由太郎	一・二〇	五〇	洪洋社 牛込
高等建築學24 建築計畫	增田八郎	非◎	約三〇〇	常磐書房 小石川
新しい室内裝置と家具	伊藤義次	三・五〇	◎ 四八二	巧人社 大阪
鐵筋コンクリート理論	福田武雄	七・五〇	△ 六二二	山海堂 神田
建築寫眞類聚別卷 旅館建築	高梨由太郎	一・二〇	◎ 五〇	洪洋社 牛込
最新道路工學及都市計畫	岡山善峯	二・五〇	◎ 二五九	四陳堂書店 大阪
建築寫眞類聚別卷新住宅の浴室	高梨由太郎	一・二〇	◎ 四六	洪洋社 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
實際より見たる電氣鐵道	藤本菊松	三・〇〇	◎ 三〇二	交友社 名古屋
自動三輪車の仕方修繕の仕方	岡宏隆	一・八〇	◎	文英堂書店 大阪
【二月】				
保線用語字解	山名晃	●七〇	× 一八五	鐵道保線會 日本橋
蒸汽機關及蒸汽タービン	工業教育振興會	一・三〇	◎ 一八八	研究會 工業教育振興會 荏原
鎔接構造物計算法	高橋逸夫	九〇	◎ 八二	淀屋書店 大阪
建築學鐵骨構造	堀口基吉	一・八〇	◎ 一四七	同 同
建築製圖法講義上卷	鈴木忠五郎	一・八〇	◎ 一八三	同 同
土木施工法	鶴見一之	三・五〇	◎ 三五六	丸善株式會社 日本橋
建築設計資料圖案集和洋建築設計實例編	建築研究會	一・五〇	△ 五二	淀屋書店 大阪
金纖製鍊實施法（設計と建設實費）	利根川金之助	二・三〇	◎ 二三五	久保田鶴雄 世田谷
新住宅圖案	藤岡正一	一・六〇	△	昭和建築共勵會 神田
建築寫眞類聚八期第二十四輯食堂の構成	高梨由太郎	一・二〇	◎ 四八	洪洋社 牛込
オランダ新建築	同	一・〇〇	△ 二〇	同 同
材料文獻集	永井彰一郎	一・二〇	△ 五六	常磐書房 小石川

高木壬太郎著	基督教大辭典	四六倍判 函入	二五・〇〇	三八
阿部義宗監修	基督教大辭典、增補版	四六倍判 函入	四・五〇	一四
別所梅之助著	聖書民俗考	四六判 函入	二・〇〇	一四
別所梅之助著	聖書動物考	四六判 函入	三・〇〇	一四
竹中勝男著	社會主義と基督教の經濟倫理	四六判 カバー付	一・五〇	一〇
賀川豊彥譯	宗教と資本主義の勃興	四六判 入	一・八〇	一二
海老澤亮著	宗教々育教授法要領	四六判 カバー付	一・〇〇	〇八
海老澤亮著	聖地パレスチナの今昔	四六判 美本	〇・八〇	〇六
橋爪貳夫譯	創造的禮拜	四六判 カバー付	〇・八〇	〇六
田子一民君	祕められたる新約聖書ロマンス	四六判 入	一・三〇	一〇
岡田館著	基督教會史	四六判 入	二・〇〇	一二
賀川豊彥著	生命宗教と生命藝術	四六判 入	二・五〇	一二
比屋根安定譯	宗教經驗の諸相	菊判 入	四・五〇	二二
松本舟雲譯	天路歷程	四六判 本	二・〇〇	一二
渡邊善太著	預言文學	四六判 カバー付	二・二〇	一四
渡邊善太著	詩歌と劇	四六判 カバー付	一・五〇	一四
渡邊善太著	歷史文學	四六判 カバー付	二・五〇	一六
警醒社編纂	對註新約聖書	四六判 カバー付	三・五〇	二二
山田寅之助著	耶蘇傳	四六判 カバー付	二・〇〇	一二
田中夫著	物質觀の革命	四六判 カバー付	一・四〇	一〇
田中夫著	神の發見	四六判 入	二・〇〇	一四
田中夫著	科學の革新と哲學及宗教	四六判 入	二・五〇	一四
賀川豊彥著	イエスの內部生活	四六判 本	二・〇〇	一〇

警醒社 東京市本郷區松本舟町 振替東京一五五八七 電話京橋五一三番

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
最新工業通論	工業常識普及會	二・八〇	◎三五〇	杉本書店 京都
最近のソヴエト建築	ロマン、ヒーゲル外 大竹博吉譯	二・五〇	◎四四	ナウカ社 神田
現代住宅の外装	西川友孝	二・〇〇	〇一四五	四明社 同
機械工作講話 第二卷	藤野準	二・七〇	◎三五三	工政會 麴町
實用電氣機械 前編	中島友正	二・八〇	◎三一一	電氣之友社 京橋
鋼橋の理論と計算	フリードリツヒ・フライヒ 奥田秋夫外二		△二五六	コロナ社 小石川
最新機械製圖	工業教育振興會	一・五〇	△一三三	工業教育振興會
カフエーの營業政策と新興建築	中田政三	五・〇〇	△一六五	新興カフエー研究協會 大阪
本邦における護謨工業	中園久統非	○	七五	日本足袋株式會社 麴町
【三 月】				
土木工事施工法	山下直一	二・五〇	◎三一三	淀屋書店出版部 大阪
下水道及下水處理	田中寅男	二・七〇	◎三五七	日本文化協會 四谷
建築寫眞類聚 別卷 和風住宅の門	高梨由太郎	一・二〇	◎五〇圖	洪洋社 牛込
國立公園山小屋建築ニ建ツ	高杉造酒太郎	五〇	△四〇	國立公園協會 麴町
道路畫譜	後野守	三・五〇	△約六〇	都市工學社 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
近世蒸氣機關	松村光雄	一・八〇	◎二〇〇	淀屋書店 大阪
蒸汽學	千葉修三外一	一・九〇	◎一九二	同 同
力學及材料强弱論	小谷寛之亮	二・五〇	◎二九三	同 同
最新化學工業大系10	仲摩照久		◎五六六	新光社 神田
電氣鐵道	内田徳治郎	三・〇〇	〇三五六	電氣工學會 品川
應用化學玩具の考へ方作り方	藤田龍藏	一・八〇	〇四八	誠文堂 神田
自在下水道及汚水處理法 第二卷	イ、バビツト 高谷高一外一		△二二四	コロナ社 小石川
河海工學	岡崎武夫	二・五〇	◎二九九	淀屋書店 大阪
高等建築様式一學	大岡實非		◎四六八	常磐書房 小石川
土壓及び地盤の支持力第二卷	鶴岡鶴吉外一		△一九四	コロナ社 同
自動車の正しき操縦と修理法	浦田孝夫	二・〇〇	〇六五〇	日本圖書出版社 神田
最新道路工學	中間清	三・五〇	◎三五	淀屋書店 大阪
コンクリートの研究	鐵道省	一・五〇	△二五九	シビル社 神田
近代的建物の機械設備	坂本種芳外一			鐵道圖書局 麴町
橋梁工學 下卷	川原兵一	二・二〇	◎二五	淀屋書店 大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
承前に依る曲線張式	田中覺太郎			鐵道保線研究會 日本橋
最新整正法	帝國化學工藝協會	五〇	◎四六九	國民書院 大阪
補增化粧品製造法に就て	東京工學研究會	三・〇〇	〇一八四	鐵道圖書局 麴町
實用圖解平板測量及水準測量	東洋書籍出版協會	一・二〇	◎三七八	東洋書籍協會 京橋
最新機關車綱要	藤野篤之	非	◎四二八	藤野篤之 小石川
新研究齒車下卷	中村元	五・八〇	◎二三五	工政會出版部 麴町
鋼索運輸	新妻郁朗	二・二〇	◎二三九	朗文館 同
電氣事業今日の問題	大阪市	一・〇〇	〇二三六	大阪市 大阪
大阪の皮革製品工業			◎三六六	
【四 月】				
建築寫眞類聚 第九期第一輯 建築家の家	高梨由太郎	一・二〇	◎四六	洪洋社 牛込
燃料及燃燒概論	大島義清	二・五〇	◎二七二	丸善株式會社 日本橋
ニツケル合金銅の最新用途	ジエームス、A、ラビツト	非	△二〇五	日本ニツケル社 麴町
鐵道線路と建造物	川越溫	二・二〇	〇三六四	鐵道圖書局 同
鐵筋コンクリート工學	白井喜一	一・七〇	◎二二四	淀屋書店 大阪
工業研究輯覽第二號	資源局	一・七〇	△三二	工政會出版部 麴町
再訂蒸汽機關	内丸最一郎	五・五〇	◎五二五	丸善株式會社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
機械工作法講話第三	藤野準外三	二・五〇	◎三四二	工政會出版部 麴町
J・E・S日本標準規格機械製圖解說	商工省臨時産業合理局	一・七〇	〇三九六	同 同
保護繼電器	加藤重一	特一・八〇	◎二四九	オーム社 神田
機械工學便覽	加茂正雄	二・五〇	×六八三	岩波書店 同
最新化學工業大系5	仲摩照久		◎六二一	新光社 同
高等平面立體圖學	市浦健外一	三・二〇	◎三五二	内田老鶴圃 日本橋
高等建築學八 建築構造2	八木憲一	非	◎三〇〇	常磐書房 小石川
續學校建築圖集	鷹取陽三	一・〇〇	△一四三	日本建築協會 大阪
蒸汽罐	工業教育振興會	一・三〇	◎一五四	工業教育振興會
實用圖解數量算出公式	東京工學研究會	一・二〇	〇一三七	鐵道圖書局 麴町
應用X線工學概說	志村繁隆	五〇	四九	工政會出版部 同
各種電動機	古賀廣治	五〇	△六五	オーム社 神田
初等力學	黒田武定	一・五〇	◎一七一	鐵道技術社 下谷
Industrial life in Japan	産業福利協會	二・〇〇	△三三	産業福利協會 麴町
最新化學工業品製法	野村鉦太郎	一・二〇	〇二四九	日昭館書店 神田
農村の工業	大河内正敏	一・二〇	〇三六	鐵塔書院 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日月潭と臺灣電力 【五 月】	松田謙	一・〇〇〇	約一三〇	殖民經濟研究所 小石川
中流懸賞設計圖案集 住宅	本間乙彦	一・二〇	△一二〇	住宅改良會 大阪
學校建築參考圖集	高杉造酒太郎	一・〇〇	△五枚	建築學會 京橋
日本住宅百圖	遠藤於菟	四・七〇	◎二五〇	大倉書店 日本橋
建築寫眞類聚別卷 新興アパートメント	高梨由太郎	非◎	三冊	共立社 神田
東都映畫館建築卷一	同	一・二〇	約四〇圖	洪洋社 牛込
建築計畫	木村榮二郎他二名	非◎	約五〇〇	常磐書房 小石川
應用航空力學	小野正三	六・五〇	◎五二八	修教社書院 神田
グライダーの研究	澤青鳥	一・八〇	二〇二	東學社 淀橋
鐵道工學	平井喜久松岡田信次	三・八〇	◎五三二	常磐書房 小石川
鋼橋 上卷	三浦七郎	三・〇〇	△三五〇	同 同
日本農民建築	聚樂社	三・五〇	△三七	聚樂社 本郷
家の建て方	京都建築協會	一・〇〇	○	京都建築協會 コロナ社 小石川
實踐上水道 第二卷	岡本東一郎	△		

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
近代住宅設計圖集	京都建築協會	二・〇〇	△六〇	京都建築協會 京都
理論及實際 基礎工學	ユンケル社	一・三〇	○一三	ユンケル社 大阪
家相本位の住宅設計圖集	松平美明	三・八〇	△三二	東學社 淀橋
自動車事業の經營	笠松愼太郎	二・二〇	○二〇八	日本交通協會 麴町
織物讀本改訂增補 絹織の基礎智識上編	北川重吉	一・〇〇	約一二〇	北陸機械鐵工新聞社 金澤
獨乙ニ於ケル石炭鐵業統制ニ關スル調査	國家經濟研究所編纂發行	非◎	△一九八	國家經濟研究所 麴町
藥品化粧品製造販賣成功法 【六 月】	堤健次	一・八〇	◎一六四	誠光堂 神田
近世名著標本集 第十六集	山田清作	袋入	△二枚	米山堂 牛込
日本刀鑑定法講義一	本阿彌光瞭	七・〇〇	△二〇二	本阿彌刀劍研究所 豐島
墨影集	芸艸堂		△二枚折疊ミ	芸艸堂 京都
春海先生卿書飲中八仙歌	豐道慶	六・〇〇	△	瑞雲書道會 淺草
大和州益田池碑	下中彌三郎		△	下中彌三郎 日本橋
寺内萬治郎畫集	長谷川一躬	一・〇〇	△二〇枚	美術工藝社 神田
	同	二・五〇	寫眞三一枚組	同 同
東京都市計畫報告 昭和九年第一期	東京市役所		◎一八三	東京市役所 麴町
北海道鐵業誌 昭和九年版	小笠原榮治	四・〇〇	◎六八二	北海道石炭鑛業會 北海道
鐵道省土質調査委員會報告第三輯	鐵道大臣官房研究所	一・八〇	△三三	工業雜誌社 京橋
高等建築學第二三卷 建築計畫11	市浦健外三名	非◎	五〇〇	常磐書房 小石川
日本製鐵參考資料第一號	三宅運秀	◎	三五	日本製鐵株式會社 京橋
鋼橋の理論と計算第三卷	ブライヒ・フリードリッヒ奥田秋夫外二名共著	一・〇〇	△一〇〇	コロナ社 小石川
耕地整理ノ栞	大阪府耕地協會エーノイマン		○九二	大阪府耕地協會 大阪
通俗文具發達史	野口茂樹	三・五〇	◎三一三	紙工界社 大阪
最新化學工業大系13	伸摩照久		◎五八	新光社 神田
家具寫眞集成 椅子卓子四	洪洋社	一・〇〇	◎二〇	洪洋社 牛込
古建築入門講話	川勝政太郎	一・四〇	一五八	スバカ出版部 京都
床の間	藤井厚二	三・〇〇	△一九	田中平安堂 同
和洋住宅とその設備	時事新報社家庭部	三・〇〇	○四五〇	荻原星文堂 神田
家の建て方	高梨由太郎	一・二〇	◎四八	洪洋社 牛込
高等建築學第拾卷 鐵骨構造 【七 月】	齋藤龜之助		◎五七六	常磐書房 小石川
無線工學 上	稻田三之助		◎三五四	誠文堂 神田
下水道及び汚水處理法 三卷	高谷高一		△	コロナ社 小石川
最新化學工業大系12	仲摩照久		◎五五二	新光社 神田
土木工事 歩掛と單價表	東京工學研究會	一・〇〇	○一六九	鐵道圖書局 麴町
機械採炭と切羽片磐の運搬	中久木潔	四・五〇	◎三五一	修教社書院 神田
本邦高土堰提誌	田中貞治	一・五〇	△九四	農業土木學會 麴町
日本古代船舶研究 第二册	西村眞次	三・五〇	△八六	造船協會 同
通俗文具發達史	野口茂樹	三・五〇	◎三一三	紙工界社 大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
建築計畫	坂本啓一	二・二〇	◎三二八	淀屋書店 大阪
別格官幣社 壕城改修竣工記念寫眞帖	別格官幣社湊川神社	非	△	湊川神社版部 兵庫
石油及其工業（增補版）	小林久平	六・五〇	◎七四一	丸善株式會社 日本橋
下卷				
ニツケル合金鋼の熱處理	藤原唯義	非	◎一六	日本ニツケル情報局 麹町
ニツケル鋼鈑の製造法	チヤールス、マクナイト、ゾブリユー、ジーゾハンプトン	同	◎四三	同 同
工業爆藥及岩石爆破法	深尾七郎	同	◎一〇四	帝國火藥工業株式會社 同
酒造工場管理法	日本釀造協會關東支部	同	◎一〇二	關東支部 同
朝鮮の金鐵と重要鑛物（1.重要鑛物鑛區分布圖 2.朝鮮主要鑛床分布圖 附錄）	渡邊辯三	三・五〇	◎二七四	松山房 神田
工場實務提要	小野崎武夫	一・七〇	◎三六二	新光閣 同
工藝と工業の金	加瀨勉	三・〇〇	○三五〇	內田老鶴圖 日本橋
【九月】				
醬釀工人必携	奈良原半兵衞	一・五〇	○二六一	今野商店 大阪
標準住宅建築と實例	江口義雄	三・八〇	△二八二	東學社 淀橋
無線工學	山本勇關英男	一・八〇	◎一八四	電氣之友社 京橋
工業化學語彙	小林久平	三・〇〇	○六二	工業化學會 麹町
工藝と工業の金	加瀨勉	三・〇〇	○三五〇	內田老鶴圖 日本橋
高等建築學 五 (2) 構造力學及び套子と高壓工學	小野薰武藤清	非	◎三〇〇	常磐書房 小石川
圖解實用トランシット測量	新宮行太東京工學研究會	五・六〇	◎六六三	修教社書院 神田
實踐上水道	岡本東一郎	二・四〇	○二八八	鐵道圖書局 麹町
アスファルト煉瓦			△二一二	コロナ社 小石川
道路研究會			◎八〇	△九〇 道路研究會 芝
職長を中心とした工場管理法	和田誠一	一・五〇	◎一八〇	工場管理研究會 淺草
機械工場作業計畫	星子勇	一・五〇	○二〇八	星子勇 大森
紙を見る語る	松下傳吉	九〇	○二四六	中外產業調查會 芝
【十一月】				
土木建築資料撰定表	坂本忠三郎		△	帝國土木建築調查會
最新化學工業大系四	仲摩照久		◎六一八	新光社 神田
土木工學論文抄錄	栗原龍兒		△五九九	土木學會 麹町
改訂增補工事と請負	平山復二郎	二・三〇	◎二七七	日本工人俱樂部出版部 神田
隧道工學	小林紫朗	三・八〇	△三六一	工業雜誌社 京橋
最近土木工學名著飜譯二二 下水道及び汚水處理法 四	高谷一郎松見三郎渡邊要長倉謙介	非	◎六三	常磐書房 同
高等建築學 五 (2) 構造力學及び套子と高壓工學	小野薰武藤清	非	◎三〇〇	常磐書房 小石川
圖解實用トランシット測量	新宮行太東京工學研究會	五・六〇	◎六六三	修教社書院 神田
最近土木工學名著飜譯二一 實踐上水道 三	岡本東一郎	二・四〇	○二八八	鐵道圖書局 麹町
アスファルト煉瓦			△二一二	コロナ社 小石川
道路研究會			◎八〇	△九〇 道路研究會 芝
職長を中心とした工場管理法	和田誠一	一・五〇	◎一八〇	工場管理研究會 淺草
機械工場作業計畫	星子勇	一・五〇	○二〇八	星子勇 大森
紙を見る語る	松下傳吉	九〇	○二四六	中外產業調查會 芝
【十一月】				
土木建築資料撰定表	坂本忠三郎		△	帝國土木建築調查會
最新化學工業大系四	仲摩照久		◎六一八	新光社 神田
土木工學論文抄錄	栗原龍兒		△五九九	土木學會 麹町
改訂增補工事と請負	平山復二郎	二・三〇	◎二七七	日本工人俱樂部出版部 神田
隧道工學	小林紫朗	三・八〇	△三六一	工業雜誌社 京橋
最近土木工學名著飜譯二三 下水道及び汚水處理法 四	高谷一郎松見三郎渡邊要長倉謙介	非	◎六三	常磐書房 同
高等建築學 十三				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
土壓及び地盤の支持力 三	エッチクレー（鐵岡鶴吉外一名譯）		△一四四	コロナ社 小石川
最近土木工學名著飜譯一九 同基礎工 第三卷	太田尾廣治外二名		△一〇四	同 同
治水關係資料第七輯 治水事業ノ業績（第二輯）	森林農林省山林局		◎三三	農林省山林局 麹町
精密機械工具使用法	田島義造	一・〇〇	×二四	信友堂書店 神田
迅速ニツケル鑛金法	岡本孝	非	◎二七	日本ニツケル情報局 麹町
縱橫製圖技術	松田辰司	一・五〇	◎一三三	製圖研究社 目黑
詳計算尺の使ひ方	坂元左馬太	・八五	○一二六	鐵道圖書局 麹町
鐵筋混凝土府縣道路橋設計圖表	吉松群七	一・八〇	○二一〇	淀屋書店 大阪
モネル、メタル及ニツケル鎔接法	山口眞申	非	◎九四	日本ニツケル情報局 麹町
【十月】				
電氣機關車檢查と修繕 附電氣機關車結線圖	國府津機關庫	二・八〇	◎二冊	交友社 愛知
上水工學	加藤恒雄	一・六〇	◎一七	淀屋書店出版部 大阪
飛行機の設計及計算法實例	佐々木民部	三・〇〇	◎三〇一	共立社書店 神田
鐵筋コンクリート建築構材經濟斷面の撰定法	今井秀雄	四・五〇	△二六四	太陽堂 同
初等量子力學	早川康弋	一・八〇	○一七〇	裳華房 麹町
故障と應急處置 檢查と修繕 附電氣機關車結線圖	國府津機關庫	二・八〇	◎二冊	交友社 愛知
上水工學	加藤恒雄	一・六〇	◎一七	淀屋書店出版部 大阪
飛行機の設計及計算法實例	佐々木民部	三・〇〇	◎三〇一	共立社書店 神田
鐵筋コンクリート建築構材經濟斷面の撰定法	今井秀雄	四・五〇	△二六四	太陽堂 同
初等量子力學	早川康弋	一・八〇	○一七〇	裳華房 麹町
最近土木工學名著飜譯二四 都市計畫に於ける最近の進歩 三	岩科遊一	上下一・八〇	◎二冊	鐵道圖書局 麹町
最新建築構造力學 上下	齋藤大吉	三・〇〇	◎二九一	丸善株式會社 日本橋
金屬材料及其加工法（金屬篇）	武井明通	三・〇〇	◎二九二	通文閣 神田
最近土木工學名著飜譯二二 新橋架空索道の設計と其論	眞島卯太郎	一・三〇	○二〇〇	オーム社 神田
近世土木測量表	五十嵐正道	二・七〇	○二五五	工業雜誌社 京橋
近世鐵道測量表	同	三・六〇	○三四〇	同 同
【十二月】				
織物雜考	中原虎男	三・〇〇	○二九七	紡織雜誌社 大阪
最新日本工業道論	倉橋藤治郎畑石輝治	一・五〇	○三三五	平凡社 日本橋
昭和八年本邦鐵業の趨勢	商工省鐵山局	三・七〇	△六九九	朝陽印刷株式會社 麹町
洋銀の鑄造法	山口眞申	非	◎一〇六	日本ニツケル情報局 同
シンプレックス映寫裝置	大高啓三郎	一・〇〇	△一〇二	アクメ商會 大阪
自動車の檢查並修理	古市亮藏	三・〇〇	◎二〇〇	鐵道時報局 神田
最近土木工學名著飜譯二四 鋼橋の理論と計算四	上田清太郎	四・八〇	◎六一一	工政會出版部 麹町
硝子	奧田秋夫外二名	△	二五	コロナ社 小石川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
金銀銅採鑛冶金學	小波博	五・〇〇	◎五一四	修教社書院 神田
下水排水事業誌	川條沿岸	△	△六三四	富山縣富山
電氣工學ポケットブック	小平浪平	六・五〇	〇一八六	電氣學會 麴町
最近土木工學名著纂譯 二五基礎工四	太田尾廣治外二名	△	△八四	コロナ社 小石川
合輯縮刷最新工學文獻摘錄通信第三册	非△		非△	最新工學普及會 芝
人絹讀本	叶浦常雄	五〇	〇一五〇	人絹普及協會 大阪

校正の術語（二）

校正の術語は前に擧げた如くであるが、尙二三の術語について說明を補足しやう。

誤字脫字　文選採字の時に原稿以外の誤れる活字、または拾ひ落しの活字を云ふ。

ゲラ刷　校正をする爲に手引機械で假りに刷つたものでその用紙も粗末なものを用ひてゐる。

赤字　ゲラ刷と原稿とを校合して誤字脫字及び位置體裁等を訂正したもので、判明し易きやうに墨刷の試刷に朱筆を加ふるが故に赤字と稱す。

挿換　赤字の通りに誤字脫字を挿換へ又は挿入して次行へ送り込み、或は位置體裁を訂正することを云ふ。

組直　所定の頁に收まり切らないやうな場合に全然新しく組直しとなることが少くない。かゝる組直しに要する時間は新組みの時間よりもより多く要し、進行上損失甚大であるから、原稿を組版に廻す前によく注意して整理しなければならない。

〔三一〇〕 農業・園藝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一　月】				
最新蔬菜栽培法	松原秀雄	・七〇	◎九四	文化時報社 京都
【二　月】				
四季の草花園藝と野菜の作り方	川村秀雄	一・八〇	〇二三五	二松堂書店 神田
蘭栽培の技術	田邊賀一	二・八〇	〇二四六	成美堂書店 日本橋
農村更生新時代の農家經營	增田昇一	・四五	〇二三二	帝國農會 麴町
米國種煙草耕作全書	水口幾壽	・四〇	◎一〇三	水口幾壽 高知
副業アンゴラ兎	增田幸雄	非〇	三二	增田幸雄 兵庫
日本都市農業に關する研究第一報	岐阜市農會	同△	三九	岐阜市農會 岐阜
春秋晩秋箱濕布應用育苗法	佐藤市兵衞	・六五	◎九〇	中島書院 京都
【三　月】				
實際指導農家副業大典	見坊豪光外一	三・〇〇	〇五四	弘道館 神田
愛善陸稻栽培法	鈴木新太郎	一五〇	七二	愛善陸稻栽培實行組合 山形
馬鈴薯	北海道農業教育研究會	三〇〇	八〇	淳文書院 札幌
家兎	厚見武豪人	五〇〇	一一二	東山養兎組合 石川
最新アンゴラ讀本	伊藤勝次	四五〇	一二四	日本アンゴラ産業株式會社 愛知
實利養鷄	岡山縣農會		〇一〇二	岡山縣農會 岡山
滿鮮蔬菜增收栽培法出荷	幡原隆治	五〇〇	一三八	西伯分場 鳥取
【四　月】				
實用農產製造法	高岡好廉	一・〇〇	×三八	泰文館 神田
實際農業講義一號	富民協會		◎	富民協會 大阪
農村購買組合運動と肥料の取引	島田日出夫	非	◎一四二	全國購買組合聯合會 麴町
十七年研究實驗養狸法	大日本養狸組合		◎四五	大日本養狸組合 埼玉
愛善陸稻栽培法	鈴木新太郎	・一五	〇五	栽培法實行組合 山形
有畜農業實行の利益	服部銳太郎	・三〇	一七五	服部養鷄園 愛知
中堅青年農業經營の實際	江木清一	・五〇	〇三九	昭文社 廣島

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
農家經營法	松本喜作	三・五〇	◎四三	樂浪書院 中野
ブラジルの農業	今井修一	一・三〇	一八二	海外殖民學校出版部 世田谷
通俗日本農業史	田代善吉	・六〇	一五六	明文堂 神田
實際本位蔬菜栽培精義	米内山泰介	五・八〇	◎八四〇	同
家族的獨立小農法	橘孝三郎	一・〇〇	二三五	建設社 牛込
島と漁民	松村勝治郎	・四〇	一三五	協調會 芝
【五月】				
有利販賣鷄肉の製產法	衣川義雄	・六〇	一〇九	地人書館 神田
最新實用大豆利用食品加工法	菊地久一郎	・五〇	◎一一〇	東京公民社 淀橋
最新農業提要	高知縣農業教員養成所	・六八〇	三〇五	高知縣農業教員養成所 高知
實地應用鼈養殖法	宮崎賢一	・四五	○七六	水產社 麹町
農事曆	向後白圃	・五〇	一八〇	博文館 日本橋
簡易實用一年間の農產加工	小林大隅	・七〇	一九九	實益農業社 四谷
緬羊と其の飼ひ方	北海道農業教育研究會	・三〇	八二	淳文書院 札幌
病蟲害の防除法	上遠	・七五	○一四四	成美堂書店 神田
農業の多角的經營	北海道農業教育研究會	・三〇	八四	淳文書院 北海道
實驗初秋晩秋蠶	石井彌平	・八五	×二三	明文堂 神田
副業緬羊と羊毛加工	山田喜平	・九〇	一七九	同
簡易に出來る繭と擂詰の製造法	齋藤錠一	・三〇	八六	同
養鯉	德久三種	◎二三五	大日本農會 赤坂	
養蜂の栞	米田富	・一五	三四	同
緬羊の飼育と羊毛加工	田口敎一	・三〇	九二	同
花卉の病蟲害防除法	松岡喜惣治	・三〇	六八	同
庭木の病蟲害防除法		・二〇	七〇	同
果樹の病蟲害驅除		・三〇	九〇	同
蔬菜の病蟲害驅除		・二〇	五八	同
わかり易い夏秋蠶の飼ひ方	作間周治	・六〇	二七六	鮎澤商店 長野
アマゾンに於ける護謨其他の產業	拓務省	◎	六六八	拓務省 本郷
蠶業安定飼育簡易國益養蠶法	鈴木貞治	一・〇〇	◎一四	豐蠶會 澁谷
改良箱飼と箱濕布育	高瀨軍治	一・二〇	一八四	蠶業新報社 京橋
羊毛の需要と滿洲緬羊の將來	田村一郎	一・八〇	二四五	松山房 神田
滋賀縣漁具の說明と漁業手續	滋賀縣內務部	非△	一九一	內務部 滋賀
自力副業經營の指針	帝國副業研究會	三・三〇	九五五	敎文社 麹町
四季食用茸の培養	吉村巖	一・五〇	二六二	文書堂 本郷
【六月】				
コルクガシ栽培とコルクの利用	三浦伊八郎	・四五	○六八	大日本山林會 赤坂
養鱒の手引	山形縣水產會	・五〇	○九四	水產會 山形
有利な畜產副業	大野勇	・七五	○一四三	成美堂書店 日本橋
培養祕錄	佐藤信淵	非◎		似玉堂 京都
農業の概要	農林省	◎	三七五	
農村に於ける農業協同體	農林省	◎	一七八	
小作に於ける地主と小作との關係	農林省	◎	五三	
小作委員會と其の事務	同	△	二六三	
【七月】				
養狆飼育蕃殖全書	秋葉重吉	二・五〇	◎六八	南總養狆研究所 千葉
實驗多產鷄の飼養法	綾部虎治郎	・八五	○一六二	成美堂書店 神田
制の好い林產副業上編	中金鎗三	・七五	○一五五	同
畜力利用講義	富水升		◎二三五	大日本農會 赤坂
滿洲に於ける農業經營の實際と移民問題	木下通敏	二・五〇	○三六二	斯文書院 牛込
合理的な小麥の栽培法	北海道農業教育研究會	・三〇	九四	淳文書院 札幌
昭和六年度農業經營調查書	平田慶吉		◎二一一	帝國農會 麹町
【八月】				
農家簿記決算の仕方	米倉茂俊	・三五	○一六〇	明文堂 神田
新興副業狆の人工飼養	林壽嘉野	・五〇	○六〇	京都養狆組合 京都
農業經營調查書	菊池久一郎	・八〇	◎四四六	東京公民社 淀橋
特許農業生產物の製造法	同	△	二六二	同
藺草處理竝特約取引ニ關スル調查	同	○	五三	同
【九月】				
實驗初秋晩秋蠶	石井彌平	・八五	×二三	明文堂 神田
副業緬羊と羊毛加工	山田喜平	・九〇	一七九	同
簡易に出來る繭と擂詰の製造法	齋藤錠一	・三〇	八六	同
養鯉	德久三種	・三〇	九二	同
養蜂の栞	米田富	・一五	三四	同
緬羊の飼育と羊毛加工	田口敎一	・三〇	九二	同
花卉の病蟲害防除法	松岡喜惣治	・三〇	六八	同
庭木の病蟲害防除法		・二〇	七〇	同
果樹の病蟲害驅除		・三〇	九〇	同
蔬菜の病蟲害驅除		・二〇	五八	同
山野の遺利用	山茅萱	・一〇	五六	大日本山林會 赤坂
碧海郡の農業と產業組合	青木一巳	・五〇	八六	農林堂書店 芝
吉井式採卵バタリー養鷄法	吉井信	・八〇	八二	鷄の研究社 麹町
有利副業と農家窮狀打開	松浦亘	・六〇	一二九	愛媛農村問題研究所 愛媛

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
山葵の栽培と加工	水野義雄	・二〇〇	亮	明文堂 神田
櫻桃栽培の實際	大石俊雄	一・八〇	二六〇	泰文館 同
有畜農業必利經營法	橋本教木	一・三〇	二九	丸山舍書店 京橋
農事改良資料九〇蝦蟲ニ關スル研究第二報	農林省農務局		△	農林省農務局 麹町
實驗三十年乳牛成功の秘訣	永田善三郎	一・五〇	一七二	牛乳新聞社出版部 豐島
本場丹波栗栽培提要	中岡朝一		非◎	栗廼家 京都
實驗 儲かる副業農作物	高橋兵造	・七五	一八二	成美堂書店 神田
肥料の話	牧野義雄	・五〇	四八	鹿兒島縣農會 鹿兒島
鷄の衞生竝疾病	井上正太郎	一・二〇	一九〇	長隆舍書店 京橋
【十一月】				
實地應用鼠族及病害昆蟲類と其驅除法	飯村保三	・六五	◎二〇〇	日本衞生會 麹町
煙草耕作寫眞帖	齋藤悅三		△	煙草耕作研究會 廣島
庭園樹及び花卉の害蟲防除法	高橋雄一	一・五〇	二五二	鷄黎會 兵庫
松茸栽培の實際	上村正行	二・〇〇	一〇四	高尾陽文堂 香川
【十二月】				
農業の合理化	農林省農務局		◎五二	農林省農務局 麹町
農家組合の實際經營	田中定夫 今井千代吉	二・〇〇	◎八七	春陽堂 日本橋
最新の水產副業	德久三種 外	・七五	一五二	同 同
こんなに有利な兎の飼ひ方と賣り方	瀨尾肇	一・〇〇	一五四	康業社 淀橋
養蜴と現代科學	伊藤僩	・六〇	◎九	大日本水產會 赤坂
農業水利制度參考資料四 農業水利慣行ニ關スル調査一	農林省農務局		◎五二	農林省農務局 麹町
滿洲の農業と產業組合	大貫將		非○	日本產業組合研究會 京橋
日本綿花栽培法	幡原隆治	三・〇〇	◎三二	丸山舍 同
乳牛の經營	山井映三	三・八〇	◎五七	有誠堂書店 同
昭和九年度更生の村は輝く	富民協會	・二〇	一〇〇	富民協會 大阪
養鷄をなす人の爲めに			○三五	渡邊德仙 目黑
作物園藝害蟲の防除	永野健	一・〇〇	一八一	成美堂書店 日本橋
實際養狸	北村榮 外	一・〇〇	○二五	綜合科學協會 神田
養蜂	小林正一郎 外	・七五	○二五六	同 同
牧益の多い農產加工	內海一雄	・七五	○二三四	成美堂書店 日本橋
利な副業實物	高橋雄一	一・五〇	○二五二	鷄黎會 兵庫
餘暇に出來る有	齋藤悅三		△	煙草耕作研究會 廣島
庭園樹及び花卉の害蟲防除法	高橋雄一	一・五〇	二五二	鷄黎會 兵庫
松茸栽培の實際	上村正行	二・〇〇	一〇四	高尾陽文堂 香川
【十一月】				
產業の研究第二輯	守屋 守	一・五〇	◎二二	和歌山高等商業學校研究部 和歌山

〔三一〕軍事

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
戰時に對する戰力の統制に就て	陸軍省		○三	陸軍省 麹町
滿洲上海事變盡忠錄	永沼秀文		△二四七	愛國會 同
				盡忠錄編纂所 同
赤軍の軍備と第二世界戰爭	橋本弘毅	一・八〇	◎二五七	白揚社 神田
平易に說いた陸海軍の知識	國防科學研究所	一・二〇	○一八〇	二松堂書店 同
非常時海軍國防讀本	有馬成甫	非	◎二三	海軍國防叢書普及會 麹町
帝國及列國の陸軍	陸軍省		○一七〇	陸軍省 同
祖國の國防的立場	同		○三五	同 同
戰略論	關根郡平	一・五〇	◎二〇七	有終會 芝
日蘇戰ふ可き乎	上原好雄	一・〇〇	○二一〇	兵書出版社 赤坂
海軍志願兵口述試問の解答	海軍受驗社	・四〇	○八四	海軍受驗社 神奈川
海軍各志願兵試驗問題と模範解答	帝國文武學會	・五〇	○二三	帝國文武學會 神奈川
【二月】				
野戰鐵道小隊長必携	陸軍省	・五〇	×	帝國在鄉軍人會本部 牛込
海兵常識雜問參考書	片山米造	・四〇	一五二	級進社 廣島
軍人書翰文	大庭三郎	・五〇	×	春陽社 神田
國防の根本自覺	多賀宗之	一・〇〇	三三〇	朝光會 小石川
滿洲事變衞生勤務記念寫眞帖	青木袈裟美		約△一〇〇	陸軍々醫團 麹町
第二世界大戰勃發か？	夏秋龜一	・一〇	六〇	漫畫時代社 神田
常勝陸軍	櫻井忠溫	一・三〇	三四〇	新日本社 麻布
蘇聯邦を語る	高橋利雄	一・三〇	三四〇	改造社 芝
防空中心國防要圖集成	アインシュタイン外二生形要		掛圖△三〇枚	德有館 淺草
戰爭批判	川喜多德五郎	一・〇〇	○三三	同人社 神田
思想戰	陸軍省		○二四	陸軍省 麹町
【三月】				
國民參考兵器大觀	長谷川正道	六・五〇	△八一三	實文館 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本海軍艦隊論	阿部誠雄	一・八〇	四七〇	政教社 神田
未來の科學戰爭新兵器の發明	寺島柾史	一・五〇	三一八	文教書院 同
輝く皇國の現勢	長澤小輔	約 二・八〇	△二五〇	大正日日社 大阪
一九三六年の爲に	平田晋策	一・五〇	三一七	新開社 芝
歩兵四書	藤谷芳三郎	・八〇	×	改造社 芝
【四月】				
大戰の回顧	フオン、ヒユコロー 皆川鈴彦譯	三・八〇	◎四四三	藤谷崇文館 大阪
非常時陸海軍人物展望	伊藤金次郎	一・二〇	二〇四	學而書院 下谷
射撃學之參考	陸軍士官學校高等官集會所	約	◎四〇〇	一誠社 麹町
我等の大陸空軍	大日本國防會	二・〇〇	△二三二	半井顯雄 牛込
果して日ソ戰ふべきか？	大竹博吉	・八〇	◎一六三	國防會議 神田
聖戰記	大江一二三		非〇	ナウカ社 同
ペレコープの戰	堀毛一麿		四六〇	步兵第四十七聯隊 大分
空の國防	陸軍省		〇一五四	偕行社 麹町
			〇四三	陸軍省 同
			〇二五	海軍省 同
聖戰思ひ出の記	大江一二三		非◎四二三	步兵第四十七聯隊 大分
兵器保存要領第一類第二類	和田信興	・三〇	× 八〇	武揚社出版部 澁谷
陸軍士官學校展望と入試問題正解	歐文社出版部	・八〇	〇	歐文社出版部 淀橋
【五月】				
兵器保存要領第三類	和田信興	・三五	× 一三八	武揚社出版部 澁谷
步兵中隊小隊分隊新貸兵指揮の參考	軍事普及會	一・〇〇	×	武揚堂書店 日本橋
電信小隊長必携	陸軍省	・五〇	×	軍人會館事業部 麹町
砲兵馭法教範	兵用圖書株式會社	四〇	× 二八	兵用圖書株式會社 同
近代國防より見たる蘇聯邦	陸軍省		〇 三五	陸軍省 同
空軍支那の祕密	大阪府		△五九二	大阪府 大阪
東亞の風雲と日ソ戰	國際經濟研究所	・二〇	〇 六一	國際經濟研究所 京橋
國防と皇政維新	松尾贐明	一・五〇	〇 三四二	忠誠堂 神田
戰爭を覗く	太田幸一		〇 四〇	勤皇義塾 富山
滿洲事變寫眞集	田村榮太郎	一・二〇	〇四〇〇	白揚社 神田
	篇山光四郎		△約一二〇	偕行社 麹町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
戰はずして勝つ	河野恒吉	一・三〇	三〇九	新光閣 神田
近代國防の本質と經濟戰略其他	陸軍省軍事調査部		〇 三七	陸軍省軍事調査部 麹町
陸軍特別大演習記念寫眞帖	福井縣		△八一枚	福井縣 福井
スパイ戰術	中島武	一・八〇	〇五六	日東書院 神田
大平洋危機突破論	石丸藤太	一・九〇	〇四七〇	春秋社 日本橋
輝く海軍寫眞帖	國防智識普及會	二・五〇	◎	省文社 神田
防空演習記錄	滋賀縣防空演習統監部		非◎二〇〇	防空演習統監部 滋賀
【六月】				
海軍砲術學校海軍水雷學校練習生問題集と解答	帝國文武學會	・五〇	○	帝國文武學會 神奈川
採用試驗 全國幹部候補生終末試驗問答集	齋藤市平	一・三〇	○	兵書刊行會 牛込
築營教範	小島棟吉	・六〇	◎ 七七	武揚堂書店 日本橋
航空兵操典	同	・五〇	× 六〇六	同 同
砲兵馭法教範	同	・三五	× 二八	同 同
最新海軍須知	吉見勇助	・六〇	× 一九六	藤谷書店 神田
最新初級圖上戰術	軍事普及會	一・五〇	◎	武揚堂書店 日本橋
最新兵器寫眞帖	太田鑑一	一・〇〇	○	昭和兵事研究會 小石川
戰爭の危機と皇道日本の建設	吉田勝太郎		○ 二七	吉田堅治 札幌
英米建艦競爭	イワノフ、スミルノフ、大竹情吉	二・八〇	◎四〇一	ナウカ社 神田
世界兵器工場無語	H・C・エングル、F・C・バンヒト	一・五〇	〇 三二	改造社 芝
軍擴の經濟戰	ボール、アイン、ゾヒ、大江浙一譯	一・二〇	〇 二五四	日本公論社 神田
帝都之防護	原田隆知	八・〇〇	◎ 三五〇	帝國防空史編纂所 麹町
滿洲事變第八師團戰功史	川崎文男	・五〇	〇 一二	東奥日報社 青森
【七月】				
風紀衛戍	文泉堂書店		× 一二	文泉堂書店 大阪
陸軍教導學校入學案內	森本富藏	・六〇	× 一六四	陸軍壯丁教育會 芝
軍事學研究		・六五	×	武揚社出版部 澁谷
		・六五	×	同 同
明年の軍縮會議	横井天華	一・〇〇	〇二〇〇	老古堂書店 新潟
空中戰物語	菅野秀雄	・二五	〇 七四	農藝社 中野
憲兵志願者案內ト試驗問題	大竹二郎 富永豐文	一・五〇	〇二六六	大誠堂 京橋
	齋藤市平	・六〇	× 一〇八	兵書刊行會 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
陸軍士官學校入學案内	鶴岡一雄	·五〇	一二六	東京豫備學校 牛込
海軍兵學校入學案内	同	·五〇	一二八	同 同
近接戰に基く格斗の戰例と教訓（世界大戰の經驗を語る）	樋山光四郎	〇	一三	偕行社編纂部 麹町
列國海軍情勢	播州國防研究會本部	〇	三一	播州國防研究會本部 兵庫
赤露軍の全貌	西卷周光	·九〇	一七三	泰山房 赤坂
海軍各志願兵試驗問題集と模範解答	帝國文武學會	·五〇	一七六	帝國文武學會 神奈川
昭和九年實施全軍幹部候補生檢定問題集	齋藤市平	·五〇	三一七	兵書刊行會 牛込
【八月】				
海戰秘話	中島武	一·八〇	三八六	學而書院 下谷
空襲と帝都防衛	西田禍次郎	特·五〇	一〇三	松華堂書店 神田
鬪戰經全	小野楠雄		△	五典書院 兵庫
血潮は飛び散る上海事件の體驗を語る	加藤政太郎	·五〇	五六	兵用圖書株式會社 麹町
日支事變美談輝く皇國の精華	茂木太市	二·五〇	七五	國際通信聯合日本國體研究所 麹町
一九三五年海軍會議の背景	ウキリアム、ブラット 金内良輔譯	非	〇	陸軍青年會 芝
幹部候補生案内	森本富藏	·六〇	五〇	同 同
海戰秘話	中島武	一·八〇	三八六	學而書院 下谷
空襲と帝都防衛	西田禍次郎	特·五〇	一〇三	松華堂書店 神田
鬪戰經全	小野楠雄		△	五典書院 兵庫
血潮は飛び散る上海事件の體驗を語る	加藤政太郎	·五〇	五六	兵用圖書株式會社 麹町
日支事變美談輝く皇國の精華	茂木太市	二·五〇	七五	國際通信聯合日本國體研究所 麹町
一九三五年海軍會議の背景	ウキリアム、ブラット 金内良輔譯	非	〇	陸軍青年會 芝
幹部候補生案内	森本富藏	·六〇	五〇	同 同
【十月】				
海軍々備の制限方式に就て	海軍省軍事普及部	〇	一九	海軍省軍事普及部 麹町
軍縮會議を中心として	同	〇	一五	同 同
國民生活と軍縮問題	齋藤市平	·三〇		工兵科特別科目 全國幹部候補生試驗問題集
輜重兵科	同	·三〇		同 同
陸軍通信學校 陸軍工科學校 受驗準備講義全書上下	遠矢黎明	各一·五〇	◎	受驗時代社 四谷
陸軍海軍少年航空兵	同	一·五〇	◎	二冊 同
陸軍幼年學校	同	一·五〇	◎	二冊 同
昭和五、六、七、八、九年度憲兵試驗答案ト著眼	齋藤市平	·七〇	×	兵書刊行會 牛込
滿洲事變血戰史 後編	橫井天華	前·四〇 後·四五	○	二冊 新潟每日新聞社 新潟
軍縮研究海軍會議への警鐘	報知新聞社政治部	·三五	一三七	河出書房 日本橋
日本海軍史	編輯局	一·五〇	◎	四九 雄山閣 麹町
戰爭か平和か？	新	·二〇	一二二	香風閣書房 神田
第三回旅順閉塞隊秘話	匝瑳胤次	一·五〇	三一四	東京水交社 芝
われ等の陸海軍新兵器毒ガスと煙化學	西澤勇志智	一·五〇	◎	二九四 大日本雄辯會講談社 小石川
【十一月】				
軍縮讀本 軍縮會議は果してどうなる？我國民の覺悟	平田晋作	七·〇〇	◎	六二八 内田老鶴圃 日本橋
空襲と國民の生命	高橋靜虎	非	◎	二冊 軍事教育會 麹町
世界大戰原因の研究	迫田義光	一·〇〇		四一 國東京支部
陸軍講義錄上卷	海軍省軍事普及部	一·〇〇		四七 東京日日新聞社發行所
軍縮會議	海軍省軍事普及部	一·八〇	◎	三五八 日本公論社 神田
日本海軍史	松浦（シルール）剛譯	七·〇〇	◎	一〇九 岩波書店 同
日本軍人會	鹿島守之助	〇	一〇六	日本軍人會 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
最新式重砲兵須知	藤谷芳長	・七〇	×六〇七	兵書出版社 神田
同 輜重特務兵須知	同	・六〇	×六四三	同 同
歩兵科少尉候補者採用試驗問題竝模範答解	成武堂	・八〇〇		成武堂 麴町

【十一月】

軍縮を繞る日英米	橋川馨	・八〇〇	二一八	森山書店 神田
國防の本義と軍縮問題	小原正忠	一・二〇〇	三七	軍人會館事業部 麴町
軍縮讀本	伊藤正德	一・五〇〇	四五八	中央公論社 同
增補軍艦物語	福永恭助	一・〇〇〇	二五四	一元社 本郷
潛水艦	高瀨五郎	二・〇〇〇	二六七	海軍研究社 麴町
海のブルドツク	福永恭助	一・二〇〇	三三四	一元社 本郷
「國防の本義とに對する其強化の提唱」評論集	陸軍省新聞班	◎	三五五	陸軍省新聞班 麴町
近代戰爭論	神田孝一	一・八〇〇	三六三	學而書院 下谷
海軍出身案內	帝國海事會	・五〇〇	一四三	武揚社書店 京都
最新戰車隊須知	武揚社出版部	・六〇	×四七〇	武揚社出版部 澁谷
普通科砲術練習生入校から卒業迄	工藤德五郎	・八〇	二〇〇	双文館 牛込

海軍各志願兵試驗問題案と模範解答	帝國文武會	・五〇〇	一七六	帝國文武學會 神奈川
軍隊教育令	田尻隼人	三五	×	武揚社出版部 澁谷
築營教範	同	二五	×	同 同
劍術教本	同	二〇	×	同 同
騎兵四書	兵用圖書株式會社	・七〇	×	兵用圖書株式會社 麴町

【十二月】

世界大戰に於ける米國總動員概說	資源局	一・八〇〇	二九二	松山房 神田
戰跡を顧みて第一卷	服部兵次郎	◎	一九二	兵書出版社 赤坂
同 第二卷	同	三冊 四・〇〇〇	◎ 三四〇	同 同
同 第三卷	同	◎	一九二	同 同
第二次世界大戰來	松澤寬	一・二〇〇	二四	中央公論社 麴町

〔三二二〕 美術

【一月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
譯本朝茶經	川上邦基	・八〇	○	川上邦基 澁谷
竹田遺印譜	瀨尾一良		○	瀨尾一良 愛知
三學會圖錄13	安田百助	五・〇〇	△	內田美術書肆 京都
新せん御所絹おんひながた(一)	中安榮堂	六・五〇	△	同 同
隸書千字文	小野鋼之助	・七〇	◎	田中宋榮堂 大阪
餘情ひながた卷十種	上野爲三		△	芸艸堂 京都
寬治卒業記念圖案集	樫田紫葉	五・五〇	△	松吉彌三郎 同
眞行草三體千字文	書道研究會	一・〇〇〇	◎	文仁會 神田
夏の帶圖案	飯田始晃	五・〇〇	△	芸艸堂 京都
攝津名所圖會	平野拓介	三・〇〇〇	◎ 三四六	攝津名所圖會刊行會 兵庫

鳴鶴先生書秋興八首	高田利吉		△	巧藝社 神田
和漢名家習字本大成十六	下中彌三郎		△ 二冊	下中彌三郎 日本橋
名物錦繡類纂第一輯	明石染人 外一		△	田中正悳 京都
現代名士の揮毫	柚田爲重		非 ○	北陸タイムス社 富山
石燈籠 總論、年表	天沼俊一	七・五〇	△ 約一五〇	スバカケ出版部 京都
東北遺物展覽會記念帖	菊田定郷		非 △ 約六〇〇	菊田定郷 仙臺
陶磁	丸本惠萍	二・〇〇〇	◎ 一七四	巧人社 大阪
美術工藝品意匠材料研究	横山薰次	三・〇〇〇	◎ 四二四	同 同
定武本蘭亭	井上成美		△	井上清月堂 京都
張金界本蘭亭	同		△	同 同
三體千字文	巖谷一六	一・〇〇〇	◎ 約一五〇	文仁會 神田
聚樂第十一	橋本基		△	座右寶刊行會 京橋
時代裂第十六	橋本基		△	同 同
歐陽詢書蘭亭記	藤原茂	八〇	△ 三	好鷺會 高松
現代圖案文字大集成	辻克已	四・三〇	△ 三一〇	浩文社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
鄉土偉人展覽會圖錄	鄉土偉人展覽會	非	△四四	鄉土偉人展覽會 名古屋
和漢名法帖選集 續 第五	下中彌三郎		△帙入	下中彌三郎 日本橋
書道學習帖 楷書秋聲賦	松本芳翠		△八五	雄山閣 麹町
日本畫大成39	十藏寺宗雄		△一九五圖	東方書院 神田
京都美術大觀 工藝	同		約二五〇	同
近世名著標本集 第十 文藝	山田清作		◎袋入	米山堂 牛込
時代漆器蒔繪集	篠崎仙司	四・五〇	約五〇	巧藝社 神田
日本刀劍の研究	雄山閣	一・三〇	◎三七四	雄山閣 麹町
鄉土玩具大全	萩原正德	二・六〇	◎二九三	一誠社 同
國寶建造物 第一期 第七輯	矢野國太郎	四・〇〇	△帙入	國寶建造物刊行會 日本橋
南都十大方鏡 第八輯	東京美術學校		△一三〇	大塚巧藝社 本鄉
法隆寺大鏡 第八				

【二月】

藩政廣島城明細繪圖 時代	林保登	一・五〇	◎	林保登 廣島
なつの白扇會圖錄14	高橋白扇	五・五〇	△	松吉彌三郎 京都
假名基本帖	高塚竹堂	一・八〇		玉川堂 神田
新修書道講義錄 五卷	興文社		◎	興文社 日本橋
人形「雛」繪集	西澤笛畝		△	芸艸堂 京都
變木會圖錄 十九	吉田義三郎	五・〇〇	△	內田美術書肆 同
書法卽成基本	富田與五郎	三・〇〇	△	大日本書法研究會 神田
書道講習第三卷	吉田苞竹	八〇		南光社 同
三代秦漢の遺品に識せる文學	中村不折	一・五〇	◎一四四	岩波書店 同
和漢名家習字本大成 十八 十九	下中彌三郎		△四八〇	下中彌三郎 日本橋
佐久間象山先生石門頌臨書	露木彥右衛門		△六六	眞撰堂秋聞 長野
法帖臨書手本集成5	上田順		△二三〇	興文社 日本橋
非水百花譜 第廿輯	杉浦非水	非	△五枚	春陽堂 同
觀爾草花墨影帖	小林觀爾	七・五〇	△	內田美術書肆 京都
名家花鳥選	內田基一	八・〇〇	△帙入 二冊	同 同
松堂公五十年祭記念墨集	植田命光	非	△	亨淨會 福井
植物圖解	牧野富太郎	一・五〇	◎一四四	北隆館 神田
日本美術史圖集 第一	加藤泰	二・五〇	△帙入	梓書房 神田
善本影譜癸酉 八輯 九輯	長澤規矩也	各非	△同	日本書誌學會 小石川
埴輪集成圖鑑 九	帝室博物館	二・〇〇	△同	日本古典全集刊行會 豐島
趣味の都名所 祭禮の卷	宮川叢平		△三芸	艸堂 京都
東洋花鳥寫眞集 動之卷 第十四輯	岡本東洋		△袋入	同 同
東洋花鳥寫眞集 靜之卷 第十四輯 訂(雪)				
繪畫の理論と鑑賞	外山卯三郎	二・〇〇	〇二七	春秋書房 神田
大阪築城三百五十年記念 特別展覽圖錄	大阪市		△卷物	大阪市 大阪
王右軍遊目帖	內藤虎	非	一卷	安達萬藏 廣島

【三月】

南都十大方大鏡 第十八輯	東京美術學校		△帙入	山中商店 大阪
東大寺大鏡 第三			約一〇〇	大塚巧藝社 本鄉
興福寺大鏡 全			△	佛教珍籍刊行會 深川
畫像大集成 第五輯	伊豆碧山	非	△	興文社 日本橋
法帖書論集 第二回	雄山閣		△二冊	雄山閣 麹町
東山水墨畫集	聚樂社		△	聚樂社 本鄉
富士百影作品集 第九	岡田紅陽	五・〇〇	△	審美書院 京橋
刀劍實證鑑定法	清水孝教	四・五〇	〇五六	太陽堂書店 神田
日本版畫史	蘇武緑郎	三・一〇	〇一九四	春秋書房 同
亦復一樂	越智武一		△五〇	越智武一 京都
聚樂第十二	橋本基		△	座右寶刊行會 本鄉
時代裂第十七			△	同 同
假名書道學習帖	松本直		△七二	雄山閣 麹町
新せんひながた 御所絹	中安栗堂	六・五〇	△	內田美術書肆 京都
おんどり二和漢名法帖選集 第六卷	下中彌三郎		△帙入	下中彌三郎 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
和漢名家習字本大成 十 松田南溟道德經長根歌外一	下中彌三郎	△	二冊	下中彌三郎 日本橋
第二十七卷 東洋花鳥寫眞集 第十五輯 猫と猿	岡本東洋	△	芸艸堂 京都	
同 牡丹と薔薇	同	△	同	同
國寶建造物 第一期 九輯	矢野國太郎	△	國寶建造物刊行會 日本橋	
書道學習帖 西脇吳石	西脇吳石	△	雄山閣 麴町	
行書前赤壁賦	奈良原茂	非△	奈良原澄子 世田谷	
奈良原茂遺作集	奈良原澄子	約△	二〇〇	
廣重筆 六十餘州名勝圖會	加藤國藏	△	歷史畫報社 四谷	
近世名著標本集第十輯 文藝 二	山田清作	△	米山堂 牛込	
祥瑞の研究	石割松太郎	二・五〇	◎ 九一	寶雲舍 日本橋
貫名海屋蘭亭帖	貫名海屋	二・八〇	△	小笠原書院 品川
寶雲 第九册	遠藤敏夫	二・三〇	△ 八三	寶雲社 日本橋
透視式圖解 書道要訣	鈴木香雨	三・五〇	△ 一七六	東京書院 赤坂
書畫研究第一册	遠藤敏夫	一・二〇	△ 約三〇	寶雲社 日本橋
東寺の研究	東京美術學校	約二〇〇	△	大塚巧藝社 本郷
古書之研究	水戸不倒	四・五〇	○ 三四五	駿南社 京橋
大阪の河岸 第一輯	織田一磨	一五・〇〇	△ 六枚	織田研究版畫所 大阪
先子臨歐稿	山本竟山	非△	山本吉之助 京都	
新修書道講義錄 六卷	興文社	◎	興文社 日本橋	同
汎艸六	猪原祥光	△	松吉彌三郎 京都	
新象苑圖集帶	服部寅三	三・八〇	△	內田美術書肆 同
六人のむら	孝學友彰	五・〇〇	△	同 同
弘法大師文化大觀	朝日新聞社	八〇	△	朝日新聞社 大阪
獨立展集	同	八〇	△ 六四	朝日新聞社 駿町
新興日本調 標準圖案集	平井與四郎	六・〇〇	△	內田美術書肆 京都
未成會後援 梅原塾圖表	田中吉之介	六・〇〇	△	同 同
毛筆三體漢字くづし方寶典	齋藤春村	九〇	◎ 二〇三	日本圖書出版社 大阪
【四 月】				
名物錦繡類纂第二輯	明石染人 外一		△	一田中平安堂 京都
花籠花車	竹下金鳥	五・八	△	內田美術書肆 同
裸體習俗とその藝術	太田三郎	四・八〇	◎ 四三	平凡社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
支那山水畫史附圖	東方文化學院京都研究所	△	帙入	京都研究所 京都
假名書道の研究	鷹見芝香	二・五〇	◎ 二四四	明星書塾 本郷
フレヨベル母の歌と愛撫の歌	茅野蕭々	八・〇〇	△ 一九四	岩波書店 神田
東寺の研究	藤本弘三郎	二・〇〇	◎ 二六	洛東社 京都
和漢名家習字本大成	下中彌三郎		△	下中彌三郎 日本橋
支那の金工	青木利三郎		△	帝國工藝社 芝
洋畫總攬 1934	荒木誠太郎	一・二〇	◎ 一四四	スタア社 麴町
時代裂 第十八	橋本基		△	座右寶刊行會 本郷
日本鄉土玩具 東の部 西の部	武井武雄	八・〇〇	◎ 七九二	金星堂 神田
元鮮子伯機草書唐詩	石田義一	五・五〇	△	小林寫眞製版所 京都
法帖臨書集 3 魏晉唐小楷法帖外一	中村不折	約二冊	△	雄山閣 麴町
趣味の根付	上田令吉	三・〇〇	◎ 三〇〇	根付研究會 大阪
國寶建造物 第一期 第十輯	矢野國太郎	四・〇〇	△	國寶建造物刊行會 日本橋
法帖臨書手本集成 7	石川寅吉	一・〇〇	△ 二冊	興文社 同
書道學習帖 草書後赤壁賦	田中海庵		△ 七〇	雄山閣 麴町
遊仝時代ノ建築ト其佛像圖版 上册	貞闕野 外一	六・〇〇	△	東方文化學院 東京研究所 小石川
大地禮讚	渡邊大濤	三・〇〇	△	大地社 豐島
國寶美術集 大成 時代 下	坂戸彌一郎	三・七〇	△ 五七圖	大鳳閣 神田
古今文樣大鑑 八	上野清江	約	△ 二〇〇	芸艸堂 京都
近世名著標本集第十 文藝 三輯	山田清作		△	米山堂 牛込
續浮世繪大家集成 6	坂戸彌一郎 撰	四五〇 特二・八〇	△ 六三圖	大鳳閣 神田
艷畫	美術			
日本刀祕談	原口道寬	二・五〇	○ 三七	春秋社 日本橋
木堂書翰	原田庄左衛門	二・〇〇	△ 約二五〇	博文堂 日黑
三册名物集	松山米太郎	特二・五〇	△ 三冊	秋豐園 神田
法帖臨書手本集成 八	石川寅吉		△ 二冊	興文社 日本橋
新御所模樣 三	山本雪桂		△	芸艸堂 京都
書道講習第四卷	吉田苞竹	八〇	◎ 變	南光社 神田
應用自在圖案の描き方	國府田範造	一・八〇	○	崇文堂出版部 同
第四十九回百選會圖錄	百選會	八・〇〇	△	芸艸堂 京都
日本やきもの名典	小野賢一郎	一・〇〇 × 二六		寶雲舍 日本橋
【五 月】				
おもちや畫譜	川崎巨泉		△ 五〇	川崎末吉 大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
京都美術大鑑 社寺史蹟	中野楚溪	七・五〇	△一九〇圖	東方書院 神田
古律書殘篇	七條愃	非	△	古典保存會 同
顏眞卿書告身帖	中村丙午郎		△一冊	孔固亭眞蹟法書刊行會 下谷
尊經閣叢刊甲戌歲配本	石黑文吉	非	△函入	育德財團 目黑
「史迹と美術」雜纂	川滕政太郎	一・〇〇	◎四一四	スバカケ出版部 京都
花籠花車2	竹下金鳥	一・五〇	△	內田美術書肆 同
ヒゲベラ	杉山壽榮男	三・五〇	△英枚	河出書房 日本橋
帝室博物館圖錄第四期第二輯	帝室博物館	二・〇〇	△	帝室博物館 下谷
時代裂第十八	橋本基	各三・〇〇	△	座右寶刊行會 本鄉
古唐津第一二輯	倉橋藤治郎		△二冊	工政會出版部 麴町
和漢名家習字本大成第十二回宇多天皇宸翰周易抄外一	下中彌三郎		△二冊	平凡社 日本橋
春峯庵華寶集	笹川臨風		△帙入一冊	若林翠光 牛込
聚祇帖龍之卷	河原崎晃洞	二・〇〇	△	芸艸堂 京都
近世名士寫眞 第一回	東京美術學校		△一〇枚	近世名士寫眞頒布會 大阪
南都十大方大鏡第十二輯法隆大鏡第十二			△・九二	大塚巧藝社 本鄉

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
城戶武男作品集	城戶武男	非	△三〇	川本衆一 名古屋
國寶重要美術品繪畫展覽會圖錄	青木武雄	一・〇〇	△六四圖	報知新聞社 麴町
神樂研究	西角正慶	八・〇〇	◎六〇〇	壬生書院 本鄉
寶永華洛細見圖 八九十二十三十四十五	栗野秀穗		△六冊	京都叢書刊行會 京都
一般美術の常識	齋藤梧堂	一・八〇	◎一九〇	文花堂書店 神田
傑作廣告圖案大集成	辻克巳	四・三〇	△三一二	浩文社 日本橋
小出楢重素畫集	橋本基	三・〇〇	△	座右寶刊行會 本鄉
恒友書談	森田恒友	二・〇〇	〇四六	古今書院 神田
英國唯美主義の研究	本間久雄	七・五〇	△四六九	東京堂 麴町
羽黑山古鏡面譜	寺田密次郎	非	△一五〇	出羽神社外二山形
有職玩具一粟集會		三・〇〇	△三圖	芸艸堂 京都
鞏瞽指歸 弘法大師眞蹟全集 第六帖	下中彌三郎		△	平凡社 日本橋
松方氏集歐洲美術展覽會目錄	石井柏亭	非	△二一	青樹社畫堂 同
裁玉譜	大圖同人	三・〇〇	△一六圖	內田美術書肆 京都
朝鮮玩具圖譜	尾崎溝次	一〇・〇〇	△	笠原小兒保健研究所 大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
文徵明書千字文	中村丙午郎		△	孔固亭眞蹟法書刊行會 下谷
兒童畫の藝術學的研究	外山卯三郎	二・五〇	◎二七四	建設社 牛込
法帖書論集	中村不折		△二冊	雄山閣 麴町
古代銘刻彙攷續編	郭沫若	三・五〇	△一〇〇	文求堂書店 本鄉
假名深窓秘抄	花輪たね子		△	雄山閣 麴町
國寶建造物第一期第十一輯	矢野國太郎	約四・〇〇	△二圖版	國寶建造物刊行會 日本橋
帝室博物館圖錄第四期第三輯名作屏風畫展覽會圖錄其一	帝室博物館	二・〇〇	△二圖版	帝室博物館 下谷
同 其二	同	二・〇〇	△二圖版	同
新選 浮世繪年表	漆山天童	一・八〇	○二四	奎光書院 神田
茶人華押落款集 卷上	石田誠齋	非	◎八六	石田文庫 大阪
同 卷下	同	◎	九六	同
歐米諸國に於ける各種工藝品圖錄(一)近世文藝名著標本集第十四輯	天井政四郎		△	日本輸出工藝聯合會 京橋
	同		三八圖錄	
山田清作			△一四枚	米山堂 牛込
浮世繪版畫大鑑	坂戶照		◎一九二圖 一五五	大鳳閣 神田
書畫研究第二冊	遠藤敏夫	一・二〇	△一五圖 一六	寶雲舍 日本橋
橋本關雪畫伯展覽會圖錄	芸艸堂出版部	三・五〇	△一五五圖	芸艸堂 京都

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
茶室茶庭	重森三玲	三・〇〇	◎二五二	河原書店 京都
是れからの日本南畫習帖	岸浪百艸居	二・八〇	◎一三五	綜合美術研究所 世田谷
支那陶磁小考	尾崎洵盛	二・五〇	◎一七七	寶雲舍 日本橋
東洋美術論叢	金原省吾	三・〇〇	◎四七八	古今書院 神田
國產版畫景色と美人	谷口貞次郎	二・五〇	◎折疊	谷口立志堂 京都
木堂先生印譜	橋本實朗	非	○變	東京木堂會 澁谷
うた繪	神坂吉隆		△	芸艸堂 京都
噴水	昭榮會		△	金益模樣染店 同
第十二回春陽會展圖錄	一噌連	非	◎七五	春陽會展圖錄刊行會 芝
五體集字翰墨辭彙上	田中誠爾		◎	誠之書房 澁谷
書道講習第五卷	吉田苞竹	八〇	◎變	南光社 神田
【六月】				
夏小袖今樣源氏振	名匠會	各七・五〇	△變形三冊	芸艸堂 京都
唐詩三體帖横、行、草	松井正吉	四五		三成社書店 神田
あきの	白扇會圖錄 十五			
大圖着尺集	高橋白扇	五・五〇	△	松吉彌三郎 京都
	田中吉之助	六・五〇	△	內田美術書肆 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
餘情ひながた	上野爲二		△	芸艸堂 京都
第十四回絢染會展觀作品集	絢染會	七・〇〇	△	同
文樣花のしほり上	河原崎晃洞	八・五〇	△	同
桂 裳 二	桂裳會	三・〇〇	△變形	内田美術書肆 同
書道學習帖 法帖之部 日本之部	相澤春洋			雄山閣 麴町
染織標準圖案作品展 第六回	青年圖案人案盟	九・〇〇	△	内田美術書肆 京都
變木會圖錄二〇	中村六之介	五・〇〇	△	同
凡 十 苑	松本美濤	五・五〇	△	松吉彌三郎 京都
鄉土玩具夜話	加藤增夫	五・五〇	◎圖	香川縣教育圖書株式會社 香川
晨虹會圖錄十	高坂三之助	五・〇〇	△	内田美術書肆 京都
淡江合理的書法篇	草乾文子	一・二〇	◎	慶文堂書店 神田
日本藝術大觀	篠田雀		△	國民通信社調查部 地方自治調查會 板橋
法帖臨書 手本集成	藤本竹香	一・〇〇	△二册	興文社 日本橋
第十三回南畫展圖錄	日本南畫院	六・〇〇	△八枚	芸艸堂 本鄉
法隆寺研究金堂篇（一）	内藤藤一郎	三・五〇	◎一七六	政經書院 京都

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
田能村竹田先生百選帖 乾	木崎好尚		△四八圖	審美書院 京橋
鳥類寫生圖譜第四期	小泉勝爾 土岡泉	二・五〇	八四枚	鳥羽寫生圖譜刊行會 淀橋
弘法大師風信狀	涼木貞雄	一・五〇	△	赤城出版社 牛込
挿繪の描き方	太田三郎 中村莊八 中村岳陵	一・八〇	〇一八六	崇文堂出版社 神田
稿本朝鐸談	大河原基		◎三四	藤塚中國堂 大阪
花籠花車第三集	竹下金烏	三・八〇	△	内田美術書肆 京都
漢老女人經外二	中村丙午郎	一・〇〇	△九〇九	第一書房 麴町
踊壽かた第九卷	宗家若柳		△折式	孔固亭眞蹟刊行會 下谷
古今文樣大鑑九	上野清江		△二六六 約一〇〇	芸艸堂 京都
大師會記念圖錄	東洋花鳥寫眞集家鴨と鶺鴒之卷第十八輯 東洋花鳥寫眞集雜之卷第十八輯 岡本東洋		△	同
	京都十六方大安寺大鏡 第二十輯 參師寺大鏡 石野隆	非賣品	〇一五五	學校美術協會出版社 荒川
	東京美術學校 同		△	大塚巧藝社 本鄉
土橋嘉兵衞			△帙入	大師會 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本佛像圖說	佛像研究會	二・八〇	◎約一五〇	二松堂書店 神田
俳畫の描き方	小川芋錢		函入〇一册	崇文堂出版部 同
和漢名家習字本大成第二十七卷13回配本	下中彌三郎		約三五	平凡社 日本橋
趣味の都名所器物の卷	宮川叢平	六・五〇	△	芸艸堂 京都
岡田紅陽の富士百影作品集（十）	岡田紅陽		帙入一册	審美書院 京橋
時代裂第十九	橋本基		帙入一册	座右寶刊行會 同
雅邦集二、三	同		△二册	同
大禮記念京都美術館美術展覽會圖錄	芸艸堂	二・〇〇	約△一〇〇	芸艸堂 京都
近世名著標本集第十文藝	山田清作		△	米山堂 牛込
日本佛教繪畫史	内藤藤一郎	五・八〇	◎二九八	政經書院 京都
書畫研究第三册	遠藤敏夫	一・二〇	△五〇 約	寶雲舍 日本橋
法帖臨書 孟法師碑 手本集成	石川寅吉		△三〇	興文社 同
同	同		△三〇	同
阿川田治修畫集	長谷川一躬	二・五〇	△	美術工藝社 神田
清文帖	宮崎政近		△約二〇〇	審美書院 京橋
黃檗畫像志	西村貞	五・〇〇	△二〇〇	小野篁一 神戸

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
歐米諸國に於ける各種工業圖錄（二）	天井政四郎		△四七枚	日本輸出工藝聯合會 京橋
東寺名寶集	京都博物館	二・〇〇	△七七圖	小林寫眞製版所出版部 京都
【七 月】				
六人のむら	井上松洞	五・〇〇	△	内田美術書肆 同
桂友三十四集	桂友俱樂部	五・〇〇	△	芸艸堂 同
聚秀第十二卷	小倉萬次郎	六・五〇	△	同
日支名家印譜	下中彌三郎		△	平凡社 日本橋
福澤一郎畫集1933	福澤一郎	二・〇〇	△	美術工藝會 神田
善本影譜癸酉第十輯	長沼規矩也		△	日本書誌學會 小石川
唐招提寺大鏡第二	東京美術學校		△二枚	大塚巧藝社 本鄉
梁蕭律書摩訶般若波羅蜜經唐賢首國師書	中村丙午郎		△一八	孔固亭眞蹟刊行會 下谷
皇朝印史	郡司之教	二・五〇	◎二三四	三圭社 大森
石井鶴三挿繪集第一卷	石井鶴三	二・八〇	〇四六二	光大社 板橋
本朝矢鏃類別考	村井五郎		△	鐵廼舍書房 品川
刀工全集	清水澄	三・〇〇	△	美術俱樂部 麴町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
刀劍番附	清水澄	一・〇〇	一冊	美術倶樂部
刀劍銘大集 第一輯	同	一・〇〇	△五三枚	同
和漢名家習字本大成第二十八卷 名家習字本大成第二十九卷 弘法大師御尊影	下中彌三郎		△二冊	平凡社
瓶史	袁宏道		解說付	便利堂印刷所
清珠苑花の丸	上野研究會	七・五〇	△	芸艸堂
わかき日	市田商店	三・五〇	△	同
時代裂第二〇	橋本基		解說附	座右寶刊行會
商店裝飾の仕方	富田森三	・七〇	一七	同文館
頓要集	古典保存會		非◎	古典保存會
法帖書論集5 淳化法帖第八 外一	潘本			
畫生活より	中村不折		△二冊	雄山閣
現代日本畫壇誌	森田恒友	三・五〇	四三	今古書院
書道講習第六卷 大和眞菅村中會司遺跡遺物圖錄	大山廣光	二・八〇	二七	河出書房
	吉田苞竹	・八〇	變形	南光社
	橋本基	・七〇	一七	同文館
	古典保存會		非◎	古典保存會
	中村不折		△二冊	雄山閣
	森田恒友	三・五〇	四三	今古書院
	大山廣光	二・八〇	二七	河出書房
	吉田苞竹	・八〇	變形	南光社
	神田清太郎	非◎		神田清太郎

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
國寶建造物第一輯 第十二輯	矢野國太郎	四・〇〇	△	國寶建造物會
殘花帖	酒井正吉	非	△一冊	酒井正吉
日本劇場	沖津清		△七〇	渡邊仁
築地本願寺	北尾春道	三・八〇	△六〇圖	洪洋社
國寶並ニ史蹟名勝天然記念物調查報告	香川縣		◎三四	香川縣
眞書變狗行書五柳先生傳 草書獨樂園記	西脇吳石	各一・五〇	變形三冊	小笠原書院
草書千字文	田代秋鶴		變◎	雄山閣
五首一紙解說	諸橋臻	參物說明書附一八		目黑書店
意匠 久佐ぐさ 上	河隅玉祐	九・〇〇	△	內田美術書肆
新興日本調標準圖案集	平井與四郎	六・五〇	△	同
六草會第二回作品集	六草會	五・〇〇	△	芸艸堂
拓本と金石文の話 石摺の作り方	篠崎四郎	・九〇	〇七	畫報社
新時代の家具と裝飾	木檜恕一	二・〇〇	◎一九八	刑務協會
東京府史蹟保存物調查報告			△	東京府

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
歐米諸國に於ける各種工藝事情 【八月】	天井政四郎	非	△一〇	日本輸出工藝聯合會
古今文樣大鑑十卷	上野清江		△一五〇	芸艸堂
書畫研究第一集 第四冊	遠藤敏夫	二・一〇	△	寶雲舍
善本影譜甲戌第一輯 和漢名家習字本大成十五冊 細井廣澤古詩十九首 鄧完白弟子職 3130	長澤規矩也 外二名	非	△二葉解說五葉 圖版十 箱入 ◎二冊	日本書誌學會
聚祇帖 鳳凰の卷	下中彌三郎	二・八〇	◎二冊	平凡社
東洋花鳥寫眞集 第二十輯 鷲と鳶 東洋花鳥寫眞集 都之卷 第二十輯	河原崎晃洞	二・八〇	△折疊	芸艸堂
	岡本東洋	三・〇〇	△二〇枚	同
山水	同	三・〇〇	寫眞△二〇枚	同
	中村不折		變形 圖入二冊	雄山閣
	恩賜京都博物館	一八・〇〇	△	小林寫眞製版所出版部
	天井政四郎	非	◎	日本輸出工藝聯合會
正倉院御物圖錄七	石川寅吉	一・六〇	變形	文社
國寶建造物第二期第一輯	帝室博物館	寫眞八 十一枚		帝室博物館
近世名著標本集第一 文藝	矢野國太郎	四・〇〇	寫眞十 二枚解說附	國寶建造物會
	山田清作		十七枚解說附	米山堂

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
佐佐木陸祐 京名所畫			△軟入四枚	京都名所頒布會
翠光作品圖錄	藤井彙吉		△	芸艸堂
寶雲第十冊	遠藤敏夫	二・三〇	△	寶雲舍
內外植物原色大圖鑑 九	村越三千男		△一四二	植物原色大圖鑑刊行會
時代裂 第二十一輯	橋本基		軟入六枚解說附 △	座右寶刊行會
刀劍銘大集第二輯	清水澄		△	美術倶樂部
おもちや畫譜	川崎巨泉	二・八〇	◎	川崎未吉
改版 鑑刀必携	近藤周平	一・六〇	×	羽澤文庫
智永草書千文	石川寅吉		變形	興文社
臨本智永草書千文	同		變形	同
印度美術圖案集成	逸見梅榮	寄・〇〇 特價・五〇	△	大東出版社
精書及書法の眞髓	前田春晃	三・〇〇	◎三六	文書堂
訂泉屋清賞	住友吉左衞門	非	△二四七	住友吉左衞門
花籠花車第四集	內田基一	三・八〇	△畫三 枚組	內田美術書肆
更紗	同	六・五〇	△約百枚	同
名物錦繡類纂第三輯	明石染人 狩野秀峯		△六枚組	田中平安堂

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
送李愿歸盤谷序	中村丙午郎	五・〇〇特價三・八〇	△折疊式	孔固亭眞蹟下谷
俳句季語事典	高橋仁		○八四九	法書刊行會
白鶴吉全集	嘉納治兵衞		約二〇〇枚	立命館出版部京橋
假名東關紀行一	中村梅太郎	五・〇	△	白鶴美術館兵庫
楷書敬齋箴	同	五・〇	△	寒香會牛込
行書眞率銘	同	五・〇	△	同
草書飲中八仙歌	同	五・〇	△	同
祝言	昭榮會		△	同
清珠苑御所車	上野研究會	七・五〇	△	北村裾模様染工場京都
書道學習帖	西脇吳石		◎變形	芸艸堂同
實用商業文				閣麴町
尾張童遊集	若山善三郎	非賣	◎一〇〇	名古屋溫故會愛知
歐米諸國に於ける各種工藝品圖錄 四	天井政四郎	同	△寫眞四九解說附	日本輸出工藝聯合會京橋
【九月】				
假名書道の研究	鷹見〇香	二・五〇	◎二四九	三省堂神田
和漢名家習字本大成 下中彌三郎 三十二卷 三十三卷			△菊八二頁	凡社日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
第五十回記念秋の百選會	木村宗一	非賣	△一七三	高島屋日本橋
薰其昌書異錦堂記	神原周平	五・〇	變形二冊折疊式	東京支店橋
五體字翰墨辭彙	田中誠爾		◎	新東洋經濟社同
法帖臨替手本集成伊都內親王願文	鈴木翠軒		和綴變形	誠之書房澁谷
法帖臨替手本集成伊都內親王願文	石川寅吉	一二回	和綴變形	興文社日本橋
南部十大寺大鐘西大寺大鐘第二十五第三	東京美術學校		△	同
花籠花車第五集	內田基一	三・八〇	△畫三枚	大塚巧藝社本鄉
畫と鳥	內田清之助	三・〇〇	◎二〇五	內田美術書肆京都
書道精說と書方の新指導法	水戶部寅松	三・二〇	◎三六	梓書房神田
美術				啓文社書店本鄉
腐蝕染の研究	新坂紫舟	一・六〇	一九九	建設社牛込
眞草二體千字文	小林治道	三・〇〇	◎二五〇	新光閣神田
唐撫晉帖月儀帖揚凝式神仙起居法	林魁一	二・五〇	◎帙入	東京考古學會澁谷
新選圖案集平面の卷	中村丙午郎		變形帙入折疊式	孔固亭眞蹟下谷
四季俳畫	岡登貞治	三・五〇	○	法書刊行會
	野口駿尾	五・〇〇	◎折疊	大同館書店神田
				審美書院京橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
聚祇帖 獅子之卷	河原崎晃洞	三・〇〇	△折疊	芸艸堂京都
草蘚帖 上	上野爲二		△折疊	同
北大路家蒐藏古陶磁圖錄	秦秀雄	五・〇	△	星岡窯研究所神奈川
和漢千字文集全	書道普及會	二・一〇特一八〇	△一七〇	弘文社神田
五名家手跡	岡田三郎助畫伯傑作集第一輯		△繪六枚	尙美堂同
國寶建造物第二期	矢野國太郎	四・〇〇	寫眞十二枚解說附	國寶建造物刊行會日本橋
島嶼民族圖案集	中野眞水	一・八〇	△帙入三枚	朝日書房麴町
改訂大日本刀劍新考	內田疎天	七・五〇特價五・〇	◎一〇〇	岡本偉業館大阪
	濱田耕作	五・〇	△	刀江書院神田
花詩集 一	河原崎晃洞	七・五〇	△折疊	芸艸堂京都
日本美術院第二十一回展覽會圖錄	齋藤隆三	五・〇	△帙入	大塚巧藝社本鄉
建武遺寶	帝室博物館	六・〇	△帙入	同
和歌體十種	古典保存會	非賣	△	古典保存會事務所神田
近世名著標本集第十文藝小泉八雲秘稿畫本 妖魔詩話一讀精通	山田清作		△繪十一枚解說附	米山堂牛込
	小泉一雄	八・〇〇	△四八	小山書店小石川
書道汎論	野呂邦之助	三・〇〇	◎九四	三省堂神田
有職玩具二	桑集會	三・〇〇	△折疊	芸艸堂京都
時代裂第二十二輯	橋本基		△六枚解說附	座右寶刊行會本鄉
天井繪集	雅叙園		◎	芸艸堂京都
都をとめ裳美會		五・〇	△	同
藤田嗣治一噌連二科會陳列作品集		一・六〇	◎	二科展圖錄刊行會芝
現代大家寫生及略畫法花鳥の卷			寫眞十二枚解說附	同
書道學習帖額幅懷紙面扇書式	神郡晚秋		◎變	雄山閣麴町
歌繪模樣名匠會第十六回染織美術展覽會圖錄			△	芸艸堂京都
		九・五〇	△	同
【十月】				
善本影譜甲戌第二輯第四輯	長澤規矩也		△十二枚解說附二組	木村一郎牛込
鳴鶴先生遺墨帖	川瀨一馬	非賣		
	吉田茂松	五・〇〇	△折疊	書壇社麻布
弘法大師眞蹟集	田中親美		卷物二卷解說附	
西洋文學と圖案	大宮健太郎小川倩馥	三・五〇	△一〇四	開隆堂書店神田
倭繪文樣春夏秋冬				
服部寅三		七・五〇	△折疊	內田美術書肆京都
商業美術展ポスター集成		三・八〇	△一〇四	商業美術聯盟大阪
十時惟臣				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
法帖書論集七 法帖概覽續及殷文周篆支那上代書史	中村不折		變形箱入二冊	雄山閣 麴町
世界寫眞傑作集	星野辰男	一・五〇	△	東京大阪朝日新聞社 同
蔡襄書謝賜御書詩	中村丙午郎		變形帙入折疊	孔古亭眞蹟法書刊行會 下谷
南都十大寺大鏡 第二輯 法隆寺大鏡 第二輯 畫篇	東京美術學校		△	大塚工藝社 本郷
花籠花車 第六輯	竹下金烏	三・八〇	△畫三枚	內田美術書肆 京都
和漢名家習字本大成 三四 北島雪山 庭訓往來	下中彌三郎		◎變形	平凡社 日本橋
和漢名家習字本大成 三五 王右軍 十七帖	同		◎變形 九〇	同 同
しん勢ん御所と起おんひ那か堂四	中安某堂	六・五〇	◎折疊	內田美術書肆 京都
奈良帝室博物館彫刻圖錄天平時代第二輯	奈良帝室博物館	一・〇〇	△五枚	奈良帝室博物館 奈良
田能村竹田先生百遷帖	木崎好尙		△折疊	審美書院 京橋
大日本繪畫史	關衞	五・九〇	◎ 七二	厚生閣 麴町
日本畫の研究	佐武林藏	二・〇〇	◎	成光館出版部 神田
西洋畫の研究	同	四・〇〇	◎	同 同
正倉院御物棚別目錄文樣花乃しほり 中	帝室博物館	一・五〇	二六八	同 下谷
河原崎晃洞		八・五〇	△折疊	內田美術書肆 京都

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
應用小品 落葉垣乾	竹下金烏	三・〇〇	△折疊	內田美術書肆 京都
昭和法帖第一帙三冊	長坂金雄	豫約×三冊		雄山閣 麴町
踊の舞臺裝置	久保田金僊	五・〇〇	△	芸艸堂 京都
染織名品展覽會圖錄 二	丸紅商店		△	同 同
柳交東京染	柳交會	二・〇〇	△	同 同
孟法師碑	田中重三	五〇	變形	學書會代理部 淀橋
蘭亭叙	同	五〇	變形	同 同
花詩集 二	河原崎晃洞	七・五〇	△	芸艸堂 京都
變木會圖錄	樫田紫葉	五・〇〇	△	內田美術書肆 同
書道學習帖 假名古今集	仲田幹一		變	雄山閣 麴町
服飾調和展 七	柏壽園	七・〇〇	△	芸艸堂 京都
叢 晃 七	宮川叢平	四・〇〇	△	同 同
圖案の研究	佐武林藏	二・三〇	◎ 四八	成光館出版部 神田
日本畫實習帖 二 花卉 第二期（中）	北原義雄	一・五〇	△畫十二枚	アトリエ社 牛込
國寶建造物 第三輯	矢野國太郎	四・〇〇	△解說附	國寶建造物刊行會 日本橋

日本趣味藝術叢書

內容見本進呈

盆栽
謠曲
畫道
庭園
茶道
調度・工藝品
生花
書道

盆栽藝術出來

始めて現れた盆栽教科書

各筆者書下しの綜合編輯

盆栽の書物は澤山あるが、本書は從來の盆栽書と比べものにならない數々の特長がある。第一に日本趣味藝術の一翼として扱つたこと。第二に見事な藝術盆栽を誰にも作られる樣に手引したこと。第三には水石藝術を取入れたことで、絶倫の好著だ。

內容と執筆家

盆栽原論……澤田 牛麿
盆栽の培養……小林 憲雄
水石の話……中鉢 美明
盆栽の歷史……高木 文
盆栽と鉢植との差別……小林 憲雄

定價貳圓參拾錢（送料一四）新菊判美裝本文三五〇頁

本叢書は讀者諸賢の便宜を考慮して、**豫約出版物にしなかつた**のでありますが上記の各趣味は、日本人として一通りの通曉してゐなければ恥であります。ゆゑに豫約出版物ではありませんが皆お揃へになる事をお推めいたします。梅ケ香、櫻の花、柳の綠それ〴〵の趣きがあつて、すべてを一身に望むべきではありませんが、**一通り之等の趣味藝術を味識して後、一藝一能に長ずべきです。**實に趣味の高下は人格の高卑を直ちに反映すると同時に、人心道念の荒廢今日の如く甚しきはありません。之を救ふものは啻に本叢書——純正高雅な『**日本趣味藝術叢書**』あるのみです。

成美堂
日本橋區通一丁目三番地
電話振替二七七一番
日本東京七七九一番

推奨！浩文社の辭書！

文學博士 田中義能監修
文學士 小島文夫著　熟語増補 **明解漢和大辭典**
四六判赤レザークロース上製 二、二〇〇頁 特價 一、八五

明治大學教授 內海弘藏著 **新修大辭林**
四六判赤レザークロース上製 二、〇〇〇頁 特價 一、八五

文學博士 幸田露伴序 英語支那音毛筆行草入
至誠堂編輯部編 **新漢和辭典**
三六判總革函入 本文平版刷 八七〇頁 特價 一、二五

文學博士 藤村 作共 英語入
文學士 山口啓志編 ペン字入 **新修辭典**
三六判總革上製 本文平版刷 七八〇頁 特價 一、〇〇

縮刷 英語ペン字入 **新修辭典**
三五判總革上製 本文平版刷 七八〇頁 特價 八〇

文學博士 藤村 作共 英語入
文學士 庄野信治編 **便利重寶辭典**
三五判總革 上製 一、〇七六頁 特價 一、〇〇

早坂二郎 松本悟郎共著 **モダン新語辭典**
三五判總革 五五〇頁 特價 六〇

博物學研究所編纂 圖解 **植物辭典**
三五判總革 携行至便 八五〇頁 特價 一、一〇

東京市日本橋區四日十四 株式會社 春江堂
振替東京一八四四四 電話浪花 八六九三 二六〇八番 三番

辻克己編著

● 商業美術家必須！ 生きた圖案の參考書 ●

現代圖案カット大集成
現代圖案文字大集成
傑作廣告圖案大集成

各冊 四六判倍大 三二〇頁 布レザークロース表裝 函入 堂々たる豪華版
特價 各冊 金二圓三十錢

現代 **書道大鑑** 高橋觀城書 菊判和綴特價 布表裝 二、〇〇

改刻二色刷 **三體千字文** 玉木愛石書 菊判和綴 解義つき 特價 一、六〇

家相方鑑大全 飯田 天涯著 菊判 五〇〇頁 特價 二、〇〇
觀相秘錄 小西 久遠著 四六判 二六〇頁 特價 一、六五
日本今古 **書畫便覽** 玉椿莊只樂著 新四六 五六〇頁 特價 一、八五
趣味の四季園藝 安藤 正博著 四六判 三四〇頁 特價 一、〇〇
寫眞說明 **趣味の犬** 中村 勝一著 菊判 一八〇頁 特價 一、〇〇
日本精神と武士道 仁木 笑波著 四六判 五四〇頁 特價 一、一〇
世界二十傑傳 十數大家著 四六判 四五〇頁 特價 一、八五
新體 **作文寶典** 友田 宜剛 臼田 櫻邨著 四六判 六七〇頁 特價 一、二〇
十年度版 **最新六法全書** 田中豐編 三五判總革 特價 一、〇〇

東京・日本橋・兩國四四
株式會社 **春江堂**
電話浪花四八六二・四三九三 振替 東京 一八〇六番

類書に冠絶せる優良參考書

著者名	書名	定價	送料
理學士 藤田外次郎共 理學士 刈屋他人次郎共編 理學士 梶島二郎	新訂 數學公式（附）要項及び諸表	3.00	.15
理學士 間谷力共著 森本清吾	袖珍 數學公式	1.20	.06
理學士 野田哲夫共譯 理學士 西井潔	飛行機の力學	3.50	.21
理學博士 箕作新六著	膠質化學	2.50	.21
理學士 有賀輝著	光化學	5.00	.33
理學博士 四方敬一著	氣體製法化學	3.00	.21
理學博士 四方敬一著	氣體分析化學	3.50	.21
理學博士 尾形輝太郎著	感光色素	3.00	.21
理學士 武原熊吉共著 理學博士 四方敬一	有機化學	2.30	.21
文學博士 藤村作共著 文學博士 久松潜一	明治文學序說	2.50	.21
文學博士 藤村作編 文學士 福田清人著	硯友社の文學運動	2.30	.21
文學博士 藤村作編 文學士 藤川忠治著	正岡子規	3.00	.33
峯岸義秋著	國文學の批評的研究	1.50	.14
文學博士 武田祐吉著	萬葉集新解	上 3.00 下 3.00	.21
文學士 中島悦次著	古事記評釋	3.50	.33
文學博士 和田萬吉著	謠曲選釋	3.50	.33
日本大學講師 二松學舍教授 新樂金橘著	文法應用三十三講 漢文速成	.90	.06

東京市神田區神保町二ノ十 山海堂出版部 振替東京二一六九一番 電話九段一三一〇番

類書に冠絶せる優良參考書

著者名	書名	定價	送料
工學博士 福田武雄著	鐵筋コンクリート理論	7.50	.33
工學士 野口尚一著	應用彈性學	4.50	.33
工學博士 福田武雄著	工業數學	3.80	.33
理學博士 小倉金之助著	圖計算及び圖表（普及版）	1.50	.08
理學博士 小倉金之助共譯 理學士 武邊松衛	ブーレー初等代數學	3.50	.33
理學博士 小倉金之助譯註	ルーシエコンブルース初等幾何學 平面部 立體部	平面 4.50 立體 5.50	各.33
理學博士 小倉金之助閲序 柳原吉次著	ルーシエコンブルース初等幾何學平面部隨伴 初等幾何學講義	3.00	.33
理學博士 小倉金之助譯註	サーモン圓錐曲線 解析幾何學	4.00	.33
理學士 三守守譯	ペテルセン 幾何學作圖題解法	1.50	.10
佐藤良一郎譯註	ボレル 幾何學	2.50	.21
石井省吾譯註	ボレル 代數學	2.90	.33
石井省吾譯註	ボレル 平面三角法 ナン 地圖作製法	2.00	.21
新宮恒次郎譯註	ラツグクラーク 初等數學の基礎	2.40	.21
理學博士 小倉金之助 理學士 近藤鷲譯註	ザンデン 實用解析學	2.50	.21
理學博士 小倉金之助共譯 井出彌門	カジョリ 初等數學史	4.00	.33
新宮恒次郎譯註	ベリー 初等實用數學	2.50	.33
小倉隆譯註	ヤングモルガン 初等數學解析	3.00	.33

東京市神田區神保町二ノ十 山海堂出版部 振替東京二一六九一番 電話九段一三一〇番

滿洲研究圖書

（上呈代無第次越申御報月版出）

滿鐵ハルピン事務所編
北滿洲概觀（改訂版）
定價二・二〇 送料二一

滿鐵商工課編
滿洲商工事情
定價一・五〇 送料六

南滿洲教育會編
滿洲新史
定價一・〇〇 送料六

滿鐵經濟調查會編
滿洲の鑛業
定價二・八〇 送料二一

三木昇二著
滿洲高粱研究
定價一・〇〇 送料四

千隈次郎著
日滿交際常識
定價・五〇 送料四

滿洲讀本（改訂版）
價一・〇〇 送一〇〇

滿洲國地圖（滿鐵版）
價・八〇 送四

滿洲國地名便覽
價一・〇〇 送六

滿洲民族變遷史
價一・〇〇 送八

滿洲の水產業
價一・五〇 送八

滿洲の纖維工業
價・九〇 送六

滿洲概觀（寫眞帖）
價一・〇〇 送一四

趣味の滿洲
價一・一〇〇 送

東京市小石川區丸山町一九
大連市伊紀町一
滿洲文化協會（東京代理店）
海文堂書店
（振替東京—80993）
（電話神田—2702）
大連圖書株式會社
（振替大連—2850）
（電話大連—3805）

小學校學藝會の絕好權威

長谷山峻彥著

書名	定價送料
七版 學校用兒童唱歌劇集	二・〇〇 一五
四版 學校用 學校續兒童唱歌劇集	二・〇〇 一五
三版 文部省小學唱歌準據 學藝會用兒童劇集	二・〇〇 一五
再版新撰 學校劇集 卷上 低學年用	二・〇〇 一五
再版新撰 學校劇集 卷下 高學年用	二・〇〇 一五
再版 尋一學校劇集	一・二〇 一五
再版 尋二學校劇集	一・二〇 一五
新刊 尋三學校劇集	一・二〇 一五
新刊 尋四學校劇集	一・二〇 一五
新刊 尋五學校劇集	一・四〇 一五
新刊 尋六學校劇集	一・四〇 一五
新刊 高等小學 學校劇集成	一・四〇 一五

目次

花咲爺さん、ねずみのちゑ、不思議な水、留守の間、お祝ごつこ、森の爭、まりーのきてん、クリスマス、お爺さんのする間事違ひ無い、羽衣、萬壽姫、母を尋ねて
もゝたらう、舌切雀、浦島、雀の學校へ來たムク吉、明日の遠足、子供の日記、狸の誕生日、雛の節句、二羽の胡蝶
奉祝國引き、雛菊、簸の川上
小雀の歌、ころび地藏、ねずみの嫁入、一寸法師、萬歲ごつこ、ねずみの猫退治
桃太郎、月の兎のお迎、花咲爺さん、案山子と雀、蟬と子供、浦島太郎、蟲の學藝會、雁がわたる、思ひやり、春の小川、他十篇
猿と蟹、アラスカと熊、春風の吹くまで、呉鳳、森の喜劇かぐや姫、梅の幸山の幸、ルミの旅、オルホイス、一炊の夢
虎と狐、子供の兵隊、電車あそび、お客あそび、星と月、日の出と夕方、こぶとり、なぞごつこ、花子とシヤボン玉
兎の龜、狼と小羊、牛若丸、大黑樣、正直きこり、やせがまん、狐のしつぽ、負けた獅子、金太郎、雷ごろ〳〵
雲の子、お醫者樣、魔女、蜘蛛の漁夫、お腹の破けた母蛙
養老の瀧、俄金持、鳴かない雲雀、後のかち〳〵山、天人
うそくらべ、兎のお醫者、月見踊、逃げた駱駝、のんきな兵隊、森の小屋、安倍川の義夫、雀の子、實母さばき、見えない小人
大力太郎、おしやべり婆さん、少年鼓手、石童丸、水兵の母、水師營の會見、マッチ賣、たしかな保證、心、大王と
誘惑、イワン、熊王、無二の寶、ウエリントンと少年、秘密の庭、羊飼の子、伏見の清正、森の魔法使、尊い鐘
太郎やあい、小楠公、御國の花、小公子、鳥居勝商、眞知己、小袖曾我、鐘は鳴る鳴る、三勇士、樂しき花園

發行所 東京市淀橋區戸塚町一丁目五三二番地 振替東京二六〇三二番・電話牛込六三八五番 大正書院

好評嘖々たる選書

岡山 秀吉著　竹工・指物・玩具挽物・彫刻・塗装 **木工術**　菊版上製 定價 三・五〇 送料 〇・二二 五三〇頁

中西良夫著　**子供繪巻の指導**　菊版上製 定價 二・八〇 送料 〇・二二 三七〇頁

秋山 四暦 工藤 貞吉共著　教科書に準據せる **生産地理精義**　四六版上製 定價 二・二〇 送料 〇・一四 四一〇頁

村林仁八著　**遺傳の研究**　菊版上製 定價 二・五〇 送料 〇・一四 三〇〇頁

編纂主任 伊藤武夫　**博物學辭典**〔呈内容見本〕　四六版上製 特價 五・五〇 送料 〇・三〇 一・五〇〇頁

伊藤武夫著　**臺灣植物圖說**　正編 菊版上製 各編一六・〇〇 送料 〇・三〇 續編 全頁圖版

伊藤武夫著　**三重縣植物誌**　上下　菊版上製 定價一五・〇〇 送料 〇・三八 一五〇〇頁

見坊 豪光 太田 嘉作共著　實際指導 **農家副業大典**　四六版上製 定價 二・〇〇 送料 〇・三八 四六〇頁

ウヰヘルム デユウス著　**最近幾何學概要**　菊版上製 定價 三・〇〇 送料 〇・二二 二五〇頁

山田常憲著　**作圖及軌跡**　菊版上製 定價 二・〇〇 送料 〇・一四 三六〇頁

ヘーバー エチコーツ 石塚 龍學共譯　英譯 **法然上人行狀繪圖**　菊版上製 定價 六・〇〇 送料 〇・三〇 一一〇〇頁

東京・神田・錦町二の三　弘道閣　振替東京三一五三七番

著者	書名	定價	送料
司法書記官 警察講習所長 教授 大竹武七郎	**選舉法罰則解說** 四六版 約300頁	1.10	.10
名古屋控訴院檢事長 鹽野彦季	**警察犯處罰令釋義** 改訂增補 四六版 310頁	特 1.80 並 1.50	.14 .12
名古屋地方裁判所檢事 小坂良輔	**殺人犯檢擧の端緒** 難件八十 菊版 485頁	1.60	.14
司法書記官 正木亮 岡五朗 東邦彥	**最新行刑令釋義** 四六版 320頁	1.50	.14
判事 法學士 三戸重太郎	**新民事訴訟法總攬** 學說判例 菊版 586頁	5.00	.24
廣島控訴院長 長島毅	**商事調停法解說** 四六版 151頁	.80	.10
東京地方裁判所檢事局覆會編	**普選法大審院判例抄錄** 選擧違反 三六版 126頁	.30	.04
大審院判事 高等試驗委員 中央大學講師 中島弘道	**民法總則** 菊版 204頁	1.50	.12
同	**物權法** 上卷 菊版 124頁	.95	.08
同	**債權總論** 菊版 174頁	1.30	.12
同	**債權各論** 菊版 236頁	1.60	.12
日本大學教授 東季彥	**擔保物權法** 菊版 200頁	1.40	.12
日本大學教授 ドクトルユーリス 永田菊四郎	**親族法要綱** 菊版 267頁	2.20	.14
同	**相續法講義案** 菊版 186頁	1.20	.12
東京地方裁判所判事 河本與之喜	**民事訴訟法講義** 第一編 菊版 174頁	1.20	.12
日本大學教授 ドクトルデユリ 山名壽三	**平時國際法大意** 菊版 144頁	1.20	.12
山名壽三譯	**英法概論** 菊版 217頁	1.50	.12
法學士 齋藤敏	**北米合衆國憲法政治要說** 四六版 294頁	1.80	.14

東京市神田區三崎町　**嚴翠堂書店**　電話九段(33)三五三六番 振替東京七四二〇二

鳥次領村 荒一	近世解剖學	前編	四六倍洋布	¥12.00	.22
森平 於吾 光		後編		¥12.00	.22
額田豐	內科臨牀診斷學		四六倍洋布498頁	¥10.00	.22
額田豐					
山田詩郎	內科醫治療の仕方		袖珍 總革 438頁	¥ 3.50	.06
山田詩郎	內科醫臨牀の爲に		袖珍 總革 329頁	¥ 3.50	.06
中泉正德	臨牀放射線學		菊判 洋布 247頁	¥ 3.80	.14
小林六造	簡明臨牀細菌學		菊判 洋布 735頁	¥ 7.70	.22
青山徹藏	小外科總論		菊判 洋布 441頁	¥ 7.00	.22
小川蕃	簡明外科各論	上卷ノ一	四六倍洋布 330頁	¥ 7.00	.22
		上卷ノ二	293頁	¥ 7.00	.22
		下卷	294頁	¥ 6.00	.22
松原伊勢	新產科學	上卷	四六倍洋布 277頁	¥ 6.50	.22
		下卷	419頁	¥ 8.50	.22
安井修平	新婦人科學		四六倍洋布440頁	¥ 8.50	.22
長尾美知	實驗兒科學	前編	四六倍洋布 370頁	¥ 7.50	.22
		後編	400頁	¥ 8.00	.22
石原忍	小眼科學		菊判 洋布 247頁	¥10.00	.22
廣瀨涉	新撰耳鼻咽喉科學	前編	四六倍洋布	¥ 5.80	.22
赤松純一		後編		¥ 6.00	.22
和田德次郎					
三田定則	法醫學		菊判 洋布 560頁	¥ 5.50	.22
橋本節齋	羅和 新醫藥學大辭典		三三判背革1530頁	¥15.00	.30
廣瀨涉	獨英		三三判總革1530頁	¥20.00	.30
廣瀨涉	羅和 獨和譯 新醫學新辭典掌中		袖珍 總革 570頁	¥ 4.00	.06
各科專門分擔	士博八他				

代表的臨牀醫學雜誌 『月刊 臨牀の日本』 一冊 40 SEN

代表的新醫事雜誌 『週刊 醫界展望』 一部 10 SEN

〔發行所〕 株式會社 金原商店・東京 大阪

音樂受驗の最高準備書

共益商社編輯部編 **音樂受驗者のために** 定價一圓三十錢 送料十錢

水口廣先生著 **音樂檢定受驗必成** 定價三圓五十錢 送料二十二錢

小川一朗先生著 **聽音新曲自習の要訣** 定價一圓八十錢 送料十錢

林幸光先生著 **樂典諸問題と解答** 定價一圓 送料六錢

德山璉先生著 **新曲と聽音** 定價七十錢 送料八錢

林幸光先生著 東京音樂學校・文檢・受驗準備 **新曲聽音練習問題集** 定價六十錢 送料六錢

詳解 樂語辭典

前東京音樂學校教授 島崎赤太郎先生監修 （內容見本送呈）

るけ於に邦本
の大最良最
典辭語樂

送料六錢 定價貳圓十五拾錢

總三六革製本函 頁數 插譜 語數 六〇九〇 三一二 五〇〇 ポケット形 頁 餘語

究研樂音育教他其・員教校學小・徒生校學範師
りあに店書國全（錢十三價定）誌雜讀必の者

月刊 **音樂學校**

東京市本郷區 共益商社書店 東京市芝區松町四四

電話 三田四〇六五番 京橋一八〇五番 振替東京七四〇番

上村一仁著　最新刊

思春期男女の性教育

四六判洋裝　二五〇頁　定價金壹圓五十錢　送料十二錢

〔若溪會讀物調査部批評〕　重要にしてしかも難事である性教育に關して、學理と實情とより眞劍に其の善導を叫び、卒直にしてしかも穩健に說いた點が本書の生命である。青年子女の教育の任に當るものは其の學校たると家庭たると問はず是によつて愼重に研究しなければ裨益する所大なるものがあるであらう。』教育者、父兄は勿論直接の惱みを持つ青少年は是非本書を一讀を乞ふ。

發行所　東京市四谷區新宿一の八八　三友社
振替口座東京二七一三〇番

◎豫習書(虎の卷)一切◎

東京辭書出版社編輯部編纂

公民科辭典

四六版布裝　定價五十錢
四百餘頁　送料六錢

解說篇(前半)——現行中等學校教科書全般との連絡に留意して、雜多な教材の整理を試み、簡明な解說を與へてある。
辭典篇(後半)——公民科學習上遂着する術語及之に準ずる語を網羅して平易な說明を附してある。
自習用として又副教科書として好評を得てゐる。

國文法のたすけ

四六版美裝　各定價三十錢
初級・上級用　送料四錢

國文法を平易に興味深く說き、豐富な練習題を與へて之が解說を附し、特に現行中等學校國文法教科書の最も多く使用せられてゐるものには、注意して連絡を保つてゐる。上級用には練習題中入試問題を附してあるから受驗準備書としても歡迎せられてゐる。

國文法練習用

用言活用廻轉式圖表

（文語篇）既刊
（口語篇）近刊

山田孝雄校閱　渡邊眞吉考案

各　定價二十錢　送料二錢

國文法學習上の最難關たる用言の活用を興味深く練習會得せしめるのを目的として考案されたもので、廻轉式によつて各用言の變化が表れ、逆に變化語から何形に屬するかを知ることが出來る。又附記は國文法の用言に關する整理カードとして一目瞭然として記され、ポケツト携帶形で至極便利であるから、國文法學習中の生徒用並びに受驗生用として重寶せられてゐる。

東京辭書出版社　東京神田區土代町　株式會社　振替東京三二〇六一(25)番　電話神田八六六五番

室田宇吉著・一般家庭・學校・圖書館に必ず一本を備へられよ!!

分り易い

氣象學講話

四六判洋裝　寫眞插畫澤山　定價金壹圓　送料金十錢

本書は一般に知らなければならない氣象學(序・大氣の濕度・氣壓・風・天氣・大氣中の光・電氣天氣豫報・天候の豫報等)について最も分り易く平易の文章を以て叙述されたものである。

日本盲人史

中山太郎著　菊版手織布裝　四百八十頁　定價四圓五十錢　送料二十二錢

國初より明治初年に至るまでの盲人の生活を、その生業、習俗、經濟組織、社會制度等に渉つて文化史的に究明した吾國最初の盲人史である。先人の學的遺産極めて尠く、しかも過誤多き史料に嚴正なる取捨を加へ集大成してその史的變遷の跡をきはめたる勞作。後學に對する無二の貢獻であると共に、豐富なる引證により、琵琶音曲の由來と傳布、盲人と歌謠との關係、當道制度の消長等の記述は、多數讀者に、深き興味と示唆を與へるであらう。

細菌の獵人

ミシガン大學教授　ポール・ド・クリユー著
時事新報社前總務　和田日出吉譯
四六判三百六十頁　定價一圓五十錢　送料十錢

專門的な細菌發見の歷史が、かくまで面白く、あらゆる映畫に勝る迫眞力をもつて描かれたことは一つの驚異である。最近の米國で最高の出版記錄を示した事實は、本書を一讀すれば何人も疑はないであらう。偉大なる科學者達が生死を賭した苦鬪の末、如何なる經路を辿つて、眼に見えぬ恐るべき人類の敵を征服したかゝ。彼等の熱情、彼等の發見の動機、彼等の遺したる戰慄と驚異に滿ちた挿話は、息もつがせぬ名筆によつて躍動する。本書こそ最も刺戟的な讀物であり、しかも眞理に充ちた新時代の敎科書だ。

東京市神田區錦町三ノ廿六　**昭和書房**　振替東京一六七六番

藤田東湖

西村文則著　菊版總クロース裝　五百餘頁　定價參圓八十錢　送料廿二錢

著者が多年想を錬り雄勁自在の筆致をもつて、人としての東湖、碩儒としての東湖一世の師表としての東湖の眞骨頭を隈なく描破せるもの。幼時より終焉までの英傑の生涯と維新前の活舞臺に於けるその烈々たる精神氣魄は現代に對する絶好指針である。

引證の該博と史實の正確とを併せて完璧無比の正傳江湖の識者に對し衷心より熱讀を乞ふ。

日本民俗學辭典

中山太郎著　四六判背革　二段組九百頁　定價五圓五十錢　送料廿二錢

著者が三十年の永きに渉つて蒐集された貴重なるカードを骨子として編纂せる日本に於ける最初にして唯一の民俗學辭典であり、今後、日本民俗學の根柢となるべき指導者である。同時に吾々の座右に備へて日頃身邊に起る年中行事や種々の故實に正しき理解を與へるであらう。著者が「本書を持つ事は民俗學者たり得る事である」と自負され、折口、金田一、松村、宮地の諸學者が口を揃へて推奬せられたものである。

THE SUN ENGLISH-JAPANESE DICTIONARY

第一高等學校名譽敎授
正則英語學校長
新田村祐治著

長 特
76 5 4 321

語彙の豐富、譯語の適切明確平明なることは他に比類なし。最近頻出せる新語を全部網羅して、辭典界に新機軸を作る。米國敎育當局選定四千語には▼印、ソーンダイク・ホーン兩博士調査による約一萬二千語には＊印を附し學生の記憶に便ならしむ。

試驗頻出語には特にフレーズ、及びセンテンスを多く採用し、その活用に便ならしむ。

文例中特に注意を要する個所にアンダーラインを引きたるは本辭典特色中の特色。

本書一册あれば中等程度から高等程度まで役立つ。

フレツシュなる裝幀・堅牢な製本・鮮明な印刷・優良な紙質・凡ての點で類書をぬきんず

東京・神田　日英社

便至帶携型トッケポ新

入字文金脊製皮總
ーパーペンアデンイ紙用
刷印秀優トツセフオ
頁〇〇三一約頁總
￥2.50
〒 ￥0.08

獨特な編輯・優秀な技術 ポケット英和としての極致を盡す。

本辭典は本邦語原學の一大權威村田先生が畢生の蘊蓄を傾倒し刻苦十年漸く大成されたもので、在來のポケット型英和の缺點不備を盡く補ひ、備ふべきあらゆる條件を具備せしめたもので、ポケット型としてはこれ以上に出づることは出來ません。先づ店頭に於て他の辭典と優劣を比較せられよ！　必ず本辭典の絕大な價値を認めらるゝであらう。

熟語本位 サン英和辭典

和樣手本大成第一卷	下中彌三郎	△	箱入二冊	平凡社 日本橋
飛鳥時代の美術 第二卷	内藤藤一郎	△	二五〇	政經書院 京都
美術百科全書西洋篇	佐藤義亮	△	一〇四四	新潮社 牛込
彫刻眞髓	荻原守衛	非◎	三六	穗高尋常高等小學校 長野
近世文藝名著標本集一九	山田清作	△	十一枚 解說附	米山堂 牛込
Masterpieces in the Imperial fine art Exhibition 1934	文部省	非△	一五六	東京府 麴町
組合員作品集2	須磨勘兵衛	同△		京都印刷同業組合
木堂先生印譜	橋本實朗	同◎		東京木堂會 澁谷
汎 卿 8	土屋高成		折疊	松吉彌三郎 京都
第七回染織美術標準圖案展覽會作品圖錄	青年圖案聯盟		九〇〇	內田美術書肆 同
【十一月】				
新象苑圖集帶	河合玉濤	△	四五〇	內田美術書肆 京都
色紙應用もゝちくさ	竹下金鳥	△	八五〇	同 同
餘情ひなかた各十種	上野爲二	△		芸艸堂 同
書譜附臨書	田中重三		八〇〇	學書會代理部 淀橋
昭和法帖第二帙	田代秋鶴		變三册	雄山閣 麴町
花詩集 三	河原崎晃洞	△	七五〇	芸艸堂 京都
六人のむら	野々口克己	△	五〇〇	內田美術書肆 同
白樂天詩卷	伊藤誠治		六〇 變	東海書院 大阪
行成卿假名帖	乾 文子		二三〇 變	慶文堂書店 神田
第一圖案作品集	第一圖案會	△	五五〇	松吉彌三郎 京都
白翁會圖錄17	高橋白翁	△	五五〇	同 同
書道學習帖 男子書翰文	岩田鶴皐		變	雄山閣 麴町
變木會圖錄二十二	岡村周峰	△	五〇〇	內田美術書肆 京都
しん意匠久佐ぐさ中	河隅玉祐	△	七五〇	同 同
日本人形（英文）	青木節一	△	八〇	西國際文化振興會 麴町
方寸紀一節	岡山高蔭		一〇〇 變	春潮社 淀川ノ
山脇義正畫集	神保彊	非△	四五	伸青社 京都
東洋花鳥寫眞集之卷二三輯小鳥（二）	岡本東洋	△	二十枚	芸艸堂 同
東洋花鳥寫眞集之卷二三輯	同	△	二十枚	同 同
梅	同		三〇〇	同 同
風	寺院篇 同		四〇〇	同 同
和漢習字本大成一八 名家習字本大成一八	下中彌三郎		變形箱入二五枚 二帖	平凡社 日本橋

滿洲經濟地圖

關東軍特務部編纂

新聞紙四面大九色刷極美

二百萬分ノ一人文圖と經濟諸情勢案內圖とを兼備せる至便の大地圖

折疊實費 八〇錢
軸製實費一・五〇錢

權威ある滿蒙參考書

小林編纂部編	最新	大滿洲國詳圖	折軸	一、三〇〇
參謀本部編纂		滿蒙資源要覽	價送	一、〇〇〇 一二
參謀本部編纂		滿蒙產業統計	圖表 價送	一、二〇〇 一二
參謀本部編纂		日支會話	價送	二五 四
陸軍省藏版		日蒙會話	價送	五〇 六
陸軍省藏版		蒙古語大辭典	全三 價送	九〇圓 實費
外務省通商局	日本	對外通商地圖	價送	一七〇 一四

【營業種目】

陸軍軍隊教科書
海軍軍隊教科書
陸海軍諸參考書
學校教練教科書
青年訓練教科書
教授用外諸地圖
教育用諸掛圖
參謀本部諸地圖
海軍水路部海圖
在鄉軍人會圖書
學校教練必携
滿蒙關係參考書

【目錄贈呈】

全國一手賣捌元

川流堂 小林又七
兵用圖書株式會社

東京市永田町一ノ麴町區三ノ

電話振一九段替八〇八
二四口座八〇八
九一東京番

八〇〇

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
國寶重要美術品繪畫展覽會圖錄	中村唯一	參・〇〇	△帙入六冊	大塚巧藝社 本郷
五體字彙	田中誠爾	四・〇〇	◎	誠之書房 澁谷
第十五回帝展集	山田直三郎 篠崎仙司	一・二〇	△	芸艸堂 本郷 巧藝社 神田
能樂かづら帶集	金剛巖		△折疊	芸艸堂 京都
紫峰花鳥畫集	榊原紫峰	參・〇〇	△一五	同
槍薙刀及鐔之新研究	清水孝教	七・〇〇	◎七六	大陽堂書店 神田
輸出向工藝品再錄	商工省工藝指導所	七〇	◎四七	工政會出版部 麴町
北の工藝	杉山壽榮男	三・五〇	△二〇四	河出書房 日本橋
鳳白能繪三十趣	三宅鳳白		△	芸艸堂 京都
兩京新記	石黒文吉	非	卷物一卷解說書附	育德財團 目黒
國寶建造物 第二期第四輯	矢野國太郎 能佳雅美刊行會	四・〇〇	△帙入十二枚解說附	國寶建造物會 日本橋
能佳雅美第一輯		八・〇〇	△十枚	芸艸堂 京都
虞集詩書	明賢尺牘		變形帙入一冊	引固亭眞蹟情書刊行會 下谷
鹿子木孟郎畫集	中村丙午郎 鹿子木孟郎	非	△帙入	鹿子木孟郎畫伯還曆記念會 京都
名家書道鑑 天地	目黒書店編輯所	二・〇〇	◎折疊	目黒書店 神田
同	同	二・〇〇	同	同
越中製陶史稿	山本久作	非	△二三	文部省
名家書道鑑	目黒書店編輯所	二・〇〇	◎折疊	目黒書店 神田
同	同	二・〇〇	◎折疊	同
近世名士寫眞第二回	中川忠三郎	一五・〇	△三七	美術工藝會 神田
室町時代庭園史	外山英策	八・〇〇	△七五七	岩波書店 神田
書畫眞正落款譜	露木彦右衛門		△	眞撰堂新開 長野
和樣手本大成 五六	下中彌三郎		△二冊	平凡社 日本橋
觀世音寺大鏡 全	東京美術學校		△	大塚巧藝社 本郷
東洋花鳥寫眞集之卷 二四 丹頂鶴(2)	岡本東洋堂	三・〇〇	△二十枚	芸艸堂 京都
同 靜之卷 二四 竹	同	三・〇〇	△二十枚	同
和漢名家習字本大成 一九	下中彌三郎		△箱入二冊	平凡社 日本橋
麗 春	大圖同人	二・〇〇	△帙入折疊	內田美術書肆 京都
もろかつら	荻生守俊		變形	荻生守俊 小石川
吐韻含秀帖	宮崎政近		變形	日本南畫院 麴町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
ポスターの科學的研究	新井參夫 池邊義純	二・〇〇	◎二〇五	ナウカ社 神田
平福百穗畫集	平福一郎	七・〇〇	△帙入一冊	岩波書店 同
和樣手本大成二	下中彌三郎		△箱入二冊	平凡社 日本橋
名碑帖選 北魏集一	石川寅吉	一・三〇	變形	興文社 同
近世名著標本集第二輯	山田清作		△二四枚	米山堂 牛込
能裝束名品集第一輯	金剛巖		△二〇枚	芸艸堂 京都
日本畫實習帖十山水(下)	北原義雄	一・五〇	△帙入一冊	アトリエ社 牛込
雅邦集 第四卷 第五卷	橋本基		△帙入二冊	座右寶刊行會 本郷
時代裂 第廿三輯 第廿四輯	同		△帙入二冊	同
カアテン圖案集	平、治雄	一・七〇	△三六枚	洪洋社 牛込
【十二月】				
藤島武二畫集	岩佐新	五・〇	△帙入一冊	東邦美術學院 豐島
趣味の都名所有職の卷	宮川叢平 上野爲二	七・〇〇	△變形帙入一冊	芸艸堂 京都
草蠶帖 下			△折疊	同
映畫藝術研究 十一	佐々木富美男	七〇	二七〇	藝術社 荏原

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
帝國美術院第十五回美術展覽會圖錄 美術工藝	帝國美術院第十五回美術展覽會圖錄第四部美術工藝			
張瑞圖書後赤壁賦	中村丙午郎		變形帙入一冊	孔固亭眞蹟法書刊行會 下谷
彩光 上	近藤一眞	九・五〇	△帙入一冊	內田美術書肆 京都
日本上代の甲冑	末永雅雄	一八〇〇	△	岡書院 神田
おもちや畫譜 八	川崎巨泉		△五〇	川崎末吉 大阪
巴里畫壇の全貌	中村恒夫	二・二〇	○二九九	崇文堂出版部 神田
文部省	文部省	七・五〇	△一八	美術工藝會 同
國寶建造物 第二期第五輯	矢野國太郎	四・〇〇	△十二枚解說附	國寶建造物刊行會 日本橋
南畫と文人畫の鑑賞	添田達嶺	一・六〇	○二四	雄山閣 麴町
和樣書道史	尾上八郎		◎二〇	平凡社 日本橋
日本建築史圖錄鎌倉(上)	天沼俊一	八・〇〇	△四六〇	星野書店 京都
俯正古法帖選內編 第六	比田井鴻	三・〇〇	變形	書學院後援會 澁谷
同	釋文		同	同
鑑識上に於ける日本佛教美術の研究	福田喜三郎	五・〇	◎三五	森江書店 本郷
九老畫譜	恩賜京都博物館	五・五〇	變形	小林寫眞製版所出版部 京都
日本美術史讀本	黒田朋信	一・八〇	◎三七六	趣味普及會 澁谷

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
法帖書端集 八	中村不折			雄山閣（麹町）
虹	ポールジヤクレー		變形箱入二冊	加藤潤二（四谷）
聚樂第五期第一輯	橋本基		△帙入七枚	座右寶刊行會（本郷）
時代裂拾遺一	同		△十二枚	同
同 二	同		△六枚解說附	同
同	同		△六枚解說附	同
雅邦集六	同		△帙入一冊	同
帝國美術院第十五回美術展覽會圖錄第二部繪畫西洋畫	文部省	九・五〇	△一三六	美術工藝會（神田）
和漢習字本大成二〇	下中彌三郎		變形箱入二冊	平凡社（日本橋）
名家近世文藝名著標本集二一	山田清作		縮十一枚解說附	米山堂（牛込）
金龍山淺草寺寶物寫眞帖	前田藤吉	五・〇〇	△	淺草觀音奉會（京橋）
能裝束名品集 二	金剛巖	七・〇〇	△十枚	芸艸堂（京都）
吳石菴畫集	西脇靜		△	臨池會（赤坂）
セザンヌ大畫集一	硲伊之助	五〇〇（特四六）	△	アトリエ社（牛込）
日本畫實習帖（一、上）	北原義雄	一・五〇	△帙入一冊	同
花卉			△帙入二冊	同
昭和國華	垣見宣修	五・〇〇		內田美術書肆（京都）

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
鳴鶴先生臨蘭亭序	廣瀨保吉	各・八〇	△	清雅堂（京橋）
常用漢字三體二千字文	田代其次	各一・五〇	△二冊	泰東書道院（日本橋）
昭和法帖第三帙	長坂金雄	豫約	變帙入三冊	雄山閣（麹町）
晨虹會圖錄十一	高坂三之助	五・〇〇	△	內田美術書肆（京都）
大圖着尺集 三	中村六之介	六・五〇	△	同
かな書法中八仙歌帖（一、小野鷲堂）	荻葉	各・七〇	變三冊	辰文館（神田）
行書諫院題名記	橋小夢	一・三〇	九枚	夜華異相畫房（豐島）
牡丹燈籠畫譜	池野夢泉	六・五〇	△	內田美術書肆（京都）
大圖着尺集 四	二瓶友信		變	書畫協會（神田）
菅原道眞公之書	杉江春象		變	雄山閣（麹町）
書道學習帖實用ペン習字				

〔三三〕音樂

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
南葵謠曲沿革史	林善一	五・〇〇	◎帙入	林善一（和歌山）
古典歌曲集一	ネトクレーベ	二・〇〇	◎三冊	龍吟社（赤坂）
寶生正本昭和版第六回張良寶生流地拍子正本第二回	寶生重英（一）	各約	◎一〇〇	わんや書店（京橋）
レコード音樂讀本	野村光一	一・八〇	○六八	中央公論社（麹町）
日本民謠の流	藤澤衞彥	二・五〇	◎五五	東明堂（本郷）
世界名曲文庫	神田龍一	非△	帙入五冊	世界名曲文庫刊行會（日本橋）
寶生流地拍子寶生重英附正本第三回	寶生流正本同		◎二冊	わんや書店（京橋）
和聲の實習問題	眞篠俊雄	二・二〇	◎	同
音樂美學	リーマン伊庭孝	五〇〇	一〇二	音樂世界社
【二月】				
標準軍歌集	今村嘉吉	・四五	×三四〇	野ばら社（淵ノ川）
謠の謠方能の見方輯五	池內信嘉	一・〇〇	〇一六八	わんや書店（京橋）
われ等の軍歌	京文社	六〇	◎三一〇	京文社（神田）
寶生流囃子仕舞形付花の巻	寶生新（一）	各・五〇	◎六冊	下掛寶生流謠本刊行會（京橋）
寶生流正しい音樂指導生活の	內藤健三	各・六〇	◎二冊	東京音樂書院（芝）
三版寶生正本八回昭和版寶生重英	寶生重英		約〇二〇〇	わんや書店（京橋）
寶生流地拍子附正本	北村久雄	三・〇〇	◎四三	厚生閣（麹町）
同	寶生重英		箱入◎三冊	わんや書店（京橋）
梅若流謠本第十六回	梅若六郎		同◎二冊	同
【三月】				
三版寶生昭和版第九回	寶生重英	一・五〇	◎二冊	わんや書店（京橋）
西洋音樂解說	グレゴリー・メースン阿部謙太郎	一・五〇	〇三二	平原社
世界名曲文庫	神田龍一	一・五〇	◎三冊	世界名曲文庫刊行會（日本橋）

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
清元流正本 第六編	清元 香樹太夫		◎	法木書店
尺八の初歩から三曲合奏まで	木下逸峯	一・〇〇	△	日本橋
琉球樂典工工四 中下	渡久地林爲法	各・三〇	◎ 二冊	春陽堂 同
新撰合唱曲集	細谷一郎	一・〇〇	△ 七〇	渡久地林爲法 沖繩
【四 月】				東京音樂書院 芝
寶生流地拍子附正本	寶生重英		◎ 函入 二冊	わんや書店 京橋
1934 The music yearbook	東京音樂協會	一・〇〇	〇 三〇五	音樂世界社 神田
世界名曲文庫 バツハ集、フランス歌曲集	神田龍一	非	△ 四冊	歌曲集刊行會 日本橋
雅樂集 鳳笙譜 龍笛譜 篳篥譜	東儀文禮		〇 三冊	鳳明會 下谷
昭和行進名曲集	野ばら社	一・三〇	△ 一二六	野ばら社 神田
標準軍歌集	今村嘉吉	一・三八	×	同
【五 月】				
昭和改訂版 櫻川。忠度。西玉母。	寶生 新	各・五〇	◎ 三冊	寶生流謠本刊行會 京橋
長唄辭彙	野田千太郎	一・六〇	× 一六八	名古屋長唄研精會 愛知
唱歌ペイジエントの研究	山本正夫	二・〇〇	△ 一六六	大明堂書店 神田
東北の民謠	仙臺放送局	非	〇 三五五	仙臺放送局 宮城
新撰女子學校唱歌	シンフオニー編輯局	一・四〇	◎ 九九	シンフオニー編輯局 牛込
昭和版 喜多流標準謠本 一、二、三卷	喜多六平太	各・三〇	◎ 二冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
兒童ヴアイオリン教本 一、二	橋本國彥	各・八〇	△ 二冊	共益商社書店 芝
ハーモニカ新奏法	宮田東峯	一・〇〇	◎ 一五〇	敬文館 神田
梅若流謠本第十七回	梅若六郎		◎ 二冊	梅若流謠本刊行會 同
三版 寶生流正本第十回 昭和版 寶生流地拍子第十回配本	寶生重英		◎ 三冊	わんや書店 京橋
附正本第六回	同		◎ 二冊	同 同
管絃樂論	マリピエロ 梅津勝夫	二・三〇	◎ 一九四	共益商社書店 芝
基礎唱歌法	澤崎定之	一・五〇	△	春秋社 日本橋
唱歌基本練習の理論と實際	越尾隆	二・〇〇	◎	同 同
世界名曲文庫	神田龍一	一・五〇	△	大阪開成館 大阪
概觀音樂史	トマスヘウイツドシフルフヒル 長島虎二譯	非	〇 二〇六	日本古典全集刊行會附屬音樂書房 豐島
觀世宗家正體 二十四世 觀世左近	塚本哲三		× 五八四	有朋堂書店 同

名曲解題	藤田斗南	一・五〇	〇 二三五	前川合名會社 大阪
【六 月】				
寶生流囃子仕舞形付 鳥之巻	寶生重英		〇	わんや書店 京橋
謠の謠方能の見方 第六輯	池內信嘉	一・〇〇	〇 一六七	同 同
新修コーラン	竹岡鶴代	一・二〇	△ 九〇	シンキヤウ社 同
クラリネット教則本	廣岡九一	一・二〇	△ 四二	共益商社書店 芝
トランペット教則本	同	一・二〇	△ 四二	同 同
コルネツト教則本	同			
マンドリン教則本 第二卷	宮田信義	一・三〇	△ 六四	音樂書院 同
寶生流昭和改訂版 三井寺。鐵輪。邯鄲	寶生 新	各・五〇	◎ 三冊	謠本刊行會 京橋
謠の謠方能の見方 續篇	池內信嘉	三・三〇	〇 一六七	わんや書店 同
寶生正體 昭和版 第十一回配本	寶生重英		◎ 函入 三冊	同 同
寶生流地拍子附正體 第七回配本	同		◎ 函入 二冊	同 同
はやく上達する長唄のうたひ方と彈き方	町田嘉章	一・六〇	〇 三三〇	法木書店 日本橋
アルフレ、コルトオ フランスピアノ音樂解釋奏法	二・八〇	◎ 二五六	伊藤書林 麴町	
音樂一二十五夜	同	一・〇〇	〇 三五	同 同
三寶生正本昭和版12	寶生重英		◎ 四冊	わんや書店 京橋
世界名曲文庫	大坪德二	非	△ 三冊	松柏館書店 日本橋
昭和新訂喜多流標準謠本第二回	喜多六平太		◎ 三冊	喜多流謠本刊行會 同
梅若流謠本第十八回	梅若六郎		〇 函入 二冊	謠本刊行會 神田
能樂論叢	板本雪鳥	一・八〇	◎ 二〇四	わんや書店 京橋
寶生流地拍子附正本八	寶生重英		◎ 二冊	同 同
【七 月】				
音樂學概論	高野瀏 相澤陸奥男	一・五〇	〇 一九〇	共益商社書店 芝
樂譜コーブンゲンルユーブンゲンドビユツシイ集外三	三木佐助	一・五〇	△ 四八	大阪開成館 大阪
世界名曲文庫	大坪德二		△ 函入 四冊	松柏館書店 日本橋
五線譜による三味線の彈き方	樋口省三	一・五〇	△ 八五	共益商社書店 芝
音樂大系六	佐藤英士		◎ 一八二	日本古典全集刊行會附屬音樂書房 豐島
ビアノの技巧	灰田晴彥	一・二〇	△ 六三	出版部 神田
ハワイアンギタール教則本	寶生 新	各・五〇	◎ 三冊	下樹寶生流謠本刊行會 京橋
昭和改訂版二人靜。山姥。	佐々木すぐる	一・五〇	△ 六三	青い鳥童謠樂學校 豐島
富士大鼓。				
最新小學昭和童謠唱歌集四編			函入 二冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
昭和新訂喜多流標準謠本第三回	喜多六平太		◎ 三冊	わんや書店 京橋
寶生流地拍子附正本第九回	寶生重英		◎ 函入 二冊	

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
源氏物語之音樂	山田孝雄	三・八〇	◎四六三	寶文館 日本橋
【八月】				
讃美歌	別所梅之助 富田滿	一・八〇	◎六八七	讃美歌委員會 澁谷
和洋旋法と音階の解說	都築紅山	四・五〇	◎三六六	中本名玉堂 和歌山
地拍子參考觀世流大鼓階梯全	田崎延次郎	◎		檜書店 神田
琉球音樂考	富原守清	一・五〇	○二六〇	沖繩書籍株式會社 沖繩
世界名曲文庫第八回	門馬直衛		△四冊	松柏館書店 日本橋
改訂增補五流對照地拍子の入門	安間哲郎	四・五〇	◎五七〇	わんや書店 京橋
梅若流謠本第二十五卷第二十六卷	梅若六郎	◎二冊		梅若流謠本刊行會 神田
音樂の鳥瞰	堀内敬三	一・八〇	◎三四	中和會事務所 京橋
本邦音樂教育史	乘杉嘉壽	三・〇〇	◎三七二	音樂教育書出版協會 神田
音樂檢定受驗必成	水口廣	三・五〇	◎三九八	共益商社書店 芝
ヴアイオリン教則本	吉田敏夫	一・二〇	△八九	シンフオニー牛込樂譜出版社
邦譯、ホーマンギター教則本	大國舒光	一・〇〇	△九	同 同
【九月】				
尺八入門	吉田晴風	一・五〇	△一三四	晴風樂堂 麴町
マーチ、アルバム（ピアノ曲）	瀨戸口藤吉	一・〇〇	△一四	共益商社書店 芝
女學歌謠名曲ギター伴奏集	細川潤一	一・〇〇	△一三二	シンフオニー牛込樂譜出版社
正則マンドリン教本	草野茂三郎	一・〇〇	△六二	同 同
佛教音樂全集一童謠協會			◎七二	日本佛教童謠協會
佛教聖歌曲集				同 同
昭和新訂喜多流標準謠本四			◎三冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
寶生流地拍子正本（一〇回）				
【十月】				
新撰作替小謠集	江島伊兵衛	・五〇	×	わんや書店 京橋
兒童唱歌七十一曲集	福井直秋	各・五〇	◎一六八	音樂教育出版協會 神田
昭和改訂版小督、熊坂、烏頭	寶生新	・五〇	◎三冊	下掛寶生流謠本刊行會 京橋
世界名曲文庫一〇	門馬直衛	非		
寶生流地拍子附正本	寶生重英		◎三冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
平岡吟舟翁と東明曲	高橋義雄	一・八〇	○	秋豐園 神田
クセとロンギの謠ひ方	吉田只雄	・六〇	○七二	わんや書店 京橋
昭和改訂版	寶生新	各・五〇	◎三冊	下掛寶生流謠本刊行會 同
檀風、猩々、井筒				
【十一月】				
昭和新訂喜多流標準謠本六	喜多六平太		◎三冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
世界名曲文庫十一	門馬直衛	非		
寶生流地拍子附正本	寶生重英		◎二冊	わんや書店 京橋
高橋卓美		各一・二〇	△二冊	ヲグラ樂譜出版部 神田
新ピアノ演奏法講義	笈田光吉	一・五〇	○二七	音樂世界社 同
寶生流中形正本一回	寶生重英		○三冊	わんや書店 京橋
三味線文化譜第一卷	杵家彌七	五・〇〇	◎二冊	三味線文化譜樂會 芝
長唄名曲集第二卷				
寶生流地拍子六十番集卷一			◎	わんや書店 京橋
子供のピアノ第一卷	山田耕作	二・八〇	△二〇三	一聲社 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
昭和新訂喜多流標準謠本五	喜多六平太		◎三冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
世界名曲文庫一〇	門馬直衛	非		
寶生流地拍子附正本	寶生重英		△四冊	松柏館書店同
平岡吟舟翁と東明曲	高橋義雄	一・八〇	○	秋豐園 神田
クセとロンギの謠ひ方	吉田只雄	・六〇	○七二	わんや書店 京橋
昭和改訂版	寶生新	各・五〇	◎三冊	下掛寶生流謠本刊行會 同
檀風、猩々、井筒				
【十一月】				
昭和新訂喜多流標準謠本六	喜多六平太		◎三冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
世界名曲文庫十一	門馬直衛	非		
寶生流地拍子附正本	寶生重英		◎二冊	わんや書店 京橋
高橋卓美		各一・二〇	△二冊	ヲグラ樂譜出版部 神田
新ピアノ演奏法講義	笈田光吉	一・五〇	○二七	音樂世界社 同
寶生流中形正本一回	寶生重英		○三冊	わんや書店 京橋
三味線文化譜第一卷	杵家彌七	五・〇〇	◎二冊	三味線文化譜樂會 芝
長唄名曲集第二卷				
寶生流地拍子六十番集卷一			◎	わんや書店 京橋
子供のピアノ第一卷	山田耕作	二・八〇	△二〇三	一聲社 神田
標準軍歌集	今村萬吉	・三〇	×	野ばら社 淀ノ川
【十二月】				
ヂンタ以來	堀内敬三	一・〇〇	◎三元	アオイ書房 中野
梅若流謠本二〇	梅若六郎		◎二冊	梅若流謠本刊行會 神田
昭和新訂喜多流標準謠本七	喜多六平太		◎三冊	喜多流謠本刊行會 日本橋
世界名曲文庫	門馬直衛	非		
			△三冊	松柏館書店同
レコード名曲を尋ねて	神保璟一郎	三・二〇	○八七	創元社 芝
觀世宗家正本昭和版			◎四冊	
觀世左近				檜書店 神田
寶生流地拍子附正本十四	寶生重英		◎二冊	わんや書店 京橋
カルカツシギター教則本	大國舒光	一・八〇	△一五五	東京音樂書院 芝
マツクニールモダンギター奏法	杉井幸一	一・五〇	△八八	同 同
聽音新曲自修の要訣	小川一朗	一・八〇	◎二四三	共益商社書店同
梅若流入門謠本前・後	梅若六郎	各・三〇	◎三冊	梅若流謠本刊行會 神田
寶生流地拍子六十番集卷一	寶生重英		◎	わんや書店 京橋
詳解樂典	島崎赤太郎	一・〇〇	◎九九	共益商社書店 芝
讃美歌の彈奏法	高田愛子	・五〇	△三六	敬文館出版部 京橋

獨逸の書籍業團體

◇**獨逸全國書籍商組合** (Börsenverein der Deutschen Buchhandler zu Leipzig.)
組織　創立一八二五年、一切の圖書の出版販賣に從事する各方面の代表者を糾合し、獨逸國の領域外にも勢力を及ぼす權威ある團體にして、法人格を有す。組合員約五千人を算す。
事務所　Deutsches Buchhänd-lerhaus, 26, Gerichtsweg, Leipzie, C. I.
役員及職員　會長　Dr. Friedrich Oldenbourg
常務理事　Dr. Albert Hess
定期刊行物　"Börsenblatt."
(日刊)　"Nimm und Lies!"
(隔月一回)　獨逸書籍商名簿　(年刊)　其他

◇**獨逸全國出版業者組合** (Deutscher Verlegerverein)
組織　創立一八八六年フランクフルト市に生る。組合員數約八百九十名、有力出版業者を網羅せり。
事務所　3, Platostrasse Leipzig, C. I.
役員及職員　首席代表理事　Walther Jäh
書記長　D. Hudemann
定期刊行物　獨逸書籍商信用錄(年刊)及追錄(月刊)

◇**獨逸全國書籍販賣業者組合** (Deutsche-Buchhandlergilde)
組織　創立一九一六年ライプチツヒ市に生る。組合員約千三百合、其の名の如く小賣書店の團體なり。
事務所　24, Friedrichstrasse, Berlin, LII.
役員及職員　會長　P. Nitsch-mann
書記　Fal. Charlotte Hall-erstede

◇**ライプチツヒ書籍取次代理業者組合** (Verein Leipziger Kommissionäre)
組織　創立一八八四年組合員約四十名
事務所　22, Hospitalstr., Leipzig, C. I.
役員及職員　會長　Curt Fernau

◇**獨逸文庫後援會** (Gesellschaft der Freunde der Deutschen Bücherei)
組織　一九一三年獨逸文庫建設に當り、設立せられ今日に及ぶ。會員約二千人。
事務所　Deutsche Bücherei, Leipzig, C. I.
役員及職員　會長　Dr. A. Meiner
理事長　Dr. B. Payr

◇**獨逸圖書工藝協會** (Deutscher Buchgewerbeverein in Leipzig)
組織　創立一八八四年圖書生産技術の進歩發達に資する各種の事業を行ふ目的を以て設立せらる。每年春の恆例市に器具機械類を陳列し、尙常時此種の見本を陳列す。
事務所　(Deutsches Buchgewerbehaus Dolzstr. 1, Leipzig)
役員及職員　會長　C. Wagner
專務理事　Bruno Grünzig
定期刊行物　"Archiv für Buchgewerbe und Gebrauchsgraphik."

◇**獨逸圖書研究會** (Deutscher Verein für Buchwesen und Schrifttum, E. V.)
組織　創立一九一七年、獨逸文庫に附屬し出版印刷史等の歷史的研究を目的とする學術團體なり。閱覽室、圖書室參考品室等あり。
事務所　Deutscher Platz, Lei-pzig, C. I.
役員及職員　會長　Dr. W. Goetz　教授
定期刊行物　"Buch und Schrift." (年報)
"Literarisches Beiblatt."

〔三四〕運動

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【二月】				
ゴルフ新規則	高畑誠一	・八〇	六六	廣野ゴルフ倶樂部 兵庫
柔術殺活圖解	武田應吉	一・一〇	一三六	武田應吉 福岡
【三月】				
劍道教育の實踐	吉岡治一	一・四〇	二〇〇	文泉堂書房 神田
殺活自在柔道極意教範	井口義爲	一・〇〇	二七八	村田松榮館 大阪
劍道教範	兵用圖書株式會社	・五〇	一〇四	兵用圖書株式會社 麹町
野球の鑑賞と批評	竹山九一	・二〇	五〇	大阪寶文館 大阪
【四月】				
劍道講話	堀田捨次郎	一・三〇	三七八	三笠書房 淀橋
熱球三十年	飛田穗洲	一・五〇	八九〇	中央公論社 麹町
最近體育諸問題の解決	齋藤薰雄	二・八〇	三五八	東洋圖書株式合資會社 神田
劍道新教範	小寺鹿次郎	非	一〇三	小寺鹿次郎 岡山
一九三四年改正邦譯ゴルフ・ルール	廣部賢二	一・〇〇	三七〇	目黑書店 神田
ゴルフ新規則	高畑誠一	・六〇	九八	田中守一 兵庫
【五月】				
第十回オリンピック大會報告	日本陸上競技聯盟	二・〇〇	三八五	三省堂 神田
ユーアバスケツト、ボール	茅根貞元	一・八〇	二五四	大正洋行 日本橋
柔道發達史講道館今昔物語	古賀殘星	一・五〇	二四〇	三元堂書店 神田
劍道新教範寫眞說明	服部興穗	一・二〇	一九八	前田書店 大阪
同　柔道新教範	同	一・二〇	同	同　同
同　柔道手びき	同	一・八〇	一九八	文進堂 同
同　劍道手びき	同	一・八〇	一九八	同　同
相撲道精鑑	彥山光三	一・八〇	二四六	大光館書店 神田
柔道の心理的研究	中邑幾太	二・五〇	二二六	中文館書店 牛込
陸上競技競走篇	日本陸上競技聯盟	・五〇	三六九	三省堂 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
陸上競技跳躍篇	日本陸上競技聯盟	一・五〇	○二八三	三省堂 神田
野球規則と疑義の回答	日本野球協會	五〇	×一七三	同
一刀無刀流劍道教典	峯房一	一・〇〇	○二四三	東京修文館 同
【六月】				
昭和九年修正陸上競技規則	日本陸上競技聯盟	三五	×一七四	三省堂 神田
圖解指導水泳	水泳研究會	一五	×四七	雄文社書店 同
活殺自在柔術生理書	眞繼義太郎	二・〇〇	○二〇二	日本佛教社 同
改定ゴルフ規則解說	小寺酉二外	一・〇〇	×一四二	日本ゴルフ社 麹町
硬式軟式兩用最新野球規則	神路木正俊	四〇	×一三〇	新生閣 神田
新日本水泳術	齋藤巍洋	一・五〇	○三三六	三省堂 同
岩登り術	水野祥太郎	一・九〇	◎二六四	黒百合社 大阪
スポーツ入國記	弓館小鰐	三・〇〇	○五一〇	ポプラ書房 淀野川
名流水泳の第一歩	中島博一	一・八〇	○二四六	宏元社書店 大阪
登山の第一歩	同	一・八〇	○二四二	同
日本遊戲史	酒井欣	六・八〇	◎二三七	建設社 牛込
登山とキャンピング	熊澤正夫外四	一・五〇	○三七二	刀江書院 神田
上高地	熊澤正夫	一・三〇	○二八一	同
繩跳遊戲の正しき指導	出口林次郎	一・八〇	○二二八	吉川奬文堂 麹町
水泳日本	高石勝男 木村家雷	二・〇〇	◎一七五	改造社 芝
【七月】				
水泳の今昔	京田武雄	一〇〇	三四	社會教育協會 小石川
水上競技規程	日本水上競技聯盟	五〇	×二二五	三省堂 神田
モーターボート	久保且治	一・六〇	○二六六	大倉書店 日本橋
圖解最新水泳術と外國競泳オリムピックを東京へ	岩崎彪 寺部頼助	五〇	○一三三	富文館 神田
水泳早わかり	澁井二夫	三・〇〇	△一六六	新生閣書店 神田
唐手術の研究	國民評論社 糸滿盛信	三〇 八〇	○ ○	國民評論社 牛込
岩手武道形解說	岩手縣教育會	八〇	○二〇二	新光閣 神田
【八月】				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
昭和九・十年度バスケットボール競技規則	大日本バスケットボール協會	五〇	○一二四	大日本バスケットボール協會 神田
日本ヨット競技規則	日本ヨット協會	五〇	×八五	日本ヨット協會 芝
女子體育の栞	小野慣		○一五二	津山高等女學校 岡山
マニラ遠征記	日本陸上競技聯盟委員會編輯	七〇	○二八一	日本陸上競技聯盟 麹町
第七回明治神宮體育大會報告書	宮本昌常	非◎	○一〇五八	明治神宮體育會 澁谷
【九月】				
スキングの革命ドライブよりパツトまで	アレックス・チエー・モリスン 近藤彌一譯	一・七〇	◎一八二	三省堂 神田
ゴルフ心理	近藤彌一	一・三〇	○一七八	同
遊戲競技マスゲーム新らしい繩とび百種	平岩勇一	一・五〇	○一六四	啓文社書店 本郷
體育全史	二宮文右衞門	四・九〇	◎二五七	目黒書店 神田
ラグビーの理論と戰略	目良篤外二名	二・三〇	○二三五	三省堂 同
最新護身術の知識	帝國武道研究會	二・〇〇	八八	帝國武道研究會 兵庫
ラグビーの見方修正版	奥村竹之助	一・五〇	○一五五	三省堂 神田
【十月】				
スポーツマツサージ	佐々木等	二・五〇	○三八	目黒書店 神田
我等のラグビー改訂版	宇野庄治	二・〇〇	○一八六	三省堂 同
空手拳法十八番の研究	摩文仁賢和	一・五〇	○一七六	栗田書店 神田
健棒！熱球！ルースを語る	鈴木惣太郎	一・二〇	○二九九	香風閣書房 同
【十一月】				
弓道新射法	竹内尉	一・五〇	○一三三	健文社 麹町
上達の早い最新のスキー術	高橋健治	一・五〇	○二二三	省堂 神田
武道極意一	鈴木禮太郎	◎	○二九〇	平凡社 日本橋
武道寶鑑	野間清治	四・八〇	◎八三三 ○八九九	大日本雄辯會講談社 小石川
【十二月】				
アーノルドランスキー術解說	阿部譲太郎	一・五〇	○二六六	平原社 京橋
横井春野標準野球規則解說	横井春野	一・三〇	×三九九	白揚社 神田
陸上競技の補助運動	高田通	一・三〇	○一七三	三省堂 同
空手研究第一輯	空手研究社	一・〇〇	◎二三五	興武館 下谷
劍道の話	小林佐兵衞	二・五〇	九一	信濃郷土誌刊行會 長野

佛蘭西の書籍業團體

◇**佛蘭西圖書協會** (Cercle de la Librairie—Syndicat des Industrier du Livre—
組織　創立一八四七年、廣く出版業者、書籍販賣業者の外製紙、製本、印刷、寫眞其他圖書の生産販賣に關する各方面の代表者及團體を網羅せることに於て著しき特色を有す。正會員三百七十九名、賛助會員十二名、在外會員六十一名合計四百五十三名、加盟團體約六十を擁す。
事務所　117, Boulevard Saint Germain, Paris 6 e. 後述各種團體事務所が同一會館内に集合す。
役員及職員　會長　G. Beauchesne (出版兼販賣業)
副會長　H. Bouquet (印刷業)
L. P. Mea (販賣業)
〃　事務總長　Pierre Monnet
定期刊行物　"Ribliographie de la France" (納本目錄旬刊)
"Livres du Mois" (月刊)
"Livres de l'Année" (年刊)　其他

◇**智能的財産保護協會** (Syndicat pour la Protection de la Proprieté Intellectuelle)
組織　Cercle de la Librairie の別働團體
事務所　前記圖書會館内
役員及職員　會長　G. Beauchesne
書記長　A. Tsillefer
定期刊行物　不詳。

◇**全國出版業者組合** (Syndicat des Editeurs)
組織　會員數約一二六名、有力なる出版者の大部分を包有せるも、數よりいへば全國出版業者の約三分一乃至四分一を網羅するのみ。會内に十一箇の分科會を設置し、專門事項の討議をなす。
事務所　同上
役員及職員　會長　G. Beauchesne
副會長　G. Bailliere
書記長　J. Rodolphe-Rousseau
定期刊行物　"Bibliographie de la France"

◇**佛蘭西書籍販賣業者組合聯合會** (Chambre syndicale des Libraires de France.)
組織　國内各地の地方書籍商組合二十一箇の他、古典書、宗教書及古本に關する三專門組合より成る全國聯合團體なり。尙佛語の勢力範圍内にある一部の瑞西の書籍商組合も之に加入せり。
事務所　Cercle de la Librairie に同じ。
役員及職員　會長　R. Giard
書記長　P. Marion
定期刊行物　"le Bulletin des Libraires" (月刊)

◇**佛蘭西文藝家協會** (Société des gens de lettres de France)
組織　英國の文藝家協會に相當する團體なり。
事務所　Rougemont, 10, Paris.

◇**佛蘭西雜誌組合** (Syndicat de la Presse periodique)
事務所　117, Boulevard Saint-Germain, Paris 6 e

〔三五〕娯樂

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
定石活用 圍碁聖典	高部道平	二・二〇	◎四三八	金港堂書店 淺草
旅程と費用概算	山中忠雄	一・六〇	〇七六八	博文館 日本橋
新布石法	木谷實外二	一・三〇	◎一四四	平凡社 同
名人指南碁	廣月絕軒		△一六四	同
社交ダンスの技術と智識	濱井弘	一・〇〇	〇一五五	大阪屋號書店 同
北陸めぐり	金澤運輸事務所		〇	金澤運輸事務所 石川
旅行手帳	大日本觀光株式會社			大日本觀光株式會社 神田
初歩から二百までたまつき圖解	山田浩二	一・八〇	三九二	博文館 日本橋
グレエタ・ガルボ	楢崎勤	一・三〇	二五三	新潮社 牛込
冬の京都	京都市觀光課	×		京都市觀光課 京都
【二月】				
名人最後の勝負碁	讀賣新聞社	・九〇	◎二六六	讀賣新聞社 京橋
圍碁秘訣集	笠井藍水	一・〇〇	◎一〇八	植谷大正堂 德島
素人に出來る草花と野菜の作り方	加藤民藏	一・三〇	〇二四三	忠文館書店 大阪
科學的新解死活正法	野澤竹朝	一・一〇	◎一三五	斯文館 京橋
【三月】				
聯珠長星必勝法編	前富森信男	一・五〇	◎一七六	聯珠雜誌社 大阪
科學的に見た競馬新戰術	藤田太	一・二〇	×一九〇	曉山閣出版部 京橋
ニューダンス集	高松太郎	一・五〇	〇一三九	大誠堂 深川
馬券戰術競馬の儲け方	岡田光一郎	一・五〇	×三三五	健文社 麹町
景勝を探りて	兵庫縣觀光協會		〇	觀光協會 兵庫
京の春	京都市		×二四一	京都市 京都
【四月】				
圍碁初學入門	鈴木爲次郎	非賣	△二〇六	誠文堂 神田
圍碁眞諦本因坊家祕傳	前田陳爾外二	一・五〇	◎一五六	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
家庭園藝花壇本	勇	一・八〇〇	約三〇〇	鶏明社 中野
紙芝居の實際	今井よね	・八〇〇	二〇九	基督教出版社 神田
大輪朝顔栽培法	遠藤保太郎	二・〇〇〇	二五六	明文堂 同
寫眞說明 趣味の犬	中村勝一	一・八〇〇	◎一四七	浩文社 日本橋
仔犬の生ひ立ち	奏一郎	三・五〇	△	昭和書房 神田
日本犬の活きた訓練	磯貝晴雄	・五〇〇	一五〇	日本犬柴犬研究所 澁谷
東京朝顔研究會々報			◎	東京朝顔研究會 麻布
大輪朝顔の栽培	古屋義臣	一・〇〇〇	一四三	政教社出版部 神田
勝馬を見極めるまで	楠茂市	非〇	四二五	相原熊太郎 目黒
よく寫るパーレット寫眞術	松山思水	一・〇〇〇	一五三	金星堂 淺草
穴馬勝馬	勝田喜太郎	一・〇〇	× 二五	素人社書屋 本郷
【五 月】				
修學旅行案内 近畿史の跡と藝術	三友社	・三〇	× 一七二	三友社 四谷
名古屋觀光案内	岡島寛一	非〇	二五	岡島寛一 愛知
鮎釣り讀本	岡部丹虹	一・五〇	× 三七八	博文館 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
蘭の作り方	貴島源一	一・二〇	× 一二八	大光園 鹿兒島
大輪朝顔の行燈作法	尾崎哲之助	・八〇〇	一二八	四條書房 神田
新布石の實際	棋道逸人	◎	二〇	圍碁研精會 杉並
あゆつり	魚住清適	・八〇〇	一七二	三省堂 神田
山日記	角田吉夫	一・〇〇	× 二六	梓書房 同
將棋新定跡 駒の歩みから初段まで	木村義雄	一・五〇〇	四三	泰文館 同
花牌之研究	母袋菊枝	非〇	一八	大日方利雄 長野
8ミリの第一歩	吉川速男	二・〇〇〇	二二〇	玄光社 豐島
東京附近の山脈	新島章男	一・五〇〇	五九	朋文堂 麻布
圍棋革命實戰新布石	木谷實 吳清源 他一名	一・五〇	◎ 二八	平凡社 日本橋
【六 月】				
ハイキングの手引	時田勇	・三五	× 九三	朋文堂 麻布
社交ダンス新編ヴアリエイション整形	濱井弘	一・五〇	二八三	大阪屋號書店 日本橋
皐月の盆栽藝術の巻	牧野守治	・五〇	七二	大日本皐月會 芝
登山アルプス要項	日本アルプス登山會	・二八	× 九八	信濃山岳會 長野

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
實驗菊の接木栽培法	佐々木鐵夫	一・二〇	一四九	有誠堂 京橋
盤面圖解 將棋新定跡	將棋研究會	・五〇	一五六	泰光堂書店 下谷
盤面圖解 將棋の指し方	同	・五〇	一四八	同 同
培養實驗 盆栽	丸山信治	一・三〇	三〇八	博文館 日本橋
駒の歩みより初段まで	日本將棋研究會	一・八〇	五二	大文館書店 大阪
將棋新定跡大觀	木見金次郎	二・五〇	◎四〇〇 約	同 同
圍碁高等戰術	小野田千代太郎	非△	二二	誠文堂 神田
盆栽流行史	此君園主人	一・五〇	二四二	立命館出版部 京橋
四モダン社交ダンス訂	シルヴエスタ玉置眞吉譯	一・五〇	三八四	四六書院 神田
朝顔圖譜	三宅驎一 外一	二・〇〇	約八〇	三省堂 同
新しい寫眞のとり方	三宅正已	一・八〇	二五〇	富文館 同
柘榴全書	森崎順三	二・〇〇	三八〇	嵩山房 本郷
【七 月】				
をどりの型卷二	小寺融吉	・七〇	一二二	小田原書店 神田
犬の出産と飼育法	碓氷元	二・五〇	四六四	狼吟莊 同
ローラーカナリー教本	高野鷹藏	一・五〇	一六七	飼鳥界社 四谷

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
今名局集 百人一局 第一卷	久保松勝喜代	一・二〇	一八二	實業之日本社 京橋
最新犬の飼ひ方と倶樂部	日本愛犬會	・九〇	二七三	岡村書店 淺草
續モダン社交ダンス（變形フイガ集）	玉置眞吉	一・五〇	三四四	四六書院 神田
中央線別旅行案内	鈴木正	・四〇	×	線別旅行案内刊行會 中野
入門圍碁新講	瀨越憲作	一・三〇	◎二八	平凡社 日本橋
北海道見物	早坂義雄	・三五	× 九〇	北光社 札幌
鮎の友釣	佐藤垢石	一・五〇	× 四二四	萬有社 日本橋
東京近郊探勝趣味の旅	小峰富雄	・六五	× 二〇〇	日本鐵道旅行社 葛飾
庭木盆栽と高山草木	加藤行作	一・七〇	一六〇	東光社 麹町
果樹と小果樹の栽培	同	一・七〇	一八四	同 同
和洋蔬菜の栽培	同	一・七〇	二二八	同 同
草花と花木の栽培	同	一・七〇	二九八	同 同
最新撞球術 四ツ球、ポークライン、四球	山田浩二	二・五〇	二五四	博文館 日本橋
傳書鳩讀本	遠藤義男	・四五	七九	極東報鳩會 淀橋
【八 月】				
實戰活用 碁道大觀	高部道平	二・五〇	◎四四二	金龍堂書店 淺草

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
傳書鳩の話	相馬基	・五五	〇一三	東京日日新聞發行所 麹町
將棋、相談	溝呂木光治	一・五〇	〇二九五	千倉書房 京橋
居合讀本 全	太田龍峰	一・八〇	〇一六一	居合讀本出版後援會 群馬
栽培と鑑賞 東洋蘭	笹山三次	三・五〇	◎二七二	成美堂書店 日本橋
解說と寫眞 獨逸シエパード犬 四	フオン・シユテファニツツ著 有坂光威譯外一名		◎三三	帝國軍用犬協會 京橋
趣味の溫室園藝	森口潔	一・五〇	〇三六〇	博文館 日本橋
接木の理論と實際	森岡好馬	・五〇	〇九五	陵南園藝組合 高知
線別旅行案內 東海道線上	線別旅行案內刊行會	・三〇	×一二八	線別旅行案內刊行會 中野
【九 月】				
圍碁必勝法	湯淺脩一	一・〇〇	×二九四	春江堂 日本橋
科學的に見た競馬新戰術	藤田太	一・一〇	×二一八	曉山閣出版部 京橋
最新碁戰評の評	野澤竹朝	一・二〇	◎一四三	斯文館 同
讃岐遊覽スタンプ集	水月哲哉		〇四五	鄉土研究社 香川
能樂今昔物語	關莊一郎	・五〇	×一八〇	岡澤文信堂 神田
釣の手引	萬有社			萬有社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
四季園藝讀本	高野芳雄	二・〇〇	〇二三	宏元社書店 大阪
趣味のつり	野崎小蟹	一・二〇	×四二四	秋豐園 神田
日本犬の研究	大浦豐	一・五〇	〇二一三	省堂 同
茶道	撫石庵綠堂	三・〇〇	〇三九六	健文社 麹町
【十 月】				
圍碁の謎と新布石	天久保松勝喜代	一・五〇	◎一七五	日本放送協會 日本橋
釣のこつ 春夏秋冬	野坂正彥	一・〇〇	×二六七	博文館 日本橋
一番分りやすい麻雀本	キング麻雀クラブ	・八〇	〇一九二	日本圖書出版社 淀川
教やさしい果樹と蔬菜の作り方	永野健	一・〇〇	〇一八八	弘明堂書店 神田
支那庭園	後藤朝太郎	一・五〇	◎二四〇	成美堂書店 日本橋
新興社交舞踏教程	小川繁外二名	三・八〇	◎三六八	一誠社 麹町
ヴエスト十六枚撮の初步	高山正隆	一・五〇	〇二六〇	光大社 板橋
【十一月】				
置碁二三子必勝法	村島誼紀	非△	二〇四	誠文堂 神田
ゴルフ	中河與一	二・五〇	◎二三六	昭和書房 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
趣味の淡水魚と其の釣り方及び料理法	目黑廣紀	三・五〇	〇四五六	杉山書店 神田
最新碁戰評の評 續編上	野澤竹朝	一・四〇	◎三〇六	斯文館 京橋
【十二月】				
撮影十二ヶ月	吉川速男	二・五〇	〇三五五	玄光社 豐島
解說と寫眞 獨逸シエパード犬（一）	フオン・シユテファニツツ著 有坂光威譯外一名		◎三二九	帝國軍用犬協會 京橋
新スキー教本	町野久作	一・五〇	〇一九二	北海出版社 麹町
茶禪つれづれ草	赤路宗貞	二・二〇	〇二八二	澗松庵 大阪
スキーと溫泉地	時任爲文	一・二〇	〇二九四	三友堂書店 牛込
盆栽藝術	澤田牛麿外三名	二・三〇	◎三八八	成美堂書店 日本橋
山岳スキーの旅	竹節作太	一・五〇	〇二五八	博文館 同
增訂 わかり易いスキー術	鈴木勇	一・〇〇	×	朋文堂 豚布
スキー・コーチ	長田進	一・〇〇	×一七七	隆章閣 神田
ヤー・ブツク	長田進	一・一〇	×三三	同
全日本スキー地案內	長田進	一・二〇	×三三	同
東洋蘭の簡易栽培	中村幹治	・六〇	◎四八	京華堂 日本橋

議院圖書館

資料の貧困を歎いて起つた議院圖書館充實運動は各有志代議士約五十名が會合協議の結果、來る昭和十四年の憲法發布滿五十周年紀念事業として議院圖書館の完成を期することに意見一致し、『議院圖書館並に議員事務室完備に關する決議案』を各派とも歩調を揃へて提案するやうそれ〴〵幹部の了解を求めることとなつた。同樣の建議案は既に各派から出されてゐたが、今度は決議案を以て猛運動を起さうといふわけで、十年度から三ヶ年繼續費となつてゐる議員會館、圖書館建設費四十萬圓は取敢ず議員會會館の假廳舍のみにとゞめ、圖書館の方は憲法發布五十周年紀念事業として少くとも五十萬圓乃至百萬圓を出せといふのである、十年度豫算の圖書購入費の如きも商工省の一萬七千三百圓、外務省一萬二千圓、內務省一萬千五百圓その他の各省何れも數千圓であるに反し衆議院の一年間の圖書購入費は僅か九百六十九圓といふ貧弱さであることが分つて愛書黨議員一同『吾々はこんなにも甜められてゐたのか』と議院圖書館が『知識の缺食兒童』にされてゐた事に今更なからあきれてゐる。

諾威の書籍業次體

◇**諾威全國書籍商組合** (Den Norske Bokhandlerforening)
組織　創立一八五一年一月十日本組合の組合員たることが、三箇の分科組合(イ)全國出版業者組合、(ロ)オスロ書籍販賣業者組合、(ハ)地方書籍販賣業者組合への加入條件の一なれば全國の出版及販賣業者の全部を統制す。
組合員數二八九名。
事務所　Bokhandelens Hus Oevre Voldgata 15, Oslo.
役員及職員　會長　Nils S. Hauff
書記長　O. Nyheim
定期刊行物　"Norsk Bokhandel-Tertidende" (週刊)

◇**諾威全國出版業者組合** (Den Norske Forlaeggerforening)
組織　創立一八九五年三月、全國の出版業者三十一名を包含す。
事務所　Bokhandelens Hus (書籍商會館)内

◇**諾威地方販賣業者組合** (Norsk Provinsbokhandlerforening)
組織　創立一八八八年六月
事務所　同上

◇**オスロ書籍販賣業者組合** (Oslo Bokhandlerforening)
組織　創立一九二〇年四月
事務所　同上

◇**全國書籍共同配給所** (Aktieselskapet Bokcentralen)
組織　創立一九二二年三月、資本金四萬クローネを前記團體が共同出資して設立せるものにして全國的配給中心機關なり。
事務所　同上

瑞典の書籍業團體

◇**瑞典出版業者組合** (Svenska Bokförläggareföreningen)
組織　創立一八四三年、然るに一八八七年別箇の同種團體を設立したるものありしが一九一二年に合同す。加入會員約四十六名。
事務所　特別のものなし。
役員及職員　會長　C. Carleson
副會長　Nils Geber
書記長　B. Barre
定期刊行物　"Svensk Bokhandelstidning" (週刊)

◇**瑞典書籍販賣業者組合** (Svenska Bokhandlareföreningen)
組織　全國の小賣店約三百六十四名の外に、國外より芬蘭其他の書籍商が多數加入せり。
事務所　特別のものなし。
役員及職員　會長　L. Norblad
書記長　A. Quiding
定期刊行物　"Bokhandlaren" (Sortimentaren) (週刊)

◇**瑞典書籍取引相互信用保險組合** (Garantiföreningen för-svenska bokhandlare)
組織　販賣業者及取次業者が出版者に寄託する保證金制度を代用する相互信用保險なり。
事務所　特別のものなきもの〻如し。
役員及職員　會長　O. Arweson
書記長　O. Reichenberg

〔三六〕家政・婦人讀物

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
近代的家庭料理法	ドロシー、エドガース	一・五〇	◎ 二四	ジヤパン、アドヴアータイザイ社 麹町新聞
西洋十四經絡灸術家庭重寶	明智一雅	一・八〇	〇 二三	明智出版部 牛込
基礎割烹實習要目	古澤クラ	一・三〇	〇 三六八	樟蔭女子專門學校 大阪
子供の生活の導き方	佐藤瑞彦	一・五	× 一〇三	新生堂 神田
一年中のがきと手紙	山路秋圃	一・五	× 二三四	三輪書店 淺草
家庭衛生講話	根岸顯藏	一・〇〇	〇 二三六	岡山縣衛生會 岡山
おいしく榮養に富む農村料理	松村勝次郎	一・二〇	〇 一五六	協調會 芝
黄金の釘を打て	山脇房子	一・六〇	〇 二六	交蘭社 小石川
子供への理解	霜田靜志	一・三〇	〇 三六〇	刀江書院 神田
昭和婦人寶典	藤村隆	二・八〇	〇 七五五	國民教育會本郷出版部

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新手藝ドローン、ウオーク	河野富子	三・〇〇	◎ 二四	松邑三松堂 京橋
日本女性史話	白柳秀湖	一・五〇	〇 三六八	千倉書房 同
子の爲めに泣く子供を丈夫にする	鈴木賢一	一・八〇	〇 三四六	章華社 目黒
新育兒法	竹野芳次郎	二・〇〇	〇 五一四	主婦之友社 神田
家庭寶典	龜田壹弘	一・五〇	〇 二六〇	共同館 同
洋裁の理論と實際	大橋富枝	六・〇〇	◎ 函入二冊	樟蔭女子專門學校 大阪
最新實際的家庭洗濯染色法	二宮佐一	二・〇〇	〇	三圭社 芝
【二月】				
誤解する親と誤解される子供	松岡久子	一・五	× 一三〇	新生堂 神田
家庭通俗醫典	大日方利雄	非賣	〇 二五〇	信濃毎日新聞社 長野
家庭作法寶典	八代登	二・〇	〇 五一二	主婦之友社 神田
【三月】				
臺所の改良と設計	木檜恕一	一・五	〇 四六	社會教育協會 小石川
實用高等裁縫書	島崎景末	二・八〇	◎ 三三	富士越書店 高知
家政・婦人讀物	中村宗在	一・五〇	◎	雪洲花道學園 午込

大日本花道教科書設入普通科初條巻冬春篇

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
コーヒ讀本	中村洋酒店	・七〇	× 八八	中村洋酒店香川
御料理百科寶典	朝倉長吉	一・五〇	四七二	朝倉長吉仙臺
織田家茶道淡濃十六段並圖式	戸田桂月	○	八八	戸田桂月岡山
伸びゆくもの	島本久惠	・三五	× 一四九	新生堂神田
家庭マッサージ讀本	大友豐	一・二〇	一七九	廣文堂書店牛込
乳幼兒の哺育と看護	長尾美知	一・八〇	三九六	岩波書店神田
婚禮儀式付一般禮法と挨拶の仕方	大日本禮儀講習會	一・三〇	二三三	村田松榮館大阪
挨拶の言葉遣ひを基本としたる現代式禮儀作法	習文社	二・八〇	五二三	習文社神田
新女性寶鑑	前波仲子	二・五〇	八二八	創造社小石川
通學服全集	森川六太郎	二・七〇	三三三	獻文社四谷
【四月】				
現代裁縫全書	大妻コタカ	三・五〇	五五〇	研文書院本郷
裁縫精義 特種物篇	米澤光	三・七〇	四七一	明治圖書株式會社京橋
實習指導染と洗濯	服部靜枝	一・三〇	二〇六	上田泰文堂淀橋
紳士服裁斷全書 職業用	菊地長太郎	八・〇〇	三〇〇	日本服裝裁斷社目黒
支那の婚姻	西山榮久	・三〇	二五	東亞研究會豐島
なぜ玄米でなければならぬか	二木謙三	・二〇	九五	大日本養生會淀橋
十二ケ月茶の湯	高橋義雄	一・五〇	一三三	秋豐園神田
日本婦人の道	高橋淑子	非	七二	高橋淑子香川
教習用 華之枝折 特編	聽水庵春翁	一・二〇	八五	木原春蕙廣島
家庭教訓 娘のために	太田學央	・五〇	一七七	太田學央鳥取
【五月】				
婦人と犯罪	高田義一郎	一・五〇	四四	社會教育協會小石川
子供服と婦人服洋裁	大館守衛	一・五〇	◎	P・L・N洋裁女學院兵庫
池の坊流花の生け方盛花と投入花	昇龍齋專六	一・五〇	◎ 二三四	泰文館神田
裁縫教授の新研究	黒川喜太郎	三・九〇	◎ 四六〇	培風館同
家政新論	井上秀子	三・〇〇	◎ 四四六	文光社四谷
洋服裁縫	吉岡陽芳	五・〇〇	◎ 四六六	メインハウス大阪
母ごころ	村上寛	一・〇〇	三一四	文友堂書店同
洋裁の泉	込山安子	三・五〇	◎ 三二三	松田女學校神奈川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
現代作法の指針	市守謹吾他五名	二・八〇	◎ 二五〇	金港堂書籍株式會社神田
家庭の鏡	碓氷龜太	非	◎ 六五〇	報德會出版部廣島
婦人服子供服洋裁の初歩なり	大妻コタカ	三・〇〇	◎ 二六八	研文書院本郷
標準病人料理	高山菊次 成田義雄	二・五〇	◎ 四七五	誠文堂神田
【六月】				
家庭と電氣	大山松次郎	・一五	○ 四六	社會教育協會小石川
女子手紙文集	相澤春洋	・六〇	◎ 一〇三	辰文館神田
華之枝折天、地	聽水庵春翁	二・八〇	◎ 二册	木原春蕙廣島
吉野流盛華投入 獨習本	吉野秀保	一・五〇	◎ 一〇〇枚	吉野秀保中野
華道三十六家選	高田廣海	二・〇〇	◎ 一〇三	朝日新聞社麹町
最新醬油釀造指南	栂野明二郎	一・〇〇	○ 一五二	明文堂神田
女性修養誡の道	角田高等女學校	・二〇	× 二四〇	北辰民報社宮城
婦人問題の基礎知識	能知修彌	・七〇	○ 一八二	現代文化社京橋
新女性道の建設	原田實	二・二〇	○ 三三二	創文社麹町
話のコント	浩文社編輯部	各一・二〇	○ 二〇〇	浩文社日本橋
お茶うけ話				
話のよもやま			○ 一九三	
最新シンガー式子供洋服の作り方	メリーブックス、ビツケン木村倫吉譯	三・〇〇	◎ 四四六	シンガー、ソーイングメシーン、カムパニー横濱
家庭電氣讀本	關重廣	二・五〇	◎ 二七三	新光社神田
即席日本料理十二ケ月	小林梅吉	一・五〇	○ 二六〇	小林書店同
美味フランス料理	高山菊次	一・八〇	○ 三〇四	成美堂書店日本橋
病人食物の調理法	東京食餌療養研究所	一・二〇	○ 二六二	富文館神田
【七月】				
お米の科學	中澤辨二郎	・一五	○ 五一	社會教育協會小石川
家庭パンと洋菓子の作り方	糧友會	一・五〇	○ 二六二	糧友會深川
松山米太郎遠州利休 臺子飾傳書			◎ 二六	秋圃園神田
茶會同意覺書	大谷浩	非	◎ 四九	大谷浩東京
親心のゆくへ	高崎能樹	・五〇	○ 二〇六	宗教々育圖書刊行會杉並
結婚諸禮式早覺	平田皆秀堂	一・〇〇	◎	平田皆秀堂廣島
新生活運動について			○ 五六	婦人公論社麹町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
學童世の母に捧ぐ	天野正儀	一・五〇	四二	兒童保護會大阪
【八月】				
最新育兒の心得	三田谷啓	一・五〇	二七四	同文館神田
一婦人作家の隨想	窪川稻子	一・〇〇	三六六	ナウカ社同
更新家庭生活	大日本聯合婦人會	一・〇〇	二九〇	大日本聯合婦人會麴町
花嫁學校講義錄から抜だ篇	河野正義	非◎	三〇八	通信花嫁學校神田
立志傳に輝く母の力	高信峽水	一・八〇	四〇四	厚生閣書店麴町
素敵に新しい幼兒の遊ばせ方と學ばせ方	水木楠 稻村玉雄	一・八〇	二六六	高踏社淀橋
結婚の知識と破鏡の原因	杉田平十郎	七〇×一二	三	新科學社下谷
家庭衛生と救急法	渡邊房吉	二・〇〇	四一	東學社淀橋
女中さん讀本全	田中清善	九〇◎	二九	趣味人房麴町
松風清社煎茶方式	渡邊虹衣	四・八〇◎	帙入二冊	松風清社大阪
茶道入門	井口三郎	一・六〇	二六	河原書店京都
室內裝飾の話	小澤省三	一・二五	五〇	社會教育協會小石川
【九月】				
實用裁斷	長連光	五・〇〇◎	四一	洋服工學協會神田
挿花百練全	肥原四郎	△	四五	華道未生流大阪
體用相應之卷完	同	△	同	同
華術三歲之卷完	同	△	同	同
裁斷基礎研究	今泉未	四・〇〇◎	二三八	技術部小石川
婦人の心理と婦徳の基礎	雀部顯宜	二・五〇	四九〇	北文館
實例・育てのこつ	高田義一郎	一・八〇	三六〇	人文書院京都
茶道問答集	井口三郎	三・〇〇	二七二	茶道月報社同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
やさしい婦人の作法	大日本婦人聯合會	一・〇〇	六〇	實業之日本社麴町
虛弱兒童より健康兒童へ	吉田章信	一・五〇	二七	新生堂神田
新華道	小林治兵衞	非◎	八〇	新華道研究會下谷
愛齒の知識	中川市郎	一・三〇	六二	愛兒聯盟出版部芝
笑顏は光る	村田太平	二・五〇	二九	使命社京都
實際の育兒法	竹村一	一・三〇	九六	健康教育研究會大阪
人情美談受難を越えて	野口孝國	九〇〇	一五〇	帝國家庭社神田
【十月】				
家事研究會		一・二〇◎	三三	目黑書店神田
女子青年教育會		一・五〇◎	一〇五	雄文社書店同
友松圓諦		二・五〇	五三	社會教育協會小石川
實際生活の改善	今田惠	二・五〇×一〇三		新生堂神田
母性愛讀本	三宅直一郎	三・〇〇	二八	名古屋文教協會愛知
新女性道講話	今村品子	二・〇〇	二〇三	盛林堂書店日本橋
兒童をもつ世の母におくる				
學齡期の子供の心理				
【十一月】				
育兒のための母の讀本	海輪利光	一・五〇◎	二六四	中央公論社麴町
母の玩具學	田川八郎	一・二〇	二九二	田川八郎大阪
ラヂオによる素人天氣豫報術	中村左衞門太郎	一・五〇◎	一五二	恒星社
女性讀本現代結婚學	高木正人	二・〇〇	三四〇	文華堂
室內の改造と費用の計算	須藤貫一	二・五〇	二六六	太陽堂書店神田
實際人生が幸運となる名前のつけ方實典	田邊憲章	特・一五〇		日本圖書出版社
ワトソン子供は如何に育てらるべきか	細井次郎 齋田晃	一・〇〇	一四〇	成美堂書店日本橋
婚禮の栞	山田舜一	一・五〇◎		神戸高等家政女學校
裁縫精義	旭意恩	一・五〇◎	三〇八	白木屋日本橋
【十二月】				
新生兒より青年期へ	青木誠四郎	六〇	二元	子供の教養社杉並
最新西洋料理精義上	手塚かね子	三・〇〇	六六八	弘文館神田
圖解でわかる初歩より奥儀最新和服裁縫と附	今村品子	二・〇〇◎	三三	盛林堂書店日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
コドモの相談	三田谷啓	一・五〇	三七二	婦女界社麴町
茶の湯のしをり	齋藤よし	一・五〇◎	二六四	至誠堂日本橋
若き女性に贈る	山脇房子	一・〇〇	二五八	大日本聯合婦人會麴町
昇玉流四季挿花の栞	佐間田翠峰	五・〇〇◎		華道研究會栃木
二百歲	後藤昔陽	一・〇〇	二九九	天眞堂日本橋
いたちはぎ細工	青柳國雄	一・二〇	二八六	東邦社麴町
【十月】				
育兒のための母の讀本	海輪利光	一・五〇◎	二六四	中央公論社麴町
母の玩具學	田川八郎	一・二〇	二九二	田川八郎大阪
ラヂオによる素人天氣豫報術	中村左衞門太郎	一・五〇◎	一五二	恒星社
女性讀本現代結婚學	高木正人	二・〇〇	三四〇	文華堂
室內の改造と費用の計算	須藤貫一	二・五〇	二六六	太陽堂書店神田
實際人生が幸運となる名前のつけ方實典	田邊憲章	特・一五〇		日本圖書出版社
ワトソン子供は如何に育てらるべきか	細井次郎 齋田晃	一・〇〇	一四〇	成美堂書店日本橋
婚禮の栞	山田舜一	一・五〇◎		神戸高等家政女學校
裁縫精義	旭意恩	一・五〇◎	三〇八	白木屋日本橋
【十一月】				
實際生活の改善	今田惠	二・五〇×一〇三		新生堂神田
母性愛讀本	三宅直一郎	三・〇〇	二八	名古屋文教協會愛知
新女性道講話	今村品子	二・〇〇	二〇三	盛林堂書店日本橋
兒童をもつ世の母におくる				
學齡期の子供の心理				
【十二月】				
新生兒より青年期へ	青木誠四郎	六〇	二元	子供の教養社杉並
最新西洋料理精義上	手塚かね子	三・〇〇	六六八	弘文館神田
圖解でわかる初歩より奥儀最新和服裁縫と附	今村品子	二・〇〇◎	三三	盛林堂書店日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新女性手紙讀本	伊藤貫一	一・五〇	四二〇	南光社 神田
旭之心 花嫁學校講義錄四家事篇	岩井智海	一・八〇	三三四	立命館出版部 京都
我が子をまもる	河野正義	非◎	四〇四	通信花嫁學校 神田
教へ得ぬ惱み 第三版	島田牛稚	三〇〇	一九三	大阪府大阪敎諭聯盟
婦女鑑抄 一、二	保仙和夫	一・五〇 各	三七〇	小島文開堂 同
子供服裁斷裁縫全書	吉川弘文館	四二〇	二冊	吉川弘文館 京橋
通俗圖解家相一覽表	吉岡陽芳	五・〇〇	三三六	メインハウス出版部 大阪
懷石料理十二ケ月	木村安男	六〇	變折疊	大龍堂書房 京都
ペン字入 實用書翰教典	栗山善四郎	一・三〇	二一〇	秋豐園 神田
四季の新日本料理	佐山順吉	三・八〇	九八	好文閣 小石川
衣服手入の手引	宇多繁野	一・五〇	三三四	婦女界社 麴町
ソフト・ドリンクス（アラジル珈琲）	吉川壽治郎	六〇	一六九	大成社 大阪
家事の科學 喜所讀本	佐藤紅霞	一・八〇	一四三	國際飲料研究所 豐島
子供を中心とした趣味の家庭こよみ	谷孫六	三〇	一三六	家事科學研究所 日本橋
	加藤繁	九五	一五二	仙臺金港堂 宮城
華道眞諦	瓜生不二子	一・八〇	二五六	經國新聞社 目黒
わが子の歷史	大阪こども研究會	三・〇〇	八八	大阪三越 大阪

〔三七〕叢書

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
道の叢書マルクスより佛陀へ	永井哲次	・二〇	× 一二三	親鸞聖人研究發行所 京都
纏話叢書米國の發達	J・Hコリンズ 星四郎譯	一・二〇	○ 二七二	日本纏話協會 日本橋
增補京都叢書第七	栗野秀穗	非◎	三二〇	京都叢書刊行會 京都
天理圖書館叢書圖書分類目錄	深谷德郎		△ 一七七	天理圖書館 奈良
日本メソヂスト宗教教育叢書舊約聖書研究	松田明三郎	・八〇	○ 二四六	日曜學校局 澁谷
警察叢書國家主義運動の意義	奈良縣	各	○ 五二	奈良縣 奈良
警察受驗警察法論	松華堂	一・〇〇	○ 三四四 二八五	松華堂 神田
叢書憲法論	原田隆	一・七〇	◎ 三五八	南山堂本郷
木下產科婦人科叢書六	長井音次郎	一・八〇	◎ 三二〇 約	松山堂 松山
婦人泌尿器病學		・八〇	○ 二六六	鐵塔書院 神田
愛媛縣先哲偉人叢書二宮敬作外一	鯉沼節吾			
鐵塔科學叢書職業病				
鐵塔科學叢書開える音聞えぬ音	小幡重一	・八〇	二四	鐵塔書院 神田
農村更生叢書農村行政	石黑忠篤		○ 三四	日本評論社 京橋
農村更生叢書篤福島繁三			○ 二一〇	同 同
農青年體驗記錄				
農村問題叢書新農村の建設	中澤辨次郎	・二〇	八五	日本青年館 四谷
英米文學評傳叢書78	阿部孝			
ゴオルズワアジイ				
同2 ラングランド	西脇順三郎	非×	三册	研究社 麴町
同20リチヤードスン	寺井邦男			
【二月】				
岡山民俗叢書第七	桂又三郎	非×	三	桂又三郎 岡山
續岡山縣特殊信仰誌				
北信鄉土叢書卷一	北信鄉土叢書刊行會	非◎	一七四	北信鄉土叢書刊行會 長野
市政研究叢書一編土地區劃整理組合事業に對する市民の負擔に就て	江利田源六	・一〇〇	二	江利田源六 福岡
同 二編 福岡市の財政から觀た都市計劃土地區劃問題	同	・一〇〇	一九	同 同
英米大學デイケンズ評傳叢書	寺西武夫 藤井秋夫	非×	三册	研究社 麴町
シング	同			

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
英米文學詳傳叢書	大和資雄			
刊叢書 クラツプ				
高國文叢刊新訂要註增鏡	佐成謙太郎	各		
等		一・二〇	三冊	三省堂
同 平家物語	高木武			神田
同 保元平治物語	岸谷誠一			
同 古事記	武田祐吉	一・二〇	〇	同
同 防長叢書 2 中國描誌	大鏡	一・二〇	二冊	同
同 3 防長邊要誌	沼澤龍雄			
同 4 長門國舊族誌				
同 5 大功國忠和附行實 附錄	百村轍彌	三・五〇	◎五冊	防長史誌會
同 6 朝鮮渡海日記				山口
つはもの叢書 異聞と祕話兵營の横顏	陸軍省つはもの編輯部	一・〇〇	×一四〇	つはもの發行所
つはもの叢書 史談挿話日露戰役の思ひ出	同	一・一〇	同	同
つはもの叢書 史談物語 嗚呼六烈士	同	一・一〇	同	同
現代勞働問題叢書 無傷害無疾病の安全事業場の出現まで	宇野利右衞門	五〇〇	◎四四	工業教育會
宗教生活叢書 7 20	岩野眞雄	一・〇〇	約各	大東出版社
自治行政叢書第一卷 神社行政 宗教行政	兒玉九一 有光次郎	非◎	三四二	常磐書房

【三月】

野外動物習性叢書	和田邦男	一・五〇	〇三八	成美堂書店
危機に於ける科學叢書 危機の日本經濟	前芝確三	●五〇	〇一四七	政經書院
自治行政叢書第二卷 統計調査	高田太一	非◎	四三	常磐書房
鐵塔科學叢書 麻刺利亞	小泉丹	●八〇	〇一九	鐵塔書院
基督教々程叢書 概說基督教思想史	有賀鐵太郎 外一	●七〇	〇一九四	日獨書院
農村更生叢書 農村非常時と農民道の眞髓	山崎延吉	×	二九	日本評論社
日光叢書	大和田貞策	非◎	四六	東照宮
大神宮叢書 神宮典略後篇	川俣馨一	◎	六五	內外書籍株式會社
陸運監督連帶運輸國際運輸國際觀行（鐵道常識叢書2）	佐藤敬三	一・〇〇	〇二〇〇	鐵道研究社
つはもの叢書 或る兵の手記	陸軍省つはもの編輯部	●一〇	◎一九八	つはもの發行所

【四月】

次代工作叢書 米國恐慌の眞相とその將來	渡邊金三	●五〇	◎一四二	京都叢書刊行會
增補 京都叢書 第八	井田時秀	非◎	五八	電氣經濟研究所
日本電氣經濟叢書四				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
松浦叢書 第一卷	吉村茂三郎	四・〇〇	◎五〇七	吉村茂三郎 佐賀
木下產科婦人科叢書七	白木正博 外一	一・一〇	◎二三	南山堂書店 本鄉
玩具叢書 日本玩具史	有坂與太郎		△二六	雄山閣 麴町
文藝復興叢書	林房雄	一・〇〇	〇三三	改造社 芝
青空				
同 逃亡記	井伏鱒二	一・〇〇	〇三〇七	同
同 花々	横光利一	一・〇〇	〇二五五	同
同 馬	阪中正夫	一・〇〇	〇三〇九	同
文藝復興叢書 散文家の日記	林芙美子	一・〇〇	〇三五	同
自治行政叢書第十二卷 軍事行政	水晶幻想			
	川端康成	一・〇〇	〇三〇〇	同
文藝復興叢書 勿體ないご時世	池田純久	非◎	四二九	常磐書房 小石川
	芹澤光治良	一・〇〇	〇三〇四	改造社 芝
現代基督教叢書 三 神と罪惡の問題	龜德正臣	上・八〇 下・九〇	〇一七九	基督教叢書刊行會 神田
崇文叢書第二輯 論語會箋 八、一、十二	崇文院	非◎	五冊	崇文院 麴町
つはもの叢書 兵士と母	陸軍省つはもの編輯部	●一〇	×一〇八	つはもの發行所
鐵道常識叢書四 旅客、手小荷物	高田寬	一・〇〇	約〇二五〇	鐵道研究社 中野
協運叢書第二編產業組合青年聯盟の展望	佐原義雄	三〇	〇	公開社 大阪
警察叢書第二十五輯 非常時と思想對策	奈良縣警察部			奈良縣警察部 奈良
佛蘭西語入門叢書四 法學フランス語入門	星野辰雄	一・八〇	◎一九六	白水社 神田
文藝復興叢書 レドモア島誌	中河與一	一・〇〇	三〇六	改造社 芝
大學叢書 ラブリオラ恐慌論の問題	岡次郎	●四〇	〇二九	大學書林 牛込
大學叢書 林對譯叢書（フランス語）2 ジイド・リシヤールコントとデユルケエム	高田要一	●三〇	〇三七	同
北信鄉土叢書 卷二	北信鄉土叢書刊行會	非◎	三五	叢書刊行會 長野
新撰滿文叢書花月草紙新講	岩田九郎	●五〇	〇一五六	奈良縣警察部
同 日本政記論文新講	畠山龍若	●四〇	〇一三三	同
同 近思錄新講	吉井泰順	●四〇	〇一三五	同
同 愼思錄新講	井原正平	●四〇	〇一五四	同
同 續文章軌範新講	吉田橘莊	●四〇	〇一七五	同
同平家物語新講上下	沼澤龍雄	●五〇	〇二冊	三省堂 神田
アサヒカメラ叢書三 人物寫眞の研究	朝日新聞社	×一四〇	×一三一	朝日新聞社 麴町
研究社英米文學評傳叢書31 ブレイク	壽岳文章	非×	一三	研究社 同
24 ジヨンスン	鈴木二郎	非×	一五五	
69 ヘンリヂエイムズ	鹽谷榮	非×	一九	

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
文藝復興叢書 勘定	武田麟太郎	一・〇〇	二六〇	改造社 芝
【五月】				
アルス科學寫眞叢書 薬用植物	刈米達夫	・五〇	八二	アルス 神田
研究社英米文學評傳叢書 56 ロウゼッテイ	小日向定次郎	非	×一五七	同
55 アーノルド	成田成壽	非	×一四	研究社 麹町
4 マアロウ	山本與吉	非	×一三七	同
岡山民俗叢書 第八 備中神樂の研究	山木九市	・七〇	八八	文獻書房 岡山
アサヒカメラ叢書 寫眞術	東京朝日新聞社	・六〇	×一三	東京朝日新聞社 麹町
診療叢書 第一輯 兒科診療	奥村雅雄	・九〇	一五二	興學會醫學部 同
フランス語入門叢書 第五 ふらんす風俗	草野貞之	一・五〇	◎一二三	白水社 神田
新クラウン英文叢書 ギリシヤ神話 ペンロツト 近世發明物語 鬼退治 其他 アルフレッド大王と乞食	河村重治郎	各	・二〇	×一〇冊 三省堂 同
童日米國四大實業家傳 北斗星				
鶴の親切其他 眠り林檎其他				
やさしい初等英語叢書 やさしい第一讀本講話 一卷				
同 第二讀本講話 一卷				
同 第三讀本講話 一卷				
同 初步英文法 一卷				
同 初步英作文 一卷				
同 英作文 一卷				
同 英語發音 一卷	吉田幾次郎	各	・三〇	×八冊 研究社 麹町
鑛業經濟研究會叢書 1 鑛業の生産と其消費	野崎清	・六〇	◎一〇八	明文堂 神田
神道護國聯盟叢書 八 日本精神の由來及び特質	神道護國聯盟	非	○五〇	神道護國聯盟 同
文藝復興叢書 湯河原三界	宇野浩二	一・〇〇	○二九四	改造社 芝
日本メソヂスト宗教心理學宗教教育叢書 九	今田惠	・八〇	○二〇〇	日本メソヂスト日曜學校局 澁谷
文藝復興叢書 雪崩	柴田久彌	一・〇〇	○三一〇	改造社 芝
生産工學叢書 四 工場に於ける經濟的統制	伊藤恒夫	一・三〇	◎一二六	タルボ社 豐島
文藝復興叢書 オペラ館サクラ座	宇野千代	一・〇〇	○二九七	改造社 芝
同 登音	龍膽寺雄	一・〇〇	○三〇二	同 同
職業	岸田國士	一・〇〇	○三〇三	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
都市計畫自治行政叢書 第十卷	飯沼一省	非	◎五一六	常磐書房 小石川
增補 京都叢書	井田時秀	同	◎三〇四	京都叢書會 京都
國の力 空の護り 叢書	陸軍つはもの編輯部	・一五	×一二四	軍事科學社 京橋
舞臺叢書 夕霧供養 第四卷	額田六福	・五〇	一四二	舞臺社 杉並
大阪商科大學經濟研究叢書 第三冊	五島茂	三・〇〇	◎二三八	大阪商科大學經濟研究社 大阪
實踐醫理學叢書 第十八卷	藤浪剛一	三・〇〇	△一八九	藤浪剛一 麹町
【六月】				
伊那民俗叢書 昔ばなし	伊那民俗研究會	・八〇	○一五二	信濃鄉土出版社 長野
第二輯	岡倉由三郎	非	×一三七	
スターン バーンズ グレゴリ夫人	中村爲治	同	×一三二	研究社 麹町
	滕田孝興	同	×一四七	
少年少女向白い科學叢書 (1) 昆蟲の實生流うたひ方叢書 詞の誘ひ方	原田三夫	・七〇	◎一〇九	面白い科學社 神田
犯罪學叢書 第一輯 行刑累進處遇令に就て	正木亮	・一〇	◎二九	新光閣 神田
アサヒカメラ叢書 最新寫眞術入門	吉田只雄	・六〇	○二五六	わんや書店 京橋
北信鄉土叢書 卷三	高田廣海	・六〇	×一九三	朝日新聞社 麹町
北信鄉土叢書刊行會	北信鄉土叢書刊行會	非	◎	北信鄉土叢書刊行會 長野
アサヒカメラ叢書 六 小型映畫の構成	高田廣海	・六〇	×一七二	朝日新聞社 麹町
大雄叢書 第十七輯 東亞思潮二千五百年の清算	高楠順次郎	二・〇	×八六	大雄閣 本鄉
社會科學研究叢書 愛國心の本質	納武津	・八〇	一三五	文化書房 淀橋
つはもの叢書 戰陣挿話集	陸軍つはもの發行	・一〇	×一三三	大阪銀行 大阪
財政經濟叢書 第二篇 最近世界的趨勢制向の實體	荒木秀一	・三五	◎四四	集會所
玩具叢書 世界玩具圖篇	西澤笛畝		△二〇八	雄山閣 麹町
文藝復興叢書 文藝從軍記	杉山平助	一・〇〇	○三五	改造社 芝
同 我最近の文學評論	正宗白鳥	一・〇〇	○三〇〇	同 同
精神科學叢書 10	久保良英	一・五〇	○二四六	藤井書店 神田
(實驗漢文醫學叢書) 皇漢醫學要方解說	奥田謙藏	非	◎四〇二	春陽堂 日本橋
增補 京都叢書 第二	井出時秀	同	◎三〇〇	京都叢書刊行會 京都
文藝復興叢書 文學の世界	谷川徹三	一・〇〇	○二九九	改造社 芝
經理(鐵道常叢書三)	原武清	一・〇〇	○三〇〇	鐵道研究社 中野
【七月】				
研究社英米文學評傳叢書 65 メリディス	松浦嘉一	非	×一四三	研究社 麹町
同 43 コウルリツヂ	桂田利吉	同	×一四七	

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
研究社英米文學評傳叢書 7ベン・ヂョンスン	本多顯彰	非	×一三	研究社 麴町
文藝復興叢書 人間學的文學論	三木清	一・〇〇	〇二六八	改造社 芝
同 町の踊り場	徳田秋聲	非	〇三六	同
駿河叢書 第十五編 花庵三代	贊川他石	一・一〇	〇二六六	志豆波多會 靜岡
增補 京都叢書 第六卷	井出時秀		◎三二	京都叢書刊行會 京都
コンクリート叢書16 水泳プール編	中島敏雄	•五〇	△六八	中島敏雄 大阪
銀行叢書 第十八編 取引投機と株式金融	中村至道	非	◎二五五	東京銀行集會所 麴町
國語學叢書 第一編 かざし抄	松尾捨次郎	二・五〇	〇九四四	大岡山書店 麻布
物理學叢書 電子論	三枝彦雄	四・〇〇	◎二八七	内田老鶴圃 日本橋
國の力叢書 國家總動員	陸軍省つはもの編輯部	•二五	×九六	軍事科學社 京橋
自治行政叢書 第十四卷 教育行政	高田休廣 小笠原豐光	非	◎三六	常磐書房 小石川
青年叢書 國文學物語	社會教育會	•二五	×一九八	社會教育會 麴町
【八月】				
實踐醫理學叢書 第十九卷	藤波剛一	二・〇〇	△八〇	南山堂書店 本鄉
遺傳育種學叢書 第五輯 日本人の遺傳	駒井卓	二・〇〇	△一四八	養賢堂 麴町

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
增補 京都叢書 第三卷	井出時秀	非	◎三五四	京都叢書刊行會 京都
大神宮叢書 神宮典略別册	蘭田守良	◎二•〇	内外書籍株式會社 小石川	
鐵道常識叢書六 電氣鐵道 船舶・自動車・電氣通信	梶浦浩二郎	一・〇〇	〇三五	鐵道研究社 中野
輔成會叢書 第二輯 刑餘者は何處へ行く	香川又二郎	非	〇三七	輔成會 麴町
日本國際協會經濟委員會叢書四 第一九三三年度に於ける中國農業經濟概況	赤松祐之	•一〇	◎三六	日本國際協會 同
五版 現下の長江一帶經濟事情の考察	岩井光次郎	•一〇	◎二一	同 同
六版 我對外貿易に關する國内法制並に國際條約	新納克已	•二五	◎二九	同 同
增補 京都叢書 第九卷	井出時秀	非	◎五〇〇	增補京都叢書刊行會 京都
崇文叢書 第二輯 論語會箋 自卷十三至卷二十	小室貞次郎	同	函入△五册	崇文院 麴町
玩具叢書玩具工業篇	永澤謙三		△三八	雄山閣 同
方言叢書 第四篇 西美作方言集	岡崎忠志	非	◎三七	中國民俗學會 岡山
北信鄉土叢書 卷四	北信鄉土刊行會	同	◎九三	北信鄉土刊行會 長野
【九月】				
日本國際協會經濟委員會第七本刊 日本刊品と外國品の運賃比較 租稅制度と輸出貿易	清水安治 谷口恒二	•一〇	◎一〇	日本國際協會 麴町
農業水利制度參考資料二 アメリカ合衆國の農業水利法概要	農林省農務局		◎一四四	農林省農務局 同

秋櫻子先生の四大名著集

俳句季語解

金一圓八十錢・送十錢

忽ち七版

本書は秋櫻子先生が實際の句作に臨んで季語の特長風習性質等を文學的に觀察して直に句作の上に活用し吟詠せしむるやう一々體驗に基いての懇切なる解說は、讀者を滿悅せしむるものと好評されつゝ有ります。

句集 新樹

金一圓五十錢・送十錢

最新刊

著者が最近三ケ年に亙る數多の句中より快心作のみを選收して、尙これに全く未發表の新作句をあまた集めて一卷となしたる、俳壇稀に見る好句集であります、是非一卷を座右せられよ。

連作俳句集

金一圓二十錢・送十錢

最新刊

連作俳句は昭和俳壇に興隆せる新風でありまず、この新形式による作品の相次で世に出づるや清新溌溂の趣きおのづから時代の詩心と合致し複雜構想の妙は之をなすもののみが知る快事であります。

俳句の本質

金一圓・送八錢

忽ち三版

何事を學ぶにも先づ第一に其の本質を究めてかゝらねば眞の上達は望まれません。本書は水原先生が該博叡智の麗筆によつて讀者の誰人にも容易に俳句の本質を味解し得るやう說き示されたるものです。

俳句手帖

金二十八錢・送四錢

第十一版

交蘭社特輯の俳句手帖であります、その內容にて表裝に於て紙質に於いて他の追隨を許さぬものと定評を得て居ります。附錄の懸賞句は更に高評を博してをります。

東京市小石川區八十川町 振替東京七二〇四番 交蘭社發行

近代
數寄屋住宅
設計資料

北尾春道著

定價 2·80
送料 ·22

本集は、門墻、玄關、室内主要部は勿論、湯殿、便所に至るまでの各部門を網羅したもので、數寄屋建築の特性を把握するに便なる寫眞集で、眞に數寄屋住宅の基本的資料として嘖々たる好評を博してゐる。

●數寄屋造の住宅 一·二〇 ·〇八
●數寄屋造の別莊 一·二〇 ·〇八
●數寄屋趣味の店舗 一·二〇 ·〇八

商店デパート
陳列家具
設計資料

平岩敏二著

定價 3·70
送料 ·22

本集は、一般ケース、陳列臺を初め、呉服、洋品雜貨、食料品、冷凍ケース、附屬器具類等、無慮四百餘種を收む。而も別册説明書には、顧客の心理と取扱法、商品陳列法、平面家具配置法、家具の機態と寸法、構造及取扱法等を詳述せるもの。

●机 一·〇〇 ·〇八
●椅子・卓子(1) 一·〇〇 ·〇八
●椅子・卓子(2) 一·〇〇 ·〇八
●椅子・卓子(3) 一·〇〇 ·〇八
●椅子・卓子(4) 一·〇〇 ·〇八
●書棚茶卓子小物臺花奔棚 一·〇〇 ·〇八
●戸棚と箪笥 一·〇〇 ·〇八
●食堂と臺所の家具 一·〇〇 ·〇八

●寢臺と化粧臺 一·〇〇 ·〇八
●子供室ベランダ庭園家具 一·〇〇 ·〇八
●商店の家具 一·〇〇 ·〇八
●カフエーの家具(1) 一·〇〇 ·〇八
●カフエーの家具(2) 一·〇〇 ·〇八
●和家具と折衷の家具(1) 一·〇〇 ·〇八
●和家具と折衷の家具(2) 一·〇〇 ·〇八
●事務机 一·〇〇 ·〇八

●美術建具組物圖集 三·五〇 ·二四
●新選硝子戸圖案集 一·七〇 ·一四
●和洋家具構造圖解 二·七〇 ·一四
●現代日本の家具 四·八〇 ·三四
●家具と室内構成 一·三〇 ·一四
●木工藝と其要材 二·〇〇 ·一四
●茶の湯指物製作圖集 一·八〇 ·一四
●カアテン圖案集 一·七〇 ·一四

東京市牛込區市谷臺町一〇
洪洋社
振替東京二一二四四
電話四谷四四六二

三省堂版
新輯六法全書
參照條文及事項索引附

昭和十年度新版發賣!!

編纂責任者

東京帝國大學教授 宮澤俊義
東京地方裁判所判事 日沖憲郎
土浦區裁判所判事 元林義治
東京地方裁判所判事 赤木曉
東京地方裁判所判事 河本喜與之
東京控訴院判事 前野順一
東京地方裁判所判事 尾後貫莊太郎
東京地方裁判所判事 城富次

三省堂編輯所編纂

菊判・革製・優良紙使用・爪掛付
定價一円九十錢・送料八錢

眞に六法を活用する爲には、どうしても完備せる參照條文と事項索引とが必要である。本書は最新までの法令を悉く收め、個々の條文には詳密なる參照條文を、又各法の末尾には事項索引を、卷頭には全法令の總目次とを掲げたから、各編の始めには簡明なる法令の見出と別に詳細なる目次とを掲げたから、その檢索に際しては、研究たると實社會活用の爲たるとを問はず些の不便をも感ずる事がない。また參照條文は單に之を掲ぐるのみに止らず如何なる點で參照せらるべきかを述べ、事項索引も徒に條文の語詞のみに捉はるゝ事なく、學問的で實際的の語彙を收錄した。且つ之が責任編纂に當られし斯界の權威八氏は、學者であり實際家でもあるから、本書が最新にして極めて學的價値高く、又實社會にも活用し得る最高完璧の六法たるは言ふまでもない。而かも價格の至廉なるは絶對他の及ばざる所である。

東京市神田區神保町一番地
振替東京三一五五五番
三省堂
大阪市西區阿波座下通一丁目
振替大阪八一三〇〇番

内閣官房記錄課編	現行法令輯覽	菊判加除式全十三冊	定價圓八〇・〇〇 送料四三・二四	同	帝國地方行政學會編	各府縣別に發行す
農林・商工大臣官房文書課編	農林商工法令輯覽	菊判加除式全三冊	三八・〇〇 ・六九	同	現行學令類纂	
文部大臣官房文書課編	文部法令彙纂	菊判加除式全二冊	一八・〇〇 ・四五	同	鐵道粁程及乘車賃計算便覽	菊判加除式全一冊 二・五〇 ・二一
内務省保險部編	健康保險關係法規集	菊判加除式全一冊	八・〇〇 ・三三	渡邊 晉治編	會計法規輯覽	菊判加除式全二冊 二〇・〇〇 ・五七
帝國地方行政學會編	現行兵事法令類纂	菊判加除式全三冊	一〇・〇〇 ・六九	同	實例判例挿入市制町村制及府縣制	菊判加除式全一冊 八・〇〇 ・三三
同	現行神社法令類纂	菊判加除式全一冊	六・〇〇 ・三三	同	逐條索引 租稅判例總覽	菊判加除式全一冊 五・〇〇 ・三三

東京市京橋區銀座西七ノ一・振替東京一三番
帝國地方行政學會發行

-(優れた内容・美麗な印刷・瀟洒な裝幀)-

新刊 文檢委員 久松潜一先生著（菊判函入美本三五〇頁）
上代民族文學とその學史
定價 2.50 送料 .14
上代民族文學は民族生活の出發點であり民族精神の根源をなすものである。本書は斯學の泰斗久松先生が苦心の結果是等の問題に關する考慮をまとめられたもの、日本精神を闡明し、日本文化を再認識せんとする者は讀め。

新刊 豐島師範教諭 瀧熊之助先生著（菊判函入美本四五〇頁）
支那經學史概說
定價 3.60 送料 .20
本書は三千年の歷史を有する支那經學の變遷發達の推移を系統的に叙述したものである。故に斯學研究者學生諸君は勿論、文檢高教漢文科、中教國漢科、日東史科、修身科受驗者の絕對繙く可き新著である切に一本を薦む。

忽再版 東京高師教授 長屋喜一先生著（菊判函入美本三五〇頁）
現代倫理學の理念
定價 2.50 送料 .14
本書には現代倫理學の根本問題が網羅されてゐるばかりでなく一般に倫理學の主要問題が何れも新しき立場より精密に論じられてゐる故に、斯學研究家學生は勿論、專門外の一般讀書子からも熟讀さるべき好著であらう。

新刊 豐島師範教諭 山本正夫先生著（新四六倍判二百餘頁）
唱歌ペイジェントの研究
定價 2.00 送料 .10
唱歌ペイジェントとは可視的音樂の應用方法で唱歌を中心とした觀覽物である。兒童に音樂を理解せしめ音樂と生活することを補成し得しむ可く玆に唱歌ペイジェントが生れ遂に本書が刊行されるに至つたものである。讀め、而して兒童藝術の美花を摘みたまへ。

新刊 山本正夫・安室泰山先生共著（菊判函入二八〇頁）
新作學童唱歌劇
定價 2.50 送料 .14
百餘曲に垂んとする兩氏の新作品中より各學年別に數拾曲を拔萃して曲譜及び舞踊振付を詳解し、そのまゝ直ぐ實演し得られる樣苦心編述された良書、兒童の情操教育に又學藝會や唱歌會準備に是非共必要な最新著である。

東京神田駿河臺下 大明堂書店 出版圖書目錄進呈
振替東京四七八八番 電話神田二三二九番

本邦唯一の料理雜誌

二十餘年の歴史を有する料理報國の大殿堂

料理の友

月刊雜誌料理の友
一部 五十錢
送料 二錢
半年(送賀共)三圓
一年(送賀共)六圓

▲主婦は一家圓滿の權に—
料理が美味しければ一家全體が幸福で、自然主人も外食しませんから五十錢の誌代は百倍になつて戻る。

▲お孃さん方はお嫁入道具に!
學問があつても、美貌でも、お料理が下手では夫になる方が不幸です。本誌をよめば、どんな料理のコツでも判つて立派なお嫁入りの資格が出來る。

▲料理業者は商賣繁榮のために!
本誌をよめば時代の空氣に觸れるから、お客の吸引策の呼吸が判る。

▲料理人は座右の好伴呂として!
貴方が一生手放せない「料理の友」を利用していくらでも貴方の向上發展が出來る。

▲お醫者さんは病人料理の御參考に!
時代は正に一九三四年です。お粥と卵だけでは患者が滿足しません。料理の友には新研究の病人料理が次々に發表される。

▲貧邇は趣味のために!
凡ゆる料理の紹介と研究が發表されるから貴方の御滿足が得られる。

▲教師はその教材資料に!
時代に相應しい料理が塊へず發表されるから生きた教育が出來る。

東京市小石川區
駕籠町二三八
料理の友社
振替東京二四三九八番
電話大塚二四七四番

大學入試の必讀書
河合逸治先生・岩田奇禪先生共著 〔最新刊忽七版〕
大學入試本位英單語類撰
三六判四百三十頁 上等クロース裝美本
定價一圓五十錢 送料八錢

單語集中の標準書
河合逸治先生・岩田奇禪先生共著 〔二十版!!!〕
標準英單語の合理的覺え方
三六判四百三十頁 上等布裝金文字美本入
定價一圓五十錢 送料八錢

精萃語を嚴選收錄
學習院教授 久野朔郎先生著 〔好評七版〕
大學入試必須英語單語集
三六判二百五十頁 上等クロース裝美本
定價九十錢 送料六錢

東京市神田區錦町三ノ十四
開隆堂
振替東京七五二九六番
電話神田一八一四九番

索引完備 市町村便覽

本書が從來の類書に比して如何に革命的で便利重寶なものであるかは卷頭の序文に盡されてありますが更にそれを簡單に個條書にして擧げて見ると一層ハツキリおわかりになると思ひます。卽ち索引完備で、地方別、イロハ順、五十音順は勿論のこと、市、郡、からでも單に町名からでも自由自在に引けます。

內容は完全正確で最も新らしい移動變化をも洩れなく收め、在來の類書の誤謬と不完全は一掃されました。

紙は上質、印刷はオフセット、それに總革マーブル裝幀ですから優に机上の裝飾となるばかりでなく革命的な縮册版は實用の點からも便利無比です。しかも價格は無類の廉價、二圓五十錢です。

三六版美本千百頁
オフセット刷
定價金二圓五十錢
送料十錢

農學博士 內田淸之助序
北村榮次著 **實際養狸**

四六判百二十八頁美本
口繪插畫七葉
定價金壹圓 送料六錢

近時毛皮獸の養殖熱は實に素晴らしく一方需用も盛んに要求せられ、其販路の多くは海外に輸出年々其增額の傾向あり、著者は前に鼬の人工養殖に未だ類例を見ざる好評を博し續いて養狸についての實地研究を積み其効果實に驚くべし、本書は飼養、蕃殖等の學理及び實際的指導書たる事は勿論農家副業の一助として極めて簡單に實行の出來得る副業手引書として一讀を薦む。

北村榮次著 **養鼬の研究**

特價金五十錢
送料六錢

長谷川幹男著 **インテリ向き新利殖法**

資本五十圓

定價金五十錢

發行所 東京市神田區錦町一 一進堂書店 振替東京六九四五二 電話神田三一七六三六 七六番

大岡山書店

昭和九年度 新刊書

東京・麻布・一本松町二七 振替東京六九四五二 電話高輪(44)一七六〇

伊勢物語に就きての研究 ——研究篇—— 池田龜鑑著 菊判 一〇〇〇 八五〇 四五

國文學研究 萬葉集篇 武田祐吉著 菊判 三·八〇 四四六 三·三三

古文學踏査 高野辰之著 菊判 五·五〇 五·八〇 三·三三

萬葉集纒攷 彌富破摩雄著 菊判 三·二〇 三四〇 三·三三

橿園文集抄 彌富破摩雄著 新菊判 一·〇〇 一八〇 一·二一

國文六國史 續日本紀上 武田祐吉今泉忠義共著 新菊判 二·八〇 四〇〇 二·二一

神道集 安居院作 橫山重編 四六倍 七·五〇 七〇〇 四五

王陽明の哲學 三島復著 四六倍 七·五〇 六一〇 四五

古板俳諧七部集五 猿蓑定本 藤井乙男 四六判 二·七〇 三二〇 二·二一

古板俳諧七部集六 炭俵定本 宇田久編著 四六判 二·七〇 三二〇 二·二一

日本上代染草考 上村六郎著 菊判 五·五〇 三〇〇 三·三三

ニーベルンゲンの歌 基礎の研究 雪山俊夫著 菊判 六·〇〇 六〇〇 三·三三

日本上代 寺院經濟史の研究 竹內理三著 菊判 六·〇〇 六〇〇 三·三三

日本精神の研究 河野省三著 菊判 三·八〇 四一〇 三·三三

武家時代文學に現れた 日本精神 野村八良著 四六判 一·五〇 二三〇 二·二一

國語學叢書第一篇 かざし抄 松尾捨治郎註 四六判 二·五〇 三二〇 二·二一

神道名目類聚抄 佐伯有義補註 菊判 三·八〇 三八〇 三·三三

改訂增補 日本博物學年表 白井光太郎著 矢野宗幹校訂 菊判 四·五〇 四五〇 三·三三

京都帝大教授 文學博士 **吉澤義則編**

未刊國文古註釋大系

菊判堂々五〇〇頁平均 總布裝上裝函入 **（豫約配本）全十八卷**

全國的大人氣

詳細なる内容說明書御申越次第贈呈

從來祕書として見る事を許されなかつたものが容易に座右に具ふるを得たる慶び之を江湖に推薦す。

本事業が容易に又廉價に貴重なる古典を手にし得たことは日本文學復興の爲に大なる功績である。

昭和國運の隆昌は國文學界未曾有の壯擧を敢てせしめた名庫祕閣を開いて學界に提供する雄圖を賀す。

此の偉業に世の好學者が奮つて贊同せられ、昭和文化の助長の爲に資せられんことを希ふ。

學問の野を潤すこと又好學者の便宜の爲如何ばかりであらうか、思ひ見るだに頗笑ましい。

東京市神田區一ツ橋二丁目 振替東京六八二八六番 **帝國教育會出版部**

既刊書目名（全一〇〇種）

文理大教授 文學博士	松井簡治	今井似閑著 **萬葉縛** 全二〇卷
東大教授 文學博士	藤村作	官幣大社賀茂別雷神社社藏 **萬葉集難考植物考** 全一卷
京大教授 文學博士	新村出	高井宣風著 東京帝室博物館藏 **大鏡抄** 全一卷
東北大教授 文學博士	山田孝雄	屋代弘賢著 宮內省圖書寮藏 **義經記大全** 全一〇卷
慶大教授 文學博士	折口信夫	松風庵著 大阪府立圖書館藏 **古事談** 全六卷
		矢野玄道著 無窮會神習文庫藏 **宇治拾遺物語** 全一卷
		岡本保孝著 京都帝國大學藏 **鴨長明發心集攷證** 全一卷
		信天翁信胤筏 東京帝國大學藏 **大鏡系譜の底本** 全八卷

商學全集 全三十八卷 分冊自由 價一圓五十錢 **商業常識講座** 分冊自由 價一圓

實踐金融論	不惑の人生觀	貧者必勝	山水と歷史	産業貿易觀	近代快傑錄	人を說く法	一九三五年投資相談	
【三版】	【三十版】	【二十版】	【五版】	【七版】	【七十版】	【九版】	【十版】	
金融激動期の金・銀・貨幣・爲替・金利・インフレ及びデフレ金融の研究書。	不安をのり越ゆる道はこの惑はざる人生觀あるのみ。	貧者必勝の理を說く卒直素朴なる博士の東洋的信念の告白。	東西春秋折に觸れ、時に應じた自然と人生錄の一大集成篇！	貿易の實務と理論に於て日本隨一の稱ある著者の產業信念と日本經濟の前途觀！	政界往來五十年の先生が接觸せる英傑・奇傑・俊才百數十人を回顧せる人物秘傳。	口で說く、書いて說く、物で說く、心で說く、說き方一切の秘訣を教へる書。	一九三五年は投資革命の年これに乘ずる準備ありや？	
高橋龜吉著	本莊可宗著	高田保馬著	白柳秀湖著	安川雄之助著	尾崎行雄著	上野陽一著	勝田貞次著	
景氣研究所長	京・九大教授 文學博士		三井物產前總務筆頭		能率研究所長		景氣研究所長	
價二・五〇 送料・一四	價一・五〇 送料・一〇	價一・六〇 送料・一二	價一・八〇 送料・一四	價一・五〇 送料・一四	價一・二〇 送料・一〇	價一・五〇 送料・一〇	價一・五〇 送料・一〇	

東京第一・相互館 **千倉書房** 振替東京九七八

新刊

縮尺四萬分ノ一

大東京市制全圖

調査正確

定價金卅五錢　送料　金四錢

新舊町名對照表　新制三十五區鮮明
名所遊覽案内　タイトル式
哩程早わかり　千支方位、速斷

新刊

縮尺參萬分ノ一

大東京中央市街地圖

「ポケット形」至便

定價金二十錢　送料　金二錢

大東京都心明細　改正町名番地入
名所遊覽交通早わかり

新刊

大東京交通案内圖

交通網詳細

定價金十錢　送料　金二錢

市内、郊外散策必携、汽車、電車バス系統、改正町名行程

新刊

名所を尋ねて一、二泊

東京近郊關東地方鳥瞰圖

定價金三十錢　送料　金二錢

温泉、スキー、地ハイキング、名勝舊蹟、自動車道路

新刊

大東京新編入二十區區別圖

定價金十五錢　送料　金二錢

各枚別にして各町界、番地入至便必携

地圖と繪葉書出版
龍王堂
東京市芝區園
芝
振替東京六〇六〇〇番

月刊雜誌 綴り方倶樂部

世に雜誌は多からん。あるひは、華美にあるひは豪華に、その絢爛を誇る雜誌は多からん。されど眞に子女百年の前途のために、心を痛めたるは少し。

心の健を期せば先づ良心もて編輯する

本誌一度世に出づるや、心ある人々は誌面に流るゝ編輯者の至誠を汲んで、日を逐ひ月に從つて隆盛を極む、今や全國小學校に愛讀者を有する實に參萬。

本誌によれ良誌は啻に愛兒の手に

實に綴り方は子供の生活なり、從つて文はその鏡なり　歪める者は歪み、正しき者は正し。されば本誌によつて學業を通じ、人間の育成を完成せしむるも宜なり。

のみかは必ずや家人悉く聲を和して讀まん

毎號誌面に推薦さるゝ小學校凡五十、推薦さるゝ作者尋一より高二まで百五十人見るからに天下の偉。父も讀め、母も讀め、師も讀め、眞に大衆の教育雜誌。

★百田宗治先生選詩　愛兒の心を伸長せしめよ、滋味芳醇にして忽ち强壯なる心身を鍛へることが出來よう。

★千葉春雄選輯

▲毎月一日發行
▲但し前月五日店頭にあり
▲定價　一冊　參拾錢
▲送料　不要

★振替・東京二六五二四番　東京・麹町區・下六番町三番地　東宛書房

最新刊

理學博士 **岡村周諦著**

菊判布裝美本 定價六圓五拾錢（書留送料三拾三錢）

再增訂 生物學精義

再增補第二十九版

生物學書の明星と稱せられ他に比類なき豐富なる內容と至廉の定價とを以て好評噴々既に第二十八版を重ねたる本書は更に最近の新事實を多く收錄し、百七十二頁を加へて大增補をなし、益々內容を充實して玆に第二十九版を發刊し、『生物學書の權威』との賞讃を辱めざらんことを期せり、約一箇年間に涉つて本書の品切により待望せられたる諸君は速に一本を手にせられんことを望む。本書は生物學の各方面に涉つて新舊知識の粹を拔き精を萃め深遠なる學理も頗る平易に解說し各事項につきて動物に偏せず植物に倚らず常に兩方面より事實を列擧して說明し讀者をして生物全般の知識を收得せしむるやうに記述したる所は大特色なり本再增補版に於ては生物變異の測定計算を同一の二例を以て終始一貫して之を例示したることは未だ他に見ざる所にして初學者の爲に裨益する所少なからざるべし

內容の大要目 生物學・生物の種類・生物體の構造・生活現象・微生物・過去の生物・現代生物の分布・生物の遺傳・生物の進化・人類・人生と生物等の十一編に大別し更に章節を細分して詳述せり。要するに本書は一般人生の生物學常識として必要なる事項を滿載したるものにして特に文檢の動植物生理衞生・家事・地理等の受驗者・高等學校程度の生物學を學修する學生諸君文學醫學部入試受驗者諸君中小學校にて理科を敎授せらるゝ敎員諸氏師範學校專攻科及び高等女學校高等科（研究科）の學生諸君等は是非本書を座右に備へられんことを望む。卷頭の詳細なる目次と卷末壹萬餘語の內容索引とは本書の內容の檢索攻究を縱橫自在ならしめ又一個の生物學辭典として活用せしめ得べし。

總頁數千〇〇五頁 プリュープラック印刷着色其他圖版十五 葉密畫插圖三九二圖

發行所 東京市內 丸之內 大阪市 東淡路町二丁目 振替東京五〇一六三番 瞭文堂 大阪ビルヂング館

名曲解說叢書第二・三編

名曲解說 交響管絃樂

伊庭孝責任編纂・樂壇權威者十餘名執筆

十九世紀に於ける管絃樂の異常な發達は管絃樂による音詩の形式を生んだ。卽ち交響詩である。是は一曲ごとに作曲者の意企する意味が中に藏されてあるので之を解くには解說の鍵によらねばならぬ。本篇はこの交響詩の他に組曲、舞踊曲、序曲等をも包含してある。それに加ふるに、通俗的の娛樂曲、歌劇の序曲にして獨立して名曲となつてゐるものも含まれ、猶又交響曲にして特殊の標題を有するもの、或は最近代的のものも本書に編入されてゐる。之が泰西の作曲者は百五十餘家、之が名曲は五百曲を超えてゐる。而も既刊の「名曲解說交響曲」と同じく特色ある編輯システムにより我が樂界權威者の分業的執筆による之が解說は、各種各樣のヴアラエテイに富み、名曲の眞髓を抉摘して剩さず、音樂愛好者の耳に昨日にいやます不滅の魅力を與へてやまないであらう。猶作曲者のABC順によりAよりLまでを上卷にMよりZまでを下卷に收めてある。

四六判總布裝・函入・約五百五十頁・**定價各三圓五十錢**

本文新鑄八ポ組・挿入樂譜六百餘・送料各金十四錢

發兌 東京市神田區 東淡路町二丁目 合資會社 京文社 振替東京八二二六番 電話恭田三〇九〇番

日本國際經濟委員會叢書八	赤松小寅	・一〇〇	三五
我國の勞働時間と賃銀	日本國際協會		麹町
社會科學研究叢書 我國家の使命と愛國心の將來	納武津	・六〇〇	一九九
	日本文化書房		淀橋
當科保存療法叢書二 續・所謂齒槽膿漏」の療法	檜垣麟三	一・五〇〇	一九
	齒苑社		本郷
佛教聖典を語る叢書一三 一枚起請文 歎異鈔	倉田百三	一・五〇〇	五〇五
	大東出版社		芝
農村問題解說叢書第四輯農家負債整理の話	松村勝治郎	・三〇	一五六
	協調會		同
增京都叢書一〇 山城名跡巡補 行志京町鑑	井田時秀	非◎	五〇〇
	增補京都叢書刊行會		京都
駿河叢書一八 駿河思出草第二輯	北村三郎	一・〇〇◎	三五
	志豆波多會		靜岡
日本國際協會經濟委員會叢書九 戰後世界工業構造變動	生島廣治郎	・一〇◎	三六
	日本國際協會		麹町
研究社英米文藝評傳叢書77 ベネット	西村稠	非、	一三八
	研究社		同
同 33 ワーヅワース	佐藤清	同×	一四六
	同		同
37 チエイン・オースチン	大內脩二郎	同×	一二七
	同		同
やさしい初等英語叢書	吉田鐵次郎	各・三〇	× 八冊
やさしい西洋お伽噺一卷			
同 英語の手紙			
同 英作文二卷			
同 英文法二卷			
第一、二、三 講本講話二卷			
少年少女科學叢書	中島德行	・八〇〇	二三三
人の身體	省堂		神田
同 私の實驗室	同	・八〇〇	二四六
同 南北極地の探檢	松山思水	・八〇〇	二二五
	同		同
同 天文の知識	同	・八〇〇	二二八
	同		同
現代英文學叢書	岩崎民平		〇三三
ミルン・エツセイ集	研究社		同
同 息子達と戀人達上卷	土居光知		〇三六〇
	同		同
少年少女科學叢書	松山思水	・八〇〇	二四四
飛行機と潛水艦	省堂		同
諏訪史料叢書 卷二十一	叢書刊行會	非◎	二八
	長野		

【十 月】

大學書林(佛蘭西小論文)對譯叢書3 アンリー・セー・資本主義の影響	石川湧	・三五〇	兒
	大學書林		牛込
思想叢書第二纂 マルクスを語る	島田牛稚		◎
	大阪府思想問題研究會		大阪
テアトロ叢書エゴール・ブルイチヨフと他の人々	マクシム・ゴーリキー 佐々木民夫譯	・三〇〇	二一〇
	テアトロ社		淀橋
甲斐叢書第一卷 甲斐日記・富士日記・古山日記外七篇	須藤孝平	三・五〇	◎ 五六
	甲斐叢書刊行會		山梨
精神科學叢書一	大槻正一	一・五〇	二二五
帥塞哲學講話	藤井書店		神田
佛教聖典を語る叢書七 觀音經附法華經	岡本かの子	一・五〇	三七二
	大東出版社		芝
國の力 思想戰經濟戰	陸軍省つはもの編輯部	・一五	× 一四
叢書	軍事科學社		豐島

最新刊

白隱禪師著書 宮裡祖泰編 四六判上製函入全一冊

冠頭註解 白隱禪師法語集

定價壹圓 送料十錢

本書内容

○夜船閉話 ○座禪和讃
○遠羅天釜 ○施行歌
○假名法語 ○安心ほこりたゝき
○辻談議 ○主心お婆粉引歌
○寶鏡窟記

○おたふく女郎粉引歌
○寢ぼけの眼覺
○大道ちよぼくれ
○見性成佛丸

吉田助治著 童話の日本史

(1)美しい國 (2)寶の國 (3)難波の堀江 (4)奈良の都 (5)平安の都 (6)十五夜の藤
(7)赤旗の光 (8)白旗の光 (9)鎌倉の山 (10)神風の國 (11)笠置の山 (12)吉野の宮

岡本瓊二著 兒童課外讀本

○明治天皇御偉業 ○征夷大將軍 徳川家康
○軍神乃木大將 ○奇傑 新勝海舟
○海のネルソン提督 東郷元帥 ○豪傑 新西郷隆盛
○勤王忠誠 楠木正成 ○鎖國 八郎 西源爲朝
○發明王 エヂソン 發明 汽車發明 スチブンソン
○天下一 豐臣秀吉

以上各四六判全一冊
定價各六拾錢 送料十錢

東京市神田區錦町一ノ八 文陽堂書店 振替東京三三〇七番 電話神田二〇二一番

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
農村更生叢書二六　農業保險の理論と實際	四宮恭二	×	二〇六	日本評論社　京橋
農村更生叢書二七　保育事業と農繁託兒所	山中六彦	×	二二三	同
增補京都叢書十一　都名所井出時秀	井出時秀	非◎	四二	增補京都叢書刊行會　京都
越佐叢書　四	今泉鐸次郎	◎		越佐叢書刊行會　新潟
北信鄉土叢書　卷五	北信鄉土叢書刊行會	非◎	一六〇	北信鄉土叢書刊行會　長野
アサヒカメラ叢書七　新聞寫眞の理論と實際	朝日新聞社	•六〇	二三五	朝日新聞社　麴町
同　トリツク寫眞の作り方	同	•六〇	×	同
研究社英米文學評傳叢書　9　ヘリツク	島田謹二	非	× 一四二	研究社　同
同　86　ジエイムス・ジヨイス	福永和利	同	一五八	同
同　93　ポウ	野口米次郎	同	× 一三	同
國の力叢書四　支那人支那兵	陸軍省つはもの編輯部	•一五	× 九八	軍事科學社　豐島
市政人叢書一　自治制の危機	中山逸美	•四〇	公六	市政人社　神田
日光叢書　御番所日記五	東照宮社務所	非◎	五〇二	東照宮社務所　栃木
祖國會叢書　第二輯　日本精神を闡明す【十一月】	水谷勝	•五〇	○	祖國會出版部　杉並
遺傳育種學叢書第六輯　羊齒植物の細胞學及び遺傳學	湯淺明	二•八〇	◎ 一八九	養賢堂　本郷
時局經濟叢書　最近の貿易政策と世界	今西正雄	一•八〇	○ 三三二	凡進社出版部　京都
教行信證叢書一　教行信證序說	梅原眞隆	•八〇	○ 一六三	親鸞聖人研究發行所　同
スキースキー地案內	河上壽雄外二名	•八〇	○ 一三一	三省堂　神田
叢書　尾三鄉土史料叢書七	山村敏行	非◎	九九九	愛知縣教育會　愛知
尾張徇行記　上	本位田祥男	一•二〇	○ 二一四	三省堂　神田
同　トマス・アクヰナス	上田辰之助	一•二〇	○ 二七六	同
同　佐藤信淵	小野武夫	一•二〇	○ 二四六	同
同　荻生徂徠	野村兼太郎	一•二〇	○ 二一三	同
同　アリストテレス	高橋誠一郎	一•二〇	○ 二一四	同
古典普及叢書　現代語釋古事記	蓮田善明	一•二〇	◎ 二九八	机上社　麻布
增補京都叢書第十二　都名所圖會拾遺	井出時秀	非◎	五七七	增補京都叢書刊行會　京都
辯護叢書　二　犯罪と其處遇	山田武雄	二•八〇	◎ 三八四	山田武雄　新潟
モナス算教叢書三　辨證法的算術とはいかぞや　スキーレンデ・スキー叢書	寺田彌吉　河上壽雄　外二名	一•五〇	○ 三〇六	モナス川　小石川
農村更生叢書　品種改良法	宗正雄	×	二一三	日本評論社　京橋
增補京都叢書一四　京都坊目誌（上京之部）乾	井出時秀	非◎	五三〇	增補京都叢書刊行會　京都
現代基督教叢書二　キリスト論の根本問題	熊野義孝	•九〇	○ 二四四	基督教思想叢書刊行會　神田
思想叢書三　新日本女性訓	島田牛稚	◎	五〇	大阪府思想問題研究會　大阪
禪叢書六　俗人禪	永井瓢齋	一•五〇	○ 三五六	大雄閣　本郷
英語叢書一一　簏城物語	陸軍省つはもの編輯部	•一〇	× 一二三	つはもの發行所　麴町
やさしい初等英語叢書　やさしい英語の日記	吉田幾次郎	•三〇	○ 九一	研究社　同
英米文學評傳叢書　バトラー　59	戶川秋骨	非	× 一六一	同
同　イエイツ　81	尾島庄太郎	同	× 一七九	同
同　メーロウ　94	富田彬	同	× 一六五	同
研究社小英文學叢書　アメリカンエツセース	高垣松雄	•二五	× 八六	研究社　麴町
同　コンコード、グループ		•二五	× 九七	同
同　アーヴイング、スケツチ、ブツク	青木常雄	•二五	× 八二	同
同　アーヴイング、リツプ、ヴアン、ウインクル他	篠田錦策	•二五	× 六二	同
同　ラスキン、セサミ、アンド、リリス、オブ、クイーンズ、ガーデンズ		•二五	× 九八	同
同　ラスキン、セサミ、アンド、リリス、オブ、キングズ、トレジヤリーズ、エツセーズ		•二五	× 八八	同
同　一幕もの	佐伯有三	•五〇	× 一三三	同
【十二月】			× 一七七	同
朝日產業叢書一　農村工業化の話	木村東	•一〇	○ 六四	朝日新聞社　麴町
玩具叢書　世界玩具史篇	有坂與太郎		△ 一七三	雄山閣　同
銀行叢書第二十編　戰時經濟と金融	中村至道	非◎	九〇	東京銀行集會所　同
農村問題解說叢書五　副業を中心に農村工業化の話に關たる佛教聖典を語る叢書一五　立正安國論	大島辰次郎	•四〇	× 一九五	協調會　芝
	室伏高信	一•五〇	○ 三五四	大東出版社　同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
物理學叢書	山田光雄	三・五〇	◎二四一	内田老鶴圃 日本橋
ベクトルとテンフル				
貿易經濟叢書五〇新	大阪市役所産業部調査課	三・五〇	◎九〇五	産業部調査課 大阪
市場ラテンアメリカ				
甲斐叢書 九	須藤孝平	三・五〇	◎五一四	甲斐叢書刊行會 山梨
武相叢書	石野瑛	非	◎二一三	武相考古會 神奈川
考古集錄一				
研究社現代英文學叢書	寺西武夫		×三五三	研究社 麴町
25 ウオルポウルヂエレミイとハムレツト			約	
同16 ロレンス息子達と縣人達下	土居光知外		×三五〇	同
研究社英米文學評傳叢書75 コンラツド	澤村寅二郎	非	×二三四	同
同42 デイ、クインシー	菊池武一	同	×一八二	同
同83 W・H・デイヴイス	北詰榮太郎	同	×一七二	同

ルビーと振假名

主要活字として漢字の振假名を擧げなければならない。元新聞雜誌は殆んど五號活字を用ひたので、從つて其の振假名には五號活字の半分の大さである七號活字を用ひた。七號活字はほゞ歐文活字のルビーの大さと同一であるために、これをルビーと呼ぶところから『ルビ附』の名が出たわけである。その後『ルビ附活字』の鑄造が成功して、これが新聞雜誌に廣く用ひられるやうになり、活版術は一進歩をなした。今はポイント式を用ひて居る。

活字の書體

活字には、明朝、淸朝、隷書、行書、ゴヂック、丸ゴヂック、平字等の書體がある。圖書、新聞、雜誌等に一般に用ひられる普通の書體は明朝である。これに次いでゴヂックが用ひられ、淸朝、隷書、行書、丸ゴヂック、平字等は特殊な書體である。近頃は宋朝を折々使用する。

〔三八〕全集

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
愚庵全集	寒川陽光	一・九〇	◎四六七	政經社出版部 神田
レコード音樂名曲解說全集二	東四郎外一	三・八〇	○六九四	名曲堂 同
日本古典全集	本朝食鑑 正宗敦夫	非	○五二八	本朝食鑑刊行會 豐島
直木三十五全集	石田三成	同	○四二〇	改造社 芝
週刊朝日文庫	大道弘雄	一・三〇	×二五〇	朝日新聞社 大阪
爆破を喚き獸ぶ男				
特別判例法規學說全集第九卷	柴田義彥	非	◎四四四	常磐書房 小石川
新撰大衆小說全集15				
小笠原壹岐守外一	佐々木味津三		○六四七	非凡閣 同
新註芭蕉記行全集	沼澤龍雄	一・八〇	◎三九九	大倉廣文堂 京橋
世界音樂全集41	弘田龍太郎	一・〇〇	△二六四	春秋社 日本橋
日本童謠曲集	武者小路實篤	一・四〇	×三〇五	改造社 芝
改造文庫 人生雜觀	同人間苦			
改造文庫 死の如く強し	モウパツサン 中村星湖	一・五〇	×四〇六	改造社 芝
與謝野晶子全集 第十卷	與謝野晶子	三・〇〇	○四三三	同
春秋フランス上、中	カーライル 前田泉	各一・八〇	○三册	春秋社 日本橋
經濟學全集第六十三卷	伊藤秀一	豫	○五四九	改造社 芝
日本統制經濟學全集				
第九卷統制經濟批判	猪俣津南雄	一・二〇	◎三六四	同
日蓮宗說教演資料全集第一卷	磯村野風		○三一七	日蓮宗同名著刊行會
世界音樂全集62	門馬直衞	一・五〇	△九五三	春秋社 日本橋
童ヴアイオリン曲集				
現代政治學全集2	五來欣造外一		◎三〇〇	日本評論社 京橋
政治思想			約	
世界大思想全集87	神田龍一	非	○三〇八	春秋社 日本橋
物質創造史				
白秋全集六歌集	北原白秋	同	○五三二	アルス 神田
新潮文庫 モンテ、クリスト伯四、五、六	アレクサンドルデユマ著 大宅壯一譯	各一・五〇	○三册	新潮社 牛込
同 神曲上、下	ダンテ著 生田長江譯	各一・四〇	○二册	同
同 ビユビユ、モンパルナス	フイリツプ著 小牧近江譯	一・二〇	○一五七	同
同 空の彼方へ	吉屋信子	一・三五	○二三七	同
	吉田絃二郎		○二二三	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新潮ジュニー、ゲル文庫ハート 上、下	ドライサー 高垣松進	上・三五 下・三五	○二冊	新潮社 午込
同 春月小曲集	生田春月	・一五	○一〇五	同
改造文庫平家物語 下	吉澤義則	・五〇	×四二七	改造社 芝
世界音樂全集10 日本歌曲集	門馬直衞	一・五〇 各 ・七〇	△二四九 ○一九六 二二六	春秋社 日本橋
ジエークス ピア全集 リヤード二世 非常時國民全集	エローナの二紳士 坪内逍遙			中央公論社 麹町
續菊池寛全集5 特別判例全集第八法規學說	木田關 菊池寛 柴田義彦	非◎ ○ 非◎	○二九四 ○七八 五八八	同 平凡社 日本橋 常磐書房 小石川
【二月】				
世界大思想全集 日本統制經濟全集	カールムス反マルクス論 向坂逸郎	一・〇〇 一・二〇	○三五六 ◎三〇五	春秋社 日本橋 改造社 芝
直木三十五全集	直木三十五		○五一〇	同
水戸學全集6	高須芳次郎	三・〇〇	◎四二四	日東書院 神田
世界音樂全集30 ヴアイオリン新曲集	チユリヤス シーザー 其一38	26	×	中央公論社 麹町
改造文庫五月の夜	藏原惟人		二〇四 三〇四	大坪惇信堂 佐賀
鍋島論語葉隱全集	中村郁一	四・〇〇	◎六〇〇	

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
植村全集第八卷	植村正久		○六五八	植村全集刊行會 豐島
日本古典全集 古今著聞集	古今著聞集刊行會	約 非	○二〇〇	古今著聞集刊行會 同
俳人眞蹟全集 享保時代	笹川臨風		△二三〇	平凡社 日本橋
ドストイエフスキー全集9	古館清太郎	二・五〇	◎八〇七	三笠書房 淀橋
與謝野晶子全集第四卷	與謝野晶子	二・〇〇	○四六五	改造社 芝
一人三人全集5 心の波止場	牧逸馬	一・五〇	○五七三	同
正岡子規全集5	正岡子規		△三五五	同
續菊池寛全集4	菊池寛		○五八三	平凡社 日本橋
春秋文庫科學の今昔	永井潛	一・〇〇	○三五五	春秋社 同
雲介子關通全集二卷	田中俊孝		◎六五三	雲介子關通全集刊行會 淺草
ジイド全集第三卷	福岡益雄	二・五〇	○四二一	金星堂 神田
經濟學全集四十九 經濟學史	加田哲二 外二		○四九一	改造社 芝
世界名作文庫 人間きらひ	ディヴイントソツト ガーネツト 神谷次郎譯 石川淳	・二〇	×	春陽堂 日本橋
水夫の歸鄉		・二五	×	同
有朋堂文庫 石川稚望集	塚本哲三	非	○七六	有朋堂 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
有朋堂文庫 勅撰集	塚本哲三	非	○六九八	有朋堂 神田
同 南里見八犬傳一	同	同	○七二八	同
同 枕草紙 外二	同	同	○六四二	同
同 近松淨瑠璃集上	同	同	○六四三	同
同 萬葉集 上	同	同	○六一八 約	同
世界音樂全集30 ヴアイオリン新曲集	田中英太郎	一・〇〇	△二〇〇	春秋社 日本橋
改造文庫五月の夜	藏原惟人	・三〇	×二四〇	改造社 芝
壽々木米若全集	壽々木米若	一・二〇	○三〇四	永昌社 麹町
日本古典全集 歌謠集 下	正宗敏夫		○一〇六八	歌謠集刊行會 豐島
ハイネ全集12	高橋健二	一・六〇	○四八〇	學藝社 麹町
【三月】				
プラトン全集 饗宴篇	岡田正三	一・五〇	×二一四	第一書房 麹町
岩波文庫惡靈第一編	ドストエーフスキー 米川正夫譯	・六〇	○三八七	岩波書店 神田
同 鹽鐵論	會我部靜雄	・六〇	○三四七	同
同 女の一生	モーパツサン 杉捷夫譯	四・〇〇	○三五七	同
同 中世歌論集	久松潛一	・六〇	○四四六	同
岩波文庫惡靈第二編	ドストエーフスキー 米川正夫譯	・四〇	○二五一	岩波書店 神田
同 總里見八犬傳一	山内義雄 外三	二・五〇	◎四八九	建設社 牛込
同 イアンドレ、ジイド全集1	木田開	非	◎二六八	中央公論社 麹町
非常時國民全集篇	山邊習學	一・〇〇	○九七	春秋社 日本橋
春秋文庫 佛教に於ける地獄の新研究	原志免太郎	一・〇〇	○二五四	同
炎法の醫學的研究				同
日本古典全集 榮華物語 上	正宗敦夫	非	○三二六	日本古典全集刊行會 豐島
週刊朝日文庫 黃色い寫眞	大道弘雄	・三〇	×三〇〇	朝日新聞社 大阪
新撰大衆小說全集6 麗人	佐藤紅綠	豫 非	○六四六	非凡閣 小石川
チエーホフ全集第二卷	中村白葉	二・五〇	○五〇二	金星堂 神田
ジイド全集 第一卷	福岡益雄	一・五〇	○三八八	同
ドストイエフスキー全集13	三宅賢 外一	二・五〇	◎七五二	三笠書房 淀橋
與謝野晶子全集第八卷	與謝野晶子	豫	○四二八	改造社 芝
世界音樂歌劇名曲集 全集19	伊庭孝	一・〇〇	△二五八	春秋社 日本橋
直木三十五全集 日本の戰慄	直木三十五	非	○三六四	同
岩波全書 人體解剖學	西成甫 外一	・八〇	×二五〇	岩波書店 神田
日本統制經濟全集第二卷	笠信太郎	二・二〇	◎四三三	改造社 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
春秋文庫 日本主義名著集	井乃番樹	●八〇	○ 二七六	春秋社	日本橋
世界大思想全集 89	神田豐穗	—	○ 一九三	同	同
會計學全集 11 商業會計	村瀨玄	二・〇〇	◎ 四〇六	東洋出版社	京橋
岩波全書 人間の學としての倫理學	和辻哲郎	●八〇	× 二七三	岩波書店	神田
春秋文庫 山家文學論	生田春月	●三〇	× 一七四	春陽堂	日本橋
新潮文庫 靜夜曲	吉田絃二郎	●五五	× 四四〇	新潮社	牛込
同 森の生活	ソロオ 今井嘉雄譯	●五〇	× 四八〇	同	同
同 影は夢みる	生田春月	●三五	× 二七四	同	同
同 散文詩	ツルゲネエフ 生田春月譯	●二〇	× 一三六	同	同
同 種の起原 上下	ダアヰン著 大杉榮譯	●	× 各 四五	同	同
續菊池寬全集 三	菊池寬		○ 五五〇	平凡社	日本橋
世界音樂全集 ピアノ協奏曲集	門馬直衛	二・三〇	△ 二三四	春秋社	同
日本小呪はれた愛慾 說文庫	三角寬	●三〇	× 二〇三	春陽堂	同
世界名作文庫 ヴイーナスの殺人外二魔に憑かれて	メリメ 杉捷夫外一譯 ラデイゲ 江口清譯	二五	× 一五八	同	同
		三〇	× 二〇〇	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
一人三人全集 テキサス無宿	谷讓次	一・五〇	○ 五七三	新潮社	牛込
化學肥料業全集 13 現代日本工	石川一郎	豫	○ 四一四	日本評論社	京橋
梶井基次郎全集 上	梶井基次郎	四・〇〇	◎ 四三一	六蜂書房	日本橋
岩波藝術とはどういふものか 全書	トルストイ 河野與一譯	●四〇	× 二六三	岩波書店	神田
同鐵筋コンクリート	宮本武之輔	●八〇	× 二三五	同	同
岩波文庫 惡靈 第二編	ドストエーフスキー著 米川正夫譯	●四〇	× 二七六	同	同
同 短篇集	キイラン 前田晃	●二〇	× 一六八	同	同
同 昔氣質の地主たち	ゴーゴリ著 伊吹山次郎譯	●二〇	× 一六六	同	同
岩波文庫 十六夜日記	玉井幸助	●二〇	× 一九八	岩波書店	神田
陶器全集 日本陶窯史	小野賢一郎	二・〇〇	△ 六二	陶器全集刊行會	日本橋
日蓮宗說教講演資料全集 第二卷 尾戸燒	磯村野風	一・二〇	○ 三一七	日蓮宗名著刊行會	芝
直木三十五全集 第八卷	直木三十五		○ 四九六	改造社	同
岩波全書 日本經濟史概要	土屋喬雄	●八〇	× 三〇〇	岩波書店	神田
同東洋倫理	西晉一郎	●八〇	× 三二	同	同
弘法大師全集 座右銘			約 五〇	平凡社	日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
少年文庫 鐵かぶと	櫻井忠溫	●二五	× 一八九	春陽堂	日本橋
【四月】					
シエクスピア全集 ヘンリー四世 第一部 第二部 同	坪內逍遙	各 ●七〇	× 二六五 二四四	中央公論社	麴町
岩波文庫 父の終焉日記	荻原井泉水	豫約 ●二〇	× 八二	岩波書店	神田
國史揷話全集 逸話篇	白井喬二	一・八〇	○ 六五五	春秋社	日本橋
非常時國民全集 產業篇	木田開	豫約	◎ 二九五	中央公論社	麴町
岩波文庫 鈴屋答問錄	本居宣長	●二〇	× 二三三	岩波書店	神田
同 解脫上人發心集	愚迷	●四〇	× 二三九	同	同
アンドレジイド全集 九	高瀨承嚴	豫約	◎ 二五九	建設社	牛込
佐々木味津三全集 第六 風雲天滿双紙	小林秀雄外八 佐々木味津三	三・五〇	○ 五〇九	平凡社	日本橋
ドストイエフスキー全集 11	米川正夫	三・五〇	◎ 五五八	三笠書房	淀橋
岩波全書 物理實驗法	中村清二	●八〇	× 二六四	岩波書店	神田
日本古典全集 榮華物語 下	正宗敦夫	豫約 非	○ 七三四	日本古典全集刊行會	豐島
世界音樂全集 20 歌劇名曲集 二	伊庭孝	豫	△ 二五八	春秋社	日本橋
新選大衆小說全集 16 土師清二篇	土師清二	非	○ 六四九	非凡閣	小石川
ジイド全集 第九卷	福岡益雄	●一五	○ 三九三	金星堂	神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
チエーホフ全集 第三卷	中村白葉	豫	○ 四五三	金星堂	神田
一人三人全集 3 七つの海	牧逸馬	一・五〇	○ 六六四	新潮社	牛込
例話全集 眞人の戰	文部省		△ 三冊	日本國寶全集刊行會	澁谷
	小原國芳	二・〇〇	○ 五二三	玉川學園出版部	淀橋
高濱虛子全集 第八卷	高濱虛子	二・〇〇	○ 五四五	改造社	芝
日本古典全集 本朝食鑑 下	本田開	豫約 非	○ 三〇〇	日本古典全集刊行會	豐島
新經濟全集 厚生經濟學	高木友三郎		○ 二六七	日本評論社	京橋
同 經濟參謀本部論	松井春生	豫	○ 三〇二	同	同
世界大思想全集 90 ワイニンゲル性と性格	神田豐穗	豫	○ 三六四	春秋社	日本橋
續菊池寬全集 9 三家庭春蕾	菊池寬	豫約	○ 六〇八	平凡社	同
與謝野晶子全集 六	與謝野晶子	二・〇〇	○ 四二九	改造社	芝
特別法規判例學說全集 第十三卷 教育法規	柴田義彥	非	◎ 四二一	常磐書房	小石川
改造文庫 マルクスの歷史社會論 並に國家理論	ハインリツヒ クイ 石川準十郎	●六〇	× 二九一	改造社	芝
昭和新修文全集 上下別卷	日蓮聖人 淺井要麟	五・〇〇	○ 三冊	平樂寺書店	京都
續福澤全書 第五卷 時事論集			◎ 七二三	岩波書店	神田
慶應義塾 世界音樂全集 66 ヴアイオリン協奏曲集 一	門馬直衛	二・〇〇	△ 一五七	春秋社	日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
【五月】					
シエークスピア全集 ちやノ〳〵馬 劇らし	坪内逍遙	豫約各一・五〇	×二三八	中央公論社	麹町
同 アセンズのタイモン	同	・七〇	×二〇二	同	同
岩波文庫 源氏物語五	島津久基	・四〇	×三〇五	岩波書店	神田
同 惡靈第三編	ドストイエーフスキイ 米川正夫譯	・六〇	×四〇二	同	同
同 赤と黒下卷	桑原武夫 外一	・六〇	×五〇八	同	同
同 芭蕉書翰集	勝峯晋風	・四〇	×二三三	同	同
有朋堂文庫 平賀源内集全	塚本哲三	非賣品	×五五〇	有朋堂書店	神田
同 南總里見八犬傳貳	同	同	×六八二	同	同
同 萬葉集下	同	同	×六四六	同	同
同 源氏物語一	同	同	×六五三	同	同
同 謡曲集上	同	同	×七六三	同	同
同 近松淨瑠璃集中	同	同	×五九四	同	同
日本古典全集 古名錄一 一人三地上の星座	正宗敦夫	豫約〇・三〇	〇六二八	日本古典全集刊行會	豐島
同	牧逸馬	一・五〇	〇六二八	新潮社	牛込
直木三十五全集第一卷	直木三十五	〇・四八	×二七二	改造社	芝
岩波全書 電燈及び照明	關重廣	豫約・八〇	×二六九	岩波書店	神田
アンドレ、ジイド全集10	堀口大學 外一	豫約二・五〇	◎五六九	建設社	牛込
非常時生活篇	木田開	◎二五一	×一一八	中央公論社	麹町
世界名作文庫 アドルフ	バンチヤマン、コンスタン 新庄嘉章譯	・二〇	×一一八	春陽堂	日本橋
同 巴里後篇	杉田次郎譯 ゾラ	・五〇	×二六七	同	同
日本古典全集 玉勝間	正宗敦夫	豫約〇・三〇	©七七七	日本古典全集刊行會	豐島
同 トルストイエフスキイ全集一	外村史郎	二・五〇	©七七七	三笠書房	淀橋
同 萬有知識文庫の 勞働問題	關口乾治	・八〇	×二六九	非凡閣	小石川
同 政治の知識	喜多壯一郎	・八〇	×二八二	同	同
同 一般金融の知識	栗栖赳夫	・八〇	×二二五	同	同
同 國家財政の知識	永田清	・八〇	×三二九	同	同
同 會社法の知識	栗栖赳夫	・八〇	×二七〇	同	同
同 國防の知識	竹内榮喜	・八〇	×二八四	同	同
同 租稅の知識	鈴木憲久	・八〇	×二八〇	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
萬有知識文庫 ソヴエート、ロシヤの知識	昇曙夢	・八〇	×三〇四	非凡閣	小石川
同 家庭療病の知識	萩原良一郎	・八〇	×三七〇	同	同
同 貨幣の知識	服部文四郎	・八〇	×二七五	同	同
同 マルクシズムの知識	井原紘	・八〇	×二六三	同	同
同 社會思想の知識	加田哲二	・八〇	×二六〇	同	同
同 米と肥料の知識	吉田諒藏	・八〇	×三二四	同	同
同 獨逸文學の知識	山岸光宣	・八〇	×二五八	同	同
同 滿蒙の知識	金壁東	・八〇	×三四〇	同	同
同 俳句入門の知識	高濱虛子 外一	・八〇	×二八〇	同	同
同 性と性病の知識	長濱繁	・八〇	×三〇六	同	同
同 姙娠と婦人病の知識	石崎仲三郎	・八〇	×三四〇	同	同
同 育兒と榮養の知識	津田博通	・八〇	×二五〇	同	同
同 美容と衛生の知識	石崎仲三郎	・八〇	×三二八	同	同
同 婦人問題の知識	金子しげり	・八〇	×二九六	同	同
同 農村問題の知識	有馬賴寧	・八〇	×二六八	同	同
同 銀行金融の知識	太田黒敏男	・八〇	×二四九	同	同
萬有知識文庫 刑法の知識	岡田朝太郎	・八〇	×三〇六	非凡閣	小石川
同 憲法の知識	松本重敏	・八〇	×二七一	同	同
同 國際外交の知識	芦田均	・八〇	×二八八	同	同
同 簿記と會計の知識	芳野國雄	・八〇	×三六八	同	同
同 生糸と人絹の知識	福本福三	・八〇	×三一二	同	同
同 和歌入門の知識	窪田空穗	・八〇	×二五二	同	同
同 藥の知識	宮崎三郎	・八〇	×二七八	同	同
同 各國軍備の知識	大井成元	・八〇	×二五五	同	同
同 佛蘭西文學の知識	豐島與志雄	・八〇	×二九〇	同	同
同 南米の知識	桑原忠夫	・八〇	×二七八	同	同
ジイド全集第十卷	福岡益雄	豫約一・五〇	〇三九	金星堂	神田
チエーホフ全集第十三卷	中村白葉	豫約二・五〇	〇五三	同	同
岩波全書 有機化合物分析法	有馬純三	・八〇	×一九五	岩波書店	同
改造文庫の 東洋美術上の知識	中村亮平	・八〇	×四九六	改造社	芝
岩波文庫 マルクス、エンゲルスの藝術論	上田進	・四〇	×三六八	岩波書店	神田
同 ヘーゲル論	笠信太郎	・二〇	×一〇七	同	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波文庫 トルストイ	トマス、モア	・四〇	×二三四	岩波書店 神田
世界名作文庫 天使の反逆	本多顯彰 アナトオル、フランス	・五〇	×三七七	春陽堂 日本橋
與謝野晶子全集第十二卷	森 丘次郎 與謝野晶子	豫約 二・〇〇	○四三一	改造社 芝
新經濟プロック經濟論	內田武男	○	二六〇	日本評論社 京橋
同 戰時財政論	高木壽一	○	三一一	同
佐々木味津三全集 右門捕物帖(上)	佐々木味津三	豫約	○七七四	平凡社 日本橋
平田篤胤全集第十二卷	上田萬年 外二	非◎	六一八	內外書籍株式會社 小石川
ゴオゴリ全集	平井肇	二・五〇	○四八四	ナウカ社 神田
世界音樂全集64 ピアノ協奏曲集2	門馬直衞	二・〇〇	△二三五	春秋社 日本橋
同 39 ピアノ新曲集	ジエームスダン	二・〇〇	△二六一	同
日隱和尙全集第五卷	後村光村 外一名	約	◎五〇〇	龍吟社 赤坂
續菊池寬全集第八卷	菊池寬		○五三七	平凡社 日本橋
高濱虛子全集第四卷	高濱虛子	二・〇〇	○五一九	改造社 芝
農業副業全集第一卷 農業經營と副業	竹山祐太郎	・七五	○一六三	成美堂書店 日本橋
有利な畜產副業	田口敎一 外四名	・七五	○一五一	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
川の釣海の釣魚秘傳全集9鯉の釣方	木谷實 吳清源他一名	一・五〇	◎二一八	平凡社 日本橋
世界大思想全集	モーデル 奧俊貞	○	二九〇	春秋社 同
新選大衆小說全集9大阪落城	直木三十五	○	六一八	非凡閣 小石川
嘉村礒多全集第二卷	嘉村礒多	◎	三八八	白水社 神田
國史挿話全集名匠篇	白井喬二	一・八〇	○六九九	春秋社 日本橋
岩波文庫 基督者の自由	マルテイン、ルター 石原謙	二・〇〇	×二一三	岩波書店 神田
新潮文庫 海の嘆き	ホイツトマン 白鳥省吾	豫約	×二五五	新潮社 平込
釋敎歌詠全集第一卷	福井久藏	非◎	四六八	河出書房 日本橋
春秋美術史理論	守屋謙二	二・五〇	×一八三	春秋社 同
文庫 行	ゲオルグ、カイザー 久保榮譯	二・〇〇	×二三〇	岩波書店 神田
同 枕草子	池田龜鑑	二・〇〇	×二〇一	同
同 榮花物語下卷	三條西公正	二・〇〇	○三五二	同
同 海邊の悲劇他二篇	バルザック 水野亮譯	豫約	×二三二	同
新潮文庫	サン、ピエル 生田春月	二・〇〇	×二〇五	新潮社 平込
高濱虛子全集第四卷	高濱虛子	二・〇〇	○五一九	改造社 芝
農業副業全集第一卷 農業經營と副業	竹山祐太郎	・七五	○一六三	成美堂書店 日本橋
有利な畜產副業	田口敎一 外四名	・七五	○一五一	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新潮文庫 木に凭りて	吉田絃二郎	・三〇	×二六	新潮社 牛込
直木三十五全集第九卷	直木三十五		○五二一	改造社 芝
新潮同志の人々	山本有三	・二五	×一九一	新潮社 牛込
同 生命の道	生田春月	・五五	×四四九	同
吉田絃二郎全集第十八卷	吉田絃二郎	一・五〇	○五一三	同
非常時國民全集	木田開	非◎	三六六	中央公論社 麴町
週刊朝日文庫第六輯	大道弘雄	・三〇	×二四三	朝日新聞社 大阪
新家庭醫學				
春陽堂少年文庫	山村暮鳥	・二五	×二三七	春陽堂 日本橋
少女文庫 鐵の靴				
同 少年探偵團	小酒井不木	・二五	×一九八	同
同 日本の昔話	柳田國男	・二五	×一九六	同

【六月】

日本小說文庫 陽氣な女房	北林透馬	・二五	×二五四	春陽堂 日本橋
ウインザーの女房(新修シエークスピヤ全集第十一卷)	坪內逍遙	・七〇	×二五〇	中央公論社 麴町
ヘンリー一世(新修シエークスピア全集第九卷)		・七〇	×二六三	同
改造文庫 東洋美術の知識	中村亮平	・五〇	×三八六	改造社 芝
出口王仁三郎全集第一卷	出口王仁三郎	非◎	六五二	萬有社 日本橋

日蓮聖人遺文全集講義第一卷	北尾啓玉	◎	三三二	平樂寺書店 京都
岩波テレビジョン全書	曾根有	・八〇	×二七七	岩波書店 神田
日蓮宗說教講演資料全集	磯村野風	一・二〇	○三二五	日蓮宗名著刊行會 豐島
岩波文庫 アルプスの山の娘	ヨハナ スピリ 野上彌生子譯	・四〇	×二九五	岩波書店 神田
同 一遍上人語錄	藤原正	・二〇	×二〇〇	同
ドストイエフスキー全集12	米川正夫	二・五〇	◎七五五	三笠書房 淀橋
岩波文庫 榮根譚	山口察常	・二〇	×二二一	岩波書店 神田
同 幼年時代	ゴーリキイ 湯淺芳子	・四〇	×三二六	同
同 玉勝間上	本居宣長	・六〇	×二九六	同
ジイド全集第二卷	福岡益雄	豫約 一・五〇	○四二二	金星堂 同
文藝辭典(小辭典全集第八卷)	松元竹二	一・〇〇	○四七三	非凡閣 小石川
日本小說文庫 假面	黑岩淚香	・五〇	×四三七	春陽堂 日本橋
同 死美人		・五〇	×四四六	同
同 巖窟王 前後		各 ・五〇	前 五六〇	同
同 非小說	同	・三五	後 四五六	同
同 大金塊		・一五	×二一〇	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
春陽堂「泉」より文庫	有島武郎	・二〇	×一四四	春陽堂 日本橋
同三部曲	同	・二五	×二〇〇	同
同戯曲集	同	・二五	×二〇四	同
同星座	同	・二五	×一三三	同
同或る女前後	同	・二五 後篇	×二冊	同
同旅する心	同	・二五	×一四五	同
同惜みなく愛は奪ふ	同	・二五	×一九〇 約	同
與謝野晶子全集第二卷	與謝野晶子	豫二・〇〇	○四三二	改造社 芝
續菊池寛全集10	菊池寛		○五五〇	平凡社 日本橋
新選大衆小說全集仇討二番原 外一	子母澤寛	豫非	○六一七	非凡閣 小石川
高濱虛子全集第九卷	高濱虛子	豫二・〇〇	○五五四	改造社 芝
新經濟世界經濟論	生島廣治郎		○三〇三	日本評論社 京橋
全集 佐々木味津三全集	佐々木味津三		○五五一	平凡社 日本橋
刃影走馬燈				
イアドン全集6	三好達治	二・五〇 各	○五七三 約	建設社 牛込
日本怪談全集第一卷—第四卷	田中貢太郎	各一・二〇	○四四〇	改造社 芝
池谷信三郎全集	池谷信三郎	豫二・二〇	△六四四	改造社 芝
日本古典全集龍龕手鑑別卷	正宗敦夫	豫五・二〇 非	○四一四	日本古典全集刊行會 豐島
同上代歌謠集	同	豫非	○三六八	同
新經濟貿易統制論全集	谷口吉彥		○二六一	日本評論社 京橋
偉人傳グラッドストン傳	圓地與四松		○三七七	改造社 芝
全集 レコード名曲解A—L	東四郎	二・五〇	○六四九	名曲堂 神田
特別法規判例學說全集第七卷	柴田義彥	非	◎六六四	常磐書房 小石川
世界大思想全集 オイケン人生の意義と價値	大坪德二		○二一六	松柏館書店 日本橋
世界音樂全集35	門馬直衛	一・〇〇	△二三七	同
教育唱歌集	同	一・〇〇	△一九九	同
同67 ヴアイオリン協奏曲集		豫一・〇〇		
チエーホフ全集第四卷	中村白葉	二・五〇	○四五七	金星堂 神田
有朋堂南總里見文庫八犬傳四	塚本哲三	非	○七〇八	有朋堂書店 同
萬有知識文庫 結核療病の知識	高田重正	・八〇	○二九六	非凡閣 小石川
同食糧問題の知識	高木友三郎	・八〇	○二七四	同
同新兵器の知識	佐藤清勝	・八〇	○二六三	同
同胃腸病の知識	堀內信	・八〇	○二九六	同
同アメリカ産業の知識	大山卯次郎	・八〇	○三六	同
同貿易と爲替の知識	木村增太郎	・八〇	○二五〇	同
同綿糸と綿布の知識	濱野恭平	・八〇	○二九二	同
同空中戰の知識	生田乃木次	・八〇	○三一二	同
同哲學入門の知識	松原寬	・八〇	○二三五	同
同血壓療病の知識	藤井靜雄	・八〇	○三一二	同
小辭典全集第十卷 世界人名辭典	松元竹二	一・五〇	○五四四	同
萬有知識文庫英文學の知識	十一谷義三郎	・八〇	○二六五	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
有朋堂文庫 狂言記上	塚本哲三	非	○五三二	有朋堂書店 神田
同拾遺和歌集外一	同	同	○六五二	同
ワルゲーネフ全集五	米川正夫		○四一六	隆章閣 同
梶井基次郎全集 下	梶井基次郎	四・〇〇	◎五〇一 約	六峰書房 日本橋
弘法大師二荒山碑文眞蹟全集	下中彌三郎	豫	△三五	平凡社 同
一人三人全集9 丹下左膳上	林不忘	豫一・五〇	○五五二	新潮社 牛込
白隱和尚全集第二卷	後藤光村		◎三〇〇 約	龍吟社 赤坂
名碑帖選歐陽詢全集	石川寅吉	一・一〇	△二〇	興文社 日本橋
同王義之全集一	同	一・一〇	△二〇 約	同
岩波文庫新アラビヤ夜話	佐藤綠葉 スチイヴンスン	・二〇	×二六六	岩波書店 神田
同闘技者サムソン	中村爲治 ミルトン	・二〇	×一一七	同
同たくみと戀	實吉捷郎 シラー	・二〇	×一七七	同
同世界人類物語上	鈴木厚 コフマン	・四〇	×二八六	同
日蓮聖人全集第十一卷原文對譯	桃井日晃		◎八二六	御聖教刊行會 淺草
釋教歌詠全集第二卷	高楠順次郎 外二	非	◎四三二	河出書房 日本橋
ゴオゴリ全集四	八住利雄	二・五〇	○四九〇	ナウカ社 神田
禪門曹洞法語全集乾	永久岳水	三・〇〇	◎四四五	中央佛教社 牛込
續福澤全集 諸文集	慶應義塾	豫各	◎七〇六	岩波書店 神田
シエクスピア全集 ヘンリー六世第一部—第二部	坪內逍遙	・八〇	×二冊	中央公論社 麴町

【七月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
萬有知識文庫 結核療病の知識	高田重正	・八〇	○二九六	非凡閣 小石川
同食糧問題の知識	高木友三郎	・八〇	○二七四	同
同新兵器の知識	佐藤清勝	・八〇	○二六三	同
同胃腸病の知識	堀內信	・八〇	○二九六	同
同アメリカ産業の知識	大山卯次郎	・八〇	○三六	同
同貿易と爲替の知識	木村增太郎	・八〇	○二五〇	同
同綿糸と綿布の知識	濱野恭平	・八〇	○二九二	同
同空中戰の知識	生田乃木次	・八〇	○三一二	同
同哲學入門の知識	松原寬	・八〇	○二三五	同
同血壓療病の知識	藤井靜雄	・八〇	○三一二	同
小辭典全集第十卷 世界人名辭典	松元竹二	一・五〇	○五四四	同
萬有知識文庫英文學の知識	十一谷義三郎	・八〇	○二六五	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
萬有知識文庫	大谷義隆	●八〇	○二六〇	非凡閣 小石川
婚姻法、相續法の知識	大谷義隆	●八〇	○二六〇	非凡閣 小石川
ロシヤ文學の知識	昇曙夢	●八〇	○二八八	同 同
同 宗教入門の知識	井川定慶	●八〇	○二〇九	同 同
同 株式と相場の知識	小汀利得	●八〇	○一九一	同 同
同 家庭教育の知識	志垣寛	●八〇	○二七三	同 同
ツルゲーネフ全集 6	昇曙夢	一・八〇	○四四一	隆章閣 神田
日本古典全集 9 西鶴集上	正宗敦夫	—	○三七〇	日本古典全集刊行會 豐島
平賀源内全集 下	入田整三		◎一六六	入田整三 板橋
白隱和尚全集 第七卷	藤光村		◎三〇〇	龍吟社 赤坂
日本國寶全集 第五十八輯 第五十九輯	文部省		△寫眞一枚 解說付三	日本國寶全集刊行會 澁谷
續菊池寬全集 2	菊池寬			同 同
勝敗 壞けゆく珠	菊池寬			同 同
高濱虛子全集 第十卷	高濱虛子		○五八一	改造社 芝
吉田絃二郎全集 第十七卷	吉田絃二郎	一・五〇	○五三〇	新潮社 牛込
改造文庫	窪田空穗	●四〇	×三一四	改造社 芝
金原賢之助		一・八〇	◎四二三	東洋出版社 京橋
里見弴			○六三七	非凡閣 小石川
直木三十五全集 第六卷			○五五二	改造社 芝
日本小說文庫	片手美人		×一九七	春陽堂 日本橋
同	黑岩涙香	●二五	×一九七	春陽堂 日本橋
同	幽靈塔	●四五	×三七七	同 同
同	武士道	●三五	×三〇〇	同 同
同	白髮鬼	●四五	×三六四	同 同
同	噫無情	●五〇	×四四六	同 同
岩波チンダルア文庫	ルブス紀行 矢島祐利	●四〇	×二四七	岩波書店 神田
同	沈鐘	●四〇	×二八八	同 同
ドストイエフスキー全集 3	上田進	二・五〇	◎七六六	三笠書房 淀橋
改造評論感想集下	石川啄木	●四〇	×三三四	改造社 芝
アンドレジイド全集 2	岸田國士 外四	二・五〇	◎五四四	建設社 牛込
世界音樂全集 53 中等ピアノ曲集	門馬直衛	一・〇〇	△一八六	松柏館書店 麹町
日本古典全集	倭點法華經		○二七三	日本古典全集刊行會 豐島
春陽堂文庫	正宗敦夫			同 日本橋
宣言	外四編 有島武郎	●二五	×一九八	春陽堂 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
基礎經濟學全集 5	外國爲替金、銀			
新選大衆小說全集 17	里見弴			
同	淳篇			
直木三十五全集 第六卷			○五五二	改造社 芝
日本小說文庫	片手美人		×一九七	春陽堂 日本橋
同	黑岩涙香	●二五	×一九七	春陽堂 日本橋
同	幽靈塔	●四五	×三七七	同 同
同	武士道	●三五	×三〇〇	同 同
同	白髮鬼	●四五	×三六四	同 同
同	噫無情	●五〇	×四四六	同 同
岩波チンダルア文庫	ルブス紀行 矢島祐利	●四〇	×二四七	岩波書店 神田
同	沈鐘	●四〇	×二八八	同 同
ドストイエフスキー全集 3	上田進	二・五〇	◎七六六	三笠書房 淀橋
改造評論感想集下	石川啄木	●四〇	×三三四	改造社 芝
アンドレジイド全集 2	岸田國士 外四	二・五〇	◎五四四	建設社 牛込
世界音樂全集 53 中等ピアノ曲集	門馬直衛	一・〇〇	△一八六	松柏館書店 麹町
日本古典全集	倭點法華經		○二七三	日本古典全集刊行會 豐島
春陽堂文庫	正宗敦夫			同 日本橋
宣言	外四編 有島武郎	●二五	×一九八	春陽堂 日本橋
春陽堂文庫	一葉日記上下			
同	文範と隨筆	樋口一葉	各	
同	一葉小說集上下	同	●三〇	×上下 三三五
同	實驗室外六篇	有島武郎	●二五	×一六四
同	迷路	同	●二五	×一七九
嘉村磯多全集 第一卷			●二八〇	◎四三七
佐々木味津三全集 第二卷	右門捕物帖下	佐々木味津三		○六九六
有朋堂文庫	作常山紀談	塚本哲三	非	×八五四
同	總里見八犬傳五	南	●二五	×六七四
同	淨瑠璃名作集中	同	●二五	×六七四
圖	源氏物語四	同	●二五	×五六六
同	金葉和歌集。詞華和歌集。千載和歌集	同	●二〇	×六二四
同	狂言記下	同	●二五	×五二二
岩波文庫	言	有島武郎	●二〇	×一三二
同	風流懺法他三篇	高濱虛子	●二〇	×一三二

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
改造文庫	其角七部集	宇田久	●四〇	×三二五
新經濟全集 28	米穀統制論	八木芳之助	○二五〇	改造社 芝
出口王仁三郎全集 第三卷	靈界物語上	出口王仁三郎	○六三〇	日本評論社 京橋
日本小說文庫	夏の殺人	大下宇陀兒	●三〇	×二三六
象山全集	卷一	信濃教育會	二・〇〇	◎五〇〇 約
會計學全集	一八計	小宮山敬保	二・〇〇	◎四八三
特種會	石田幸太郎		●二〇	×一三〇
同	日本開化小史	田口卯吉	●四〇	×二七六
同	心理學厚論	大脇義一	●八〇	×五四〇
同	資本蓄積論上卷	長谷部文雄	●四〇	×二一七
世界大思想全集 97	過去と現在	大坪德二		◎四五五
ジイド全集 第七卷		福岡益雄	一・五〇	○四二三
與謝野晶子全集 第十三卷		與謝野晶子	二・〇〇	○四四四
世界音樂全集 65 ピアノ協奏曲集 3		門馬直衛		△二三三
弘法大師全集 第二		長谷川寶秀		六大新報社 京都

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波文庫 玉子と乞食	村岡花子	・四〇	〇 二八六	岩波書店 神田
同 世界人類史物語	鈴木厚	・四〇	× 三一〇	同
一人三人全集第十五卷 踊る地平線	谷譲次	一・五〇	〇 五五五	新潮社 牛込
釋教歌詠全集第三卷	佐々木信綱 大定 綱井久	非	◎ 四四七	河出書房 日本橋
世界音樂全集樂生版第十四卷 中等ヴァイオリン曲集	門馬直衛	二・〇〇	△ 二三一	松柏館書店 同
改造文庫 俳諧續七部集	宇田久	・四〇	× 三三五	改造社 芝
佐々木味津三全集八卷 天草美少年錦	佐々木味津三		○ 五六八	平凡社 日本橋
【八月】				
會計學全集一 損益計算	林健二	二・〇〇	◎ 三四〇	東洋出版社 京橋
世界名作文庫二三八 ハイネ・浪漫派二	石中象治 ハイネ ライアム、オフライアテム、イー	・三五	× 二五四	春陽堂 日本橋
同 密告者	岡本成蹊譯	・四五	× 三四四	同
同 舍の蹙者	バルザック 杉田次郎譯	・四五	× 三五八	同
同 歷史の縮圖 三六	ストリンドベルグ 宮原晃一郎譯	・五〇	× 三九六	同
同 三一	ハーデイ著 宮島・新三郎譯	・三〇	× 二一〇	同
偉人傳全集一六 陸奥宗光傳	渡邊幾治郎		○ 四〇三	改造社 芝
改造文庫第二部二五〇篇 チエーホフ傑作集	チエーホフ 昇曙夢譯	・四〇	× 三三一	改造社 芝
同 カウツキー夫妻へ手紙	第一部五六篇 成野正一譯 フリードリッヒ、シュゲル譯 江澤譯	・四〇	× 三五八	同
世界名作文庫二三六 ルチンデ	ローザ、ルクセンブルク	・二五	× 一七八	春陽堂 日本橋
春陽堂文庫九八 零落	長田幹彥	・三〇	× 二一九	同
改造文庫第二部二四篇 貝殻追放上卷	水上瀧太郎	・七〇	× 六四五	改造社 芝
物集高量全集第一卷	物集高量		◎ 三五九	物集高量全集編纂會 本郷
與謝野晶子全集十一	與謝野晶子	二・〇〇	○ 四六六	改造社 芝
新經濟全集一三 管理通貨論	高島佐一郎		○ 二九七	日本評論社 京橋
同 金融思想概論	栃倉正一		○ 三四一	同
新潮文庫一〇九 直八こども旅	長谷川伸	・三〇	× 二一七	新潮社 牛込
同 一二三	ロイグフェロー 蟒谷正雄譯	・一五	× 一〇七	同
同 イヴァンヂェリン				
日蓮聖人遺文全集講義(一)	磯野本精		◎ 四七三	日蓮聖人遺文全集講義刊行會 京都
世界音樂全集七四 交響曲集(一)	門馬直衛	一・八〇	△ 二一三	松柏館書店 日本橋
チエーホフ全集第七卷 決闘	中村白葉	三・五〇	○ 四六二	金星堂 神田
與謝野晶子全集 第七 晶子卷	與謝野晶子	三・〇〇	○ 四三八	改造社 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
西鶴全集 第八卷	正宗敦夫	非	○ 三一七	日本古典全集刊行會 豐島
新修シエクスピヤ全集 ヘンリー六世 第三部	坪内逍遙	・七〇	× 二四六	中央公論社 麹町
第十一卷 新修シエクスピヤ全集 冬の夜ばなし 第三六卷	同	・七〇	× 二六二	同
ゴオゴリ全集二	平井肇	二・五〇	○ 五一七	ナウカ社 神田
日本古典全集 古事記 祝詞	正宗敦夫	非	○ 三四一	日本古典全書刊行會 豐島
法王帝說	若山牧水	・四〇	× 二九四	改造社 芝
改造文庫第二部第二四七篇 牧水歌集(2)	直木三十五		○ 四九二	同
直木三十五全集 第七卷	富士辰馬	二・五〇	◎ 七一六	三笠書房 神田
ドストイエフスキイ全集14	關口彌作			
世界大思想全集 社會主義と資本主義	大坪德二		○ 四四五	松柏館書店 日本橋
基礎經濟學全集十一卷 産業統制政策	小島精一	一・八〇	◎ 三九四	東洋出版社 京橋
ツルゲーネフ全集4	熊澤復六	一・八〇	○ 四五八	隆章閣 神田
アンドレ・ジイド全集三	堀辰雄 外五名	二・五〇	◎ 四八〇	建設社 牛込
弘法大師全集第三卷	長谷寶秀		◎ 三〇〇	六大新報社 京都
有朋堂文庫 新古今和歌全集 新葉和歌集	塚本哲三	非	× 七八八	有朋堂書店 神田
同 宇津保物語上	同	同	× 七三〇	同
同 南里見八犬傳六	同	同	× 六八二	同
有朋堂全集 御伽草紙全	塚本哲三	非	× 六六八	有朋堂書店 神田
同 淨瑠璃名作集下	同	同	× 六三六	同
同 太田南畝集	同	同	× 七五二	同
高濱虛子全集第五卷	高濱虛子	二・〇〇	○ 六八一	改造社 芝
改造文庫第二部二四九篇 好色一代男註釋	神谷德太郎	・五〇	× 四七一	同
同 二四六篇 新譯・我等の心	モオ・パツサン 中村星湖譯	・四〇	× 三一九	同
新潮文庫一二編 四つの戀物語	フイリツプ 前田鐵之助譯	・二五	× 一七一	新潮社 牛込
同 一一編 モオパツサン選集	モオパツサン 平野威馬雄譯	・四五	× 三七一	同
同 一一〇編人は何によつて生くるか	トルストイ 昇曙夢譯	・二五	× 一七七	同
同 一〇八編 燕 海	小島政二郎	・四〇	× 三三二	同
岩波文庫一〇三九 ボワロー詩學 一〇三七—一〇三八	丸山和馬	・二〇	× 一四二	岩波書店 神田
同 インメモリアム 一〇四〇—一〇四一	テニスン 入江直祐譯	・四〇	× 二六〇	同
姫椿	デユマ、フイス 吉村正一郎譯 ミユラー、リヤー 本下史郎譯	・四〇	× 三五八	同
同 婚姻の賭 一〇三六 形式		・二〇	× 一二三	同
續菊池寬全集第六卷	菊池寬		× 五九四	平凡社 日本橋
新選大衆小說全集一 谷崎潤一郎篇	谷崎潤一郎	非	× 三六二	非凡閣 小石川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
ジイド全集第八巻	福岡益雄	一・五〇	×三七四	金星堂 神田
春陽堂文庫一〇一 雪	田山花袋	・三五	×二七〇	春陽堂 日本橋
日本古典全集基本版 うつぼ物語下	正宗敦夫	非	○三四七	日本古典全書刊行會 豐島
同一一 歌舞伎年代記下	同	同	○三五八	同
同一二 歌謡集下	同	同	○三五八	同
大悲劇名作全集第一巻	尾崎紅葉	一・〇〇	○五七四	中央公論社 麹町
金色夜叉				
世界名作文庫三三六	ガルシン	・三〇	×二五〇	春陽堂 日本橋
赤い花外十一篇	高崎徹譯			
同 二	オルダス、ハツクスレイ			
道化	村岡達二譯	・五〇	×四一五	同 同
弘法大師眞蹟全集第七帖	芝		△	平凡社 同
改造文庫第二部二四三篇	下中彌三郎	・七〇	×六七四	改造社 芝
貝殻追放下	水上瀧太郎	・七〇	×六七四	改造社 芝
吉田絃二郎全集十一	吉田絃二郎	一・五〇	○五三四	新潮社 牛込
岩波文庫一〇四二—一〇四三 マンスフイルド短篇集	ウエデキント 野上豐一郎譯	・二〇	×一三四	岩波書店 神田
同一〇二三—一〇二四 ローザルクセンブルグ資本蓄積論中巻		非	◎四九六	河出書房 日本橋
同一〇四一—一〇四五 ソン短篇集		・四〇	×二七四	岩波書店 神田
同一〇四四 ローソン短篇集		・四〇	×二六九	同

【九月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波文庫一〇四六—一〇四七 夢窓國師・夢中問答	佐藤泰舜	・四〇	×二〇七	岩波書店 神田
新修シエクスピヤ全集四 夏の夜の夢	坪内逍遙	・七〇	×一七八	中央公論社 麹町
同 三二 コリオレーナス	同	・七〇	×二九〇	同 同
春陽堂少年文庫可憐兒	八木さわ子	・三〇	×三三九	春陽堂 日本橋
少女文庫 鐵の靴 後篇	山村暮鳥	・二五	×二四四	同 同
少年キリスト物語	高瀬嘉男	・三〇	×二四〇	同 同
同少年曾我物語	森本治吉	・三五	×二七五	同 同
同發明五十萬年物語	渡邊軍治	・三五	×二九二	同 同
嘉村礒多全集 三巻	嘉村礒多	二・八〇	◎五〇九	白水社 神田
實演佛教童話全集一 訓	堀口義一	○	○三五〇	實演佛教童話全集刊行會 牛込
世界大思想全集七五 ショオ社會主義と資本主義	加藤朝鳥	一・〇〇	○四五三	松柏館書店 日本橋
白隱和尚全集第四巻	後藤光村	◎		龍吟社 赤坂
モリエール全集第一巻	吉江喬松	二・五〇	◎五一七	中央公論社 麹町
佐々木味津三全集四 旗本退屈男	佐々木味津三	○	○五八八	平凡社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
實演佛教童話全集第一卷	堀口義一	○	○四〇四	實演佛教童話全集刊行會 牛込
岩波全書三〇 震構造汎論	佐野利器	・八〇	×一八三	岩波書店 神田
耐震	谷口忠			
同	勝間田	・四〇	×三二	同 同
有機化學 一	漆原義之	・八〇	×一六五	同 同
世界音樂全集四九	門馬直衞	一・〇〇	△二四五	松柏館書店 日本橋
世界新歌曲集				
同 七一		・五〇	△二三六	同 同
ピアノ協奏曲四				
ジイド全集第十二巻	福岡益雄	一・五〇	○三五七	金星堂 神田
改造文庫第二部二六一篇	賴朝、爲朝			
偉人傳全集一八	幸田露伴		×二二五	改造社 芝
インシュタイン傳	桑木彧雄	・五〇	○三二四	同 同
直木三十五全集三巻	直木三十五		○四二八	同 同
改造文庫第二部二五篇 葛西善藏小說集第二巻	葛西善藏	・四〇	×二四五	同 同
同第二部二六〇	同	・五〇	×三一四	同 同
葛西善藏感想集				
同二部二五四	葛西善藏	・三〇	×二〇七	同 同
西善藏小說集第一巻				
有朋堂宇津保物語下	塚本哲三	非	×七八二	有朋堂書店 神田
文庫				
同 傑作集全	同	・三〇	×七七四	同 同
同 雅文小說集全	同	・三〇	×六四八	同 同
同 上田秋成集全	同	同	×七四〇	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波文庫一〇四八 ケーリーのロメオとユリア	草間平作譯	・二〇	×二七	岩波書店 神田
同	本居宣長	・四〇	×三二	同 同
勝間田	村岡典嗣校訂			
同	100三—100四 下卷	・三〇	×一八	同 同
黃金寶壺 一〇四九	ホフマン作 石川道雄譯	・二〇	×一四八	同 同
同	サン・ピエールとヴイルジニイ	・二〇	×一五六	同 同
	木村太郎譯			
ドストイエフスキイ全集第二巻	入住利雄	二・五〇	◎七二五	三笠書房 同
新經濟全集一	岩崎重三		×二七五	日本評論社 京橋
金と銀				
同	森武夫		×二七二	同 同
時經濟 二				
論	熊澤復六 外三名	二・五〇	○五二四	ナウカ社 神田
ゴオゴリ全集三				
日本古典全集	正宗敦夫	非	◎三一〇	日本古典全書刊行會 豐島
神皇正統記 元元集				
ヘーゲル全集一一	武市健人	三・五〇	◎四九八	岩波書店 神田
哲學史上				
出口王仁三郎全集第四巻	出口王仁三郎	非	○六五〇	萬有社 日本橋
靈界物語下				
有朋堂文庫	宇治拾遺	同	×五五〇	有朋堂書店 神田
物語	塚本哲三			
同 古代歌謠集全	同	同	×五二三	同 同
弘法大師傳全集四	長谷寶秀		◎一八〇	六大新報社 京都
ツルゲーネフ全集一四	末川正夫 八住利雄	・八〇	○四八〇	隆章閣 神田
プルウスト全集一	五來達	一・五〇	○三〇〇	三笠書房 同
スワン家の方				

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新選大衆小說全集二 一北村小松篇	北村小松	非○	六四三	非凡閣 小石川
アンドレ、ジイド全集 四	山内義雄	二・五〇	◎五五三	建設社 牛込
一人三人全集六	牧逸馬	一・五〇	○五八三	新潮社 同
海のない港	平凡	△	—	社 日本橋
弘法大師眞蹟全集第一帖 風信帖灌頂記	下中彌三郎			
實演佛教童話全集五 尋常五六年之卷	堀口義一		○	實演佛教童話全集刊行會 牛込
岩波全書二五 齒車	成瀨政男	・八〇	×三〇三	岩波書店 神田
同三一 寫眞	藤澤信	・八〇	×二五二	同 同
同三二 基督教史	石原謙	・八〇	×二九二	同 同
同一〇五二 繪なき繪本	アンデルセン 茅野蕭々譯	・二〇	×一〇七	同 同
同一〇五一 雨月物語	上田秋成 鈴木敏也校訂	・二〇	×九八	同 同
同六三〇 ファーブル昆蟲記第三〇分冊 六三一	林達夫 山田吉彥	・四〇	×二〇六	同 同
改造文庫第二部二六二篇 幽秘記	幸田露伴	・六〇	×三七二	改造社 芝
高濱虛子全集第七卷	高濱虛子	二・〇〇	×五二二	同 同
牧野植物學全集 日本植物圖說集	牧野富太郎	非○	四八八	誠文堂 神田
日本近世大悲劇名作全集五 生きぬ仲	柳川春葉	一・〇〇	◎七五三	中央公論社 麴町

【十月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
實演佛教童話全集七 兒童劇集	堀口義一		○三八四	實演佛教童話全集刊行會 牛込
日本小說文庫二七〇 續右門捕物帖三	佐々木味津三	・三〇	×二〇三	春陽堂 日本橋
小辭典全集九 日本人名辭典	松元竹二	特一・〇〇	×四七〇	非凡閣 小石川
白隱和尚全集六	後藤光村		◎	龍吟社 赤坂
釋教歌詠全集五	高楠順次郎 外二名	非	◎五六二	河出書房 日本橋
宮澤賢治全集三	宮澤賢治	二・五〇	◎五〇七	文圃堂書店 本郷
象山全集二	清水曉昇	各	◎	信濃毎日新聞株式會社 長野
滿蒙全集一—五	園井秀男	四・〇〇	◎五冊	滿蒙學校部 神田 出版
モリエール全集2	吉江喬松	二・五〇	◎五四三	中央公論社 麴町
基礎經濟學全集一〇 世界經濟の基礎知識	高橋正雄	一・八〇	◎四〇九	東洋出版社 京橋
經營學全集二四 産業組合經營論	向井鹿松	三・〇〇	◎五五八	同 同
直木三十五全集四	直木三十五		○型三	改造社 芝
實演佛教童話全集刊行會			○五四〇	同 同
改造文庫一部一一八 人論	高濱虛子	二・〇〇	○五四〇	同 同
改造文庫二部二五七 葛西善藏小說集四	葛西善藏	・四〇	×二五五	改造社 芝
アンドレイエフ全集八	渡邊一夫 外二名	二・五〇	◎五六〇	建設社 牛込
新潮文庫一一八 小さな町	ブルイフイリツ 小牧近江著	・三〇	×二三四	新潮社 同
新潮文庫一一五 春の感傷	生田春月	・四〇	×二八三	同 同
ゴオゴリ全集五 死魂	上田進	二・五〇	○六二三	ナウカ社 神田
ジイド全集十一	福岡益雄	一・五〇	○三五四	金星堂 同
チエーホフ全集八 六號室	中村白葉	二・五〇	○四九〇	同 同
岩波全書三五 初等微分幾何學	窪田忠彥	・八〇	×二五九	岩波書店 同
新經濟全集二七 農村經濟論	小野武夫		×二三三	日本評論社 京橋
同 三一 德川時代の社會經濟思想概論	野村兼太郎		×二七六	同 同
改造文庫第二部二五 葛西善藏小說集三	葛西善藏	・四〇	×二三〇	改造社 芝
有朋堂文庫 金集 基本版 四	山田孝雄			有朋堂書店 神田
日本古典全集 分冊 繪圖	池邊義象			
東海道	藤岡作太郎			
人倫訓蒙圖彙	石川松太郎			
續菊池寬全集 七	菊池寬		○六三二	平凡社 日本橋
明麗花				
新潮文庫 幼年・少年 六	トルストイ 江馬修譯		×二七八	新潮社 牛込
同一一九 サフオ	ドオデエ 武林無想庵		×二四二	同 同
同一一七 アツシヤア家の沒落	エドガア、アランポオ 谷崎精二譯		×二八〇	同 同
世界名作文庫三四七 地下生活者の手記	ドストイエフスキイ 伊吹山次郎著		×二〇六	春陽堂 日本橋
同 一六一 テエフ	石川淳		×九八	同 同
一四 わが詩わが旅	塚本哲三	非	×六三八	有朋堂書店 神田
吉田絃二郎全集	正宗敦夫	同	○二九〇	日本古典全集刊行會 豐島
商學全集一二 生命保險論	平凡社 日本橋			
出口王仁三郎全集 第二卷	出口王仁三郎	非	○六三八	萬有社 日本橋
弘法大師傳全集 五	長谷寶秀		◎二七八	六大新報社 京都
プルースト全集二 スワンの戀地名・名	五來逢	一・五〇	○四二三	笠書房 神田
世界音樂全集七 ヴアイオリン協奏曲集	門馬直衞	二・〇〇	△	松柏館書店 日本橋
世界音樂全集三三 日本新童謠曲集	同	一・〇〇	△二〇八	同 同
佐々木味津三全集一 小笠原壹岐守	佐々木味津三		○四六三	平凡社 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新修シエークスピヤ全集十三冊 リチヤード三世、トロイラスとクレシダ	坪内逍遙	各・七〇	×箱入二冊	中央公論社 麴町
吉田松陰全集第二卷	齋藤彦一	・五〇	◎五四九	岩波書店 神田
バルザツク全集第六卷 ブチ・ブルジョア	芹澤光治良	・五〇	◎四九三	河出書房 日本橋
特別法規判例學說全集一〇 産業法規上	柴田義彦	非	◎六〇四	常磐書房 小石川
物集高見全集第二卷	芥川龍之介		◎	物集高見全集編纂會 本郷
全集第一卷	芥川龍之介	・八〇	○六二八	岩波書店 神田
岩波全書行政法二	美濃部達吉	・八〇	×二六八	同
哲學の根本問題 續編	西田幾太郎	・八〇	×二六五	同
統計學概論	蜷川虎三	・八〇	×三四一	同
日本古典全集 幕末明治新聞全集	正宗敦夫	非	○五三	日本古典全集刊行會 豐島
慶應より文久まで	尾佐竹猛	・五〇	○四五〇	大誠堂 京橋
名碑王獻之全集一 帖選	石川寅吉	一・二〇	變形	興文社 日本橋
岩波文庫一〇五五 シベリヤの旅外三篇	チエーホフ 神西清譯	・二〇	×一三七	岩波書店 神田
同 草葉	有島武郎	・四〇	×二七七	同
同 資本蓄積論下卷	長谷部文雄	・四〇	×三一〇	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波文庫一〇五六—一〇五七 寒山詩	太田悌藏	・四〇	×二七九	岩波書店 神田
世界大思想全集七九 音樂と音樂家・ショペンの生涯	鈴木賢之進		○三一八	松柏館書店 日本橋
トルストイ全集一 初期の作品	大坪德二	二・八〇	○	トルストイ全集刊行會 同
ドストイエフスキイ全集六 白痴上卷	中山省三郎	二・五〇	◎七一四	三笠書房 神田
新選大衆小說全集二	邦枝完二		○六七四	非凡閣 小石川
四邦枝完二篇				
日本近世大悲劇名作全集八 渦卷	渡邊霞亭	一・〇〇	○六七四	中央公論社 麴町
陶器全集廿八 日本陶窯史薩摩燒總鑑全	小野賢一郎	三・五〇	△一四四	陶器全集刊行會 日本橋
弘法大師眞蹟全集十二帖 綜藝種智院式	下中彌三郎	非	△	平凡社 同
少年少女文庫 ニーベルン ゲン物語	田村俊夫	・五〇	×二八〇	春陽堂 同
同 四人姉妹	中村花喜子	・五〇	×三〇〇	同
【十一月】				
春陽堂文庫一〇三 子を貸し屋・巖の中他二篇	宇野浩二	・五〇	×二〇〇	春陽堂 日本橋
世界名作文庫三四六 黑田辰男譯	チーホノフ 戰爭	・三〇	×二二五	同
同	キヤンデイド	一・七五	×一九六	同
	ヴオルテール 高沖陽造譯			
アンドレ、ジイド全集十一	河盛好藏外二名	二・五〇	◎五五四	建設社 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
トルストイ全集一〇 人生問題	大坪德二	二・八〇	○	トルストイ全集刊行會 日本橋
白隱和尚全集八	後藤光村		◎	龍吟社 赤坂
釋敎歌詠全集六	高楠順次郎外三名		非	◎六〇四 河出書房 日本橋
岩波全書三七	小倉伸吉	・八〇	×二六三	岩波書店 神田
潮汐三八	我妻榮	・八〇	×四一四	同
同民法二				
毛利空桑全集	毛利空桑先生遺德顯彰會	五・〇〇	◎七四三	同
十時英司				
假名名蹟全集	森地明睦	二・三〇	鉄入變形折疊一冊	古徑莊 川ノ
功傳藤原佐理筋(2)				
改造文庫第二部二五	葛西善藏	・三〇	×	改造社 芝
八葛西善藏小說集五			一九六	
高濱虛子全集二	高濱虛子	二・〇〇	○五二三	同
バルザツク全集九	小林龍雄	二・五〇	◎四八九	河出書房 日本橋
木蔦				
プルウスト全集三	五來欣造	一・五〇	○四三二	三笠書房 神田
花咲ける乙女の蔭に				
會計學全集五	吉田良三	二・〇〇	◎三八四	東洋出版社 京橋
原價計算				
幕末明治新聞全集二	尾佐竹猛	二・五〇	○四五二	大誠堂 同
文久より慶應まで				
世界音樂全集 七三	門馬直衛	二・〇〇	△一七三	松柏館書店 日本橋
柏井全集續一	柏井光藏	非	○九四	長崎書店 牛込
パウロ研究				
改造文庫第二部二六	葛西善藏	・三〇	×	改造社 芝
九葛西善藏小說集五			二〇五	

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
ジイド全集十三	福岡益雄	一・五〇	○三四六	金星堂 神田
日本古典全集	正宗敦夫	非	○	日本古典全集刊行會 豐島
倭點法華經下				
世界音樂全集三一	門馬直衛	一・〇〇	△二二三	松柏館書店 日本橋
舞踏音樂集				
新修シエークスピヤ全集三〇 リヤ王	坪内逍遙	特・五〇	×二九四	中央公論社 麴町
同 お氣に召すまゝ	同	特・五〇	×二三八	同
清澤滿之全集四 修養	厚子廣宣	非	◎三八三	有光社 同
佐々木味津三全集三 白粉蜘蛛	佐々木味津三		○三五六	平凡社 日本橋
名碑緒逐良全集一 帖選	石川寅吉	一・二〇	變形	興文社 同
吉田絃二郎全集一	吉田絃二郎	一・五〇	○三五六	新潮社 牛込
一人三人全集二 魔像他二篇	林不忘	一・五〇	○六〇〇	同
かな名蹟全集一 傳藤原佐理筋切一	森地明睦	三・三〇	變帙入一冊	古徑莊 川ノ
ツルゲーネフ全集一 新選大衆小說全集二	除村吉太郎 熊澤復六	一・八〇	○四五八	隆章閣 神田
○平山蘆江篇	平山蘆江	非	○六八	非凡閣 小石川
弘法大師傳全集六	長谷寶秀		◎三四	六大新報社 京都
世界大思想全集九 マルサス經濟學原理	吉田秀夫		○三四	松柏館書店 日本橋
春秋文庫一五 俳人讀本 上	荻原藤吉	一・〇〇	×	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
春秋文庫一六 俳人讀本下	荻原藤吉	一・〇〇	×三九九	松柏館書店 日本橋
特別法規判例學說全集一〇 産業法規下	柴田義彦	非◎	四八	常磐書房 小石川
有朋堂文庫 名家隨筆集下	塚本哲三	同	×六八〇	有朋堂書店 神田
賀茂翁家集・六帖詠草桂園一枝	同	同	×六三八	同
平安朝物語集	同	同	×六七〇	同
通俗楚軍談	同	同	×七三四	同
繪本太閤記上	同	同	×六八八	同
脚本集下	同	同	×七一〇	同
偉人傳全集二三 坪内逍遙傳	千葉龜雄	•五〇	〇三〇〇	改造社 芝
新經濟全集三二 維新以後の社會經濟思想概論	加田哲二		〇二七五	日本評論社 京橋
同 蒙古源流	佐藤貞次郎 竹内正巳		〇二六二	同
岩波全書三六 生理學下	橋田邦彦	•八〇	×二五五	岩波書店 神田
岩波文庫一〇六〇 保元物語	岸谷誠一	•二〇	×一二九	同
同 平治物語	同	•二〇	×一三六	同
一〇五九 紀行	ハイネ 内藤匡譯	•二〇	×一二一	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波文庫一〇五八 チユルゴオ冨に關する省察	永田清	•二〇	×一二三	岩波書店 神田
日本古典全集 古名錄二	正宗敦夫	非〇	四八五	日本古典全集刊行會 豐島
ドストイエフスキイ全集一〇	高崎徹	二・五〇	◎七二一	三笠書房 神田
直木三十五全集第十二卷	直木三十五	〇	五〇六	改造社 芝
實演佛教童話全集四 尋常三四年五卷	實演佛教童話全集刊行會	〇	三七八	同
堀口義一感激實話全集二	堀口義一	一・三〇	〇三四九	金星堂 神田
世界名作文庫一七三	アンドレ・ジイド 新庄嘉章外一名共譯	•二〇	×一二六	春陽堂 日本橋
佐々木味津三全集九	佐々木味津三	〇	五〇五	平凡社 同
朝狹學列傳	福岡益雄	一・三〇	〇三四九	金星堂 神田
吉田絃二郎全集14	吉田絃二郎	一・五〇	〇五二五	新潮社 牛込
【十二月】				
芥川龍之介全集三	芥川龍之介	〇	六一四	岩波書店 神田
日本小說櫻の御所 文庫三五七	村井弦齋	•三〇	×三三三	春陽堂 日本橋
岩波全書三九 電氣鐵道	米澤政治郎	•八〇	×二一三	岩波書店 神田
ゴオゴリ全集六	能勢陽三 上田進	二・五〇	〇三九二	ナウカ社 同
世界音樂全集六 オルガン曲集	門馬直衛	一・〇〇	△二三九	松柏館書店 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
清澤滿之全集二	原子廣宣	非◎	三七二	有光社 麴町
日本近世大悲劇名作全集三 已ヶ罪（宗教）	菊池幽芳	一・〇〇	〇七三	中央公論社 同
吉田松陰全集四	齋藤彥一		◎七四七	岩波書店 神田
新修シエークスピヤ全集三七 颶風（テムペラト）	坪内逍遙	特	×二四四	中央公論社 麴町
同 詩篇（其ノ二）	同	特	×二四〇	同
岩波文庫一〇五五 玉くしげ・秘本玉くしげ	村岡典嗣	•二〇	×一〇六	岩波書店 神田
岩波文庫一〇六二—一〇六三 神皇正統記	山田孝雄	•四〇	×二四六	同
同 維納の辻音樂師	石川錬次	•三〇	×一〇四	同
プルウスト全集四 花咲ける乙女の蔭に	五來達	一・五〇	〇三八三	三笠書房 同
直木三十五全集一〇	直木三十五		〇五四六	改造社 芝
春陽堂文庫一〇四 新潮文庫一二四 背	山村暮鳥	•二五	×一四三	春陽堂 日本橋
同 伸び一支度一二一	石川淳	•二五	×一七〇	新潮社 牛込
同 ある女の生涯一二二〇	島崎藤村	•四〇	×二九〇	同
同 山家一日一二記	吉田絃二郎	•二五	×二四六	同
同 幽靈人	甲賀三郎	•四〇	×三〇八	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
幕末以後新聞全集三	尾佐竹猛	二・五〇	〇四三〇	大誠堂 京橋
岩波全書四〇 行列式及び行列	藤原松三郎	•八〇	×三〇二	岩波書店 神田
トルストイ全集三	大坪德二	二・八〇	〇	松柏館書店 日本橋
世界大思想全集九八	同	一・三〇	〇二九三	同
基徒經濟學全集九 日本主要産業論	飯田清三	一・八〇	◎三二八	東洋出版社 京橋
聖典講讃全集一	宇野圓空	特	◎帙入五冊	小山書店 小石川
岩波全書四二 水車	生源寺順	•八〇	×二三六	岩波書店 神田
同 橋	成瀨勝武	•八〇	×二九四	同
維新歷史小說全集二 櫻田事變	吉川英治	一・二	〇四八三	改造社 芝
一人三人全集一〇 丹下左膳	林不忘	一・五〇	〇六〇五	新潮社 牛込
高濱虛子全集三	高濱虛子	二・〇〇	〇五二二	改造社 芝
春秋文庫 曙覽と愚庵	相馬昌治	一・〇〇	×三一四	同
世界音樂全集七六 交響曲集三	門馬直衛	二・〇〇	△一七六	松柏館書店 日本橋
日本古典全集 袋上	正宗敦夫	非〇	三六八	日本古典全集刊行會 豐島
ドストイエフスキイ全集四	熊澤復六	二・五〇	◎七九九	三笠書房 神田
實錄維新十傑二 西鄉南洲中	伊藤仁太郎	〇	五三四	平凡社 日本橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
大谷光瑞全集一 經典篇	大谷光瑞	一・五〇	〇 四五九	大乘社 麹町
改造文庫第二部二六 樋口一葉選集二	樋口一葉	・五〇	× 三五六	改造社 芝
新經濟全集一一 アツシヨ的統制經濟論	長守善		× 三三二	日本評論社 京橋
同 價切下論	宮田喜代藏		× 二五六	同 同
現代政治學全集一五 直接民主政治	河村又介	非	◎ 四五〇	同 同
大日本文庫武士道篇 武士道全集	和田利彥	同	〇 四〇六	春陽堂 日本橋
弘法大師眞蹟全集四 三十帖策子 小新選大衆小說全集二	下中彌三郎		△ 一一	平凡社 同
川口松太郎篇	川口松太郎	非	〇 二四四	非凡社 小石川
弘法大師傳全集七	長谷寶秀	◎	二六六	六大新報社 京都
會計學全集二〇 官廳會計	花田七五三	二・〇〇	◎ 四九九	東洋出版社 京橋
チエーホフ全集六 草原	中村白葉	二・五〇	〇 四二五	全星堂 神田
ジイド全集一四	福岡益雄	一・五〇	〇 三三五	同 同
岩波文庫一〇六六 手島堵庵心學集	白石正邦	・二〇	× 一三八	岩波書店 同
同 六〇〇—六〇一 ファーブル昆蟲記	林達夫	・四〇	× 一九八	同 同
	山田吉彥			
同	青山道夫	一〇六七	× 一三八	同 同
日本小說文庫三六五 羽影走馬燈 前篇	佐々木味津三	・三五	× 二八六	春陽堂 日本橋
同 三六六 後篇	同	・三五	× 二九二	同 同
プルウスト全集別卷一・若き娘の告白	五來欣造 外三名	一・五〇	〇 四一五	三笠書房 神田
武道全集二 劍道及劍道史	高野弘正		◎ 四〇六	平凡社 日本橋
日本小說文庫三六四 乳のない女	甲賀三郎	・四五	× 三七六	春陽堂 同
柏井全集續四 時事評論及び史論	柏井光藏	非	〇 五七六	長崎書店 午込
アンドレイジド全集五	生島遼一 外二名	二・五〇	◎ 五九三	建設社 同
小泉香風		一・〇〇	△ 七二五	日本警察全集刊行會 神田
改造文庫第二部二五 一・人類文化史物語上	ヴアン、ルーン 神近市子譯	・五〇	× 二九四	改造社 芝
バルザック全集一三 祕の書	河盛好藏 外四名	二・五〇	◎ 四〇〇	河出書房 日本橋
モリエール全集三	吉江喬松	二・五〇	◎ 七〇〇	中央公論社 麹町
有朋堂通俗三國志上 文庫	塚本哲三	非	× 七二四	有朋堂書店 神田
同 平安朝日記集全	同	同	× 六八八	同 同
		同	× 六〇三	同 同
				朝日新聞社 大阪

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
有朋堂文庫繪本太閤記 中	塚本哲三	非	× 六四四	有朋堂書店 神田
同 うけらが花	同	同	× 七八	同 同
同 後撰集	同	同	× 六七三	同 同
白隱和尚全集三	後藤光村	◎	龍吟社 赤坂	
世界大思想全集九六 新しき社會・讀書論	本間立也		〇 二五四	松柏館書店 日本橋
世界音樂全集五二 兒童ヴアイオリン曲集	門馬直衛	一・〇〇	△ 二一四	同 同
佐々木味津三全集五 まぼろし峠	佐々木味津三		〇 六六二	平凡社 同
新修シエークスピヤ全集二一 未よければ總てよし	坪内逍遙	特	× 二四四	中央公論社 麹町
同 アントニーとクレオパトラ	同	特	× 二九六	同 同

印刷の順序

(1) 機械運轉準備
(2) 平臺又は輪轉機に版面組付
(3) 用紙、インキの配給
(4) 試刷
(5) 胴張り、ムラ取り
(6) 印刷工程に入る
(7) 印刷刷了
(8) 表紙付け
(9) 斷裁
(10) 製本成る

丁抹の書籍業團體

◇**丁抹書籍商組合** (Den Danske Boghandlerforening)
組織　創立一八三七年一月
事務所　Fiolstraede 10, Kopenhagen.
役員及職員　會長　H. Jespersen.
定期刊行物　"Dansk Boghandlertidende"

和蘭の書籍業團體

◇**和蘭書籍商組合** (Nederlandsche Boekverkoopersbond.)
組織　書籍商全部を包含す。
事務所　Haag 市
役員及職員　會長　J. H. Donner
書記長　B. C. Rozenbeck
定期刊行物　"De Boekverkoper."

◇**書籍配給協同組合** (Vereeniging ter bevordering van de belangen des Boekhandels.)
組織　有力出版業者及書籍販賣業者を以て構成し、地方出版主の發行品の集荷、荷造、發送事務を執行し、剩餘金を生じたる時は之を組合員に拂戻す。
事務所　Amsterdam
役員及職員　組合長　A. B. van Hollkema
書記長　A. Loosjes

伊太利の書籍業團體

◇**フアシスト伊太利全國出版業者協會** (Federazione Nazionale Fascista dell' Industria Editoriale)
組織　創立一九二六年、出版業者の大同團結なり。
事務所　Milano, Corso Venezia 16 Roma, Via del Gesu 62
役員及職員　會長　Franco Ciarlantini
副會長　Antonio Vallardi
書記長　Carlo Marbini

墺太利の書籍業團體

◇**墺太利圖書出版業者組合** (Verband der österreichischen Buch-, Kunst-u Musikverleger)
組織　創立一九一八年一般書籍美術的及音樂的著作物の出版業者の團體なり。
事務所　Wien I, Kohlmarkt 20.
役員及職員　會長　Dr. Richard Stein

瑞西の書籍業團體

◇**瑞西書籍商組合** (Verein serhweizerischer Velagsbuchhänkler)
組織　創立一九一八年出版業者と販賣業者とが加入す。
事務所　特別のものなし
役員及職員　會長　Dr. Hans Vetter

〔三九〕講座

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
地理講座三 外國篇	山本三生			
川の釣海の釣魚十二ケ月講座 冬の卷	村上靜人	一・五〇	◎四八〇	改造社 芝
世界時事講座 二輯	木舍幾三郎	非	◎二九一	栗田書店 神田
綜合童話大講座 二輯 三輯 八輯	內山一三夫	非	◎一七六	政界往來社 芝
同	同		◎約五〇〇	日本童話協會 神田
演習高等數學講座15	南條初五郎	非	◎五〇	同
簿記會計講座第十二號	木村禎橘	同	◎約八〇〇	共立社 同
國語國文學講座 第四卷	長坂金雄	同	◎三〇〇	計理經營學會 大阪
佛教大學講座第三回	久野芳隆		◎約五〇〇 函入七冊	雄山閣 麴町
日本文學講座明治文學篇	山本三生		◎三六三	改造社 芝
大藏經講座十八	十藏寺宗雄	二・〇〇	◎六四三	東方書院 神田
日本宗教講座 2	三井晶史		◎二冊 帙入	
實驗化學講座17	南條初五郎	非	◎三冊	共立社 同
音樂講座17日本音樂史	伊庭孝		◎一九一	學藝社 麴町
市場經濟講座第四卷	神田豐穗	一・九〇	◎函入	經濟知識普及會 日本橋
實驗工學講座10	南條初五郎		◎三冊	共立社 神田
輓近高等數學講座四	同		○二冊	同 同
綜合童話大講座第二期第四輯	內山一三夫		◎約八〇〇	日本童話協會 同
滿蒙講座第三卷	安部長一郎	二・〇〇	◎三〇〇	立命館出版部 京橋
新文藝思想講座第五卷	菊池武憲		◎四八〇	文藝春秋社 麴町
無線工學講座 4	南條初五郎		◎四冊	共立社 神田
日蓮主義新講座第一	田中顯一	一・二〇	◎約二〇〇	天業民報社 下谷
岩波世界文學第十三回講座	岩波茂雄		◎八冊	岩波書店 神田
同 數學	同		◎七冊	同 同
英語英文學講座第九回	小野健人		◎九冊	講座刊行會 牛込

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
警察講習講座四號	佐々木實榮	◎		警察講習學會 神田
文檢參考公民科大講座四卷	公民教育研究會	一・五〇	◎	中文館書店 牛込
商業常識講座第一輯	田中繁雄	二・〇〇	◎ 二三〇	國民會館 大阪
公民科教材及講座九卷	公民教育研究會		◎	中文館書店 牛込
【二月】				
岩波講座地質學及古生物學31回	岩波茂雄		◎	岩波書店 神田
同 生物學21回	同		◎	同 同
文官養成講座二卷	大日本國民中學會	五〇	× 一〇八	大日本國民中學會 同
行政法要諦				
同 四卷刑法要諦		五〇	× 九四	
警察講習講座五號	佐々木實榮	◎		警察講習學會 同
公民科教材及講座十卷	公民教育研究會	◎		中文館書店 牛込
世界時事講座第三輯	木舍幾三郎	非	◎ 一八	政界往來社 芝
岩波講座日本歷史五	岩波茂雄		◎ 七册	岩波書店 神田
漫畫講座 第二卷	日本漫畫會	一・五〇	◎ 二七五	建設社 牛込
言樂演奏法と解釋講座シユーベルト歌曲集一	ネトケ、レーベエ	二・〇〇	◎ 三〇五	龍吟社 赤坂
日本精神講座3	佐藤義亮	一・三〇	◎ 二〇〇 約	新潮社 牛込
師範大學講座 第十九卷	宮邊富次郎		◎ 六〇〇 約	建文館 同
國民講座支那の騷ぎ裏表	高坂久喜	二〇	◎ 二五六	國民社 淀橋
佛教大學講座四	土屋詮教		◎ 五册	佛教年鑑社 牛込
日本精神講座	岩瀨清澄	非	◎ 一四	幡豆郡神職會 愛知
同 三	三井晶史		◎ 七册	東方書院 神田
日本文學講座三	山本三生		◎ 三七八	改造社 芝
物語小說集				
大藏經講座23	菅原時保	二・〇〇	◎ 四〇〇	東方書院 神田
實驗工學講座第十一回	南條初五郎		◎ 四册	共立社 同
市場經濟講座第五卷	神田豐穗		◎ 二册	經濟知識日本會 橋
實驗化學講座18	南條初五郎		◎ 六册	共立社 神田
昭和漢文講座第十卷	辻本卯藏	一・〇〇	◎ 二〇册	弘道館 同
音樂講座20	眞條俊雄		◎ 二三	學藝社 麴町
オルガン音樂新文藝思想講座第六卷	菊池武憲		◎ 三二	文藝春秋社 同
世界時事講座第四輯	木舍幾三郎	非	◎ 一八四	政界往來社 芝

專賣特許 第八〇八一九號
實用新案 第一七一五二五二號

自轉車用防水荷箱

（長特最の箱荷本）

簡單に商品が出し入れ出來て折疊が自由で、防水裝置が完全で、濡れる心配なく堅牢耐久の特許品で店名書入れの文字は宣傳にも好適で今や書店唯一の必需品である。

一號	横幅 一尺二寸 深幅 一尺六寸	菊版四册竝	金三圓五拾錢
二號	横幅 一尺五寸 深幅 一尺一寸	菊版二册竝	金三圓十錢
三號	横幅 一尺四寸 深幅 一尺一寸	四六版四册竝	金二圓七十錢
四號	横幅 一尺四寸 深幅 九九	菊版二册竝	金二圓五十錢

錢十三 錢五二 個一 十料 二代 書送 郵名 店

全國書店一手販賣所
東京市神田區神保町一ノ六五
共同書籍株式會社
（電話神田一三五一番 振替東京六六五七六番）
（大量共同購入ノ場合ハ値段特ニ相談ニ應ジマス）

優秀ナル音樂書

昭和十年・音樂年鑑	1·00	08	(實送)
中村秋一・レヴュウ百科	1·50	·08	
クロイツアー講述 笈田光吉譯・新編ピアノ演奏法	1·50	·08	
門馬直衞・音樂解說	1·00	·08	
門馬直衞・音樂理論講義	1·80	·18	
音樂世界社編・現代音樂家列傳	1·50	·08	
音樂世界社編・ヴァークナーの生涯と藝術	1·00	·08	
桂 近乎・樂典の講義	1·20	·08	
桂 近乎・ヴァイオリン音樂解說	2·30	·18	
黑澤隆朝・樂典（附・樂語略解）	·80	·06	
黑澤隆朝・音樂史	1·00	·08	
黑澤隆朝・和聲學	·70	·03	
黑澤隆朝・對位法學	·70	·06	
黑澤隆朝・作曲法學	·70	·06	
黑澤隆朝・オルガン奏法	·80	·06	
黑澤隆朝・ピアノ奏法	1·00	·08	
黑澤隆朝・ヴァイオリン奏法	1·00	·08	(實送)
鹽入龜輔・ジヤズ音樂	·80	·08	
鹽入龜輔・スコアの讀み方	·50	·04	
伊庭 孝・音樂美學	·50	·04	
梅津勝夫・管絃學論	·50	·04	
湯淺永年・レコードに依る洋樂鑑賞法	·50	·04	
町田嘉章・レコードに依る邦樂鑑賞法	·50	·04	
近江屋二郎・初めてレコードを買ふ人のために名曲レコード巡禮	·50	·04	
玉置眞吉・新社交ダンス	1·20	·08	
玉置眞吉・フォックストロットの踊り方	·50	·04	
玉置眞吉・タンゴの踊り方	·50	·04	
玉置眞吉・ワルツの踊り方	·50	·04	
玉置眞吉・ブルースの踊り方	·50	·04	
玉置眞吉・社交ダンス音樂の聽き方（社交ダンスに必要な足型圖解）	·50	·04	
玉置眞吉・早わかり社交ダンス	·30	·04	
宮田東峰・ハーモニカ新奏法	1·00	·12	

專門音樂書 東京神田小川町三ノ二四 振替口座東京七三九三七番 **音樂世界社**

文學士 井上義昌先生著作

英語類語辭典

忽再版

A DICTIONARY OF ENGLISH SYNONYMS

四六判總クロース裝釘優美 定價金貳圓八拾錢
上等印刷紙830頁 送料二十二錢

本辭典の七大特色

1 收錄の語句約五千普通に用ひらるゝ類語・類句を網羅せること
2 語句の選擇並びに解說はあくまで邦人本位にして、且つ實用を主眼とせること
3 內外文獻の總動員により諸學者の說を集成綜合して引證該博なること
4 解說中の重要な語句には一々原語の註を加へて original works の解說を髣髴せしめること
5 解說の懇切丁寧なること內外の類書にその比を見ぬこと
6 例文は多く近代及び現代作家の living English より採用せること
7 綿密なる索引を附し所要の語を直ちに檢索し得ること

要するに本辭典は普通辭典・參考書の足らざるを補ひ、英語の語義を的確に把握せしむる點で一般英語學習者の參考となるのみでなく、英語敎壇に立つ人々の好伴侶として時間と努力とを節約し得るであらう

英語々義の的確なる把握!!

本邦唯一の英語類語辭典!!

東京市神田區西神田一丁目二番地 株式會社 開拓社 振替東京三九五八七番 電話神田二〇〇一・二〇〇二

四高教授 文學士 **鴻巣盛廣著**

［愈々完成］

萬葉集全釋

菊判總布裝函入 挿入寫眞地圖豐富

有名な代匠記・古義・略解と共に後世に遺るべき挿架必備の名著

語註精細、國譯明快、**第一册**〔訂正四版〕卷一・卷二・卷三・卷四の長短歌七百九十二首の語註・口譯・考證・批評

考證正確、批評妥當、**第二册**〔好評再版〕卷五・卷六・卷七・卷八の長短歌八百七十一首の語註・口譯・考證・批評

挿繪豐富、何れの點**第三册**〔好評再版〕卷九・卷十・卷十一の長短歌一千百七十七卷の語註・口譯・考評・批評

より見るも實に優秀**第四册**〔好評嘖々〕卷十二・卷十三・卷十四・卷十五の長短歌九百四十五首の語註・口譯・考證・批評

卓拔堂々全六册四千**第五册**〔新刊出來〕卷十六・卷十七・卷十八・卷十九の長短歌五百首の語註・口譯・考證・批評

頁に亙る一大名著。**第六册**〔本年四月刊行の豫定〕卷二十の長短歌二百二十四首及萬葉全歌の五句索引及語句・地名・動植物・器具・服飾の索引

定價各册金六圓三十錢 送料各册金二十二錢

東京 一丁目 八橋 **大倉廣文堂** 振替 東京 四六六 東京 八重洲 四四

大阪女專教授 石山徹郎著 **日本文學書誌** 金五・三〇 送〇・二二 東京高校教授 大塚龍夫著 **三體古事記全釋** 金一・九〇 送〇・二二

文學博士 井上哲次郎著 **日本精神の本質** 金一・八〇 送〇・一二 日大教授 伊藤千眞三著 **日本儒學史** 金五・八〇 送〇・二二

辯護士 沼田照義著 商事借地借家金錢債務 **調停法と和解** 金一・八〇 送〇・一六 學術大家 富名腰義珍著 **空手道教範** 金二・五〇 送〇・一四

早稻田大學教授 日高只一 **序**

木下準之助 **著**

最新刊

トマス・ハアデイ研究

新進氣鋭の著者は、內在批評と外在批評とを打つて一丸とした綜合的研究を志し、時代的背景と、作家自身の心境と、作品とを三位一體として考察しようとした。卽ちハアデイの眞髓を解剖してその中から無限の瞥見を摘取しつゝ、批評學の體系を構成せんとした所に本書の最大の特色がある。從つて英國人の研究にさへ見えない新しい事實の考證があり、同時に現在の日本の文壇とも生きた聯携が內在する。換言すれば本書は最高の學術研究書であると同時に文學に關心を持つ誰もが讀んで面白い書である。

四六版 四三〇頁 上製函入美本 定價 二圓三十錢 送料 十四錢

宮島新三郎名著

新刊 **明治文學概論**（遺稿） 定價一圓六十錢 送料十二錢

重版 **明治文學十二講** 定價二 送料十 二 圓 錢

重版 **大正文學十四講** 定價二圓八十錢 送料十四錢

重版 **短篇小說新研究** 定價一圓二十錢 送料八錢

現代名作新撰 **文學鑑賞讀本** 四卷 定價各五十錢 送料各六錢

早大文學部長吉江喬松序 宮島新三郎著

新刊

現代文藝思潮

文藝理論家として、又文藝批評家としての著者の思想的立場は英國留學を境として著しく進展し飛躍した。本書は著者の歸朝以來最近までの主なる外國文學に關する勞作を集めたもので、之れは新しい文學の紹介であると同時に鋭い批判である。世界の現代文藝の方向、批評の態度、研究の方法論等あらゆる角度から縱橫に檢討し、それに社會的文藝の提唱者としての著者の一貫した思想が明確に理論化され、體系化され、實證化されてゐる。

四六版 三六〇頁 函入美本上製 價一圓八十錢 送料十四錢

書店に品切の節は乞直接御註文 東京市牛込區 細工町六 **東京出版社** 振替 東京 一七〇五二

SHOBISHA

UKIYOE PRINTS SHOP
I, MOTOSAKUMACHO,
KANDA, TOKYO.
Phone. Shitaya 7796

浮世繪店

古版畫（錦繪）
肉筆、繪本類
新作版畫

合資會社 尚美社

東京市神田區
元佐久間町一番地
（市電末廣町下車東側）
電話下谷(83)七七九六番

文部省認定の優良書

成功の裏面に働く 母ごころ

村上寬著

愛する子女を發奮成功に導くものの金言よりも只一の母の眞心より起る

四六判三百五十頁
定價金壹圓
送料金拾錢

樞密顧問官 伯爵 金子堅太郎閣下
朝日新聞社長 上野精一氏
同 取締役 小西勝二氏
貴族院議員 大阪商工會議所會頭 稻畑勝太郎氏
前貴族院議員 大阪市長 關一氏

◇一讀感激溢れ出で感涙に咽ぶ血と涙とを以て綴られし實話

◇一推奬 訓話あり、發奮談あり苦闘物語ありその一として修養の龜鑑たらざるはなく記述は平易にして興味横溢讀物としても亦傑出す

義士童話 かがやく忠魂

京都童話教育研究會著

大和魂の精華！第二國民必讀の快著！！

四六判三百五十頁
定價金壹圓
送料金拾錢

陸軍大將 南次郎閣下題字
文學博士 小西重直先生序文
前京都府師範學校長 川面松衞先生題
地方視學官 山田喜三郎氏推薦

愛兒の讀物に何を措いても本書をおすゝめいたします。
學校の文庫には勿論家庭の書齋にも是非一冊をお備へ下さい。

大阪市東區淡路町三ノ三 振替大阪二三四
東京市神田區保町三ノ六 振替東京六四
文友堂發行

廣島文理科大學教授 栗田元次著

綜合日本史概說（上卷）

菊判 洋裝 486 頁 三八〇 三三

廣島文理科大學教授 栗田元次著

綜合日本史概說（下卷）

菊判 洋裝 534 頁 三八〇 三三

廣島文理科大學教授 栗田元次著

綜合日本史概說（合冊）

菊判 洋裝 1020 頁 七〇〇 三三

廣島文理科大學教授 栗田元次著

國民綜合日本史

菊判 洋裝 493 頁 三八〇 三三

廣島文理科大學教授 栗田元次閲 普通教育

國史大年表

袋入 七枚 一五 二

文學士 永吉二郎著 文部省著

日本武士道史

菊判 洋裝 334 頁 三〇〇 三三

文學士 永吉二郎著 文部省著

新撰小學國史 教師用書基本的研究

四六判 洋裝 556 頁 三五〇 三三

文學士 永吉二郎著 文部省著

新撰小學國史 教師用書基本的研究

四六判 洋裝 556 頁 三五〇 三三

中等課程以上の教科用參考書として價値絶大、内容は正説を網羅し、形式は最も體系的、卷末研究書索引を添ふ。

考證に流れず、部分研究にのみ走らず、我國史を縱に綜合的に研究す「國史の本質を摑み得ん。

前二書の合冊である。堂々たる美本、内容又冠絶す。

最も平易なる立場に於て興味多く我日本史の全般をとく、中學生の參考書として好適、圖版頗多數。

神武天皇より現代迄の史實重要事項を年表に依りて一目瞭然。八度刷にて最便利鮮明である。

秩序整然たる史學的體系により日本武士道の發生より幾多の消長形式的變化を經て現代に至る迄の過程を詳述する。

文部省の新選小學國史教師用書に盛られたる綜ての文章、繪畫、遺物等に就て最も詳細なる説明を爲し其取扱方を懇切御指導す。

前書の第二卷にして、鎌倉より戰國末期迄。

發行所 東京市神田區三崎町二ノ七 中文館書店 東京天辨町牛込區牛込四ノ七 振替東京三三四二 電話京橋二二七五番

太陽堂發行優良圖書

水野常吉著 英和獨英和 工業用語新辭典 價三・五〇 送二四

伊藤工學士著 英和獨英和 機械用語新辭典 價三・五〇 送二四

坪井教授著 獨英和對譯 機械用語集 價二・〇〇 送二〇〇

伊藤工學士著 英和獨佛英和 電氣術語新辭典 價三・五〇 送二〇〇

橋本教授著 英獨羅和對譯 化學用語新辭典 價三・五〇 送二四

川上理學士著 獨英和對譯 植物學用語新辭典 價二・五〇 送二〇〇

同著 獨英和對譯 動物學用語新辭典 價二・五〇 送二〇〇

太陽堂編 數學ハンドブック 價二・〇〇 送二〇〇

同編 物理化學ハンドブック 價三・五〇 送二〇〇

宮下教授著 新圖案の基礎 價四・五〇 送三三

同著 裝飾構成の研究 價五・〇〇 送三三

同著 色彩の知識 價三・〇〇 送二四

鎌田伊東共著 天然色寫眞術 價四・五〇 送三三

立教 池田著 化學英書の研究 價一・〇〇 送一五

伊藤學士著 初等工業英語研究 價一・八〇 送一〇〇

坪井市郎兩著 工學獨逸語研究 價二・五〇 送一四

坪井岡部兩著 工學英語研究 價二・五〇 送一四

橋本屋野共著 化學獨逸語研究 價二・五〇 送一四

榊井夫著 カナ付き 獨和新辭典 價一・三〇 送六〇

井出利一著 カナ付き 佛和新辭典 價一・〇〇 送六〇

太陽堂編 カナ付き 露和新辭典 價一・二〇 送六〇

石黒修著 カナ付き エス和新辭典 價一・五〇 送六〇

高須雄次著 初年生の英語 價一・五〇 送一〇

藤原學士著 初年生の獨逸語 價一・七〇 送一〇

坪井市郎兩著 工學獨逸語研究 價二・五〇 送一四

鈴木學士著 初年生の佛蘭西語 價一・七〇 送一〇

坂本學士著 初年生のロシヤ語 價一・八〇 送一〇

江口良一著 支那語一二三の讀方から 價一・八〇 送一〇

藤原學士著 自修者の獨逸語 價一・六〇 送一〇

藤原學士著 自修者の和文獨譯 價一・六〇 送一〇

同著 自修者の獨文和譯 價一・六〇 送一〇

同著 自修者の獨逸文法 價一・六〇 送一〇

鈴木學士著 自修者の佛蘭西語 價一・六〇 送一〇

東京市神田區神保町二ノ七 太陽堂 振替東京九段一壹九四 電話京橋參壹四貳四五番

著者	書名	定價	體裁	送料	特徴
法政大學教授 岩垂憲德	**日支文化交涉史**	1.20	菊三〇〇頁版 布裝	0.14	上代より現代に至る日支文化の交涉を主として儒學方面より考究す著者が北京大學に於て調査した材料に特に見るべきものがある。
同	**漢詩の解き方**（七絕篇）	0.80	三六二〇〇頁版 布裝	0.06	詩は心の聲である。詩は有聲の畫である。本書は七絕の漢詩についてこの間の消息を說いて遺憾なきもの。
日向正善	**軟式テニスの理論と戰術**	1.30	四六版 鮮麗なる挿畫多數	0.10	「如何にせばゲームに勝ち得るかしと云ふことはテニスに志す者の誰しも願ふところである。本書は斯界の第一人者がこの問に答へたもの。
高橋濱吉	**歐米の展望**	1.50	四六版 布裝 挿畫多數	0.06	著者の筆端に躍る歐米の政治・經濟・歷史・文學が如何に如實に新鮮にユニイクに描き出されてゐるかを見られよ。
前日本女子大學教授 柳井道民	**英文新論語選**	1.20	三六一四四頁版 布裝	0.04	本書は直截簡明に論語の對譯を試みたもので、東洋の聖典論語の內容を把握し得ると共に英文學習上の好師友とするに足る。
岡澤武	**The Intellectual Life**（智的生活講義）	1.20	三五二三四頁版 布裝	0.08	英國の生める美術批評家としてその奇才を謳はれたフイリップギルバートハマンの原著に詳註を附したもの其文學研究者の必讀の書。
守屋荒美雄	增訂改版 **新選詳圖帝國之部**	1.20	菊九版 附錄二〇頁	0.10	新時代の地理教育をリードすべき斯界の最高峰、印刷鮮麗無比、編輯は科學的で陸地測量部地圖の要素を取り入れたから、地形の表現は最も正確で地上の諸景觀は目瞭する如く表はれてゐる。且つ全國篤學者、中等學校教員に送つて、一々誤謬を正し、變動事項を記入し版を改める事再三に及んだから、無比の信憑すべき地圖である。
守屋荒美雄	增訂改版 **新選詳圖世界之部**	1.30	菊一〇六〇頁版 附錄二〇頁	0.10	

東京・神田・西神田 株式會社 帝國書院 電話九段(33)四一二一 振替東京六七一〇(代)

著者	書名	定價	體裁	送料	特徴
忽滑谷快天博士	**禪學講話**	七圓參拾錢	價壹圓參拾錢	八	
釋 宗演禪師著	**觀音經講話**	定價	定價	送料	七圓三十錢
白隱禪師著	延命十句 **觀音經靈驗記**	定價	八拾錢	送料	六
大內青巒居士著	**般若心經講義**	定價	五拾錢	送料	六
大內青巒居士著	**原人論講義**	定價	壹圓	送料	八
大內青巒居士著	**四十二章經講義**	定價	五拾錢	送料	六
島地默雷師著	**維摩經講義**	價壹圓四拾錢		送料	拾貳錢
織田得能師著	**天台四教儀講義**	價壹圓貳拾錢		送料	十
釋 慶淳師著	**即身成佛義講義**	價壹圓參拾錢		送料	十二錢
近角常觀師著	**歎異鈔講義**	價壹圓五拾錢		送料	十四錢
山田孝道師著	**菜根譚講義**	定價	貳圓	送料	十四錢
山田孝道師著	**佛遺教經講義**	定價	六拾錢	送料	六
山田孝道師著	**坐禪用心記講義**	定價	五拾錢	送料	四
山田孝道師著	**學道用心集講義**	定價	六拾錢	送料	六
若生國榮師著	**禪關策進講義**	價壹圓參拾錢		送料	十
忽滑谷快天博士	成佛決議三昧儀講話 **隨喜稱名**	定價	參拾錢	送料	四
忽滑谷快天博士	**禪學講話**	價壹圓參拾錢		送料	八
釋 宗演禪師著	**觀音經講話**	定價	七圓	送料	三十錢
山田孝道師著	**禪宗辭典**	定價	七圓	送料	三十錢
山田孝道師著	**禪宗曹洞聖典**	價壹圓八拾錢		送料	拾
鈴木子順師著	**臨濟宗聖典**	價壹圓八拾錢		送料	拾貳錢
川尻寶岑著 和訓略解	**禪林句集**	定價	貳圓	送料	拾貳錢
川尻寶岑著	**坐禪の捷徑**	定價參拾五錢		送料	四
釋 宗演禪師著	**靜坐のすすめ**	定價	拾貳錢	送料	二
釋 宗演禪師著	**坐禪和讚講話**	定價	四拾錢	送料	四
釋 宗演禪師著	**十牛圖講話**	定價	四拾錢	送料	四
釋 宗演禪師著	**碧巖錄講話** 上下	各貳圓五拾錢		送料	各廿二錢
釋 宗演禪師著	**禪海一瀾講話**	定價	參圓	送料	二十二錢
釋 宗演禪師著	**無門關講義**	價壹圓七拾錢		送料	十二
釋 宗演禪師著	**臨濟錄講話**	定價	四圓	送料	二十二錢
釋 宗演禪師著	**金剛經講義**	定價	五拾錢	送料	六
山田孝道校訂 森大狂校補點註	**禪門法語集**	全三冊拾貳圓		送料	四十六錢
白隱禪師著	附ねぼけの鯵ばさまし **夜船閑話**	定價	二拾錢	送料	二

	書名	定價	送料
新制度受驗本位	物理學の要點	1.80	10
新制度受驗本位	化學の要點	2.00	10
受驗本位	幾何學の要點	1.50	10
受驗本位	代數學の要點	1.60	10
受驗本位	世界地理の要點	1.80	10
受驗本位	漢文の要點	2.00	10
受驗本位	作文の要點 上製本	1.40	8
受驗本位	作文の要點 並製本	1.20	8
受驗本位	西洋歷史の要點	1.50	8
受驗本位	日本歷史の要點	1.40	8
受驗自學	簿記の要點	1.80	10
新制度	中學三年級 物理學問題詳解	1.40	8
新制	中學四學年 物理學問題詳解	1.50	10
新制度	中學五年級 物理學問題詳解	1.40	8
新制度	中學三年級 化學問題詳解	1.00	6
新制	中學四學年 化學問題詳解	1.40	8
新制度	中學五年級 化學問題詳解	1.40	6
新制	中學二三學年 物理學問題詳解	1.50	10
新制	中學二三學年 化學問題詳解	1.40	8
受驗本位	化學方程式	.45	4
受驗本位	最も分り易い化學計算法	1.20	8
受驗本位	わかり易い物理學計算法	1.50	10
一日一課	物理學三週間	.80	8
增訂改版	算術問題精解	2.00	10
自學自習	算術の正しき解き方	.60	6
よく出る	國語試驗問題要語精解	.70	4
よく出る	國文法書取試驗問題要綱精解	.70	4
受驗參考	國新文研の究 徒然草要義	.50	4
受驗參考	國新文研の究 檀園文集、琴後集要義	.50	4
受驗參考	國新文研の究 玉勝間、花月雙紙要義	.50	4
受驗本位	東關紀行詳解	.33	4
受驗參考	植物學問題精解講義	1.20	8
最も易しい	受驗の英單語	1.00	6
表解	日本歷史の要點	.65	6
表解	外國地理の要點	.70	6
表解	化學の要點	.65	6
表解	動物學の要點	.70	6

發行所 東京市日本橋區本町四ノ十二 光世館 振替東京一九七九五番 電話茅場町六三三七番

帝國建築協會發行 圖書目錄

東京市淀橋區十二社三一四番地（元神田區三崎町二丁目一六ノ三） 振替東京六八一四三・電話四谷七五一九

著者	書名	定價	送料
帝國建築協會	雛段切拔細工（透シ彫刻）圖案三百種	三・八〇	一八
岩本繁次	神社建築構造工作法	三・〇〇	一八
同	寺院門鐘樓建築構造工作法	三・〇〇	一八
帝國建築協會	和洋建築設計製圖と（青寫眞の作り方）	一・八〇	一八
同	和洋建築規矩術（大工術つばか ね 便覽合本）	三・〇〇	一八
同	大工術構造篇（全二冊）	二・五〇	一八
同	大工術造作篇（全二冊）	二・五〇	一八
山中節治	建築圖案（文化生活）と其住宅	三・五〇	一八
帝國建築協會	欄間と書院組子圖案百種	四・八〇	二四
同	建具圖案百種（實用）	四・二〇	二八
同	建築（地祭・新祭上棟式）諸禮式（故實）	二・〇〇	一八
同	木材尺〆見積便覽（流行）	四・八〇	二四
同	窓と欄間圖案（流行）	三・〇〇	一八
同	手摺と持送り圖案（流行）	二・五〇	一八
松田學	西洋建具圖案百八十種	二・五〇	一八
池田仲治郎	西洋建築劑型（蛇腹面物）全集	二・〇〇	一八
森本古亭	店頭廣告圖案集	三・五〇	一八
帝國建築協會	木材着色塗料法（現代）日本家具圖案百種	三・五〇	一八
同	木材（ニカワ貼・ウクイ貼曲木）實施法	二・〇〇	一八
同	文化建具圖聚（全二冊）	一・七〇	一八
同	茶室構造圖解（實用）	三・六〇	一八
同	日本繪樣圖解（建築彫刻）	一・二〇	一二
同	改良住宅及文化住宅	一・二〇	一二
同	門と玄關圖聚	一・二〇	一二
同	床棚圖聚（建築）	一・二〇	一二
同	階段各種工作圖解	一・五〇	一二
同	和蘭商店及住宅建築	一・五〇	一二
同	洋風住宅圖案百種（現代流行）	四・五〇	二四
同	實際問題解說（市街地建築物に關る）	一・五〇	一二
永樂與藏	木工初步の家具（手工資料）	一・八〇	一二
帝國建築協會	獨逸表現的彫刻	一・二〇	一二
同	日本住宅及別莊建築（實用）	一・二〇	一二

東京九段坂　向山堂書房　振替東京九六二三七番　電話九二九〇番

塚本虎二著　信仰入門　四六判一〇六頁　送料一銭
ブレーキ原著　リビングストンの生涯　四六判一四〇頁　送料一銭
畔上賢造譯
冨　助一著　かち〳〵山の春　四六判一〇六頁　送料一銭
八木一男著　キリストの基督教　四六判一八〇頁　送料一銭
畔上賢造著　ガラテヤ書註解　四六判二〇六頁　送料一銭
金澤常雄著　パスカルの宗教思想　四六判一四四頁　送料一銭
前田若尾著　教育と實際　四六判一八〇頁　送料一銭
伊藤祐之著　マルクスよりイエスへの歩み　四六判一五〇頁　送料一銭
守谷英次譯　ヒルテイの教育の仕方　四六判一〇八頁　送料一銭
塚本虎二著　現代日本と基督教　四六判一〇〇頁　送料一銭
畔上賢造著　ブラウニング信仰詩　四六判一〇八頁　送料一銭
坂野龍雄著　禪と基督教　四六判一四〇頁　送料一銭
塚本虎二著　主の祈の研究　四六判一〇〇頁　送料一銭
長谷部俊一郎著　朝のいのり　四六判一〇〇頁　送料一銭
畔上賢造譯　ベンヤン恩恵溢る　四六判一〇八頁　送料一銭
鈴木哲譯　支那西教史考　四六判一〇八頁　送料一銭
内村鑑三著　空の空なる哉　四六判一〇六頁　送料一銭

櫻田總著　生物學概論　四六判一〇〇頁　送料一銭
同　美學思想史　四六判一〇〇頁　送料一銭
志賀勝之助著　新定幾何問題集　四六判一〇〇頁　送料一銭
ジュワイツエル著　野村實譯　水と原生林とのはざまにて　四六判一〇〇頁　送料一銭
櫻田總著　論理學提要一卷　四六判一〇〇頁　送料一銭
同　同　二卷　四六判一〇〇頁　送料一銭
岸田軒造著　國體と基督教との融合　四六判一〇〇頁　送料一銭
坂野龍雄同つる代共著　基督教女性觀　四六判一〇〇頁　送料一銭
内村鑑三先生信仰五十年記念　基督教論文集　四六判一〇〇頁　送料一銭
黒崎幸吉著　パレスチナの面影　四六判一〇〇頁　送料一銭
塚本虎二著　イエスの國語　四六判一〇〇頁　送料一銭
畔上賢造著　初代の人々　四六判一〇〇頁　送料一銭
三谷隆正譯　病院での說教　四六判一〇〇頁　送料一銭
黒崎幸吉著　偶像の數々　四六判一〇〇頁　送料一銭
畔上賢造著　十字架の蔭に立つ　四六判一〇〇頁　送料一銭
内村鑑三著　十字架の道　四六判一〇〇頁　送料一銭
同　約百記講演　四六判一〇〇頁　送料一銭
金澤常雄著　永遠のキリスト　四六判一〇〇頁　送料一銭
田村直臣著　我が見たる植村正久と内村鑑三　四六判一〇〇頁　送料一銭
金澤常雄著　靜なる細き聲　四六判一〇〇頁　送料一銭
畔上賢造著　聖書の特質　四六判一〇〇頁　送料一銭
同　基督教要義　四六判一〇〇頁　送料一銭
内村鑑三著　加拉大書の精神　四六判一〇〇頁　送料一銭

竹内勝太郎著　榊原紫峰氏裝幀　四六判二七〇頁コロタイプ圖版十二葉表紙鳥ノ子本版數度刷　定價金參圓　送料廿一錢

藝術論

本書は美術特に繪畫を中心として、あらゆる藝術の美に就て何ものにも囚はれない自由の見地から、著者が日頃の自熱的な探究と研究とを傾けて得た結果を簡潔に敍述されたものである。美は何處にあるか、如何にしてあるか、どんな意味を持つかは本書に依つて徹底的に追及されてゐる。美術家美術工藝家鑑賞家に取つて必讀の書

榊原紫峰　畫伯著　四六判全一册文一七六頁　口繪原色版・玻璃版五十葉　定價金參圓　送料廿一錢

花鳥画の本質

本書は現代花鳥畫の名手たる榊原紫峰畫伯が、東洋藝術に於ても特殊の位置を占める花鳥畫に就て、之れが本道を究めんとする人々に對し自らの貴重なる體驗と研究の蘊蓄を傾けて、玆に花鳥の眞諦を說き、新しき花鳥畫の生命を傳へ、創作生活の意義を解明して懇切を極めたものである初心者に取つては最上の入門書であらうし、既にその道に精進しつつある作家の爲には最も信賴すべき羅針であらう

金井紫雲著　小室翠雲田中喨哉州　畫伯裝幀　四六判三〇五頁木版刷裝幀　原色版・玻璃版二十八葉　定價金參圓　送料廿一錢

蟲と藝術

本書は昆蟲類をはじめ、兩棲類、爬蟲類、腹足類等の中で普通に「蟲」と呼ばれてゐるものの中から、藝術に緣のあるもの、若しくは藝術的に見て、趣味的に觀察して、興味あるもの約四十種を選み、それ等の蟲に就てあらゆる古今の文獻を涉獵し、或は趣味上からの材料蒐集に努め藝術との交涉を明らかに說明してゐる。題材の新奇、行文の連暢口繪の蟲の名畫と善美を盡した裝幀と相俟ちての好著切に必讀を乞ふ。

芸艸堂發賣　美術圖書目錄（昭和十年度）

◇花と藝術　◇草と藝術　◇魚介と藝術
◇樹木と藝術　◇動物と藝術　◇蔬果と藝術

右既刊（金井紫雲著）　各一册　定價金參圓　送料二十一錢

○郵券二錢封入御申越次第送呈

東京市本鄕湯島一ノ一〇　振替東京四〇九四番　合名會社　芸艸堂　京都市寺町二條南　振替大阪二五八番

學藝會・兒童劇の本は文化書房へ

お話劇集	長尾豐著	一、五〇	一〇〇
對話兒童劇 マリオネツト	尾關岩二著	一、三〇	八〇
教室劇集 〔低學年用〕〔中學年用〕	齋田喬著	二、六〇	二、〇〇
赤い風船	野村正夫著	一、二〇	八〇
海邊のお城	同	一、三〇	八〇
山彦退治	同	一、二〇	八〇
青葉の少女は唄ふ	三浦藤作著	一、六五	八〇
霞の松原	同	一、八〇	八〇
吹雪の夜	同	一、八〇	八〇
さらさら小波	同	一、八〇	八〇
落葉ばらばら	同	一、八〇	八〇
暮春のメロデイ	同	一、八〇	八〇
學藝會實演兒童劇集	岡本てうわ野長瀨正夫	一、五〇	一〇〇
兒童劇指導の實際	野村正夫著	二、六〇	一四
一、二年のお話遊び	長尾豐著	一、五〇	一〇〇
五、六年の對話集	同	一、八〇	一〇〇
兒童劇と兒童映畫	三浦藤作著	一、五〇	一〇〇
兒童劇選集 〔低學年用〕〔中學年用〕〔高學年用〕	栗原登著	二、〇〇	二〇〇
人形劇脚本集	內山憲堂著	二、〇〇	二〇〇
低學年 童謠、唱歌 兒童劇 振付集	佐藤はま著	一、八〇	一〇〇
學藝會の實際 〔尋一〕〔尋二〕	教材王國編輯部	一、八〇	一〇〇
同 〔尋三〕〔尋四〕	同	一、八〇	一〇〇
學藝會資料全集 〔尋五〕〔尋六〕	日本童話協會	二、〇〇	二〇〇
學藝會最新演技研究	教材王國編輯部	一、八〇	一〇〇

圖書目錄無代進呈

東京市麹町區九段四ノ一七番 振替東京二一五四七番 電話九段三一八番 **文化書房**

婦女界社發行の好評書籍

兒童教育の三大名著

・我子の愛育法
醫學博士 三田谷啓著 四六版二百五十頁函入 定價一圓〔送料八錢〕

▲誕生から青年期までの普通兒の教育は勿論、一人子の教育、天才兒、發育不十分兒、神經質兒、低能兒等の教育一切を詳述してあります。▲お子樣一生の幸福を望む方はぜひご一讀下さい。

・愛兒の導き方
醫學博士 三田谷啓著 四六版二百九十頁函入 定價一圓〔送料八錢〕

▲肉體的、精神的、異常兒や、手を燒いた病弱兒などを、どうして健康に、賢く育てるかと云ふ秘訣が具體的に示されてゐます。▲強く賢い子を育てることは、母にとつて大難航です。この難航を救ふ羅針盤こそ本書です。

・コドモの相談
醫學博士 三田谷啓著 四六版三百七十頁函入 定價一圓五十錢〔送料十錢〕

▲愛兒教育上、是非母の心得ねばならぬ注意、母の任務、普通の小學校へ入れぬ子供の教育法、不具廢疾兒の保護法、自然に惠まれぬ都會の子供の教育法等手を取る如く詳述された兒童教育の名著です。

最新刊

四季の新日本料理
宇多繁野著 四六版三百五十頁美裝函入 定價一圓五十錢〔送料八錢〕

新日本料理、四季の料理、病人料理等二百四十種に亘つて秘訣公開。而も材料別の分類法により、其の日々の家庭料理の手引書として重寶です。その上、今までの料理書にないお茶の懷石料理、お花の活け方まで記載。

五版

肺病征服記
岩瀨又吉著 四六版三百五十頁堅牢函入 定價一圓五十錢〔送料八錢〕

往年新聞記者として活躍した著者が、激務から遂に肺を冒され幾度も生死の境を彷徨しつつ、闘病生活廿五年、遂にその重症を征服した貴重な體驗記、これこそ世上幾萬の同病患者にとつて必備の療養好指針書です。

東京市麹町區九段四ノ一七番 振替東京二九三七番 電話九段三一八番 **婦女界社**

箏のふほん

と歌本

和樂器一式

（カタグロ御報進呈）

東京市日本橋區浪花町

博信堂 出版 樂器 **部**

電浪花67 四七〇二
振替東京 七八七〇
支店 大阪 名古屋

俳書

○去來抄新講（上） 宇田久著 菊半判 五・〇〇 二二
藤井乙男序 布裝函

○俳人許六の研究 鈴木重雅著 四六判 一・八〇 一四
藤井紫影序 紙裝函

○俳諧史上の人々 高木蒼梧著 四六判 二・〇〇 一四
幸田露伴題 紙裝函

○其角五元集全解 岩本梓石著 四六判 二・五〇 一四
紙裝函

○俳人惟然の研究 鈴木重雅著 四六判 二・五〇 一四
額原退藏序 布裝函

○俳句季寄せ 俳書堂編 菊半判 一・〇〇 一〇〇
布裝函

○俳句用語 俳書堂編 菊半判 〇・七〇 四
輕紙裝

○俳人北涯 船山草花著 四六判 一・二〇 一〇〇
布裝函

○句集くぢら 宇田零雨著 四六判 一・二〇 一〇〇
紙裝函

○句入門 秋山梓月著 四六判 一・二〇 一〇〇
輕紙裝

○故人春夏秋冬 大須賀乙字著 菊半判 一・八〇 一〇〇
布裝函

○連句入門 秋山梓月著 四六判 一・二〇 一〇〇
輕紙裝

○予規句集講義 虛子鳴雪著 菊半判 一・八〇 一〇〇
布裝函

俳書專門 **俳書堂**
東京丸ノ内三菱廿號館
電話丸の内四八〇〇番
振替東京七一〇九番
日錄內容見本進呈

小學校教科用圖書翻刻發行

日本書籍株式會社

東京市小石川區久堅町百八番地
電話小石川(85)一〇三七八番
一二八二〇〇番
振替貯金口座東京二六一八四番
電信略號 ニホン

東京書籍株式會社

社長 石川正作

假事務所 東京市本郷區丸山福山町七番地
電話小石川(85)長九四一番

本社工場 東京市小石川區指ヶ谷町百三十六番地
電話小石川(85)九四〇番

◆絶對權威を誇る一粒選の教育書◆

何れも内容本位の名著！堂々君臨する豪華陣！

東洋大學教授 西山 哲治 著 **現代新教育汎論** 價二・八〇 送一四
奈良女師前校長 三浦 喜雄 著 **實際的勞作教育原論** 價二・二〇 送一四
奈良女師前校長 三浦 喜雄 著 **人間學と勞作教育の實踐** 價二・八〇 送一四
東洋大學講師 宮西 一積 著 **日本精神史** 價二・五〇 送一四
東京女高師前教官 中野八十八 著 **新國史の眞髓と日本精神**（上卷） 價六・三〇 送四〇
東京女高師前教官 中野八十八 著 **日本精神究明の國史教育** 價五・五〇 送三三
和歌山師範 東 繁光 著 **日本精神陶冶の修身教育** 價二・五〇 送一五
大日本體育ダンス主幹 澁井 一二 夫著 **日本精神徹底の國語教育** 價一・六〇 送一〇

東京女高師 岩下 吉衛 著 **算術指導系統的細案**（全六冊 第一より第六まで各冊） 價一・八〇 送一〇
東京女高師 岩下 吉衛 著 **算術教育指導原理** 價一・八〇 送一〇
小山 敏郎 著（第一より學はせる） **新時代の球算教育** 價二・〇〇 送一四
長尾 豐 著（學話會を主としたる） **名作兒童劇** 價二・〇〇 送一四
長尾 豐 著（實演中心） **一年の劇・對話・お話** 價一・五〇 送一〇
長尾 豐 著（實演中心） **二年の劇・對話・お話** 價一・五〇 送一〇
大日本體育ダンス主幹 澁井 一二 夫著（最新） **體育ダンス教本**（第五輯） 價二・八〇 送一四
大日本體育ダンス主幹 澁井 一二 夫著（最新） **體育ダンス教本**（第六輯） 價三・〇〇 送一四

東京成蹊學園 西原 慶一 著（形象直觀） **讀方教育の原理と實際** 價二・八〇 送一四
東京成蹊學園 清川 道夫 著 **文學形象の綴方教育** 價二・五〇 送一四
東京高師 宮川 義芳 著 **讀方教育**（に於ける）**鑑賞指導** 價二・五〇 送一四
東京女高師 坂本 豐 著 **讀方力建設の教育** 價二・八〇 送一四
東京女高師 佐藤 末吉 著 **現代讀方教育** 價二・八〇 送一四
東京豐島師範 山本 正夫 著（初等教育） **低學年の唱歌教育** 價二・八〇 送一四
東京豐島師範 山本 正夫 著（初等教育） **中學年の唱歌教育** 價二・八〇 送一四
東京豐島師範 山本 正夫 著（初等教育） **高學年の唱歌教育** 價二・八〇 送一四

文學博士 野田 義夫 著 **文化教育學原論** 價二・八〇 送一四
文學博士 野田 義夫 著 **現代教育概觀** 價二・八〇 送一四
早大教授 原田 實 著 **日本教育を考へる** 價二・八〇 送一四
立大教授 三枝 博音 著（デイルタイ） **精神科學序說** 價二・五〇 送一四
東京成蹊學園 栗山 重 著（勞作中心） **理科教育の原理と實際** 價二・五〇 送一四
栗下喜久治郎 著（鄉土的勞作的） **各學年の學級經營** 價一・八〇 送一四
寺田 彌吉 著 **惱める農村教育の改造** 價二・〇〇 送一四
淡遠 黙一 著 **農村問題と鄉土教育** 價一・七〇 送一四

發兌 東京市神田區錦町一ノ二 勇林堂書店
發兌 東京市神田區錦町一ノ二 新生閣
發兌 東京市神田區小川町一ノ一 人文書房

内容本位の優良參考書

研究必讀者・習受驗者：獨學者

奥泉 少佐 新圖 **自動車教科書** 模範 定價3.00 送料14
同 **最新式自動車圖解全集** 1.50 10
同 最新知識 圖解本位 **一般自動車講義** 5.00 22
同 最新 自動車 點燈 點始動 **點火電氣裝置講義** 3.80 14
同 **新型シボレー自動車圖解** 2.30 14
巽清治 受驗 圖解 參考新本位型 各種實用 **自動車詳解** 2.30 14
同 受驗 必携 新舊 **シボレー自動車の知識** 1.50 10
綠中 瀨尉 受驗 圖解 速成 最新 自動車 **試驗問答全集** 2.00 8
奥泉 少佐 最近 **全國標準問題と答案の書方** 1.70 6
岡博 高 警視廳及各府縣 自動車試驗 縣廳問答 最新式カード式 **勉強法** .90 6
奥村 工學士 速成 最新 略圖 各府縣 俯仰本位 施行 自動車試驗模範 **問答全集** 1.80 6
綠中 瀨尉 最も 得を 要領 領たる **最新自動車操縱法** 1.00 4
受驗 モーター **實地試驗の受方と其練習法** .40 4
鈴木 且美 和譯 英對 **最新自動車用語解說** .80 4
奥泉 少佐 圖解 獨習 本位 實用 **最新オートバイ全書** 2.50 14
岡博 高 最新 最圖 解 **オートバイの實際知識** 3.00 14
小山 誠一 圖說 解明 故障發見 **自動車並修理法** 3.00 14
德文堂 地圖附 **自動車道路哩程一覽** .30 2
最新 **自動車關係法規全書** 交通 運送 事業 .50 4

警視廳令 改正 **自動車取締法規集**（ポケット カナ付） 定價三〇 送料四
改正 **自動車取締法規全集**（ポケット カナ付 册） 定價四〇 送料四
「關東地方七縣」「奥羽六縣及北海道」「中部地方九縣」
「近畿地方七縣」「中國四國九縣」「九州七縣及沖縄」以上
六册ニ分册。神奈川縣令 二〇 送二 愛知縣令 二五 送二

▲カード式 法規模範問答 定價四〇 送料四

發行所 **德文堂書店**
東京芝區三田一ノ二
振替東京三四一六〇番
電話三田三五九一番
目錄進呈

農學權威文献

木下周太 八木誠政共著 **昆虫寫眞生態** 〔豪華版〕全二巻 定價十五圓也 送料六十九錢

高橋偵造著 **農產製造學** 全三冊 定價一・七八 送料六十九錢

同 **農產製造實習法** 定價四・八〇 送料三〇

田邊貢著 **茶樹栽培及製茶法** 定價五・〇〇 送料三〇

齋藤道雄著 **乳と乳製品の物理學** 定價四・八〇 送料三〇

佐々木博士 曾根博士共著 **ソーセジ篇** 定價一・五〇 送料二〇

東大教授農學博士 雨宮育作著 **日本水產學** 定價三・〇〇 送料三〇

石黒前農林次官序 川上善兵衞著 **實驗葡萄全書** 〔上中下全三冊〕 定價（上、中）各五圓五十錢（下）三圓五十錢 送料各三十三錢

東大教授農學博士 佐藤寬次著 **信用組合論** 定價一・二〇 送料五七

同 **新農業精說** 全二冊 定價一・〇〇 送料四五

東大教授農學博士 橋本傳左衞門譯 **農學原論** 定價三・〇〇 送料三三

高岡北大總長序 山田武彥譯 **小農經營學** 定價二・三〇 送料二二

九大坊教授 川島祿郎著 **肥料學** 定價九・〇〇 送料四五

農學博士 橫山桐郎著 原色 **日本の甲蟲** 全二冊 定價一四・〇〇 送料四五

東大助教授 衣川義雄著 **最新養兎法** 定價五・〇〇 送料二〇

農學博士 佐々木林治郎著 **養鷄生產物の利用及加工法** 定價一・八〇 送料二〇

農學博士 板垣四郎著 **鷄の疾病と其治療法** 定價一・八〇 送料二〇

小柳津友治著 **育雛の秘法** 定價一・〇〇 送料二〇

名博士 實驗 總田富士夫著 **病害蟲の藥劑驅除** 定價四・五〇 送料三〇

千葉高農教授 石川武彥譯 **青果價格の構成** 定價・五〇 送料六〇

東大助教授 菊池博士序 吉津良芯著 **最新花壇園藝** 定價四・五〇 送料三三

林業試驗場 泉伊八郎著 **林業實驗と實習** 定價三・八〇 送料三三

東大講師 岩田太著 **木材の乾燥** 定價二・八〇 送料二二

農學博士 島田歸藏著 **林業簿記及收益評定論** 定價三・五〇 送料二二

農學博士 內田繁太郎著 實用 **田畑山林測量法** 定價二・〇〇 送料一五

農學博士 住江金之著 **農業細菌學** 定價三・〇〇 送料二二

農林省囑託 卜藏梅之丞著 實用 **農作物病害要說** 〔菊判全一冊〕 定價七圓五十錢 送料四十五錢

〔發行〕 東京市赤坂區一ツ木町三一 **西ヶ原刊行會** 振替東京一一四一八 電話青山二三六三番

〔發賣〕 東京市神田區駿河臺三丁目 **目黑書店** 振替東京二八〇九〇番 電話神田一〇五九番

現代醫學の金字塔

各科專門

診療醫典

現代日本醫學の最高學碩を動員せる著者陣

日本醫科大學教授醫學博士 二木謙三先生
日本醫科大學教授醫學博士 南大曹先生
巢鴨病院長醫學博士 石川貞吉先生
延壽堂病院長醫學博士 三輪信太郎先生
日本醫科大學長醫學博士 鹽田廣重先生
東京帝國大學教授醫學博士 青山徹藏先生
慶應義塾大學教授醫學博士 茂木藏之助先生
醫學博士 吾妻勝剛先生
醫學博士 大石貞夫先生
岡村病院長醫學博士 岡村龍彥先生
醫學博士 小川劍三郎先生
醫學博士 岩田一先生

最近一般人の醫學知識欲求を奇貨として不完全なる通俗醫學書の流布せるは國民保健上寒心に耐へざるところである。本書は日本に於ける斯學最高權威諸大家の協同執筆になり、眞の醫學の徹底普及に貢献する所大ならんと信ず。

全二冊・袖珍型・總革・函入
改訂第十八版
上卷 定價六・〇〇 送料一四
改訂第十八版
下卷 定價六・五〇 送料一四

醫學書・獨逸語書學 **南山堂書店**
東京市本郷區龍岡町 電話小石川（四四）二三七三番 振替東京六四七五番

淡海堂出版部刊行圖書

著者	書名	裝・頁	定價	送料
久保天隨	國語新語 **最新大辭典**	四六判 一、〇〇〇頁	三、八〇	二三
根津千治	改訂 初めて學ぶ人の **代數學**	四六判 二五〇頁	一、〇〇	八
山内太一	考へ方解き方 **明解算術**	四六判 四七頁	一、八〇	一二
鈴木仁等	初 **英語の自習**	四六判 三一〇頁	一、三〇	一〇
宮本軍次	自習熟達 **最新珠算の詳解**	四六判 三四〇頁	一、〇〇	一〇
同	すぐに上達する **珠算自習法**	四六判 三〇〇頁	一、三〇	一〇
山川清	**最新珠算の學び方**	四六判 二〇七頁	一、三〇	四
吉田民也	(練習用) **珠算傳票** 第一輯・第二輯	四六半切 カード式	各一〇	各二
關口定伸	分り易い **電氣學の智識**	四六判 三〇〇頁	一、三〇	八
野口義郎	分り易い **電氣工學の智識**	同	一、三〇	八
大野定雄	分り易い **應用電氣の智識**	同	一、三〇	八
横田清明	分り易い **機械工學の智識**	同	一、三〇	八
石井豐	分り易い **化學工業の智識**	同	一、三〇	八
書道研究會	諸體草書 **書道寶典**	四六判 二五〇頁	一、三〇	八

名作童話選集

著者	書名	裝・頁	定價	送料
村田海石書	眞行草 **三體千字文**	菊判	六五	六
巖谷一六書	**行書千字文** 同		一五〇	六
高橋松雪書	習字兼用 **七體いろは** 同		四五	四
前田聽瑞	**阿彌陀經講話**	四六判 六〇〇頁	二、五〇	一四
幸崎秋江	俳諧物語 **名句の鑑賞**	四六判 二五〇頁	一、五〇	八
木内勇譯	新譯童話 **アラビヤ夜話**	四六判 二五六頁	一、二〇	八

1 月夜の白馬　2 **ライオンと小供**　3 幸福の窓　4 海の魔王　5 牧場の少年　6 幸福な朝　7 黒太子物語　8 はだかの王様　9 魔法の城　10 夕暮れのうた

各四六判二五〇頁函入

東京市神田區神田一八　淡海堂出版部　電話浪花一三六三番　振替東京五六一五五番

ペンドリアルバム
コーナー
カタログ進呈

在庫豊富
新型頻出

營業名印刷の封筒又は押印にて御申込を乞ふ

▼寫眞アルバム　▼繪葉書アルバム
▼レコードアルバム　▼スタンプアルバム
大小、上下……二百數十種あり

▼寫眞コーナー　▼全ネームタイトル
單式、折疊式、クロス、セロフワン
金銀、……等々二十數種あり

東京圖案印刷株式會社
本店　東京　神田　萬世橋
出張所　滿洲　奉天　青葉町

九〇七

川端康成著　抒情歌　定價二・〇〇　送料一二

井伏鱒二著　頓生菩提　定價二・〇〇　送料一二

林房雄著　拓榴のある庭　定價一・八〇　送料一二

林房雄著　文學放談（附國房信）　定價一・六〇　送料一〇

田中貢太郎著　朱鳥　定價一・八〇　送料一二

佐藤春夫著　ほるとがる文　定價一・八〇　送料一〇

日夏耿之介著　殘夜焚艸錄　定價一・八〇　送料一〇

長尾宏也著　山鄕風物誌　定價一・三〇　送料一〇

西瀨英一著　南紀風物誌　定價一・二〇　送料一〇

中川一政著　美術方寸　定價三・〇〇　送料一四

上泉秀信著　村道　定價一・八〇　送料一〇

中川一政著　武藏野日記　定價二・八〇　送料一二

中川一政著　永福寺餘暇　定價一・八〇　送料一二

小杉放庵著　放庵歌集　定價二・〇〇　送料一〇

小杉放庵著　工房小閑　定價一・八〇　送料一〇

倉田白羊著　雜草園　定價一・八〇　送料一二

室生犀星著　慈眼山隨筆　定價二・二〇　送料一二

濱本浩著　十二階下の少年達　定價二・〇〇　送料一四

中河與一著　熱帶紀行　定價一・八〇　送料一〇

五十澤二郎譯著　東方古典叢刊　各册一・六〇　全十卷既刊

東京坂町　竹村書房　東京市四谷區　振替七八八　電話銀座四一五五　東京二番

經濟記事の基礎知識

クロース上製本・定價一圓八十錢・送料二十錢

數十名のダイヤモンド記者が、各その專門に從つて分擔執筆したもの、しかも何人も感歎する程の大册が驚くべき廉價です。本書を見ればあらゆる產業に就てその本質動向記事の讀方、採算や經營の仕方、統計の見方など全部わかります。六十版出來！

ダイヤモンド社編輯局編　四六判千五百頁

內容

▽金融　▽瓦斯　▽人造絹糸　▽石油
▽財政　▽陸運　▽製麻　▽石炭
▽信託　▽自動車　▽製粉　▽電氣銅
▽生命保險　▽海運　▽麥酒　▽セメント
▽損害保險　▽鐵糸　▽砂糖　▽護謨
▽外國爲替　▽絹織物　▽製紙　▽百貨店
▽物價　▽棉花　▽肥料　▽映畫
▽貿易　▽綿糸　▽曹達　▽景氣觀測
▽株式　▽綿織物　▽硝子　▽度量衡表
▽米　▽毛織物　▽染料
▽電氣　▽モスリン　▽製鐵

銀行會社實務用語辭典

細井藤兵衞編　三六判二百餘頁

上質革製美本・定價一圓二十錢・送料四錢

著者は序文に云ふ『私の十餘年間の銀行生活は常に銀行辭典を要求して止まなかつた。誰か之を完成するだらうと期待して居たのであるが、何人も之を試みない。辭典の專門化は私の持論である。數年前に「實業略語英和辭典」を三省堂から出版したのも右の本意からである』

社會に出でんとする學生諸君には必携の辭書！

鐵道の知識

ダイヤモンド社編　菊半截判四百三十頁

クロース上製本・定價八十錢・送料六錢

スキーに登山に團體旅行に鐵道を有效に利用するの途はなか〳〵多いに拘らず之を平易に手解きしたものは之まで無かつた。本書は原稿作成から組版校閱まで全部鐵道省の手に成り絕對信用が出來る。

經濟雜誌　ダイヤモンド社　東京市麹町區内幸町二ノ三　電話銀座四一五五　振替東京二五九七六

コンサイス大東京地圖

大東京の全貌をわが掌中に收む

地形社編

現代人・快適のポケット地圖帖！

大東京三十五區が隅から隅まで一目瞭然とわかる携帶至便・內容正精の區分地圖帖にして實社會の第一線に活躍せらるゝ現代人士はぜひポケットに一冊お用意下さい。

五大特長

★編纂……絕對完璧
★★內容……正確無比
★★携帶……ポケット型
★★索圖……一目瞭然
★★印刷……優秀鮮明

□天地六寸・左右三寸—上質紙精密印刷
□總地圖二十四圖入—附錄町名一覽表

定價表

◆實務版 美布裝 七十錢
◆愛藏版 總革裝 一圓也

東京・日本橋・人形町角

東京地形社

電話茅場 五四〇一番
振替東京 七二六七七番

早稻田大學教授 上坂酉三著

海上賣買論

◆最新刊◆

菊判總布函入 總頁五八〇 定價四・二〇 送料・三三

海上貿易に於ける賣買慣習の商學的研究

外國貿易は、國の內外を問はず、必ずCIF・FOB・等特種形態の海上賣買により實現せられてをる。然るに之が研究は、法理と實證との錯綜せる荊棘の道として商學者から敬遠せられ、全く未開拓の處女地として取殘されてきた。著者之を遺憾とし、昭和元年英國留學中初て本研究の端緒を得てより弧學無援刻苦九年に及んで、玆に我國最初の商學的研究を完成した。本書の內容は、序論・本論・結論の三部より成り、其中本論は、CIF賣買論・FOB賣買論・揚地賣買論の三編に分ち、專ら貿易經營論の觀點より、その本質・特異性・構成要件・賣買兩者の義務の內容並に其經濟的機能を、一一參考文獻に照して論攷すること精緻を極めてをる。加之附錄として、貿易契約に關する國際統一規則並に米國標準定義等の好資料を添へてをる。洵に、是れ、貿易經營にとり座右不可缺の指南車であり、貿易關係の銀行海運保險倉庫並に工業家にとり唯一無二の貿易知識である。

上坂酉三著

貿易實務

菊判上製函入 定價三・五〇 送料二十二錢

東京泰文社 東京市牛込區四谷町四三 振替東京六〇六九三番 電話牛込一二五三

佛教文化講座第二回	坂戸彌一郎	◎三冊	講座刊行會	京橋
英語英文學講座10	藤塚常雄	◎七冊約	講座刊行會	牛込
滿蒙講座第四卷	安部長一郎	二・〇〇函入	立命館出版部	京橋
岩波講座日本歷史6	岩波茂雄	◎三・〇〇函入	岩波書店	神田
同數學16	同	◎五冊函入	同	同
國語科學講座7	三樹退三	◎六冊函入	明治書院	同
國語學講座第五卷	長坂金雄	◎四冊約	雄山閣	麴町
綜合童話講座第九輯	内山一三夫	◎四〇〇約	日本童話協會	豐島
同第二期第五輯	同	◎一五〇約	同	同
岩波講座世界文學14	岩波茂雄	◎一五〇函入	岩波書店	神田
日蓮主義新講座二	田中顯一	豫・二〇約	師子王文庫	江戸川
佛教大學講座第五回	久野芳隆	豫◎五冊	佛教年鑑社	牛込
速成新ロシヤ語自修講座第六冊	昇曙夢外三	豫◎一五〇約	白揚社	神田
地理講座日本篇2奥羽、關東	山本三生	◎三八六	改造社	芝
速記者養生講座1	森卓明	◎四〇〇	京都速記研究會	京都
續俳句講座俳人評傳篇第一卷	山本三生	◎三九六	改造社	芝
獨逸語大講座第一卷	關口存男	◎一〇〇約	外語研究社	本郷
日本畫新技法講座6解說	北原義雄	一・五〇◎一三	アトリエ社	牛込
市場經濟講座六	神田豐穗	一・九〇◎七冊	經濟知識普及會	日本橋
世界音樂講座八	門馬直衛	一・八〇◎五冊	春秋社	同
喜多流謠ひ方講座三	喜多六平太	一・五〇◎五三四	喜多流謠本刊行會	同
最近高等數學講座六	南條初五郎	豫非◎二冊	共立社	神田
日本精神講座第四卷	佐藤義亮	豫・三〇約◎二五〇	新潮社	牛込
無線工學講座6	南條初五郎	◎三冊	共立社	神田
實驗工學講座12	同	◎四冊	同	同
音樂演奏法と解釋講座藝術民謠曲集I	湯淺永年	二・〇〇◎二六三	龍吟社	赤坂
日本宗教講座4	三井晶史	◎六冊約	東方書院	神田
大藏經講座21	清水龍山	二・〇〇◎三〇〇	同	同
綜合童話大講座第六輯	内山一三夫	◎三約	日本童話協會本部	豐島
新文藝講座第七卷	菊池武憲	◎二五〇約	文藝春秋社	麴町
地理講座外國篇四卷及び北部アジア	山本三生	◎二九七	改造社	芝
世界時事講座第五輯	木舍幾三郎	非◎一八〇	政界往來社	同

書物を出版したいと思ふ方々の顧問相談相手として

圖書出版代理部設置

皆さんの中で自費で書物を出版して見たいと思ふ方々の顧問となり相談相手となり極くきれいに御安く如何なる書物でも調製致しますから御利用を願ます。印刷所に御まかせになるより必ず安價に致しますから返信料を添へ御照會下さい。御照會下さる時は、本の形、組方活字の大小、頁數、紙質、製本體裁、等詳細御申越し下さいなるべく斯の樣にと見本を添へられゝば好都合。見積書を速に御送り致します必ず返信料を御添へ下さい。

申込所　東京市神田區錦町一ノ十　振替口座東京三四〇九番　二松堂出版代理部

日本畫實習の月刊雜誌　繪畫教習

毎月一回一日發行　送料共一ヶ年一圓八十錢　寫本事記　繪畫の滿載　現代を代表する東西の大家諸名士の寫生畫を一口に斯界一流の先生方が其の他雜誌に有益なる記事を寄せられ四六判上製美本定價一部四十四錢　特價一部二十八錢　送料八錢

一番よく賣れる名著紹介

根本圓通著	人生幸運	名前の附け方字引	四六判上製美本特價一・〇〇送料〇八
原田正二著	印刷と出版の實際知識	四六判上製美本定價一・五〇送料〇八	
大場嘉治著	皇道日本の世界統制	四六判洋裝美本定價一・〇〇送料〇八	
秋野孝道著	修養禪味	四六判上製美本定價一・八〇送料一二	
伊東損も得と變る松野著	法律と人情の新戰術	四六判上製美本定價一・五〇送料〇八	
氏家二葉著	改正手形及小切手の實際知識	四六判上製美本定價一・五〇送料〇八	
日下部鎭尙著	不老強精の秘訣 一名食養若返り法	四六判上製美本特價二・二〇送料一二	
千葉高等園藝學校內卓人社著	花の作り方	四六判上製美本半價特價一・七五・送一四	

東京替振　神田區錦町三ノ十　電話九一〇番　二松堂書店

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波講座日本歷史第七回【三月】	黒板勝美		◎七冊	岩波書店 神田
研究社英米文學評傳叢書 六六 ハーディ	片山俊	非	×一七五	
同一六 ディフォウ	瀧山德三	同	×二九	研究社 麴町
同八 ダン	佐山榮太郎	同	×一三	
アルス科學寫眞叢書 熱帶魚と淡水魚	雨宮育作	●五〇	×八〇	アルス 神田
【四月】				
新南畫講座 第一卷	猪木卓二	一・八〇	◎一	資文堂出版部 麴町
日本養蜂講座 一卷	馬淵亮衛		△二冊	日本養蜂研究會 岐阜
文檢參考公民科大講座第七卷	公民教育研究會		◎一	中文館書店 牛込
岩波講座地質學及古生成學32回	岩波茂雄		◎一六冊	岩波書店 神田
文官養成講座 六卷	大日本國民中學會文官養成部			
法學通論要諦	藤塚常雄	●五〇	×九六	文官養成所 同
英語英文學講座 11	藤塚常雄		箱入◎八冊	英語英文學會 牛込
實驗化學講座 19	南條初五郎		箱入◎七冊	共立社 神田
日本文學講座 12 明治大正篇	本山三生		◎三三	改造社 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日蓮聖人遺文全集講義第六卷	小林是恭		◎四二四	講義刊行會 京都
昭和漢文講座第十一卷	辻本卯藏	一・〇〇	函入◎二冊	弘道館 神田
日本現代文章講座 組織篇	前本一男		◎四二八	厚生閣 麴町
岩波講座數學第十七回	岩波茂雄		◎六冊	岩波書店 神田
國語國文學講座	長坂金雄		◎三二	雄山閣 麴町
國語科學講座 八	三樹退三		◎七冊	明治書院 神田
日本刀講座 第一卷	長坂金雄		約◎五〇〇	雄山閣 麴町
師範大學講座 數學教育一	宮邊富次郎	非	◎五冊	建文館 牛込
續俳句講座 第五卷	山本三生		◎四三〇	改造社 芝
無線工學講座 7	南條初五郎		◎三冊	共立社 神田
家具寫眞集成14、和家具と折衷の家具2	高梨由太郎	一・〇〇	△二〇	洪洋社 牛込
新ドイツ語講座第一卷	山岸光宣	一・〇〇	○二〇八	獨逸語研究會 神田
世界音樂講座 9	神田豐穗	非	◎五冊	春秋社 日本橋
輓近高等數學講座七	南條初五郎	同	○二冊	共立社 神田
世界時事講座第六輯	木舍幾三郎	同	◎一七二	政界往來社 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
岩波講座日本歷史 8 【五月】	岩波茂雄		◎七冊	岩波書店 神田
佛教大學講座六	熊崎閑田		◎五冊	佛教年鑑社 牛込
獨立講座國語科學一	垣內松三		◎三〇八	文學社 神田
國語教育科學概論	豫			
母のための學習指導講座第二卷	城戸甚次郎		◎二冊	母の講座刊行會 同
新文藝思想講座第八卷	菊池武憲		◎三七八	文藝春秋社 麴町
音樂演奏法と解釋講座聲樂篇前期ロマンス派歌曲集1	柳兼子	三・〇〇	◎二六三	龍吟社 赤坂
綜合童話大講座第二期第七輯	內山一三夫		約◎八〇	日本童話協會 神田
英語英文學講座 12	藤塚常雄	●五〇	◎六冊	英語英文學會刊行 牛込
日本文學講座 6 和歌文學篇上	山本三生		◎四〇八	改造社 芝
岩波講座數學 18	岩波茂雄		◎六冊	岩波書店 神田
漫畫講座第三卷	日本漫畫會	一・五〇	◎二六二	建設社 牛込
昭和漢文講座 12	辻本卯藏		◎二冊	弘道館 神田
實用機械工學講座 1	南條初五郎	非	◎三冊	共立社 同
教育者のための獨逸語講座 1	宮邊富次郎	同	◎一五〇	建設社 牛込
地理講座日本篇中部、近畿 3	山本三生		◎三四〇	改造社 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日蓮主義新講座 4	田中顯一	一・二〇	約◎一五〇	師子王文庫 江戸川
實驗工學講座 13	南條初五郎		非◎三冊	共立社 神田
日本現代文章講座 鑑賞篇	前本一男		◎四六	厚生閣 麴町
師範大學講座 數學教育第二卷	宮邊富次郎	非	◎二四三	建文館 牛込
佛教文化大講座	坂戶彌一郎	二・〇〇	約◎三五〇	大鳳閣 神田
無線工學講座 8	堀孝治	非	◎一八三	共立社 同
特種無線通信方式	林卓	同	◎一三	同
日本精神講座第五卷	佐藤義亮	一・三〇	◎	新潮社 牛込
續俳句講座 特殊研究篇 第三卷	山本三生		◎三八	改造社 芝
日本文學講座 11 明治時代上編	佐藤義亮	一・五〇	◎四二六	新潮社 牛込
佛教大學講座	熊崎閑田		函入◎六冊	佛教年鑑社 同
世界時事講座第七輯	木舍幾二郎		非◎一七二	政界往來社 芝
新文藝思想講座第九卷	菊池武憲		◎三二四	文藝春秋社 麴町
岩波講座東洋思想	岩波茂雄 編輯		◎七冊	岩波書店 神田
第一回配本			函入◎七冊	同 同
岩波講座日本歷史 第二卷	黒板勝美		◎	雄山閣 麴町
日本刀講座	長坂金雄			

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
母のための學習指導講座第三卷 綜合童話大講座 第八輯	城戸甚次郎	毎月一・〇〇	◎二〇六	母の講座刊行會 神田
第二期、第一輯	内山一三夫		◎	日本童話協會部 同
同	同		◎	出版部 同
警察講習講座 七號	佐々木實榮		◎	警察講習學會 同
文檢參考公民科大講座 第八卷	公民教育研究會	一・五〇	◎	中文館書店 牛込
學校舞踊講座 一、二卷	印牧バロー研究會	各一・〇〇	◎二冊	京文社 神田
警察講習講座 八號	佐々木實榮		◎	警察講習學會 同
岩波講座第三十三回 地質學及古生物學外	岩波茂雄	豫約	◎箱入	岩波書店 同
【六 月】				
文檢參考公民科大講座 第九卷	公民教育研究會	一・五〇	◎	中文館書店 牛込
最寫眞術大講座 第二卷	本間晴		○	東京寫眞通信學校 豐島
警察講習講座 九號	佐々木實榮		◎	警察講習學會 神田
英語英文學講座	藤塚常雄		◎五冊	英語英文學刊行會 牛込
國語國文學講座 第七卷	長坂金雄		◎	雄山閣 麹町
母のための學習指導講座 第四卷	城戸甚次郎	一・〇〇	◎二冊	母の講座刊行會 神田
【七 月】				
實用機械工學講座 第三卷	南條初五郎		◎函入三冊	共立社 神田
アトリエ美術大講座 デツサン科1 基礎學	北原義雄		◎	アトリエ社 牛込
同 油繪科1 基礎學	同		◎	同 同
同 圖案科1 基礎學	同		○	同 同
國語教材論獨立講座	垣内松三		◎三四	文學社 神田
國語教育科學第三卷				同 同
日生外務講座 第一卷 新しき職業の門出に立ちて	藤本正雄	非	◎	日本生命保險株式會社 大阪
同 第二卷 生命保險の効用	同	同	◎	同 同
アトリエ美術講座 水彩畫科1 基礎學	北原義雄	約	◎一四二	アトリエ社 神田
婦人書道講座 一號	柳田伊秀	一・〇〇	△二〇〇	誠文堂 同
日本宗教講座 7	三井晶史		◎六冊	東方書院 同
日本畫科1 基礎學	北原義雄		◎一二元	アトリエ社 牛込
聖サギエル傳（キリスト教大學講座一）	比屋根安定	二・三〇	◎三〇〇	日獨書院 本郷
教育者のための獨逸語講座2	東京高師獨乙語教官室	非	◎一〇〇	株式會社 建文館 牛込
婦人子供服專門講座 第一卷	家事及裁縫社	一・〇〇	◎三二	家事及裁縫社 同
母のための學習指導講座 第四卷	城戸甚次郎	一・〇〇	◎二冊	母の講座刊行會 神田
國語國文學講座 第八回	長坂金雄		◎	雄山閣 麹町
日本現代文章講座	前本一男		◎	厚生閣 同
日本宗教講座 第六卷	三井晶史		◎七冊	東方書院 神田
國語科學講座 第九輯	三樹退三		◎	明治書院 同
新南畫講座 第二卷	猪木卓二	一・八〇	◎	資文堂出版部 麹町
速記者養成講座 2	森卓明		◎	京都速記研究所 京都
日蓮主義新講座 第一期第六號	田中顯一		◎二四八	師子王文庫 江戸川
師範大學講座 國語教育第二卷	宮邊富次郎		◎五冊	建文館 牛込
日本文學講座 平安時代（上編）	佐藤義亮	一・五〇	◎四四四	新潮社 牛込
續俳句講座 第七卷	山本三生		◎四三	改造社 芝
俳諧語彙篇				
師範大學講座 數學教育第四卷	宮邊富次郎		◎四冊	建文社 牛込
英語英文學講座 14	藤塚常雄		◎九冊	講座刊行會 牛込
日本刀講座 第三卷	雄山閣	豫約	◎三〇〇	雄山閣 麹町
日文學思潮 岩波講座	岡崎義惠	非	◎八八	岩波書店 神田
日本文學 日本文化史概說 同	村岡典嗣	同	◎八六	同 同
日本刀講座 別卷一	佐藤富太郎	二・五〇	◎二八〇	雄山閣 麹町
岩波講座數學	岩波茂雄		◎函入五冊	岩波書店 神田
日本文學講座 13 大正文學篇	山本三生		◎三九	改造社 芝
日蓮主義新講座 第五號	田中顯一	一・一〇	◎二〇〇	師子王文庫 江戸川
上代日本文學講座 第三卷	和田利彦	非	◎三五〇	春陽堂 日本橋
日本構成文章講座	前本一男		◎四〇三	厚生閣 麹町
岩波世界文學講座 第十五回	岩波茂雄		◎二冊	岩波書店 神田
實機械工講學座 2	南條初五郎		◎三冊	共立社 同
漢文學講座 7	同		◎四冊	同 同
續俳句講座俳書指導篇 第六卷	山本三生		◎二六三	改造社 芝
實驗工學講座 14	南條初五郎		◎四冊	共立社 神田
無線工學講座 9	同		◎四冊	同 同
綜童話大講座 第二期第九輯	内田一三夫	一・〇〇	◎一四四	日本童話協會部 同
世界時事講座 八輯	木會幾三郎	非	◎一六八	政界往來社 芝
師範大學講座 第一卷	宮邊富次郎		◎函入三冊	建文館 牛込
國語教育 數學教育第三卷	同		◎五冊	同 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本宗教講座五	三井晶史		◎函入八冊	東方書院神田
謠曲大講座第一回	齋藤芳之助		◎函入五冊	講座刊行會赤坂
同　第二回	同		◎函入四冊	同
佛教大學講座第八回	熊崎閑田		◎函入七冊	佛教年鑑社牛込
新修幾近高等數學講座第十卷解折幾何學	坂井英太郎		◎三四函入六冊	共立社書店神田
岩波講座第二回東洋思潮	岩波茂雄		◎函入六冊	岩波書店同
最新寫眞術大講座三卷	本間晴		○	東京寫眞學校豐島
文檢參考公民科大講座第十一卷	公民教育研究會	一・五〇〇		中文館書店牛込
音樂演奏法と解釋講座聲樂篇アリア曲集I	ゲツヘルプニツトル ヒマリア 太田太郎	二・〇〇〇	◎二六八	龍吟社赤坂
日本文學講座8佛語文學篇	山本三生		◎三七二函入	改造社芝
岩波講座日本歷史第十回	岩波茂雄		◎函入七冊	岩波書店神田
喜多流謠ひ方講座第4輯	喜多六平太	一・五〇〇	◎二〇〇約	喜多流謠日本橋
新文藝思想講座第十卷	菊池武憲		◎五五〇	文藝春秋社麴町
新南畫講座三卷	猪木卓二	一・八〇〇		資文堂出版部同
地理講座日本篇四中國、四國、九州	山本三生		◎四六三	改造社芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
音樂講座第十二篇	田邊尙雄		◎一五六	學藝社京橋
音樂講座	響學			
岩波講座第二十回數學	岩波茂雄		◎函入六冊	岩波書店神田
音樂辭典（人名篇）22	鹽入龜輔		◎二七	學藝社京橋
最新寫眞術大講座四卷	本間晴		○	東京寫眞學校豐島
無線工學講座10	南條初五郎		◎箱入三冊	共立社神田
世界時事講座第九輯	木舍幾三郎	同	◎一七六	政界往來社芝
日生外務募集の準備講座三卷	日本生命保險株式會社	同	◎三	日本生命保險株式會社大阪
母のための學習指導講座五	城戶甚次郎	豫約	◎二冊	母の講座刊行會神田
【八月】				
學校舞踊講座第三卷	印牧バロー研究會	一・〇〇〇	◎二六八	京文社神田
日本精神講座第六卷	佐藤義亮	一・三〇	◎三六六	新潮社牛込
續俳句講座俳諧書誌篇第四卷	山本三生		◎元八	改造社芝
大藏經講座法華經講義上	境野黃洋	二・〇〇	◎三七八	東方書院神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
師範大學講座	宮邊富次郎	非	◎箱入六冊	建文館牛込
數學教育第五卷	同	非	◎箱入六冊	同
同　國語教育第三卷	同	非	◎六冊	同
漫畫講座第四卷	日本漫畫會	一・五〇〇	◎二五〇	建設社同
地理講座外國篇第六卷中部及び南部ヨーロツパ	山本三生		◎三六三	改造社芝
幾近高等數學講座一〇幾何學基礎論非ゆうくりつど幾何學	南條初五郎	非	◎箱入二冊	共立社書店神田
實驗工學講座一五	同	非	◎箱入四冊	同
アトリエ美術大講座圖案科2圖案創作法	北原義雄	一・五〇	◎一三五	アトリエ社牛込
油繪科2技法材料論	同	一・五〇	◎一三九	同
同　日本畫科2材料用具解說	同	一・五〇	◎一二七	同
英語英文學講座十五	藤塚常雄		◎箱入五冊組	英語英文學刊行會同
婦人子供服專門講座2	宮原小治郎	一・〇〇	◎三六八	家事及裁縫社同
綜合童話大講座第二期第十輯	內山一三夫		◎約一六	日本童話協會神田
同　第十一輯	同		◎約八	同
獨立講座國語教育學科八卷國語教現學概論	垣內松三		◎三〇〇	文學社同
日本現代文章講座原理篇	前本一男		◎四三	厚生閣麴町
岩波數學講座第二十一回	岩波茂雄		◎箱入七冊	岩波書店神田
日本文學講座2民族文學篇	山本三生		◎三三	改造社芝
岩波講座東洋思潮第三回	岩波茂雄		◎箱入五冊	岩波書店神田
實用機械工學講座四	南條初五郎		◎箱入三冊	共立社同
日蓮主義新講座第一期第七號	田中顯一	一・二〇	◎二〇〇約	師子王文庫江戶川
アトリエ美術大講座水彩畫科2材料及用法	北原義雄	一・五〇	◎一三二	アトリエ社牛込
世界音樂講座一〇	門馬直衛	非	◎箱入五冊	松柏館書店日本橋
アトリエ美術大講座デツサン科2實習（畫材別）	北原義雄	一・五〇	◎一四一	アトリエ社牛込
日本宗教講座第八卷	三井晶史		◎箱入六冊	東方書院麴町
日本文學講座八江戶時代（上編）	佐藤義亮	一・五〇	◎四三五	新潮社牛込
佛教大學講座第九回	熊崎閑田		◎箱入七冊	佛教年鑑社同
母のための學習指導講座第六卷同學習篇6	城戶甚四郎	一・〇〇	◎二冊	母の講座刊行會神田
警察講學講習講座十號	佐々木實榮		◎	警察講習學會同
岩波生物學增訂版第二十二回	岩波茂雄	豫約	◎箱入	岩波書店同
【九月】				
アトリエ美術大講座水彩畫科風景畫實習	北原義雄	一・五〇	◎一四二	アトリエ社牛込
大藏經講座法華經講義下	三井晶史	二・〇〇	◎四一五	東方書院神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
日本宗教講座九	三井晶史		◎箱入六冊	東方書店	神田
教育者のための逸語講座三	東京高師獨逸語教官室	非	◎	建文館	牛込
婦人書道講座第二號	柳田伊秀		△	誠文堂	神田
喜多流謠ひ方講座第五輯	喜多六平太	一・五〇	◎箱入六冊	喜多流謠本刊行會	日本橋
師範大學講座	宮邊富次郎	非	◎六冊	建文館	牛込
數學教育第六卷	宮邊富次郎		◎箱入九冊	英語英文學刊行會	同
英語英文學講座	藤塚常雄	非	◎一七二	政界往來社	芝
Cussent Thought Vol 11	木舍幾三郎		◎	警察講習學會	神田
警察講習第十一號	佐々木實榮		◎三七〇	改造社	芝
地理講座外國篇七	山本三生		◎三九〇	同	同
西部ヨーロッパ					
續俳句講座教科書俳句篇第二卷	同		◎箱入六冊	建文館	牛込
師範大學講座	渡邊富次郎		◎四冊	建文館	牛込
國語教育第四卷	北原義雄	一・五〇	◎九七	アトリエ社	同
アトリエ美術大講座デツサン科三實習(用具別)					
同	同		◎一七〇	同	同
圖案科三平面圖案法	町田嘉章	一・五〇	◎一五五	學藝社	京橋
音樂講座一					
邦樂鑑賞法	門馬直衞		◎箱入四冊	松柏館書店	日本橋
世界音樂講座十一	田中顯一	一・二〇	◎	師子王文庫	江戸川
婦人子供服專門講座第三卷	宮原小治郎	一・〇〇	◎二一二	家事及裁縫社	牛込
日本精神講座第七卷	北原義雄	一・五〇	◎一三〇	アトリエ社	同
油繪科三人物畫實習	佐藤義亮	一・三〇	◎三八	新潮社	同
岩波講座日本歷史十二回	黑板勝美	約	◎二〇〇	岩波書店	神田
日本刀講座第五卷	長坂金雄		◎四〇〇	雄山閣	麹町
日本現代文章講座指導篇	前本一男		◎箱入六冊	厚生閣	同
岩波數學二十二回	岩波茂雄		◎三八	岩波書店	神田
國語文學講座第九卷	長坂金雄		◎三八	雄山閣	麹町
實用機械工學講座五	南條初五郎	非	◎四冊	共立社書店	神田
岩波講座東洋思潮四	岩波茂雄		◎箱入六冊	岩波書店	同
アルス電氣工學大講座五 直流及交流整流子機	瀨藤象二	非	△三四	アルス	同
同 傳熱理論工業熱力學四	大賀悳二	同	△二九二	同	同
日本文學講座四	山本三生		◎四三八	改造社	芝
日蓮主義新講座第一期第八號	田中顯一	一・二〇	◎	師子王文庫	江戸川

【十 月】

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所	
母のための學習指導講座第七卷 學習篇七	城戶甚次郎	一・〇〇	◎二冊	母の講座刊行會	神田
同 岩波講座日本歷史十三	黑板勝美		◎箱入八冊	岩波書店	同
國語國文學講座一〇	長坂金雄		◎三三	雄山閣	麹町
日本文學講座(一)日本文學總說	佐藤義亮	一・五〇	◎四六四	新潮社	牛込
國語科學講座第十輯	三樹退三		◎七冊	明治書院	神田
實用製造化學講座一	南條初五郎	非	◎箱入四冊	共立社	同
日本現代文章講座	前本一男		◎四〇八	厚生閣	麹町
岩波數學第二十三回	岩波茂雄		◎箱入五冊	岩波書店	神田
佛教大學講座第十回	熊崎閑田		◎箱入五冊	佛教年鑑社	牛込
岩波講座東洋思潮第五回	岩波茂雄		◎箱入六冊	岩波書店	神田
日本刀講座第六卷	長坂金雄		◎	雄山閣	麹町
獨立講座國語教育科學七國語解釋學概說	垣內松三		◎三〇〇	文學社	神田
アルス機械工學大講座一 電氣磁氣理論	石原純		△二八一	アルス	同
同 機械學・機械力學	野口尙一		△二六六	同	同
日蓮主義新講座第九號	田中顯一	一・二〇	◎	師子王文庫	江戸川
實用機械工學講座六	南條初五郎	非	◎箱入三冊	共立社	神田
師範大學講座	宮邊富次郎		◎四冊	建文館	牛込
日本文學講座九	山本三生		◎三九	改造社	芝
新詩文學篇					
地理講座日本篇五	同		◎三五	同	同
臺灣・南洋諸島					
續俳句講座八 俳境現勢篇	同		◎三八	同	同
日本宗教講座一〇	三井晶史		◎七冊	東方書院	麹町
世界音樂講座十二	門馬直衞	非	◎箱入四冊	松柏館書店	日本橋
師範大學講座	宮邊富次郎		◎四冊	建文館	牛込
數學教育七					
實用機械工學講座六	南條初五郎	非	◎箱入三冊	共立社	神田
國語教育五

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
急進ドイツ語講座第一巻 【十一月】	岡田俊一	一・五〇	◎二〇〇	平原社 京橋
婦人書道講座第三號	柳田伊秀		△	誠文堂 神田
綜合童話大講座12	内山一三夫	一・八〇	◎二六〇	日本童話協會出版部 同
岩波講座東洋思潮六	岩波茂雄		箱入◎五册	岩波書店 同
日本現代文章講座技術篇	前本一男		◎四〇〇	厚生閣 麹町
國語國文學講座十一	長坂金雄		◎	雄山閣 同
佛教大學講座十一	熊崎閑田		箱入◎六册	佛教年鑑社 牛込
地理講座北アメリカ外國篇八	山本三生		◎四三〇	改造社 芝
アルス電氣工學大講座四	北原鐵雄	非	△二四九	アルス 神田
同 七	同		△二四八	同 同
日蓮主義新講座一〇	田中顯一	一・二〇	◎	師子王文庫 江戸川
大衆法律講座四	三宅正太郎			
親族法・相續法	青山道夫	一・三〇	◎四三〇	非凡閣 小石川
岩波講座日本歴史一四	黒板勝美		箱入◎七册	岩波書店 神田
綜合理科教育講座一	上條勇		箱入◎四册	地人書館 同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
婦人子供服專門講座四	宮原小治郎	一・〇〇	◎二八〇	家事及裁縫社 牛込
綜合童話大講座第二期第十一輯	城戸甚次郎	一・〇〇	◎二册	母の講座刊行會 神田
日本文學講座五	木村增太郎	七五	◎三六〇	東京商工會議所 麹町
實用經濟講座一	佐藤義亮	一・五〇	◎四二四	新潮社 牛込
獨立講座國語教育科學五	太田黒敏男外三名	一・三〇	◎三一〇	同 同
世界音樂講座十三	門馬直衛		箱入◎四册	建文館 牛込
アトリエ美術大講座油繪科五靜物畫實習	北原義雄	非	◎三〇〇	松柏館書店 日本橋
母のための學習指導講座第八 學習篇	城戸甚次郎	一・〇〇	◎二〇〇	母の講座刊行會 神田
貿易政策講座	木村增太郎	一・五〇	◎三六〇	東京商工會議所 麹町
日本文學講座五 平安時代下編	佐藤義亮	一・五〇	◎四二四	新潮社 牛込
日本精神講座八	同	一・三〇	◎三一〇	同 同
師範大學講座國語教育六	宮邊富次郎		箱入◎四册	建文館 同
實用製造化學講座二	南條初五郎	非	◎四册	共立社 神田
岩波講座數學二四	岩波茂雄		箱入◎五册	岩波書店 同
實用機械工學講座七	南條初五郎	非	◎四册	共立社 同
綜合童話大講座第二期第十二輯	内山一三夫	一・五〇	◎	日本童話協會出版部 同
日本文學講座	山本三生		◎三六〇	改造社 芝
實用經濟講座二	南條初五郎		◎四二四	非凡閣 小石川
日本刀講座八	長坂金雄		◎	雄山閣 麹町
アルス機械工學大講座11	北原鐵雄	非	△二六〇	アルス 神田
同 7	同		△三五五	同 同
綜合童話大講座第二期第十二輯	内山一三夫	一・五〇	◎	日本童話協會出版部 同
師範大學講座國語教育七	宮邊富次郎		箱入◎三册	建文館 牛込
日蓮主義新講座十一	田中顯一	一・二〇	◎	師子王文庫 江戸川
實用機械工學講座八	南條初五郎	非	箱入◎三册	共立社 神田
音樂講座二	谷村功		◎二〇七	藝術社 京橋
地理講座日本篇六	山本三生		◎三六〇	改造社 芝
師範大學講座數學教育九	宮邊富次郎		箱入◎四册	建文館 牛込
師範教育講座理科教育一	同	非	箱入◎五册	同 同
日本文學講座七	山本三生		◎四三八	改造社 芝
和歌文學篇下				
日本文學講座二	佐藤義亮	一・五〇	◎四六〇	新潮社 牛込
明治時代中編	三宅正太郎	一・三〇	◎三六五	非凡閣 小石川
大衆法律講座一	日沖憲郎			
民法總則	野澤秀信	一・三〇	◎四一〇	同 同
實用經濟講座二	外二名			

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
アトリエ美術大講座人物畫實習	北原義雄	一・五〇	◎一〇七	アトリエ社 牛込
日本刀講座七	長坂金雄		◎	雄山閣 麹町
滿蒙學校講座一〇	薗井秀男		◎	滿蒙學校出版部 神田
師範大學講座數學教育八	宮邊富次郎	非	箱入◎六册	建文館 牛込
急進ドイツ語講座二 【十二月】	岡田俊一	一・五〇	◎二三〇	平原社 京橋
母のための學習指導講座九 同 學習篇九	城戸甚次郎	一・〇〇	◎二册	母の講座刊行會 神田
實用金屬材料講座2	南條初五郎	非	◎四册	共立社 同
綜合理科教育講座2	上條勇		箱入◎六册	地人書館 同
輓近高等數學講座12	南條初五郎	非	◎二册	共立社書店 同
岩波講座日本歴史一五	黒板勝美		箱入◎五册	岩波書店 同
實驗工學講座一七	南條初五郎	非	◎四册	共立社 同
岩波數學講座	岩波茂雄		箱入◎五册	岩波書店 同
アトリエ美術大講座圖案科五裝飾美術史	北原義雄	一・五〇	◎一五五	アトリエ社 牛込
同 デツサン科五實習資料名作解説	同	一・五〇	◎七〇	同 同
同 水彩畫科五實習資料名作解説	同	一・五〇	◎三枚	同 同
實用製造化學講座三	南條初五郎	非	箱入◎四册	共立社 神田
日本刀講座八	長坂金雄		◎	雄山閣 麹町
アルス機械工學大講座11	北原鐵雄	非	△二六〇	アルス 神田
同 7	同		△三五五	同 同
綜合童話大講座第二期第十二輯	内山一三夫	一・五〇	◎	日本童話協會出版部 同
師範大學講座國語教育七	宮邊富次郎		箱入◎三册	建文館 牛込
日蓮主義新講座十一	田中顯一	一・二〇	◎	師子王文庫 江戸川
實用機械工學講座八	南條初五郎	非	箱入◎三册	共立社 神田
音樂講座二	谷村功		◎二〇七	藝術社 京橋
地理講座日本篇六	山本三生		◎三六〇	改造社 芝
師範大學講座數學教育九	宮邊富次郎		箱入◎四册	建文館 牛込
師範教育講座理科教育一	同	非	箱入◎五册	同 同
日本文學講座七	山本三生		◎四三八	改造社 芝
和歌文學篇下				
日本文學講座二	佐藤義亮	一・五〇	◎四六〇	新潮社 牛込
明治時代中編	三宅正太郎	一・三〇	◎三六五	非凡閣 小石川
大衆法律講座一	日沖憲郎			
民法總則	野澤秀信	一・三〇	◎四一〇	同 同
實用經濟講座二	外二名			

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
日本宗教講座 一一	三井晶史		箱入◎五册	東方書院 神田
國語國文學講座 一二	長坂金雄		◎	雄山閣 麹町
實際經濟問題講座 六	倉橋藤治郎		○三五	平凡社 日本橋
最新日本工業通論	畑石輝治		箱入	
世界音樂講座 一四	門馬直衞	非	◎三册	松柏館書店 同
獨立講座國語教育科學二 國語指導論	垣内松三		◎三〇四	文學社 神田
Current thought	木舍幾三郎	非	◎二六八	政界往來社 芝
大藏經講座 二四	三井晶史	三・〇〇	◎三五六	東方書院 神田
祕藏寶鑰講義	喜多六平太	一・五〇	◎	喜多流謠本刊行會 日本橋
喜多流謠ひ方講座 六				
國語科學講座 十一	三樹退三		◎七册	明治書院 神田
實用金屬材料講座 三	南條初五郎	非	箱入◎四册	共立社 同
速記者養成講座 三	森卓明		◎二六〇	京都速記研究所 京都
五ケ月終了どもり矯正講座第二卷第三卷	伊澤勝麻呂	非	◎二册	樂石社 小石川
警察講習講座 第十二號	佐々木實榮		◎	警察講習學會 神田

製本の順序

(イ) 上製本

(1) 刷本受取
(2) 員數調査
(3) 製品調査
(4) 紙折及び丁合點檢
(5) カガリ
(6) 背固め
(7) 天金の場合は金付け
(8) 表紙(クロース及ボール)截斷及中眞裏打
(9) 表紙貼り合せ
(10) 外題及び裝飾金版彫造
(11) 箔押
(12) 仕上げ
(13) パラピン包裝
(14) 函入
(15) 製本成る

(ロ) 並製本

(1) 刷本受取
(2) 員數調査
(3) 製品調査
(4) 表紙繼合せ
(5) 紙折及び丁合點檢
(6) 針金綴
(7) 背固め

〔四〇〕雜書

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
【一月】				
東京市晝間移動人口	東京市役所		△一七三	東京市役所 麹町
報德要典	舟越石治	非	約×三〇〇	舟越石治 本郷
漁村民俗誌	櫻田勝德	一・五〇	○二五五	一誠社 神田
肥配給改繕講習會要錄	千石興太郎	非	◎四二八	產業組合中央會 麹町
川口鑄物業實地調查	石原太藏	同	◎二四六	協調會 芝
全日本國產洋服博覽會日本全國洋服商大會記念誌				
ブラジルに於ける衞生の注意	中谷虎司	五・〇〇	◎六二四	大阪洋服商大阪同業組合
救護事業指針	拓務省		○二四二	拓務省 麹町
非常時就職指針	小澤一	二・八〇	◎二九七	巖松堂 神田
漁村副業相談	石戸谷勇吉	一・五〇	○一三五	時潮社 京橋
農山漁村	伊藤圭一郎	一・五〇	○四〇四	明文堂 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
マツダ新報二十週年記念 我社の最近二十年史	東京電燈株式會社	非	◎二七五	東京電燈株式會社 神奈川
衆議院圖書館所藏 衆議院圖書目錄	衆議院事務局	△		衆議院事務局 麹町
有松文庫圖書目錄				
黑部川用水誌	富山縣		△六四七	富山縣 富山
合口事業				
新西鶴町人物集成	鈴木敏也	一・五〇	◎三七六	大倉廣文堂 京橋
註				
倭笠縫靈址諸說	比佐祐次郎	非	◎八四	比佐祐次郎 豐島
眞僞批判下卷			約	
日米商店三十五年史	日米商店	同	○四〇〇	日米商店 京橋
印度問題概說	宮脇信敬	一・五〇	○二六二	大同館書店 神田
結婚讀本	永井潛	一・八〇	○三八二	春秋社 日本橋
生氣躍動する產業朝鮮	三浦悅郎	一・〇〇	○二九三	日本評論社 京橋
滿洲をどう觀るか	米野豐實	非	○九二	滿洲日報社 東京支社同
獨逸國民高等學校運動	鈴木誠治	三・四〇	◎四六	協調會 芝
管見國文學者年表	大洲道映	非	◎一一〇	大洲道映 廣島
眞軒先生舊藏書目錄	上野賢知	同	△四〇〇	無窮會 淀橋
茶家年表	坂東宗稜	同	×	坂東宗稜 德島
欺瞞道場第一編	山崎富策			政治經濟調查局 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
朝日新聞社々員寫眞帖	大道弘雄	非◎	二六〇	朝日新聞社 大阪
實踐經濟法	杉山素天	一・〇〇	二七八	九州圖書出版社 福岡
番町會を暴く 帝國人絹の巻	時事新報社	一・〇〇	空	時事新報社 麴町
儒林源流	西島醉三	一・〇〇	◎三六	東洋圖書刊行會 下谷
映畫館員必携	市川彩	×		國際映畫通信社 京橋
十四經灸術家庭重寶	明智一稚	一・八〇	二三五	明智出版社 牛込
基礎商工案内	長濱商工會議所	非○		長濱商工會議所 愛知
外務員物語	森克彥	一・二〇		保健春秋社 淀橋
ラヂオテキスト 基礎英語、英語講座、佛語、フランス語講座、基礎獨逸語講座、基礎國語、漢文 同	中山龍次	◎	六冊	日本放送協會出版部 日本橋
婦人常識講座、滿洲語講座、基礎フランス語、俳句鑑賞講座 同	廣江恭造	◎	四冊	關西支部 大阪
商業教科書 上、下	小島昌太郎	上・九〇 下・二〇	◎二冊	雄風館 神田
新修國文一―五	山本正英		◎五冊	農業學校圖書刊行會 同
ラヂオテキスト 長唄のお稽古、新日本畫の描き方 同	鈴木敏也	◎七〇	◎四冊	日本放送協會出版部 日本橋
新作世間胸算用	大倉廣文堂	◎一・五〇	◎二九八	大倉廣文堂 京橋

【二月】

ラヂオテキスト 簿記講座	廣江恭造	・二五	◎一三	日本放送協會關西支部 大阪
北日本の産業十六講	仙臺放送局	・三五	一四二	仙臺放送局 宮城
昭和八年秋季競馬成績書	三宅隆人		◎	帝國龍馬協會 芝
都山流職格者系譜	小池光義	・八〇	△四五	前川合名會社 大阪
絕體的開運法	熊崎健翁	・三〇	空	丸之内出版社 麴町
託兒所經營の理論と實際	植村義一郎	二・〇〇	四〇二	泰文館 神田
働ける女性へ	曉烏敏	・二五	×二二	一生堂書店 京橋
芝浦製品型錄第一版	水野成美		△約七〇〇	水野成美 澁谷
警察と社會の表裏觀	高根重藏	一・〇〇	二四二	警眼社 日本橋
橘孝三郎獄中通信	愛鄕塾	一・二〇	二三二	建設社 牛込
世界の姨視日本に集る日本は自殺する？	竹内讓	・一〇	空	世界公論社 京橋
危險線を前にして	刀禰館正雄	・三〇	一六二	朝日新聞社 麴町
現代新聞紙に關する諸君の所感と要望	若月一步		◎約一〇〇	若月新聞研究所 荏原
運用漫談	大谷幸四郎	・三五	二一〇	有終會 芝

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
生徒出欠席月末統計早見表	毛利芳太郎	三・〇〇	◎三五〇	約モナス 小石川
林正三獄中通信	愛鄕塾	一・二〇	三二	建設社 牛込
全國官公衙學校名簿	帝國通信交通協會	一・八〇	◎二五八	帝國通信交通協會 豐島
母國を訪ねて	濃人欽人	非△	九	濃人欽人 横濱
錦旗奉載 福澤先生の朝鮮獨經營現代朝鮮の文化とに就て	福間常信	・六〇	二三八	山陰道研究所 島根
皇	井上角五郎	非◎	三三	井上角五郎 本鄕
貞操帶祕聞	江藤哲二	△		國風會 牛込
帝都大學評判記	佐藤紅霞	一・八〇	二六五	丸の内出版社 麴町
夜の玉手箱	大村八郎	一・〇〇	二三〇	三友堂 牛込
名門と家憲 繁榮の礎	葉山西思	・六〇	×一五五	博榮堂書店 大阪
珍談奇談 浮世祕帖	羽太鋭治		○四八	國民書院 同
丁抹から何を學ぶ？	岩崎徂堂	三・〇〇	四五〇	帝國講學會 本鄕
理容設計學並觀測法	宇都宮秀夫	一・二〇	○四八四	日本青年會 四谷
東京職業研究參考書	齋藤隆一	二・七〇	◎二九二	大日本理容協會 本鄕
志望選定祕訣五十ケ條	寺田繁次郎	一・〇〇	○	東京職業研究會 小石川
	木村臭	・六〇	○二九三	三成社 神田

靜岡縣案内 其之一 靜岡市	鹽田榮五郎		○九四	靜岡縣職員錄出版部 靜岡
石齒製造講習要錄	山添長四郎	・六〇	○九二	三圭社 芝
日の御旗	青木柱山	非○	六六	國旗宣揚會 三重
芦州遺稿 上、中、下	池田四郎次郎	非◎	三冊	池田勝雄 赤坂
遊覽讃岐	香川縣國立公園協會		○約一〇〇	國立公園協會 香川
第七回騎手三宅隆一講習會記事			○二六〇	帝國競馬協會 芝
社交挨拶式辭と演說	東雲堂編輯	各・三〇	×	東雲堂 神田
年金の勸誘	辻圭一	・五〇	一二三	國際保險研究會 杉並
東京歡樂案内	望月昌雄	・三五	約一〇〇	神戸大阪プレス社 麴町
競走馬の記錄	岩崎四郎	一・〇〇	三二二	黎明社 芝
警視廳、各府縣、各植民地巡査採用試驗實際問題及答案集	關澤金造	一・〇〇	三〇〇	大日堂書院 小石川
最新鐵道採用試驗問題集	石原幸人	・八〇		開文社 中野
鐵道の試驗によく出る算術難問題の徹底的解法	宇野龜	一・〇〇	二一〇	鐵道研究社 同

【三月】

古書集覽	松本清太郎	一・五〇	一四〇	古書集覽發行所 神田
財界新鬪將傳	岩井良太郎	一・五〇	三四〇	千倉書房 京橋

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
新興獨逸の紹介第一輯	橋本芳郎	非○	一三五	新興獨逸研究會
飲食物と飲食器	南種康博	二・五〇	三五三	成美堂書店
典籍散語	新村出	三・〇〇	四二四	書物展望社
上水道統計第二十二號	西川武雄	四・〇〇	◎六〇八	水道協會
水道協會第二回總會議事錄	水道協會	・八〇	◎二五四	西川武雄
農家勞働調査報告	松村勝治郎	三・〇〇	△	協調會
賣笑問題對策協議會議事要錄	野瀨力太郎	非○	一四九	野瀨力太郎
銀行書翰文例集	伊藤由三郎	二・〇〇	○三四九	銀行問題研究會
本邦新聞の企業形態	東京帝大文學部新聞研究室	一・〇〇	◎一二	良書普及會
若き女性に贈る	河崎なつ	二・一〇	○三七六	教文社
滿洲踏査記念寫眞帖	久保勘三郎	非△		至誠會本部
ソヴエトにおける母と子供の保護	大竹博吉	・八〇	一三五	ナウカ社
年中採れるパノラマ式家庭蔬菜園	永田治郎	一・五〇	一七九	創元社
警視廳史料編纂資料第三類第三編（消防）	警視廳		◎三九九	東京府消防協會
農業補習學校自力の人更生の村	富田文雄	・二〇	◎八三	西ヶ原刊行會
農業補習學校中心更生運動	富田文雄	・二〇	○三五	新興獨逸研究會
農村圖書館經營の手引	乙部泉三郎	三〇	一〇〇	大正堂書店
賣淫論	恩田重信		○三五	恩田重信
日滿健兒工作	三島章道	・五〇	二〇五	東學社
記者の見たまゝ	河野九民	非◎	三〇〇	和歌山商工興信所
人は腹	藤田祐慶	・八〇	○一六八	調和出版社
移住地の建設	永田稠	一・五〇	○三四	日本力行會
都市計畫夜話	飯沼一省	・六〇	○二七四	都市研究會
集金の實際と技巧	中山龍次	非×	一四三	日本放送協會關東支部
特製品紹介第七輯	電氣協會		△九二	電氣協會
神奈川の自動車界	橫濱自動車通信社	・五〇	一二〇	通信社
就職への道	三光社	・五〇	一七九	三光社
フオツシユの言葉	シヤンエルユブ、樋山光四郎		○三八	偕行社
歐米より祖國へ	三富秀夫	・七五	○二八	鐵道時報社
警視廳各府縣各植民地滿洲巡査採用試驗問題概略答案集（學科別）	警察官司獄官講習所		○三〇〇	小石川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
關東廳警察官成功の鍵	有明學人	・八〇	一四一	滿蒙研究會
女子就職の手引	大村八郎	・五〇	一四四	三友社書店
南米ブラジル事情	鵜飼恒一	非◎	八〇	海外興業株式會社
教師日記尋一學期用	城戸幡太郎	一・二〇	◎	小山書店
異國巡禮物語	松平學圓	・三〇	×一四七	學圓會
【四月】				
技術社會人生	宮本武之輔	一・五〇	◎四五五	工業雜誌社
良書百選第三輯	日本圖書館協會	・三〇	◎九三	日本圖書館協會
實際農業講義一號	富民協會		◎	富民協會
實用タイプライター用文字の索引	吉見正雄	・五〇	×一〇〇	啓發社
和洋製菓講義錄第一卷	松田公木	一・〇〇	◎一〇〇	神田菓子學校
ラヂオテキスト春期基礎佛蘭西語	中山龍次		◎六七	日本放送協會
同 基礎獨逸語	同		◎八七	同
同 基礎英語	同		◎七〇	同
電氣科學博覽會誌	廣田正次郎		◎二四八	電氣普及會
昭和年官巡査採用試驗問題及模範解答集	田村英雄	一・五〇	○一八八	帝國教育會出版部
鳥取縣の産業組合	平野藤四郎		◎二九	產業組合中央會鳥取支部
乃木大將遺稿香	玉木正之	一・〇〇	◎	鳥取縣文章院出版部
ラヂオテキスト家庭講座	日本放送協會關西支部	二五		
同滿洲語講座		三〇	◎四冊	關西支部
同家庭講座		二五		
同實用道講座		三五		
技術・社會・人生	宮本武之輔	一・五〇	◎四五五	工業雜誌社
昭和七年大日本帝國港灣統計	內務省土木局	二・〇〇	△三七三	港灣協會
夫婦道	高橋正雄	一・三〇	二七〇	篠山書房
報知講壇	青木武雄	非○	二九〇	報知新聞社
佐世保の今日	長崎縣佐世保市	同◎	三六〇	佐世保市
漫畫は語る上卷	高橋繁二	同○	二四	新聞時報社
商業實務講義五卷	小川菊松	◎	—	誠文堂
金刀比羅宮舞曲圖會	金刀比羅宮社務所第一課	◎	三圖	金刀比羅宮社務所
實際家のメートル法意見	橫山勝鎭	非◎	三二	橫山勝鎭
會議の仕方と要領	大橋太郎	三・〇〇	◎一四二	高踏社

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
藥局制度論	池田清志	一・〇〇	〇 二三八	藥業時報社 神田
滿洲國帝政紀念寫眞帖	荒木利一郎	●七〇	△約一〇〇	大阪每日新聞社 大阪
新聞雜誌書籍出版と經營の實際知識	讀書新報社	●五〇	一〇九	讀書新報社 牛込
非常時に躍る軍部の人物展望	松下芳男	一・二〇	〇 三六八	大道書院 神田
宮中勤務提要	神宮司廳		〇 一二三	神宮司廳三重廳
農業土木事業概況並參考實例	農林省		△ 一二五	農林省 麹町
農村精神講話	實演編纂會	●二五	◎ 三六一	第一出版協會 神田
白糖最近廿五年史	西原雄次郎	非◎	三三〇	大日本製糖株式會社 麹町
クーポン旅館案內	石田善太郎	●一〇	〇 二六	ジヤパン、ツーリスト、ビューロー事務所 神田
現代新聞論	坂口二郎	一・五〇	〇 三六	千倉書房 京橋
【五月】				
函館大火災復興寫眞帳	菅初次	●五〇	◎	菅初次 函館
現代雄辯十講	關末代策	一・〇〇	× 四二九	東邦書院 京橋
職業指導講話	職業紹介事業協會名古屋地方支部		〇 一五二	名古屋地方支部 名古屋
慶應義塾大學醫學部一覽	今井忠	◎	七二	慶應義塾大學醫學部 四谷
映畫俳優術	岡田宗太郎	●七〇	〇 二九	クローズアップ刊行社 芝
巡查復命報告書の作例	肥野淳人	一・〇〇	〇 三四	肥野淳人 兵庫
改熊崎式速記術獨習	森澤紳行	二・七〇	〇 三七八	丸の內出版社 京橋
茶業統計	茶業組合中央會議所	非△	二三	茶業組合中央會議所 芝
八聖殿講演集第一輯	檜垣清人	●五〇	二〇二	日本講演社 赤坂
歷史上より觀たる臨終の心境	澤田順次郎	一・八〇	四九四	平野書房 本鄉
印刷と出版の實際知識	原田正二	一・五〇	一八五	二松堂書店 神田
鄉土を創造せし人々	宮田長四郎	一・〇〇	◎ 二四六	大日本山林會 赤坂
創立十周年紀念誌	茨木カンツリー倶樂部	非△		茨木カンツリー倶樂部 大阪
新話術	片岡重助	一・〇〇	◎ 二八九	社會教育會館 麹町
非常時と出國の銃後に叫ぶ	社會教育會館	●六〇	三〇三	社會教育會館 麹町
新潟市民上卷	新潟市役所		◎ 二六二	新潟市役所 新潟

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
理髮館經營	繁昌虎之卷			
昭和七年人口動態統計	內閣統計局		△ 二七三	內閣統計局 麹町
全國小學校教員御親閱記念帖「ジヤーナリズム講演會」集	森本信次郎		△約二〇〇	皇德奉贊會本部 澁谷
昭和七年工場統計表	藤橋一郎	●二〇	〇 一〇八	新聞之新聞社 神田
第一回ラヂオ調査報告	商工大臣官房	●七〇	△ 八〇〇	東京統計協會 麹町
全國に於ける產業組合の特殊事業	日本放送協會		△ 四五五	日本放送協會同
大阪控訴院管內辯護士大會報告	千葉縣販講聯調查部	●五〇	◎ 八八二	帝國地方行政學會 京橋
茶業統計	石川小市	非◎	一六〇	辯護士大會 大阪
名勝溫泉旅館スタンプ集	茶業組合中央會議所	同△	一三	茶業組合中央會議所 芝
最新通信講習所入所試驗問題及模範解答集	江口次郎	●二〇	二五〇	日本スタンプ協會 日本橋
ラヂオテキスト最新廣告三十講	石田義一	●五〇	〇 一三五	帝國教育會出版部 神田
市區職員服務讀本	廣江恭造	●三〇	△ 四八	JOBK 大阪
Fine mechanical tools catalogue no25	前田賢次	●五〇	◎ 七六	市政人社 神田
名古屋讀書會第一回報告	桐生政次	非◎	四〇	名古屋讀書會 名古屋
社寺名勝寫眞帖	水原信孝	四・〇〇	△	礪波社寺名勝寫眞帖刊行會 富山
ニツポン	ブルノタウト	三・〇〇	◎ 一七六	明治書房 日本橋
大阪放送局沿革史	相良忠道	非◎	三五九	日本放送協會大阪關西支部
御親閱感激錄	福井縣	同◎	三四七	福井縣 福井
新支那讀本	中山耕太郎	●五〇	一四六	讀書社 麹町
【六月】				
國文學に現れたる岩手縣	岩手縣教育會	●三〇	一四〇	岩手縣教育會 岩手
利器工具型錄no8	藤田吉兵衞	一・三〇	◎	吉兵衞商店 京橋
貨幣製造の話	泉友會	●三〇	六〇	泉友會 大阪
伊太利及ポーランドの農事協會組合	產業組合中央會	●四〇	◎ 三一	產業組合中央會 麹町
新潟市民上卷	藤橋一郎	●二〇	一〇三	新聞之新聞社 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
遞信官吏職員獨學受驗任官就職立身法	箕井退造	一・〇〇	〇 二八〇	文憲堂書店 神田
一ヶ年卒業和洋製菓講義錄一卷二號	帝國製菓學校	一・〇〇	◎	帝國製菓學校同
職業指導講話	職業紹介事業協會名古屋地方支部		〇 一五二	名古屋地方支部 名古屋
慶應義塾大學醫學部一覽	今井忠	◎	七二	慶應義塾大學醫學部 四谷
映畫俳優術	岡田宗太郎	●七〇	〇 二九	クローズアップ刊行社 芝
巡查復命報告書の作例	肥野淳人	一・〇〇	〇 三四	肥野淳人 兵庫
改熊崎式速記術獨習	森澤紳行	二・七〇	〇 三七八	丸の內出版社 京橋
茶業統計	茶業組合中央會議所	非△	二三	茶業組合中央會議所 芝
八聖殿講演集第一輯	檜垣清人	●五〇	二〇二	日本講演社 赤坂
歷史上より觀たる臨終の心境	澤田順次郎	一・八〇	四九四	平野書房 本鄉
印刷と出版の實際知識	原田正二	一・五〇	一八五	二松堂書店 神田
鄉土を創造せし人々	宮田長四郎	一・〇〇	◎ 二四六	大日本山林會 赤坂
創立十周年紀念誌	茨木カンツリー倶樂部	非△		茨木カンツリー倶樂部 大阪
新話術	片岡重助	一・〇〇	◎ 二八九	社會教育會館 麹町
非常時と出國の銃後に叫ぶ	社會教育會館	●六〇	三〇三	社會教育會館 麹町
新潟市民上卷	新潟市役所		◎ 二六二	新潟市役所 新潟
明治專門學校開校二十五周年記念論文摘要集	明治專門學校	非△	三二三	明治專門學校 小倉
雜賀貞次郎翁精神作興會記念講演集	雜賀貞次郎	同◎	一八六	紀南の溫泉社 和歌山
白濱溫泉叢書	湯崎溫泉叢書刊行會	●一〇	一三八	東京講演會出版部 日本橋
【六月】				
國文學に現れたる岩手縣	岩手縣教育會	●三〇	一四〇	岩手縣教育會 岩手
利器工具型錄no8	藤田吉兵衞商店	一・三〇	◎	吉兵衞商店 京橋
貨幣製造の話	泉友會	●三〇	六〇	泉友會 大阪
伊太利及ポーランドの農事協會組合	產業組合中央會	●四〇	◎ 三一	產業組合中央會 麹町
新潟市民上卷	藤橋一郎	●二〇	一〇三	新聞之新聞社 神田
新聞之新聞社創業拾一周記念出版講演會集	新聞之新聞社	●五〇	三〇四	新聞之新聞社 神田
新聞雜誌書籍出版と經營の實際知識	讀書新報社	●五〇	一〇九	讀書新報社 牛込
非常時に躍る軍部の人物展望	松下芳男	一・二〇	三六八	大道書院 神田
宮中勤務提要	神宮司廳		〇 一二三	神宮司廳三重廳
農業土木事業概況並參考實例	農林省		△ 一二五	農林省 麹町
農村精神講話	實演編纂會	●二五	◎ 三六一	第一出版協會 神田
白糖最近廿五年史	西原雄次郎	非◎	三三〇	大日本製糖株式會社 麹町
クーポン旅館案內	石田善太郎	●一〇	二六	ジヤパン、ツーリスト、ビューロー事務所 神田
現代新聞論	坂口二郎	一・五〇	三六	千倉書房 京橋
【五月】				
函館大火災復興寫眞帳	菅初次	●五〇	◎	菅初次 函館
現代雄辯十講	關末代策	一・〇〇	× 四二九	東邦書院 京橋
職業指導講話	職業紹介事業協會名古屋地方支部		〇 一五二	名古屋地方支部 名古屋
慶應義塾大學醫學部一覽	今井忠	◎	七二	慶應義塾大學醫學部 四谷
映畫俳優術	岡田宗太郎	●七〇	〇 二九	クローズアップ刊行社 芝
巡查復命報告書の作例	肥野淳人	一・〇〇	〇 三四	肥野淳人 兵庫
改熊崎式速記術獨習	森澤紳行	二・七〇	〇 三七八	丸の內出版社 京橋
茶業統計	茶業組合中央會議所	非△	二三	茶業組合中央會議所 芝
八聖殿講演集第一輯	檜垣清人	●五〇	二〇二	日本講演社 赤坂
歷史上より觀たる臨終の心境	澤田順次郎	一・八〇	四九四	平野書房 本鄉
印刷と出版の實際知識	原田正二	一・五〇	一八五	二松堂書店 神田
鄉土を創造せし人々	宮田長四郎	一・〇〇	◎ 二四六	大日本山林會 赤坂
創立十周年紀念誌	茨木カンツリー倶樂部	非△		茨木カンツリー倶樂部 大阪
新話術	片岡重助	一・〇〇	◎ 二八九	社會教育會館 麹町
非常時と出國の銃後に叫ぶ	社會教育會館	●六〇	三〇三	社會教育會館 麹町
新潟市民上卷	新潟市役所		◎ 二六二	新潟市役所 新潟

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
滿蒙獵奇祕話	金子泰次	一・八〇	四三	宏元社 大阪
雄辯と話術	大谷內越山	一・五〇	三八	文獻堂書店 日本橋
大阪新人物語	西田裕臣	非	◎三七五	夕刊大阪新聞社 大阪
放送講演集 第八輯	熊本中央放送局	五〇	三二〇	中央放送局 熊本
昭和八年の國史學會	代々本會		△	代々本會 澁谷
保險外務員公認登錄月報九年一號	保險向上協會	二・八〇	〇	保險向上協會 芝
滿洲國の近情と歐米視察座談會	道路研究會	二〇	△二四	道路研究會同
福山水害誌	濱本鶴賓	二・〇〇	◎二九二	福山水害誌刊行會 福山
舜海悔懺抄	清谷閑子	一・三〇	二八二	大雄閣 本郷
滿洲產業建設學徒研究團報告第二篇 講演集	久保勘三郎	非	◎四六四	至誠會本部 麴町
日系市民を語るアメリカ生れの日本人	四至本八郎	一・六〇	一八〇	章華社 目黑
書契淵源第一帙下	中島竦	五・〇〇	◎三冊 帙入	文求堂書店 本郷
南支南洋研究調查報告摘錄	白仁武	非	◎一九二	柳生南洋記念財團 麴町
男子の面目	中崎辰九郎	五〇	二六	興國統盟出版部 同
米國新聞史論	原田棟一郎	三・〇〇	◎三四四	立命館出版部 京橋
全國青年團基本調查	熊谷辰治郎	二・〇〇	△二七二	日本青年館 四谷
佛蘭西農村物語	池本喜三夫	二・八〇	約五〇〇	刀江書院 神田
靜岡縣工場名簿	大上仁市		◎三三五	靜岡縣工業懇談會 靜岡
昭和十年高島曆	山口凌雲	一・〇〇	◎一七六	高島派易書出版總本部 神榮
死因統計	內閣統計局		約△五〇〇	內閣統計局 麴町
受驗前の準備と巡查より警部への近道	相澤觀藏	非	〇一〇九	受取の指針社 山口
新飲酒論	穗坂興明譯 H・E・バーンス著	四〇	一一〇	小林又七本店 麴町
調查月報（六月）	日本興業銀行調查課		約◎二〇〇	日本興業銀行同調查課
營業肖像寫眞入門	ボビー・ジョーンズ 近藤彌一譯	二・五〇	三六一	黎明社
フエアウエイの彼方へ	成田隆吉	一・八〇	二四一	光大社 板橋
會議の仕方	勝泉外吉	一・五〇	×一六〇	香風閣書房 神田
東鄉元帥記念寫眞帖	東鄉元帥敬慕會	七〇	約△一〇〇	東鄉元帥同敬慕會
大下關港事務必携	開港擴築期成會		△一九三	擴築期成會 山口
修養講話第八集	上野陽一	一・〇〇	×二六八	同文館 神田
	日本書籍株式會社	非	〇三四	日本書籍株式會社 小石川

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
名古屋市第十四回統計書	名古屋市		◎	愛知
靈山に攀る	J・S・ケナード	三五〇	八七	敎文館 京橋
チラシ廣告の作り方	長岡逸郎	五〇	一〇三	同文館 神田
Hally wood	小野金次郎	一・〇〇	△	三笠書房 淀橋
都市計畫に於ける最近の進歩第二卷	五十嵐醇三		△三一〇 約	コロナ社 小石川
榮光錄	德山國三郎		二〇〇〇 △一〇〇	福井新聞社 福井
近世名將言行錄 一卷	小川多一郎	一・五〇	〇五六	吉川弘文館 京橋
大阪商船株式會社五十年史	神田外茂夫		非△九〇〇 約	神田外茂夫 大阪
在鄉海軍士官名簿	海軍有終會	五〇	×四五九	海軍有終會 芝
生命保險の約款內容と保險料表	後藤重義	一・五〇	×三三三	保險の友社 赤坂
東京市電氣研究所調查報告8	東京市電氣研究所		△一四〇	東京市電氣研究所 麴町
昭和八年下期本邦事業成績分析	三菱經濟研究所	一・〇〇	△	三菱經濟研究所 同
碧海郡農村全貌	岩槻信次	一・五〇	△	加藤寫眞場 愛知
浴風園調查研究紀要十一輯	浴風會	非	◎一七八	浴風會 杉並
第四十九回日本帝國統計摘要 【七月】	內閣統計局	三・五〇	△一六一	東京統計協會 京橋
昭和八年警視廳統計一班	警視廳		◎一六四	警視廳 麴町
競馬法實施十周年記念全國馬匹博覽會事務報告	大木操		△二五〇	全國馬匹博覽會 芝
大日本牛乳史	十河一三		◎八九二	牛乳新聞社 豐島
地方競馬登錄馬名簿上卷	帝國馬匹協會		◎三八四	帝國馬匹協會 麴町
京都酒醬油業者名簿	伊藤芳之助		非〇二九	醬油新聞社 京都
日本人口密度圖	人口問題研究會	二・五〇	△一〇〇	刀江書院 神田
三宅隆人			◎	帝國馬匹協會 芝
正平版論語文研究	長田富作			
警察作文	松華堂	一・〇〇	×三五〇	松華堂 神田
昭和の美談	坂本太郎	一・〇〇	〇九三	日本主義社 中野
冷凍統計	栗良馬	五・〇〇	△三七五	日本冷凍協會 京橋
和和に輝く	原靜村	非	〇一〇七	南海新聞社 大阪
瀨戶內海鹽飽海賊史	眞木信夫	三・八〇	◎四二四	香川縣敎育圖書株式會社 香川
國敎庭訓	江藤惣六	三〇	二三四	大日本守國會 愛知
日本盲人史	中山太郎	四・五〇	◎四五三	昭和書房 神田

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
1934 Offer and Acceptance Code	高屋隆雄		△五一〇	伊藤忠商事株式會社 大阪
自動車で一萬五千哩	弘世巖		○一八六	弘世巖 兵庫
競馬法實施十週年記念 全國馬匹博覽會事務報告	大木操 大日本聯合		△三〇〇	全國馬匹博覽會 芝
昭和六年度火災統計表	火災保險協會		△	火災保險協會 麹町
產業上に於ける愛知縣の地位	山村敏行		◎四三三	愛知縣教育會 愛知
君が代と萬歲	和田信二郎	一・八〇	◎三四四	光風館書店 牛込
野村先生遺稿	白崎良彌	非◎		光丘文庫 山形
化粧品藥雜貨全國業界電話名簿	佐野溫玉	三・〇〇	△	神奈川縣化粧品雜貨商報社 神奈川
一業俱樂部綜合型錄	一業俱樂部	非	△	一業俱樂部 赤坂
第一次滿蒙學術調査研究團報告第二部第一編	德永重康	一・五〇	△一四六	岩波書店 神田
皇太子殿下御降誕記念畫報	丸の內倶樂部 田村昊	三・〇〇	△八二	丸ノ內クラブ 麹町
二十五周年祝賀會誌	大日本製糖株式會社	非	◎一〇八	大日本製糖同株式會社
南日恒太郎遺稿と追憶	田部隆次		◎二八三	田部隆次 淀橋
競走馬の記錄	岩崎四郎	一・〇〇	×三〇〇	黎明社 芝

【九 月】

江戸繪から書物まで	朝野蝸牛	非	○六六	朝野文三郎 豐島
昭和在米神奈川縣人發展	露木惣藏	三・〇〇	◎二四九	在米神奈川縣人會 神奈川
官公吏・敎職員必携	宮越卓	一・九〇	○五〇三	盛義堂書店 神田
日滿內臺間使用電話番號簿	國際電話株式會社	一・〇〇	◎五二五	國際電話株式會社 麹町
近代村落の研究	小野武夫	三・七〇	四三三	時潮社 芝
感明錄明魂	蓮沼門三	一・一〇	○四一〇	實業之日本社 京橋
一九三五年の嵐を前に狂瀾何をか擊つ	後藤蒼洋	一・〇〇	○二五五	支那事情研究會 麹町
ユダヤ人を語る	霜島武夫	一・四〇	○一一〇	新報社 中野
建武中興六百年記念會事業報告	櫻羽正友	非	◎三七二	建武中興六百年記念會 澁谷
闘東往還記	闘靖		○七五	中村竹四郎 京都
名士講演集後編	澤有三郎	一・〇〇	○二九二	專賣協會 麹町
祝辭弔祭挨拶の急所	江藤眞城	一・六〇	○二六四	日本圖書出版社 神田
昭和七年人口動態統計記述編	內閣統計局	七〇	◎一四六	東京統計協會 京橋
實刑を受けた人第九輯	山田武雄	非	◎一九〇	山田武雄 新潟
久保勘三郎	同		◎四六四	至誠會本部 麹町
新里貫一	米貨	五仙	○一七五	新報社 中野
滿洲移民の道	鎌田澤一郎	一・二〇	○二六四	千倉書房 京橋
安井笛二		一・二〇	○三四二	九之內出版社 麹町
燃料鑛油輸入許可申請事務提要第一輯	鎌田眞一	非	◎三八三	鎌田眞一 廣島
昭和七年九月昭和八年八月家計調査報告	內閣統計局	一・三〇	△一四〇	東京統計協會 京橋
花園兼定		一・五〇	○三九九	四條書房 神田
山本實		一・〇〇	○六三	農藝社 中野
井上紅梅		三・〇〇	三三	東亞研究會 豐島
杉本宇太郎		三〇	×一八七	文泉堂 大阪
橫濱市第二十回統計書	橫濱市		◎	橫濱市 神奈川
昭和九年春季競馬成績表	三宅隆人		◎	帝國競馬協會 牛込
昭和七年人口動態統計記述編	內閣統計局	七〇	◎一四六	東京統計協會 京橋
實刑を受けた人第九輯	山田武雄	非	◎一九〇	山田武雄 新潟
久保勘三郎	同		◎四六四	至誠會本部 麹町
新里貫一	米貨	五仙	○一七五	新報社 中野
滿洲移民の道	鎌田澤一郎	一・二〇	○二六四	千倉書房 京橋
安井笛二		一・二〇	○三四二	九之內出版社 麹町
燃料鑛油輸入許可申請事務提要第一輯	鎌田眞一	非	◎三八三	鎌田眞一 廣島
昭和七年九月昭和八年八月家計調査報告	內閣統計局	一・三〇	△一四〇	東京統計協會 京橋
異人の言葉	花園兼定	一・五〇	○三九九	四條書房 神田
世界ギャング行狀記	山本實	一・〇〇	○六三	農藝社 中野
上海の貧民相	井上紅梅	三・〇〇	三三	東亞研究會 豐島
近畿線日夜店一覽	杉本宇太郎	三〇	×一八七	文泉堂 大阪
橫濱市第二十回統計書	橫濱市		◎	橫濱市 神奈川
昭和九年春季競馬成績表	三宅隆人		◎	帝國競馬協會 牛込

【八 月】

吃音はなほる	石井漠	一・〇〇	○二五六	モナス 小石川
昭和九年春季競馬成績書	三宅隆人		◎	帝國競馬協會 牛込
競走馬の記錄	岩崎四郎	一・〇〇	×三〇〇	黎明社 芝

【九 月】

江戸繪から書物まで	朝野蝸牛	非	○六六	朝野文三郎 豐島
昭和在米神奈川縣人發展	露木惣藏	三・〇〇	◎二四九	在米神奈川縣人會 神奈川
官公吏・敎職員必携	宮越卓	一・九〇	○五〇三	盛義堂書店 神田
日滿內臺間使用電話番號簿	國際電話株式會社	一・〇〇	◎五二五	國際電話株式會社 麹町
近代村落の研究	小野武夫	三・七〇	四三三	時潮社 芝
感明錄明魂	蓮沼門三	一・一〇	○四一〇	實業之日本社 京橋
一九三五年の嵐を前に狂瀾何をか擊つ	後藤蒼洋	一・〇〇	○二五五	支那事情研究會 麹町
ユダヤ人を語る	霜島武夫	一・四〇	○一一〇	新報社 中野
建武中興六百年記念會事業報告	櫻羽正友	非	◎三七二	建武中興六百年記念會 澁谷
闘東往還記	闘靖		○七五	中村竹四郎 京都
名士講演集後編	澤有三郎	一・〇〇	○二九二	專賣協會 麹町
祝辭弔祭挨拶の急所	江藤眞城	一・六〇	○二六四	日本圖書出版社 神田
昭和十年略本曆	神宮神部署		○四一	神宮神部署 三重
昭和十年曆	同		△一三一	同
國の光	野崎末吉	非	◎一七四	大日本國旗會 下谷
竹の書翰集	竹田能村		◎四八六	帝國地方行政學會 京橋
昭和十年略本曆	神宮神部署		○四一	神宮神部署 三重
昭和十年曆	同		△一三一	同

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
大乘院寺社雜事記九	辻善之助	◎	五〇三	三教書院 中野
掏摸賭博	尾佐竹猛	一・五〇	二六〇	犯罪科學會 神田
岡山風水害史	小林健二	△		中國聯盟出版部 岡山
苦學就職立身案内	濱岡次男	・五〇	一六五	東京國民書院 神田
昭和八年震災資料	岩手縣教育會	非◎	二三〇	岩手縣教育會 岩手
小學卒業立身案内	小林喬	・五〇	一九〇	帝國教育會出版部 神田
電界インデックス	電氣聯合通信社	一・五〇	◎ 二三四	電氣聯合社 麴町
長野縣市町村提要	飯沼務	非◎		文龍館 長野
海外博覽會本邦參同資料	永山定富	同◎	一三八	博覽會俱樂部 麴町
寶塚	平井房人	一・五〇	◎ 二四二	啓方閣 四谷
東京府齒科醫會會員必携	酒井揆一	非×	三一六	齒科資料澁谷
【十一月】				
增訂農人形の研究	大井徹翁	一・八〇	二七〇	六盟館 日本橋
殺人と性的犯罪「改訂版」	荒木治義	一・五〇	一五六	犯罪科學書刊行會 神田
吉田彌平 紫瀾存稿		非◎	三七	大江安之介翁小石川 古稀祝賀會

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
人を說く法	上野陽一	一・五〇	三五二	千倉書房 京橋
探偵實話苦心談	橋口幸村	一・〇〇	二六四	田中書店 宮崎
東京府下營業用石炭コークス需要調査	松田三郎	非△	七七九	東京石炭同業組合 京橋
第一回全ソ大會報告	渡邊順三	・五〇	二六二	ナウカ社 神田
高松高等商業學校開校十周年記念論文集	久川武三	二・〇〇	◎ 五六六	商工經濟研究室 香川
第十八回國際勞働總會より歸りて	秋山斧助		○ 六八	全國産業團體聯合會事務局 麴町
先賢逸話美談	小瀧淳	二・〇〇	○ 四七〇	厚生閣書店 同
滿洲國職業別商工者名簿	矢野省三	一〇・八	◎一〇八二	日滿商報社 同
農村理事負債整理必携	滋賀縣	非◎	四三	滋賀縣 滋賀
古物百般鑑定秘談	伊藤作次郎	三・〇〇	○ 四三六	菊作堂 本郷
遠藤先生華甲壽記念論文集	高柳忠二	五・〇〇	◎ 七三六	遠藤隆吉博士還曆記念會 豐島
富高學園生活の思出	吉田貞信	非◎	二三四	吉田貞信 富山
生の慾望	森田正馬	二・五〇	○ 四四四	人文書院 京都
消防官試驗問題集	日本消防新聞社	・七五	○ 一七八	大日本消防學會 牛込
世味一臠	江藤林太郎	非◎		江藤林太郎 鎌岡

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
傷痍軍人成功美談集	陸軍大臣官房	・三五	○ 四二三	僧行社 麴町
東京市小學校就職相談	千葉春雄	一・〇〇	○ 一三二	東宛書房 同
學生と就職の實際	就職問題研究會	・九〇	○ 三一〇	東京實業社 牛込
官廳銀行會社就職試驗問題集昭和九年版	新知社	一・三〇	○ 三一四	新知社 麴町
日滿商工會議所名簿	內尾直繁	非○	一四八	人事興信所出版部 同
私のアルバム	水ノ江瀧子	二・〇〇	△	時事新報社 同
東京市新特別稅解說	恩河朝健	・六〇	○ 一三三	東京記帳能率研究會 品川
社交用電報文例集	東京中央電信局	非○	一二六	東京中央局電信局 麴町
長岡哲三		△	八四	日本中央會 同
野島一郎		◎		岡倉書房 神田
【十二月】				
第二回汎太平洋佛教青年會大會記念本邦開拓者の苦心	辻村英三	三・五〇	△	佛教寫眞通信社 芝
活版	津田伊三郎	非○	二一〇	津田三省堂 愛知
さすらひ十五年 前編	稻村青圃	三・二〇	○ 六二六	更生社出版部 大阪
江戸獵奇犯罪考	富岡直文	非○	九七	古今稀書刊行會 四谷
京阪神職業別電話名簿	井村雅宥	六・〇〇	△	電話名簿編纂所 大阪
新前東北地方刊行物解題	小倉博		△	齊藤報恩會 宮城

書名	著譯者	定價	形體頁數	發行所
覺王錄 全	高木仙藏	非△	七六	高木仙藏 四谷
保福秘範	中尾藏之助	同◎		中尾足軒書屋 茨城
書類による執能率增進法	松本俊藏	一・五〇	◎ 二三三	新經營社 京橋
大正の赤子	鷲見剛亮	非◎	四七四	日本赤子會 赤坂
桑田熊藏遺稿集	桑田一夫	同◎	八五二	桑田一夫 本郷
一九三三年市俄古進步一世紀萬國博覽會出品協會事務報告	河原茂太郎	同◎	四六八	博覽會出品協會 麴町
桑田熊藏遺稿集	小澤光旨	三・五〇	◎ 七六六	大日本活動寫眞協會 同
大滿洲國建國紀念寫眞帖	山崎鋆一郎	非△		和歌山
滿洲踏查記念寫眞帖	久保勘三郎	同△		至誠會本部 麴町
日本佛教社會事業史	淺野研眞	二・〇〇	◎ 二六〇	凡人社 本郷
Annual Report of the Work No 10	小倉博		△ 七六〇	齊藤報恩會 宮城
カクテール石語	田村敬男	一・二〇	○ 四六八	政經書院 京都
第一輯	東洋英和女學院	二・〇〇	◎ 三六〇	東洋英和女學院 麻布
五十年史	群馬縣師範學校	◎	三六四	煥手堂 群馬
東洋英和女學校第一輯	清水狂風	二・〇〇	○ 一八四	則天社 杉並
新らしい記憶法の祕訣と頭の働かせ方	三林亮太郎	一・八〇	◎ 一九八	岡倉書房 神田
松竹スウベニール	電氣計器東京試驗所			電氣計器東京試驗所 芝

出版年鑑輯錄圖書統計表

皇室……三六　辭典・便覽……五二五　農業・園藝……二〇八
神書……四六　外國語……四二六　軍事……一六九
宗教……四三二　歷史・傳記……六七八　美術……五八九
哲學……三七八　地理・地圖……二三〇　音樂……二三七
教育……四七八　法律……四六四　運動……七五
教育資料……三八四　政治……二八五　娛樂……三三〇
教育問題集……一七一　經濟……四四三　家政婦人讀物……二九五
受驗參考書……三六五　社會……三〇九　叢書……二九四
教科書……六三六　數學……三〇　全集……八五七
少年少女讀物……四一〇　理學……三九一　講座……一、〇八八
文學……一、三六　醫學・衞生……三三五　雜書……三一三
詩歌・俳句……二五一　商業……六一
小說……三三〇　交通……二五〇
語學……二四六　工業・工藝……二〇七

計　一五、〇一〇

定價五拾錢

昭和拾年三月廿五日印刷
昭和拾年三月廿九日發行

東京市神田區駿河臺一丁目二番地
東京書籍商組合

編輯者
發行者　東京市蒲田區出雲町一〇一番地　小林善八

印刷者　東京市蒲田區出雲町一〇一番地　株式會社三省堂蒲田工場　代表者　龜井豐治

東京市神田區駿河臺一丁目二番地
發行所　東京書籍商組合事務所
電話神田八五四番
振替東京三一〇〇三番

東京市神田區神保町一丁目廿三番地
發賣所　東都書籍株式會社
振替東京九三九〇番
電話神田(25)九二九番・七一二二番

增鏡解釋　塚本哲三著　菊判六二〇頁　價三・五〇　〒・二二

通觀 增鏡讀本　同　四六判一八〇頁　價・六〇　〒・〇八

常用語彙 最新字典　同編　三五判八六〇頁　特價一・八〇　〒・〇六

新訂 俳畫講座　俳畫講座刊行會　畫帖解說　特價七・五〇　〒・三〇

釣狂五十年　松岡文翁　正篇一・〇〇　續篇・九〇　〒・〇六

改訂	幾何學考へ方 初步	藤森良藏	價	〒一・一〇	・〇六		
四訂	幾何學考へ方	同	正	一・二〇	各〇六		
四訂	國文考へ方	塚本哲三	價	一・三〇	〒・〇六		
四訂	漢文考へ方	同	價	一・三〇	〒・〇六		
	算術學力增進法	松岡文太郎	價	二・〇〇	〒・一二		
	幾何學研究と受驗新法	同	價	二・〇〇	〒・一二		
	幾何學軌跡作圖 解法吟味	佐久間謙	價	・八〇	〒・〇六		
	代數因子分解活法	松岡文太郎	價	・六〇	〒・〇六		
	省略算	金澤卯一	價	・六〇	〒・〇四		

東京三日本橋通一丁目　青野文魁堂　振替東京(24)一五三　電話二八〇九

最新刊

聖德太子古憲法明辨

鼓城松尾清明著

闇黑より光明へ現はれたる貴重の珍書！

明治の憲法は律法の憲法にして、推古天皇の勅五憲法は精神憲法なり。五憲法は天地人三徳の大國聖聖德太子の考作し給ふ所なり。現今思想惡化の時に際し政治家を正す者は政家憲法なり、教育の方針を立つる者は儒士憲法なり。宗教家を律する者は釋民憲法なり又神社崇敬の規律を定めたるは神職憲法にして日本國民上下一般精神的に嚴守すべきものは所謂十七條の通蒙憲法なり。已上五憲法は德川幕府の忌避にふれ久しく絶版せるを遺憾とし著者之を雪冤し明辨し解釋したる得易からざる珍本也

菊版函入 定價參圓
美本全一册 送料 拾八錢

弓道教本（改訂版）

大日本武德會弓道教士六段 德武森佐閑
大日本武德會弓道四段 長野縣伊那高等女學校長 春原平八郎編述

初めて弓を手にして基本練習より正式に弓道を修めんとする者の指導書とし、又審査試験の受験用の基本的參考書として枠を集めて項目體に記述し、記憶の便と答案の形式とを兼ね備へ、安價にして極めて要領を得た良參考書で、中等學校・專門學校の教科書としても適當である。巻末に武德會の試験問題の分類を掲げて受験者の便をも計り、新大日本弓道教本をも添付してある點を特色とする。

ポケット型——定價金貳拾五錢
美本——送料金四錢

テストペーパーインケミストリー

新四六版 洋裝 定價五拾錢

本書は大學へ入學準備中の學生諸君の化學學習の力試しの便となるのみでなく、化學の實力を養はるゝ一助にもと思ひこれまで官立大學の入學試験に課せられた化學の問題を集め之を分類したもので、大學入學の準備書として最も適當なものである。

合資會社 六盟館
東京市日本橋區本町四丁目二番地
電話茅場町六三四八番
振替東京一二五五〇番

【七版發行】

子供服の時代化

東京女子高等師範學校教授 成田順先生著

本書は現代我國に於ける子供の洋裝研究に對する大指針であり、最大權威であります。從つて其の内容も著者獨創にかゝるもの多く說明また懇切平易にして、圖版の鮮明なる他に其の比を見ないのであります。しかも製本は堅牢にして優美此上なく、見て美くしく、讀んで解し易く、學校の教科書となり、又學生の教科書としても、令孃の嫁入文庫としても、それ〳〵至寶のものと信じます。子供服の最新の流行と其の仕立方のコツを知りたい方は速に本書をお求め下さい。

總布製函入美本四六倍判約六〇〇頁
石版數葉其他圖版豐富

定價金四圓八十錢
送料金廿二錢

十七版發行 五版發行

洋裁學習書

ファッションスケッチ

全一冊 總布製函入美本
定價金一圓四十錢
菊判二七〇頁
送料十四錢

全一冊 石版三十九葉袋入美裝
定價金六十錢
送料金四錢

東京市神田區三ノ一五 大成書院 振替東京一八三五 電話神田二七〇九 二五番

浪六先生新著（最新版）

やぶれ傘

村上浪六先生新版

四六版總クロース製本
箱入頗美本九百五十頁

定價金一圓八十錢
送料金廿錢

俠客

四六版總クロース製本
箱入頗美本六百八十頁

定價金一圓六十錢
送料金貳拾錢

發行元　東京市日本橋區通三丁目五番地　電話日本橋四八六番
　　明文館書店　東京替振五四五四番

九四二

記念寫眞帖

寫眞アルバム

新年繪葉書

名所繪葉書

記念繪葉書

寫眞燒付と引伸

◎御申越次第見積致します

卒業記念、團體記念、組合記念、旅行記念等の記念帖調製

手札形より四ッ切形迄特製、上製、並製等其の他別誂もの調製

年賀用繪葉書と文字はがき毎年二百餘種發行好評にして年五百萬枚以上の賣行

原色版、コロタイプ刷二色刷其の他の印刷

落成記念、開校記念、祝賀記念等の繪葉書印刷引受

手札形ボスト形燒付四ッ切平均全紙等引伸引受

東京市下谷區仲御徒町四丁目拾番地

石川松聲堂

電話下谷六七一五番
振替東京八六四五番

九四三

農學博士 稻垣乙丙先生
工藤齋先生 共編

農家寶典

▼新刊▲

三六判洋裝全一冊
六號活字三段組
本文四五〇餘頁
定價金一圓五十錢
送料 八錢

片山和洋著 熊太郎四季花卉園藝の經營	價二・八〇 送・一四	佐々木實著 鐵夫驗 菊の接木栽培法	價一・二〇 送・〇八	木暮最著 藤一郎新 椎茸栽培法	價一・〇〇 送・〇八
工藤齋著 わかりやすい 米作原理の話	價・五〇 送・〇二	河村日著 九淵本 農業革新論	價二・二〇 送・一四	群馬植林奬勵會 立木材木 石數尺〆早わかり	價一・五〇 送・〇八
山井三著 映 乳牛の經營	價三・八〇 送・三三	池田技師著 搾乳衞生	價一・二〇 送・〇八	木暮最著 璟吉新 産牛講話	價二・〇〇 送・一〇〇
高山徹著 最新 養豚全書	價二・〇〇 送・一〇〇	石田耕司著 實驗 山羊	價二・五〇 送・一〇〇	埼野惠著 佐最新 畜産製造論	價四・八〇 送・三三

發行所 有誠堂書店

振替東京七〇一五九番
東京市京橋區京橋三ノ六
（電話京橋一〇五五番）

◇增訂改版出來愈好評◇

第六十五版

實驗研究 幾何のあたま

石野勝五郎先生著

四六版美本 紙數五一八頁 定價金壹圓五拾錢 送料拾錢

本書は先づ證明は如何なる順序方法によるべきかを解剖して假設終結の聯絡を辿り補助線の引き方を考究して圖形の移動に及び、定理間の關係を詳說して幾何全體に亘る要項を論じ、更に特殊問題の一節を設けて其證明の方法を研究して軌跡に於ては定義と證明の方法とを詳說し、進んで作圖への應用を示し、作圖に於ては先づ作圖總說を述べ、作圖の方法による分類と圖形の分類との下に各種の場合を說明した。故に本書を一讀すれば百パーセントの自信の下に應試出來る。

第七十五版

實驗研究 代數のあたま

四六版美本 紙數五六八頁 定價金壹圓六拾錢 送料拾錢

本書は單に例題を揭げて解法の方針と解答とを示したのみではなく基礎根柢を徹底的に統一的に說明して、然る後に精選したる基礎問題重要問題に進んだ。故に近來新傾向の試驗問題の精神は悉く本書に包括されて居る譯である。又本書が新機軸を出したる個所は枚擧に遑がない。尙方程式應用問題は多くの學校で出題して居る故其說明は懇切周到を極め、將來益々加味せらるべき不定方程式も態々一節を設け、更に極大極小を論ずるに函數と其「グラフ」に出發して其觀念の徹底に努めた近來の好著。

實驗研究 三角のあたま

奈良善雄先生 最近の快著出づ!!

四六版假綴美本三〇〇頁 定價金壹圓貳拾錢 送料金六錢

（增訂 十八版）

本書はあらゆる基礎問題の上に入試問題の萃を集め、能率的學習法に立脚して仕譯し、一々解法の着眼點を指摘したのみならず、全問題の解答を別冊として彼此對照に便ならしめてある。爲めに本書は初めて三角法を學ぶ學生には絶好の豫習書であると共に、受驗準備者の無二の好伴侶である。

東京神田神保町一丁目 振替東京六七九四九番
有精堂出版部
（內容見本 圖書目錄進呈）

最新寫眞大講座

アルス

會員大募集

これぞ待望の燦然たる豪華版！
全十六卷・會員のみに頒ち分賣せず。各卷總アート紙
說明寫眞版無數
申込金不要
毎月會費貳圓（送料十四錢）
昭和十年一月ヨリ
毎月一卷宛刊行
第一回配本
「撮影の實際」
御申込は即刻！

全十六卷の偉容

現代の寫眞術……高桑勝雄
寫眞器及材料の解說……鈴木八郎
暗室の作り方……吉川遠男
撮影禁止區域解說……勝田康雄
寫眞レンズの知識……林一彰
實用寫眞化學……岡内彰
撮影の實際……佐和九郎
風景寫眞の作り方……永田一脩
密着印畫法……野田勝
ゴム印畫法……横井葵男
プロモイル印畫法……加藤寫石
カーボン印畫法……三國庄次郎
印畫調色法……安河内治一郎
印畫彩色法……三浦貞吉
引伸印畫法……下岡德二
整色及赤外寫眞術……飯田正雄
小型カメラ……長濱謙介
新興寫眞の知識……森堀芳江
商業寫眞の作り方……金丸重太郎
小型映畫の寫し方……吉村額三
處方箋及藥品解說……西川得三郎
人物寫眞の寫し方……安河内治一郎
夜景の寫し方……三浦貞吉
スケツチ寫眞の撮り方……寺岡德二
舞臺寫眞の撮り方……堀野正雄
スポーツ撮影の要領……島田謙介
生態寫眞及山岳の寫し方……篠本伯郎
雪景及山岳の寫し方……庄川得三郎
航空寫眞の寫し方……濱長慶三
建造物の撮影法……渡邊義雄
天然色寫眞術……柏茂樹
復寫の祕訣……光村利藻
詳解寫眞百科辭典……カメラ編輯部

徹底精緻・實技本位！
全部新稿・各卷讀切！

東京神田神保町三
電話九段二一七五
アルス

內容見本送呈

アルス寫眞書一覽

雜誌 寫眞雜誌 **カメラ** 高桑勝雄主幹 ¥0.80 〒25

雜誌 寫眞雜誌 **月刊ライカ** 堀江宏主幹 ¥0.60 〒2

正則寫眞術 佐和九郎著 ¥1.20 〒10

寫眞のうつし方 三宅克己著 ¥1.80 〒10

密着と引伸 佐和九郎著 ¥2.50 〒14

寫眞隨筆 **籠の中より** 三宅克己著 ¥1.80 〒12

現像の實際 佐和九郎著 ¥2.80 〒14

私の寫眞 三宅克己著 ¥1.80 〒10

露出の祕訣 佐和九郎著 ¥2.50 〒14

趣味の寫眞術 三宅克己著 ¥1.50 〒8

整色寫眞の研究 佐和九郎著 ¥2.00 〒12

寫眞の新技法 宇高久敬著 ¥1.80 〒10

へ米歐て出さげ器寫眞寫 三宅克己著 ¥1.80 〒14

寫眞の構圖 細田靜志著 ¥1.80 〒10

フィルム寫眞術 高桑勝雄著 ¥2.00 〒12

引伸寫眞術 中島謙吉著 ¥1.50 〒8

寫眞術五十講 高桑勝雄著 ¥1.50 〒6

藝術寫眞の知識 中島謙吉著 ¥2.00 〒12

寫眞問答 高桑勝雄著 ¥1.50 〒6

寫眞術の第一步 吉川遠男著 ¥1.00 〒6

原板の手入 南實著 ¥1.50 〒6

パテーの自家現像 吉川遠男著 ¥1.00 〒6

人物寫眞のうつし方 勝田康雄著 ¥1.50 〒6

寫眞の失敗と其原因 鈴木八郎著 ¥1.50 〒6

寫眞百科大辭典 中戸川秀一著 ¥15.00 〒33

寫眞處方集 鈴木八郎著 ¥2.00 〒12

山嶽寫眞の研究 小島曉人著 ¥2.00 〒12

整色寫眞のうつし方 鈴木八郎著 ¥2.00 〒10

東京市神田區神保町三丁目
電話九段二一七五・二一七六
振替東京二四八八八番
アルス